

---

---

蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画  
(第10期)策定のための実態調査結果報告書

---

---

令和8年3月

蕨 市



# 目 次

<b>I. 調査の概要</b> .....	1
調査の概要①(介護予防ニーズ調査・在宅介護実態調査) .....	3
調査の概要②(在宅生活改善調査) .....	4
<b>II. 介護予防ニーズ調査結果</b> .....	5
記入者 調査票を記入されたのはどなたですか。 .....	7
問1 あなたのご家族や生活状況について .....	8
問1(1) 家族構成をお教えてください .....	8
問1(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか .....	9
問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか .....	10
問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか .....	11
問1(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか .....	12
問1(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか .....	13
問2 からだを動かすことについて .....	14
問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか .....	14
問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか .....	14
問2(3) 15分位続けて歩いていますか .....	14
問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか .....	15
問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか .....	16
問2(6) 週に1回以上は外出していますか .....	17
問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか .....	18
問2(8) 外出を控えていますか .....	18
問2(8)① 外出を控えている理由は、次のどれですか .....	19
問2(9) 外出する際の移動手段は何ですか .....	20
問3 食べることについて .....	21
問3(1) 身長・体重・BMI .....	21
問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか .....	23
問3(3) お茶や汁物等でむせることがありますか .....	23
問3(4) 口の渇きが気になりますか .....	23
問3(5) 歯磨き(人にやってもら場合も含む)を毎日していますか .....	23
問3(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です) .....	24
問3(6)① 噛み合わせは良いですか .....	25
問3(6)② 毎日入れ歯の手入れをしていますか .....	25
問3(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか .....	26
問3(8) どなたかと食事をとる機会がありますか .....	27

問4 毎日の生活について .....	28
問4(1) 物忘れが多いと感じますか.....	28
問4(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか.....	28
問4(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか.....	28
問4(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可).....	29
問4(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか.....	29
問4(6) 自分で食事の用意をしていますか.....	29
問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか.....	29
問4(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか.....	29
問4(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか.....	30
問4(10) 新聞を読んでいますか.....	30
問4(11) 本や雑誌を読んでいますか.....	30
問4(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか.....	30
問4(13) 友人の家を訪ねていますか.....	30
問4(14) 家族や友人の相談にのっていますか.....	30
問4(15) 病人を見舞うことができますか.....	30
問4(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか.....	30
問4(17) 趣味はありますか.....	32
問4(18) 生きがいはありますか.....	32
問5 地域での活動について.....	33
問5(1) 会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか.....	33
問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか.....	35
問5(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか.....	35
問6 就労について.....	36
問6(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか.....	36
問6(2) あなたはいつ引退しましたか.....	36
問7 たすけあいについて.....	37
問7(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人.....	37
問7(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人.....	37
問7(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	38
問7(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人.....	38
問7(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください.....	39
問7(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか.....	40
問7(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(同じ人には何度会っても1人と数えることとします).....	40
問7(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか.....	41

問8 健康について.....	42
問8(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか.....	42
問8(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください).....	43
問8(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか.....	44
問8(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか.....	44
問8(5) お酒は飲みますか.....	45
問8(6) タバコは吸っていますか.....	45
問8(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか.....	46
問9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	47
問9(1) 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか.....	47
問9(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか.....	47
問10 その他.....	48
その他、蕨市の高齢者福祉サービスについて、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。 .....	48
リスク分析.....	50
(1) 運動器機能の低下.....	50
(2) 転倒リスク.....	51
(3) 閉じこもり傾向.....	52
(4) 低栄養傾向.....	53
(5) 口腔機能の低下.....	54
(6) 認知機能の低下.....	55
(7) IADL(手段的日常生活動作)の低下.....	56
(8) うつ傾向.....	57
(9) 知的能動性の低下.....	58
(10) 社会的役割の低下.....	59
<b>Ⅲ. 在宅介護実態調査結果.....</b>	<b>61</b>
在宅介護実態調査 要介護認定データ.....	63
調査票対象者様ご本人について.....	68
問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。.....	68
問2 世帯類型について、ご回答ください.....	69
問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む).....	71
問4 主な介護者の方は、どなたですか.....	75
問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください.....	77
問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください.....	78
問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください.....	80

問8 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません) .....	84
問9 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください .....	85
問10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください .....	89
問11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください .....	93
問12 ご本人(調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください .....	97
問13 ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか .....	100
問14 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか .....	102
問15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか .....	104
主な介護者の方について .....	107
問16 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください .....	107
問17 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか .....	109
問18 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか .....	113
問19 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか .....	116
問20 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません) .....	119
問21 その他蔽市の介護保険サービス等に関するご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。 .....	122
<b>IV. 在宅生活改善調査結果</b> .....	<b>125</b>
在宅生活改善調査 集計結果 .....	127
在宅生活改善調査の経年比較 .....	137
1 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者 .....	137
2 生活の維持が難しくなっている理由(本人の状態に属する理由) .....	139
3 生活の維持が難しくなっている理由(家族等介護者の意向・負担等に属する理由) .....	141
<b>V. 資料編</b> .....	<b>143</b>
1 介護予防ニーズ調査 調査票 .....	145
2 在宅介護実態調査 調査票 .....	160

---

---

## I . 調査の概要

---

---

## I. 調査の概要

## 調査の概要①(介護予防ニーズ調査・在宅介護実態調査)

### (1) 目的

第10期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定するにあたり、計画策定に必要な基礎資料とするため、市民の皆様の実情やニーズ、ご意見等を把握するためのアンケート調査を実施しました。

### (2) 調査期間

令和7年10月7日(火)～ 令和7年11月13日(木)

### (3) 調査対象者

調査内容	対象者
介護予防ニーズ調査	蕨市内に在住の65歳以上で「要介護1～5の認定を受けていない方」を対象に無作為に抽出しました。
在宅介護実態調査	蕨市内に在住で、要支援又は要介護認定を受けている方かつ在宅で生活している方を対象に無作為に抽出しました。

### (4) 配布数及び回収数

	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
介護予防ニーズ調査	750件	507件	67.6%	506件	67.5%
在宅介護実態調査	747件	493件	66.0%	493件	66.0%

### (5) 報告書の見方

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数(該当設問での該当者数)を基数として百分率(%)で表しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ・比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率(%)で表しています。したがって、合計値は100%にならない場合があります。
- ・本報告書では、回答合計の表記を単一回答は「合計」、複数回答は「回答者数」としています。非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記しています。また、割合を設定している項目名について、単一回答は「構成比」、複数回答は「比率」と表記しています。
- ・積み上げグラフについて、「構成比」が3.0%未満の場合、数値は表記していません。

## 調査の概要②(在宅生活改善調査)

### (1)目的

自宅等(サ高住、住宅型有料老人ホーム、軽費老人ホーム含む)に住んでいる方で、現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、市内に不足する介護サービス等を検討することを目的とし、実施しました。

### (2)調査期間

令和7年10月29日(水)～ 令和7年11月27日(木)

### (3)調査対象者

蕨市内のすべての居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、介護予防支援事業所

### (4)配布数及び回収数

	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
在宅生活改善調査	19件	18件	94.7%	18件	94.7%

---

---

## Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

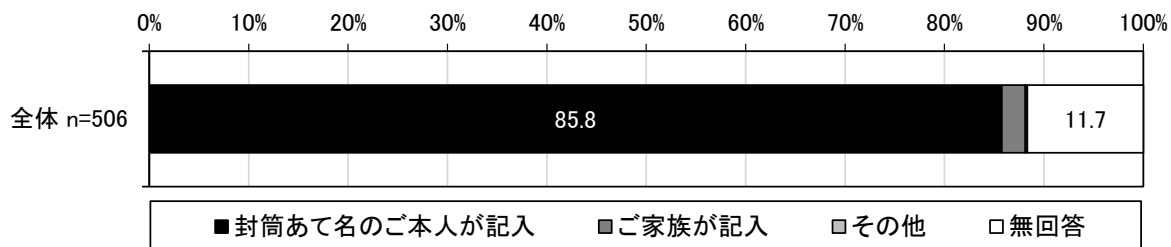
---

---



記入者 調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

記入者については、「封筒あて名のご本人が記入」が 85.8%と最も多く、次いで「ご家族が記入」が 2.4%となっています。



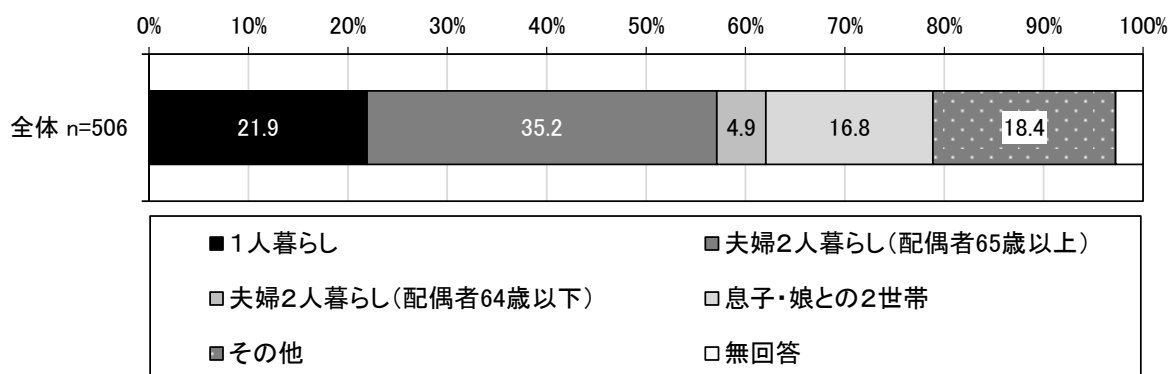
項目	度数	構成比
封筒あて名のご本人が記入	434	85.8%
ご家族が記入	12	2.4%
その他	1	0.2%
無回答	59	11.7%
合計	506	100.0%

## 問1 あなたのご家族や生活状況について

### 問1(1) 家族構成をお教えてください

家族構成については、「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 35.2%と最も多く、次いで「1人暮らし」が 21.9%、「息子・娘との2世帯」が 16.8%となっています。

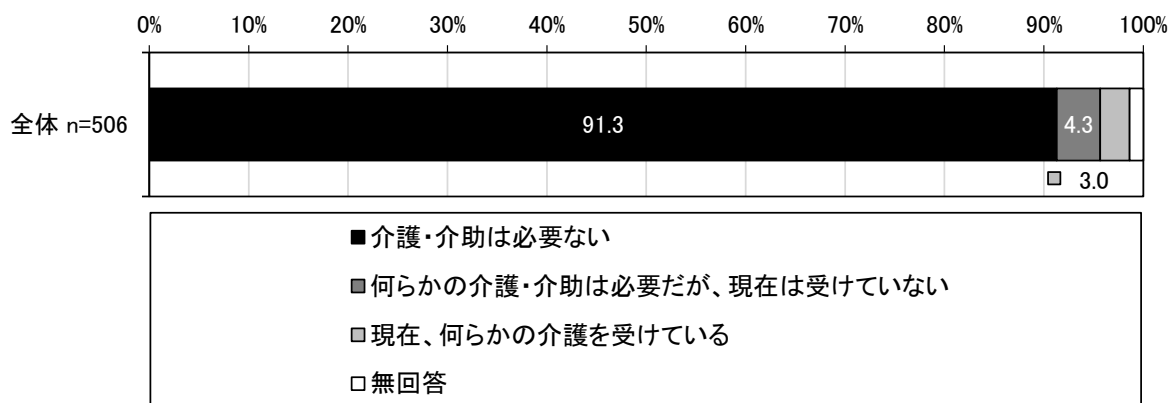
また、「その他」が 18.4%となっています。



項目	度数	構成比
1人暮らし	111	21.9%
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	178	35.2%
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	25	4.9%
息子・娘との2世帯	85	16.8%
その他	93	18.4%
無回答	14	2.8%
合計	506	100.0%

**問1(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか**

普段の生活で介護・介助が必要かについては、「介護・介助は必要ない」が 91.3%と最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 4.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が 3.0%となっています。



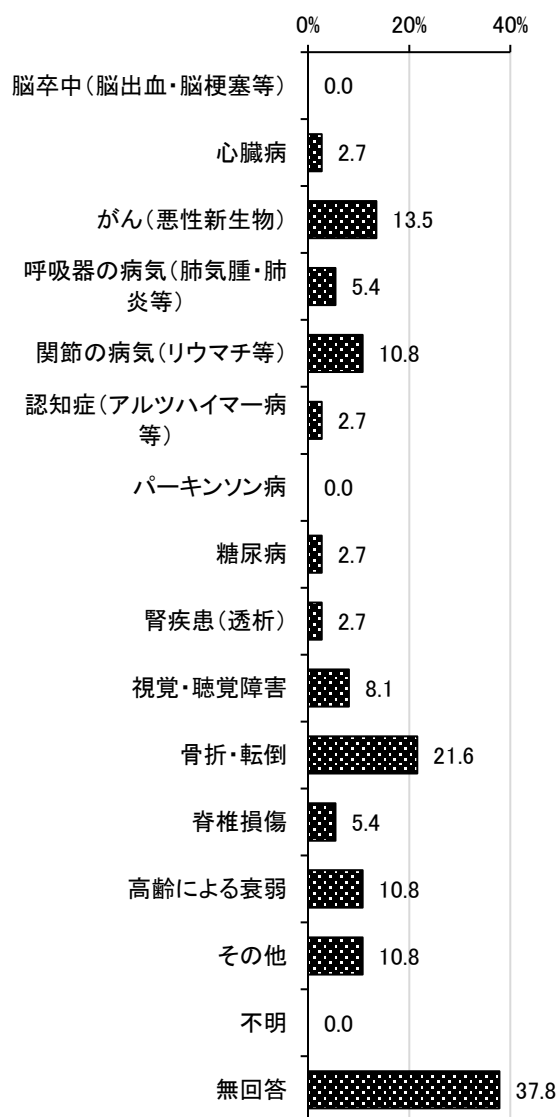
項目	度数	構成比
介護・介助は必要ない	462	91.3%
何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	22	4.3%
現在、何らかの介護を受けている	15	3.0%
無回答	7	1.4%
合計	506	100.0%

## II. 介護予防ニーズ調査結果

問1(2)で「介護・介助は必要ない」以外を選択した方のみ回答

### 問1(2)① 介護・介助が必要になった主な原因はなんですか(いくつでも)

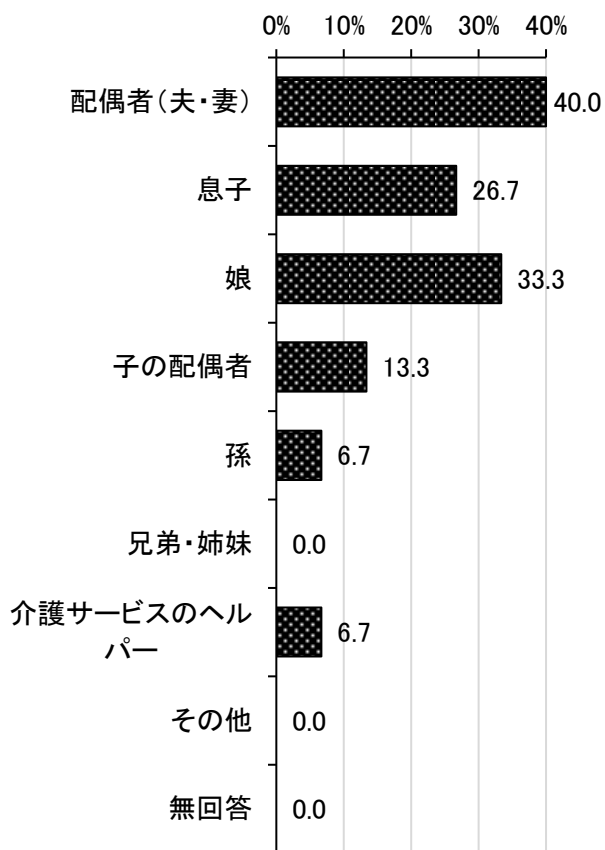
介護・介助が必要になった主な原因については、「骨折・転倒」が 21.6%と最も多く、次いで「がん(悪性新生物)」が 13.5%、「関節の病気(リウマチ等)」「高齢による衰弱」がともに 10.8%となっています。



項目	度数	比率
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	0	0.0%
心臓病	1	2.7%
がん(悪性新生物)	5	13.5%
呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	2	5.4%
関節の病気(リウマチ等)	4	10.8%
認知症(アルツハイマー病等)	1	2.7%
パーキンソン病	0	0.0%
糖尿病	1	2.7%
腎疾患(透析)	1	2.7%
視覚・聴覚障害	3	8.1%
骨折・転倒	8	21.6%
脊椎損傷	2	5.4%
高齢による衰弱	4	10.8%
その他	4	10.8%
不明	0	0.0%
無回答	14	37.8%
回答者数	37	
非該当	469	
合計	506	

問1(2)② 主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)

誰の介護・介助を受けているかについては、「配偶者(夫・妻)」が 40.0%と最も多く、次いで「娘」が 33.3%、「息子」が 26.7%となっています。

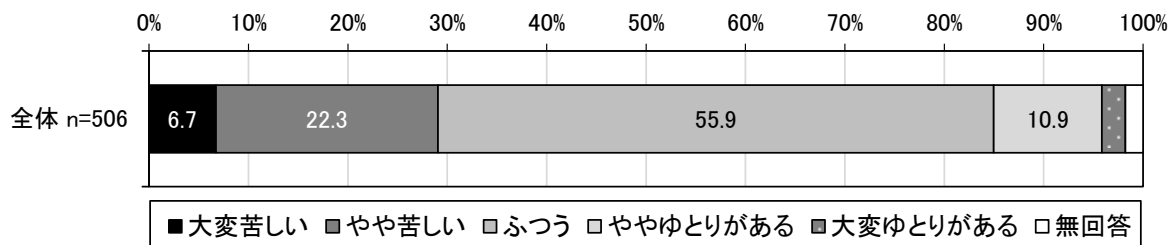


項目	度数	比率
配偶者(夫・妻)	6	40.0%
息子	4	26.7%
娘	5	33.3%
子の配偶者	2	13.3%
孫	1	6.7%
兄弟・姉妹	0	0.0%
介護サービスのヘルパー	1	6.7%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
回答者数	15	
非該当	491	
合計	506	

Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

問1(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

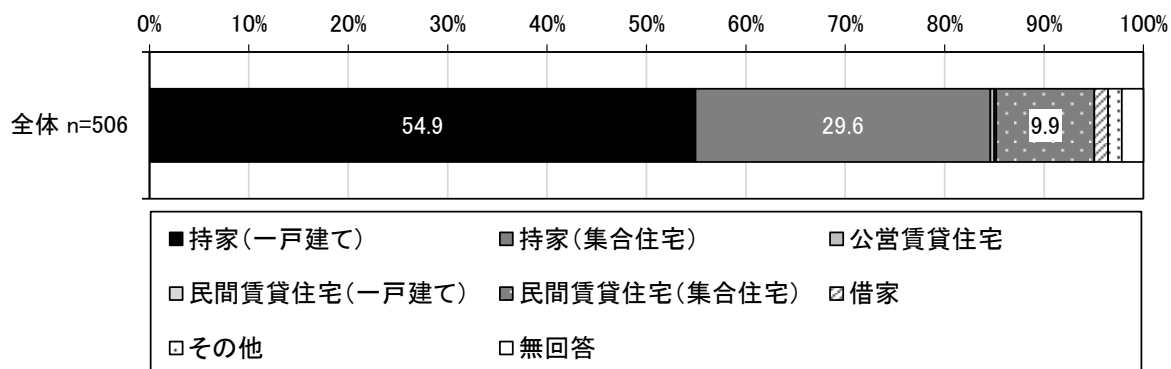
現在の暮らしの経済的な状況については、「ふつう」が 55.9%と最も多く、次いで「やや苦しい」が 22.3%、「ややゆとりがある」が 10.9%となっています。



項目	度数	構成比
大変苦しい	34	6.7%
やや苦しい	113	22.3%
ふつう	283	55.9%
ややゆとりがある	55	10.9%
大変ゆとりがある	12	2.4%
無回答	9	1.8%
合計	506	100.0%

問1(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

住まいについては、「持家(一戸建て)」が 54.9%と最も多く、次いで「持家(集合住宅)」が 29.6%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が 9.9%となっています。



項目	度数	構成比
持家(一戸建て)	278	54.9%
持家(集合住宅)	150	29.6%
公営賃貸住宅	2	0.4%
民間賃貸住宅(一戸建て)	1	0.2%
民間賃貸住宅(集合住宅)	50	9.9%
借家	7	1.4%
その他	7	1.4%
無回答	11	2.2%
合計	506	100.0%

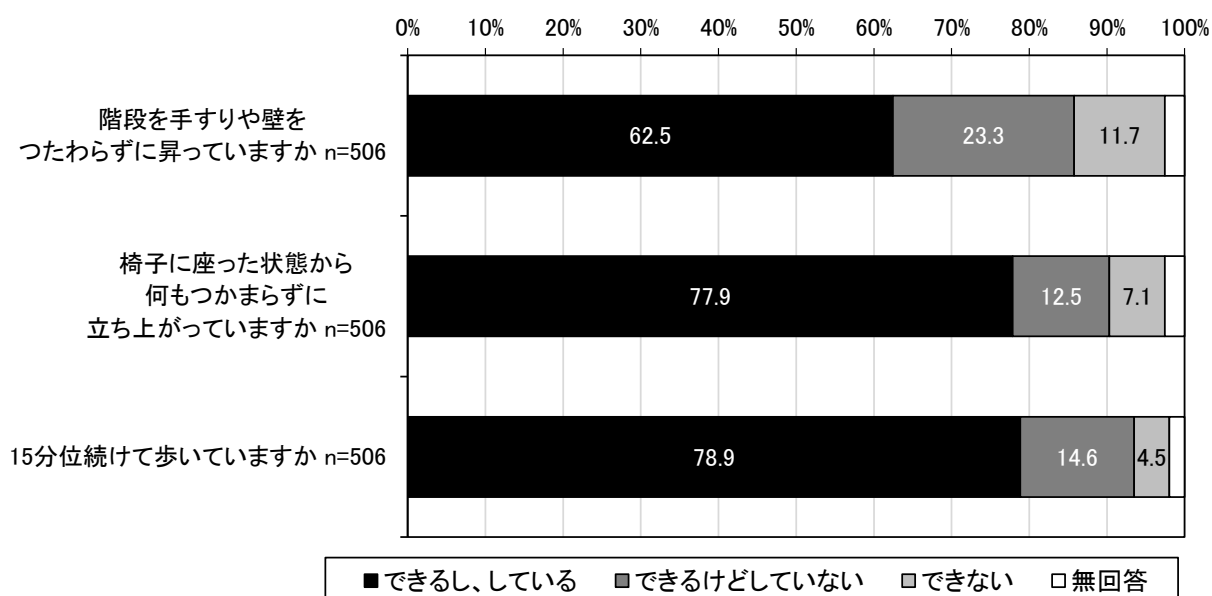
## 問2 からだを動かすことについて

問2(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

問2(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

問2(3) 15分位続けて歩いていますか

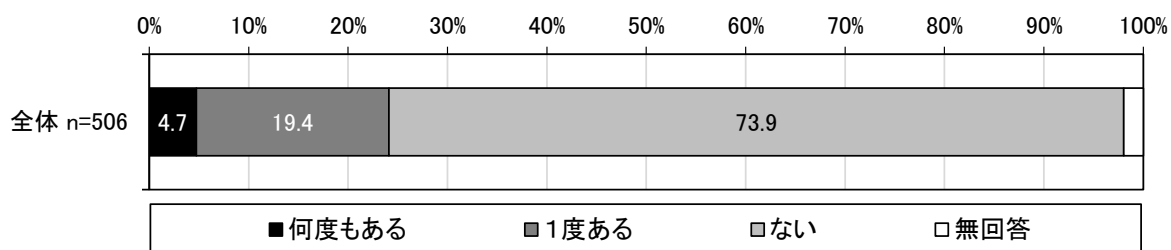
- (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、「できるし、している」が 62.5%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 23.3%、「できない」が 11.7%となっています。
- (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が 77.9%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 12.5%、「できない」が 7.1%となっています。
- (3) 15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が 78.9%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 14.6%、「できない」が 4.5%となっています。



項目(度数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	316	118	59	13
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	394	63	36	13
15分位続けて歩いていますか	399	74	23	10
項目(構成比)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	62.5%	23.3%	11.7%	2.6%
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	77.9%	12.5%	7.1%	2.6%
15分位続けて歩いていますか	78.9%	14.6%	4.5%	2.0%

**問2(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか**

過去1年間に転んだ経験があるかについては、「ない」が 73.9%と最も多く、次いで「1度ある」が 19.4%、「何度もある」が 4.7%となっています。

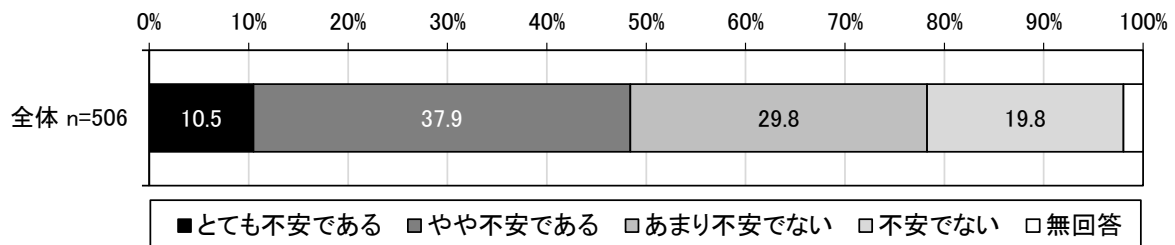


項目	度数	構成比
何度もある	24	4.7%
1度ある	98	19.4%
ない	374	73.9%
無回答	10	2.0%
合計	506	100.0%

Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

**問2(5) 転倒に対する不安は大きいですか**

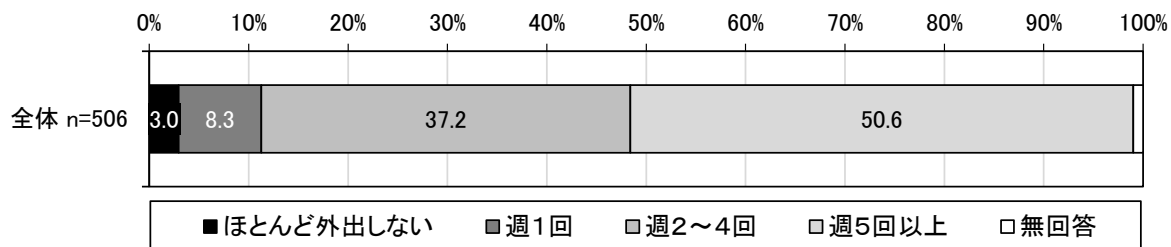
転倒に対する不安については、「とても不安である(10.5%)」、「やや不安である(37.9%)」を合わせた『不安である(計)』が 48.4%、「あまり不安でない(29.8%)」、「不安でない(19.8%)」を合わせた『不安でない(計)』が 49.6%となっています。



項目	度数	構成比
とても不安である	53	10.5%
やや不安である	192	37.9%
あまり不安でない	151	29.8%
不安でない	100	19.8%
無回答	10	2.0%
合計	506	100.0%

問2(6) 週に1回以上は外出していますか

週に1回以上は外出しているかについては、「週5回以上」が 50.6%と最も多く、次いで「週2～4回」が 37.2%、「週1回」が 8.3%となっています。

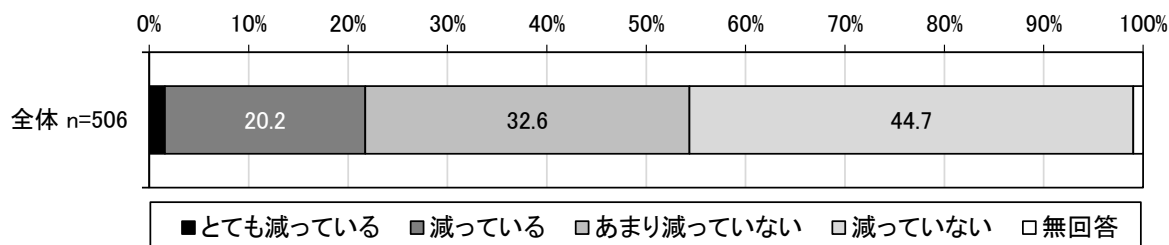


項目	度数	構成比
ほとんど外出しない	15	3.0%
週1回	42	8.3%
週2～4回	188	37.2%
週5回以上	256	50.6%
無回答	5	1.0%
合計	506	100.0%

## II. 介護予防ニーズ調査結果

### 問2(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

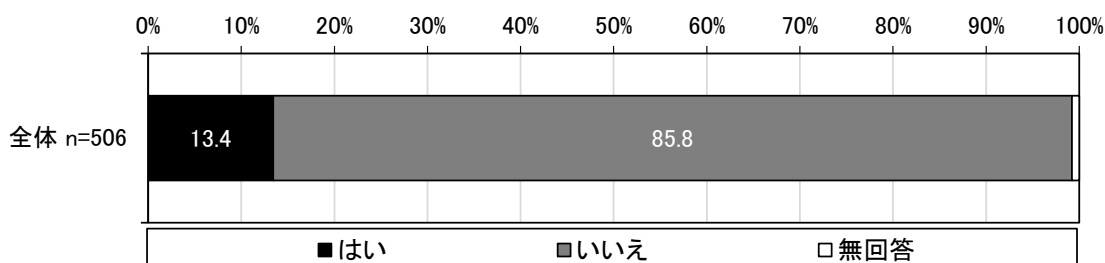
昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、「とても減っている(1.6%)」、「減っている(20.2%)」を合わせた『減っている(計)』が 21.8%、「あまり減っていない(32.6%)」、「減っていない(44.7%)」を合わせた『減っていない(計)』が 77.3%となっています。



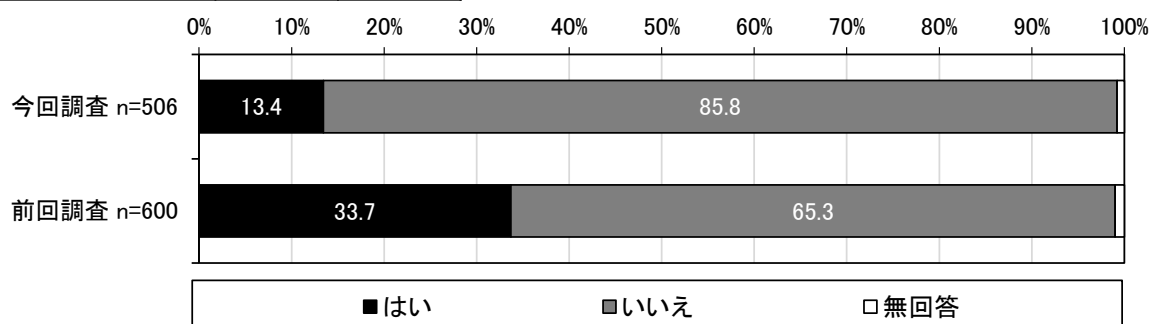
項目	度数	構成比
とても減っている	8	1.6%
減っている	102	20.2%
あまり減っていない	165	32.6%
減っていない	226	44.7%
無回答	5	1.0%
合計	506	100.0%

### 問2(8) 外出を控えていますか

外出を控えているかについては、「はい」が 13.4%に対し「いいえ」が 85.8%となっています。また、前回調査と比較して、外出を控えている人の割合が 20.3 ポイント減少しています。



項目	度数	構成比
はい	68	13.4%
いいえ	434	85.8%
無回答	4	0.8%
合計	506	100.0%

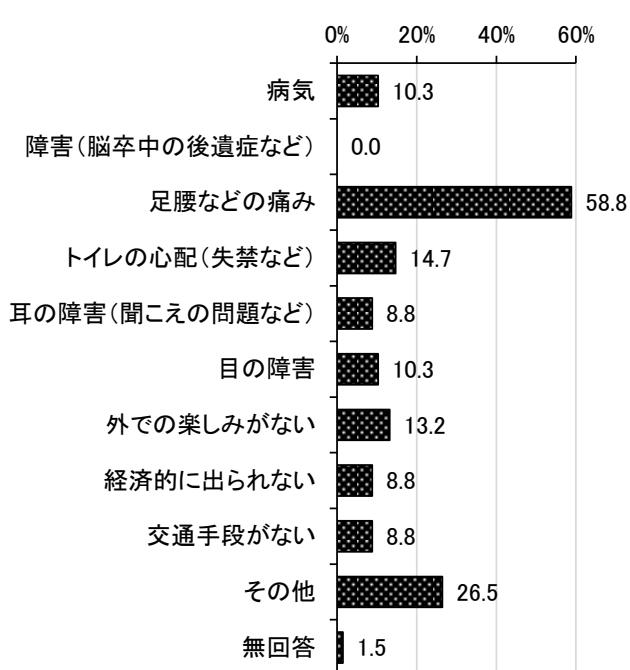


問2(8)で「はい」を選択した方のみ回答

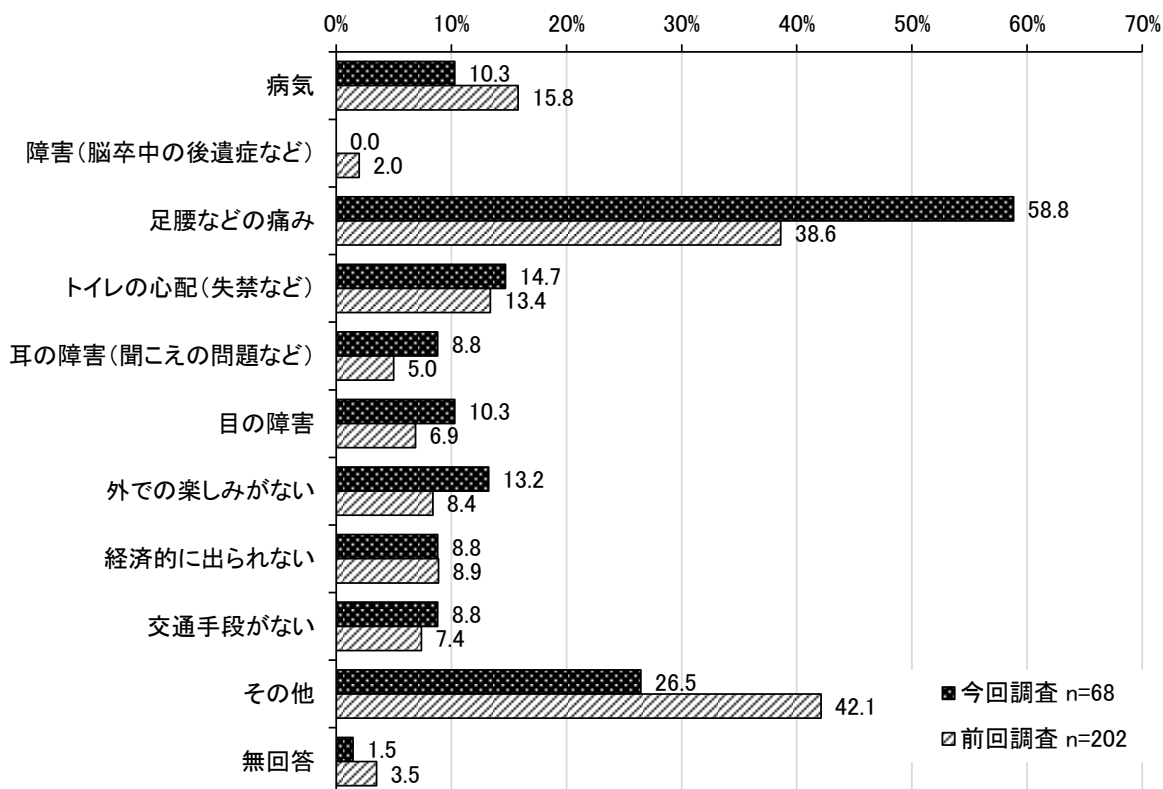
問2(8)① 外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

外出を控えている理由については、「足腰などの痛み」が 58.8%と最も多く、次いで「トイレの心配」が 14.7%、「外での楽しみがない」が 13.2%となっています。また、「その他」が 26.5%となっています。

また、前回調査と比較して、「足腰などの痛み」の割合が 20.2 ポイント増加しているのに対し、「その他」の割合が 15.6 ポイント減少しています。



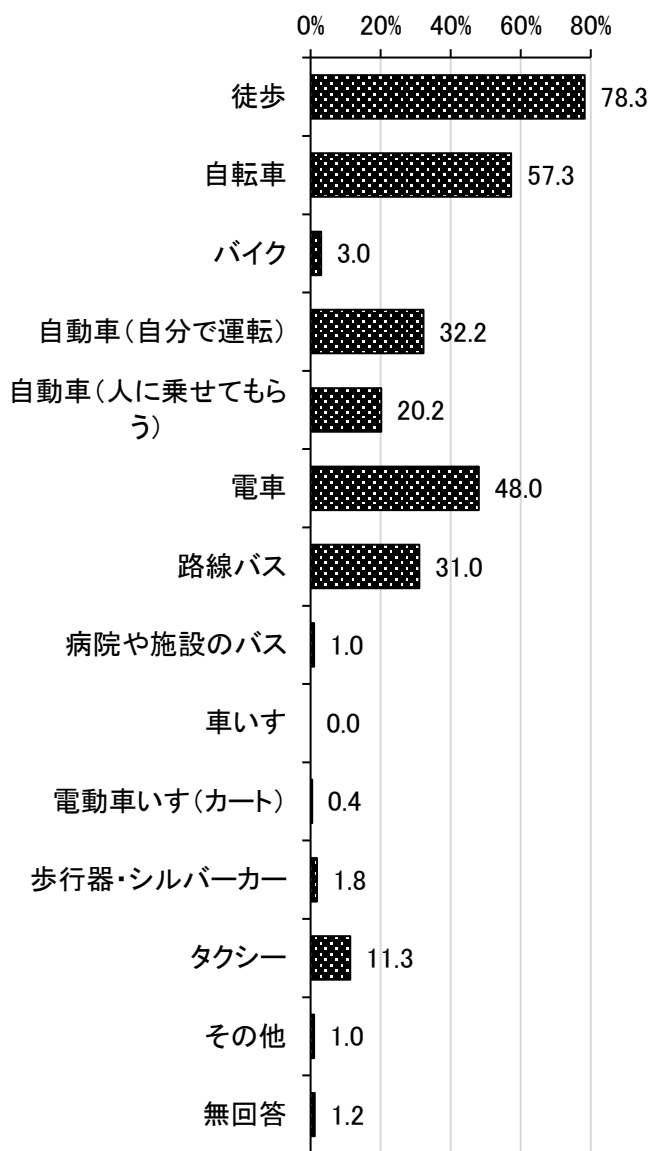
項目	度数	比率
病気	7	10.3%
障害(脳卒中の後遺症など)	0	0.0%
足腰などの痛み	40	58.8%
トイレの心配(失禁など)	10	14.7%
耳の障害(聞こえの問題など)	6	8.8%
目の障害	7	10.3%
外での楽しみがない	9	13.2%
経済的に出られない	6	8.8%
交通手段がない	6	8.8%
その他	18	26.5%
無回答	1	1.5%
回答者数	68	
非該当	438	
合計	506	



Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

問2(9) 外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)

外出する際の移動手段については、「徒歩」が 78.3%と最も多く、次いで「自転車」が 57.3%、「電車」が 48.0%となっています。



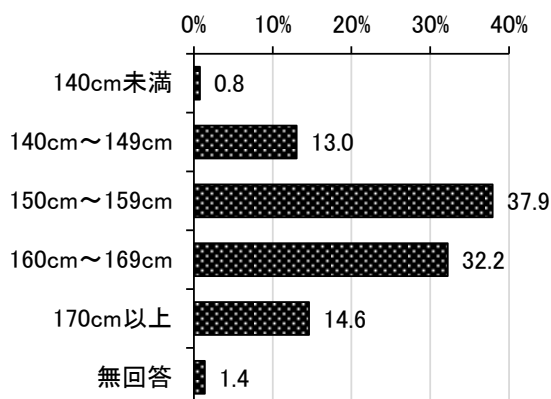
項目	度数	比率
徒歩	396	78.3%
自転車	290	57.3%
バイク	15	3.0%
自動車(自分で運転)	163	32.2%
自動車(人に乗せてもらう)	102	20.2%
電車	243	48.0%
路線バス	157	31.0%
病院や施設のバス	5	1.0%
車いす	0	0.0%
電動車いす(カート)	2	0.4%
歩行器・シルバーカー	9	1.8%
タクシー	57	11.3%
その他	5	1.0%
無回答	6	1.2%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

## 問3 食べることについて

### 問3(1) 身長・体重・BMI

身長については、「150 cm～159 cm」が 37.9%と最も多く、次いで「160 cm～169cm」が 32.2%、「170cm 以上」が 14.6%となっています。

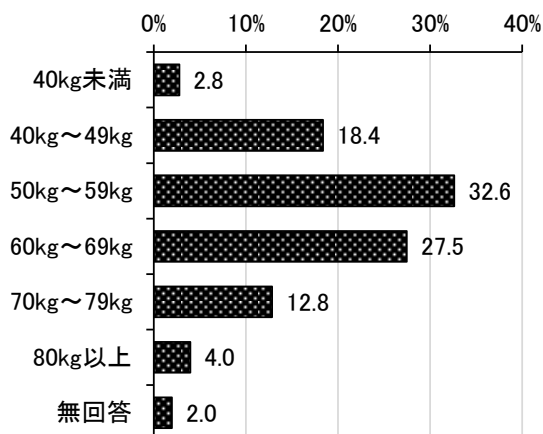
#### 【身長】



項目	度数	構成比
140cm未満	4	0.8%
140cm～149cm	66	13.0%
150cm～159cm	192	37.9%
160cm～169cm	163	32.2%
170cm以上	74	14.6%
無回答	7	1.4%
合計	506	100.0%

#### 【体重】

体重については、「50kg～59kg」が 32.6%と最も多く、次いで「60kg～69kg」が 27.5%、「40kg～49kg」が 18.4%となっています。

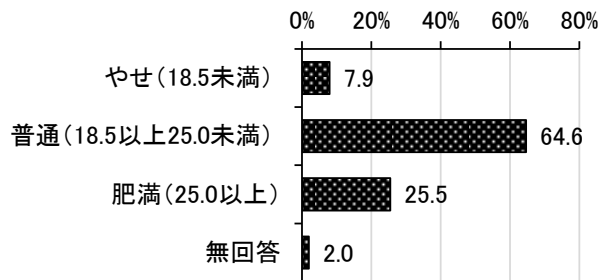


項目	度数	構成比
40kg未満	14	2.8%
40kg～49kg	93	18.4%
50kg～59kg	165	32.6%
60kg～69kg	139	27.5%
70kg～79kg	65	12.8%
80kg以上	20	4.0%
無回答	10	2.0%
合計	506	100.0%

## Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

【BMI 算出方法:体重(kg)÷(身長(m)<sup>2</sup>)】

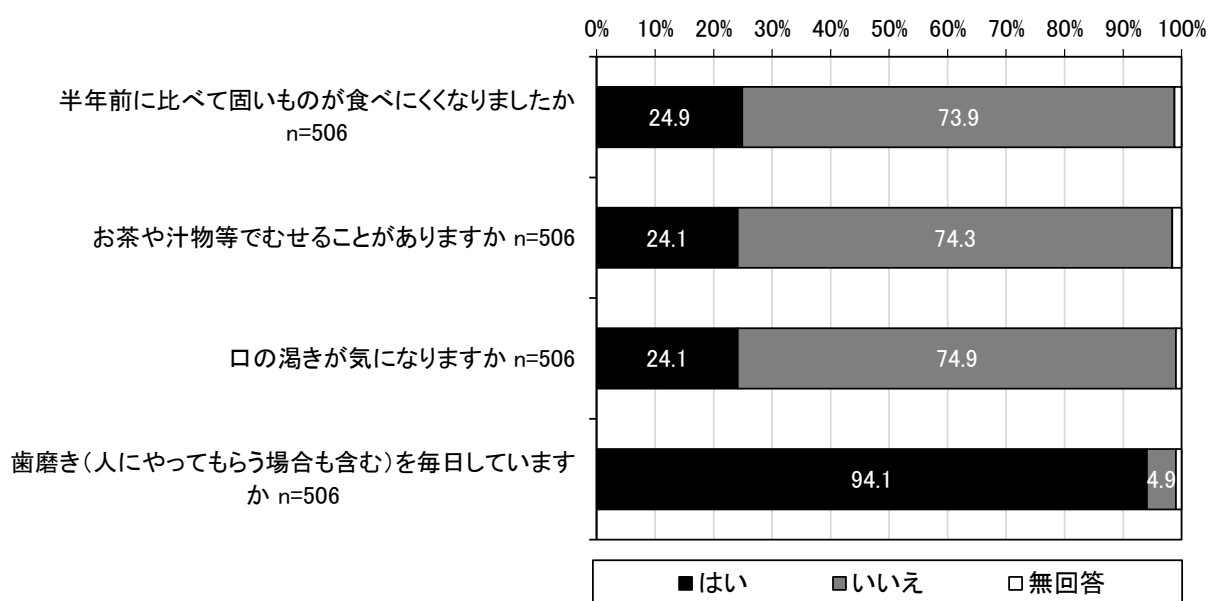
BMIについては、「普通(18.5以上25.0未満)」が64.6%と最も多く、次いで「肥満(25.0以上)」が25.5%、「やせ(18.5未満)」が7.9%となっています。



項目	度数	構成比
やせ(18.5未満)	40	7.9%
普通(18.5以上25.0未満)	327	64.6%
肥満(25.0以上)	129	25.5%
無回答	10	2.0%
合計	506	100.0%

- 問3(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか  
 問3(3) お茶や汁物等でむせることがありますか  
 問3(4) 口の渇きが気になりますか  
 問3(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか

- (2)半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「はい」が 24.9%に対し、「いいえ」が 73.9%となっています。  
 (3)お茶や汁物等でむせることがあるかについては、「はい」が 24.1%に対し、「いいえ」が 74.3%となっています。  
 (4)口の渇きが気になるかについては、「はい」が 24.1%に対し、「いいえ」が 74.9%となっています。  
 (5)歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日しているかについては、「はい」が 94.1%に対し、「いいえ」が 4.9%となっています。

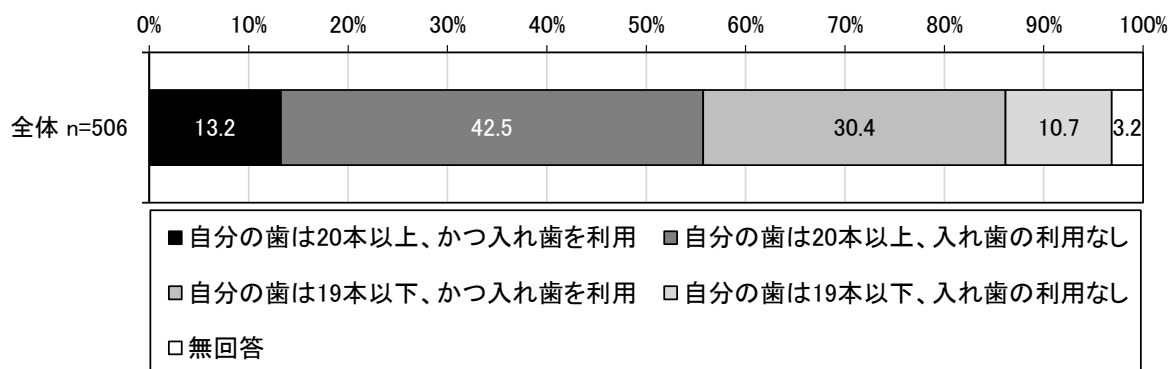


項目(度数)	はい	いいえ	無回答
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	126	374	6
お茶や汁物等でむせることがありますか	122	376	8
口の渇きが気になりますか	122	379	5
歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか	476	25	5
項目(構成比)	はい	いいえ	無回答
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか n=506	24.9%	73.9%	1.2%
お茶や汁物等でむせることがありますか n=506	24.1%	74.3%	1.6%
口の渇きが気になりますか n=506	24.1%	74.9%	1.0%
歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか n=506	94.1%	4.9%	1.0%

II. 介護予防ニーズ調査結果

問3(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

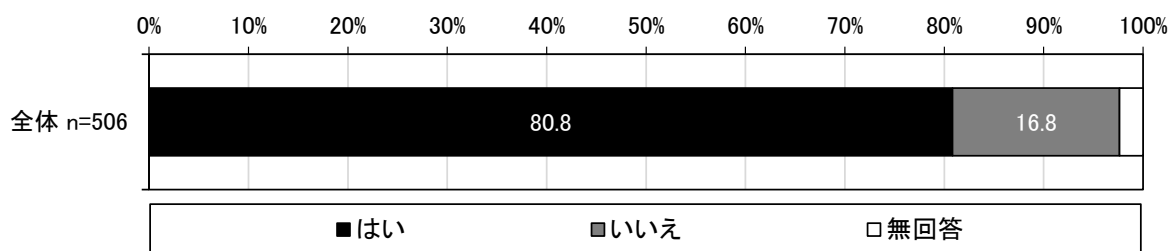
歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が42.5%と最も多く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が30.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が13.2%となっています。



項目	度数	構成比
自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	67	13.2%
自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	215	42.5%
自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	154	30.4%
自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	54	10.7%
無回答	16	3.2%
合計	506	100.0%

**問3(6)① 噛み合わせは良いですか**

噛み合わせは良いかについては、「はい」が 80.8%に対し、「いいえ」が 16.8%となっています。

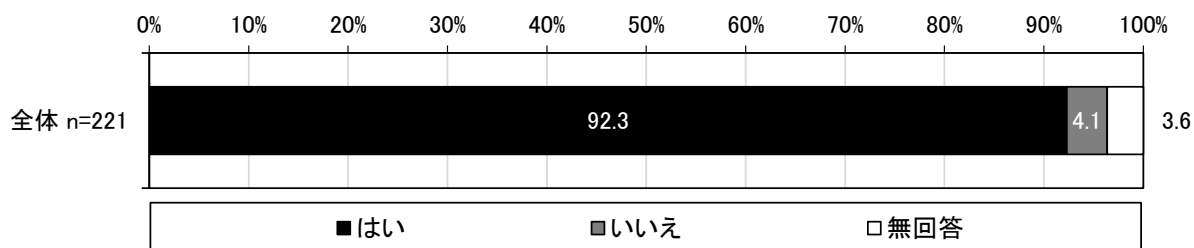


項目	度数	構成比
はい	409	80.8%
いいえ	85	16.8%
無回答	12	2.4%
合計	506	100.0%

問3(6)で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を選択した方のみ回答

**問3(6)② 毎日入れ歯の手入れをしていますか**

毎日入れ歯の手入れをしているかについては、「はい」が 92.3%に対し、「いいえ」が 4.1%となっています。

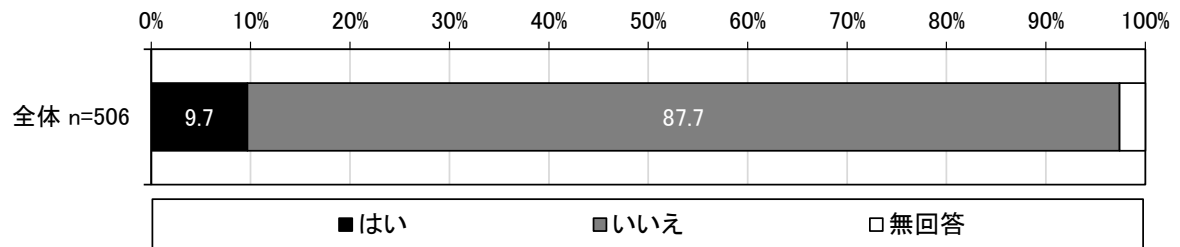


項目	度数	構成比
はい	204	92.3%
いいえ	9	4.1%
無回答	8	3.6%
合計	221	100.0%

Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

問3(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについては、「はい」が 9.7%に対し、「いいえ」が 87.7%となっています。

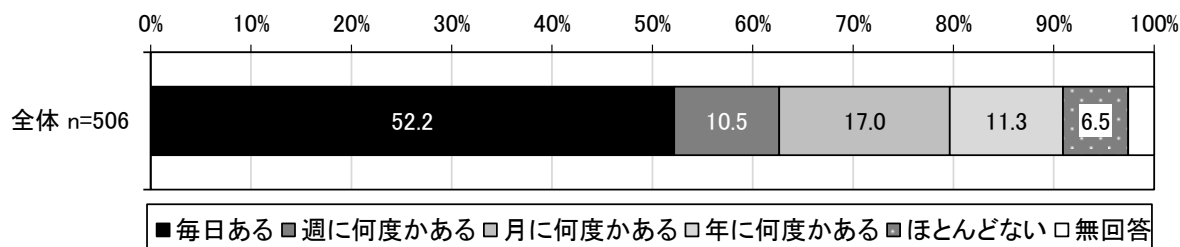


項目	度数	構成比
はい	49	9.7%
いいえ	444	87.7%
無回答	13	2.6%
合計	506	100.0%

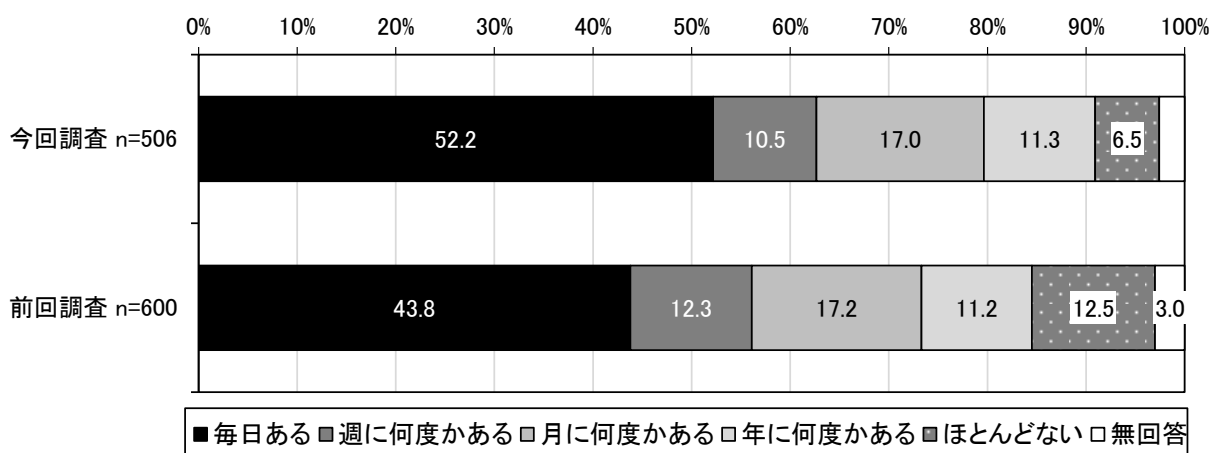
**問3(8) どなたかと食事をともしる機会がありますか**

誰かと食事をともしる機会があるかについては、「毎日ある」が 52.2%と最も多く、次いで「月に何度かある」が 17.0%、「年に何度かある」が 11.3%となっています。

また、前回調査と比較して「毎日ある」と回答した方が 8.4 ポイント増加しているのに対し、「ほとんどない」と回答した方が 6.0 ポイント減少しています。



項目	度数	構成比
毎日ある	264	52.2%
週に何度かある	53	10.5%
月に何度かある	86	17.0%
年に何度かある	57	11.3%
ほとんどない	33	6.5%
無回答	13	2.6%
合計	506	100.0%



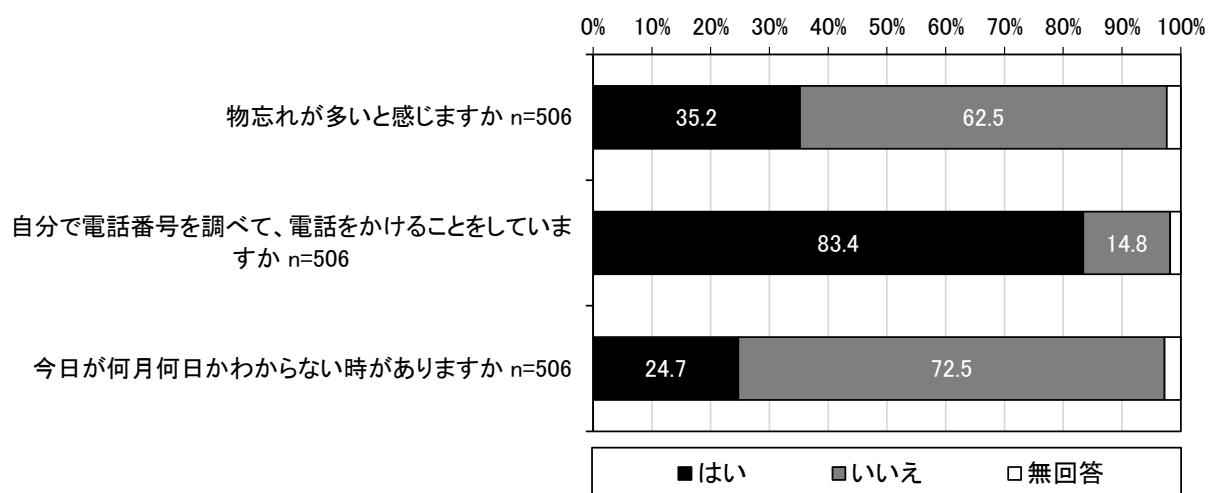
## 問4 毎日の生活について

問4(1) 物忘れが多いと感じますか

問4(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

問4(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

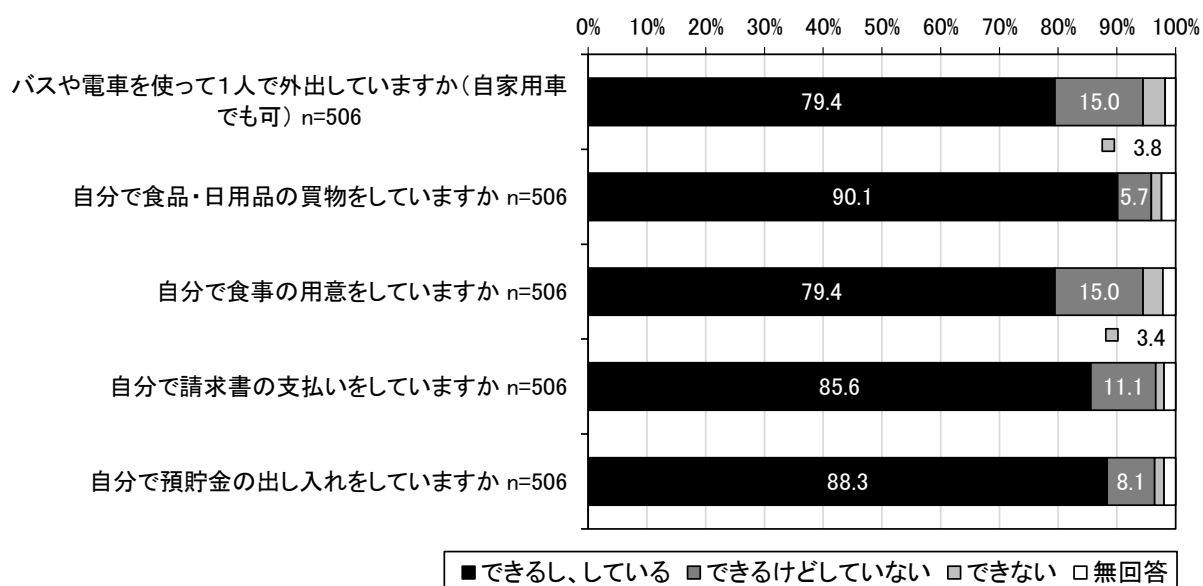
- (1) 物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が 35.2%に対し、「いいえ」が 62.5%となっています。
- (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについては、「はい」が 83.4%に対し、「いいえ」が 14.8%となっています。
- (3) 今日が何月何日かわからない時があるかについては、「はい」が 24.7%に対し、「いいえ」が 72.5%となっています。



項目(度数)	はい	いいえ	無回答
物忘れが多いと感じますか	178	316	12
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	422	75	9
今日が何月何日かわからない時がありますか	125	367	14
項目(構成比)	はい	いいえ	無回答
物忘れが多いと感じますか	35.2%	62.5%	2.4%
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	83.4%	14.8%	1.8%
今日が何月何日かわからない時がありますか	24.7%	72.5%	2.8%

- 問4(4) バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)  
 問4(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか  
 問4(6) 自分で食事の用意をしていますか  
 問4(7) 自分で請求書の支払いをしていますか  
 問4(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

- (4) バスや電車を使って1人で外出しているかについては、「できるし、している」が 79.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 15.0%、「できない」が 3.8%となっています。
- (5) 自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が 90.1%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 5.7%、「できない」が 1.8%となっています。
- (6) 自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が 79.4%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 15.0%、「できない」が 3.4%となっています。
- (7) 自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が 85.6%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 11.1%、「できない」が 1.4%となっています。
- (8) 自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が 88.3%と最も多く、次いで「できるけどしていない」が 8.1%、「できない」が 1.6%となっています。

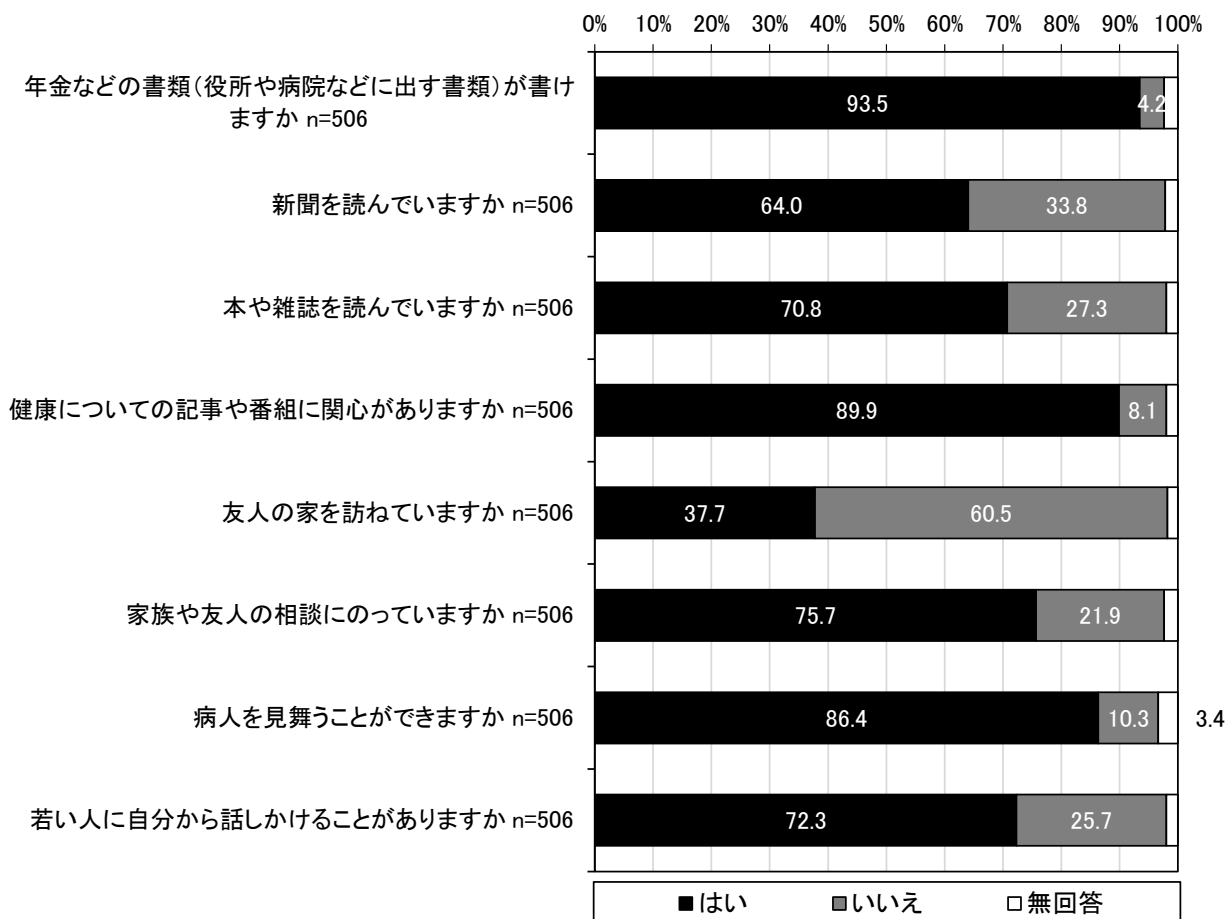


項目(度数)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	402	76	19	9
自分で食品・日用品の買物をしていますか	456	29	9	12
自分で食事の用意をしていますか	402	76	17	11
自分で請求書の支払いをしていますか	433	56	7	10
自分で預貯金の出し入れをしていますか	447	41	8	10
項目(構成比)	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)	79.4%	15.0%	3.8%	1.8%
自分で食品・日用品の買物をしていますか	90.1%	5.7%	1.8%	2.4%
自分で食事の用意をしていますか	79.4%	15.0%	3.4%	2.2%
自分で請求書の支払いをしていますか	85.6%	11.1%	1.4%	2.0%
自分で預貯金の出し入れをしていますか	88.3%	8.1%	1.6%	2.0%

Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

- 問4(9) 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか  
 問4(10) 新聞を読んでいますか  
 問4(11) 本や雑誌を読んでいますか  
 問4(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか  
 問4(13) 友人の家を訪ねていますか  
 問4(14) 家族や友人の相談にのっていますか  
 問4(15) 病人を見舞うことができますか  
 問4(16) 若い人に自分から話しかけることができますか

(9)年金などの書類が書けるかについては、「はい」が 93.5%に対し、「いいえ」が 4.2%となっています。  
 (10)新聞を読んでいるかについては、「はい」が 64.0%に対し、「いいえ」が 33.8%となっています。  
 (11)本や雑誌を読んでいるかについては、「はい」が 70.8%に対し、「いいえ」が 27.3%となっています。  
 (12)健康についての記事や番組に関心があるかについては、「はい」が 89.9%に対し、「いいえ」が 8.1%となっています。  
 (13)友人の家を訪ねているかについては、「はい」が 37.7%に対し、「いいえ」が 60.5%となっています。  
 (14)家族や友人の相談にのっているかについては、「はい」が 75.7%に対し、「いいえ」が 21.9%となっています。  
 (15)病人を見舞うことができるかについては、「はい」が 86.4%に対し、「いいえ」が 10.3%となっています。  
 (16)若い人に自分から話しかけることができるかについては、「はい」が 72.3%に対し、「いいえ」が 25.7%となっています。



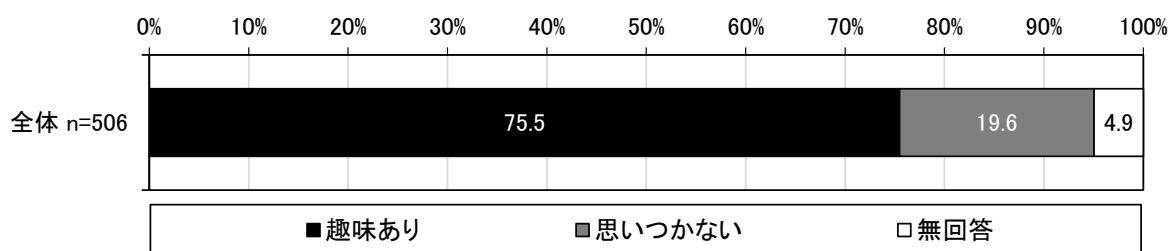
Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

項目(度数)	はい	いいえ	無回答
年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	473	21	12
新聞を読んでいますか	324	171	11
本や雑誌を読んでいますか	358	138	10
健康についての記事や番組に関心がありますか	455	41	10
友人の家を訪ねていますか	191	306	9
家族や友人の相談にのっていますか	383	111	12
病人を見舞うことができますか	437	52	17
若い人に自分から話しかけることがありますか	366	130	10
項目(構成比)	はい	いいえ	無回答
年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	93.5%	4.2%	2.4%
新聞を読んでいますか	64.0%	33.8%	2.2%
本や雑誌を読んでいますか	70.8%	27.3%	2.0%
健康についての記事や番組に関心がありますか	89.9%	8.1%	2.0%
友人の家を訪ねていますか	37.7%	60.5%	1.8%
家族や友人の相談にのっていますか	75.7%	21.9%	2.4%
病人を見舞うことができますか	86.4%	10.3%	3.4%
若い人に自分から話しかけることがありますか	72.3%	25.7%	2.0%

## II. 介護予防ニーズ調査結果

### 問4(17) 趣味はありますか

趣味があるかについては、「趣味あり」が 75.5%に対し、「思いつかない」が 19.6%となっています。

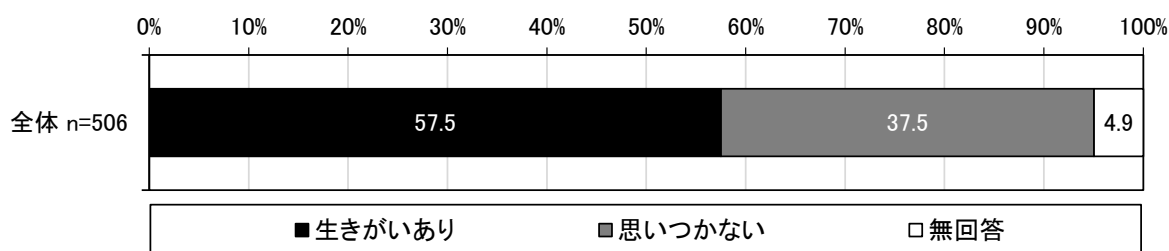


項目	度数	構成比
趣味あり	382	75.5%
思いつかない	99	19.6%
無回答	25	4.9%
合計	506	100.0%

※記述は、「趣味あり」と回答した人(382人)のうち、377人が回答(複数回答有)。

### 問4(18) 生きがいがありますか

生きがいがあるかについては、「生きがいあり」が 57.5%に対し、「思いつかない」が 37.5%となっています。



項目	度数	構成比
生きがいあり	291	57.5%
思いつかない	190	37.5%
無回答	25	4.9%
合計	506	100.0%

※記述は、「生きがいあり」と回答した人(291人)のうち、281人が回答(複数回答有)。

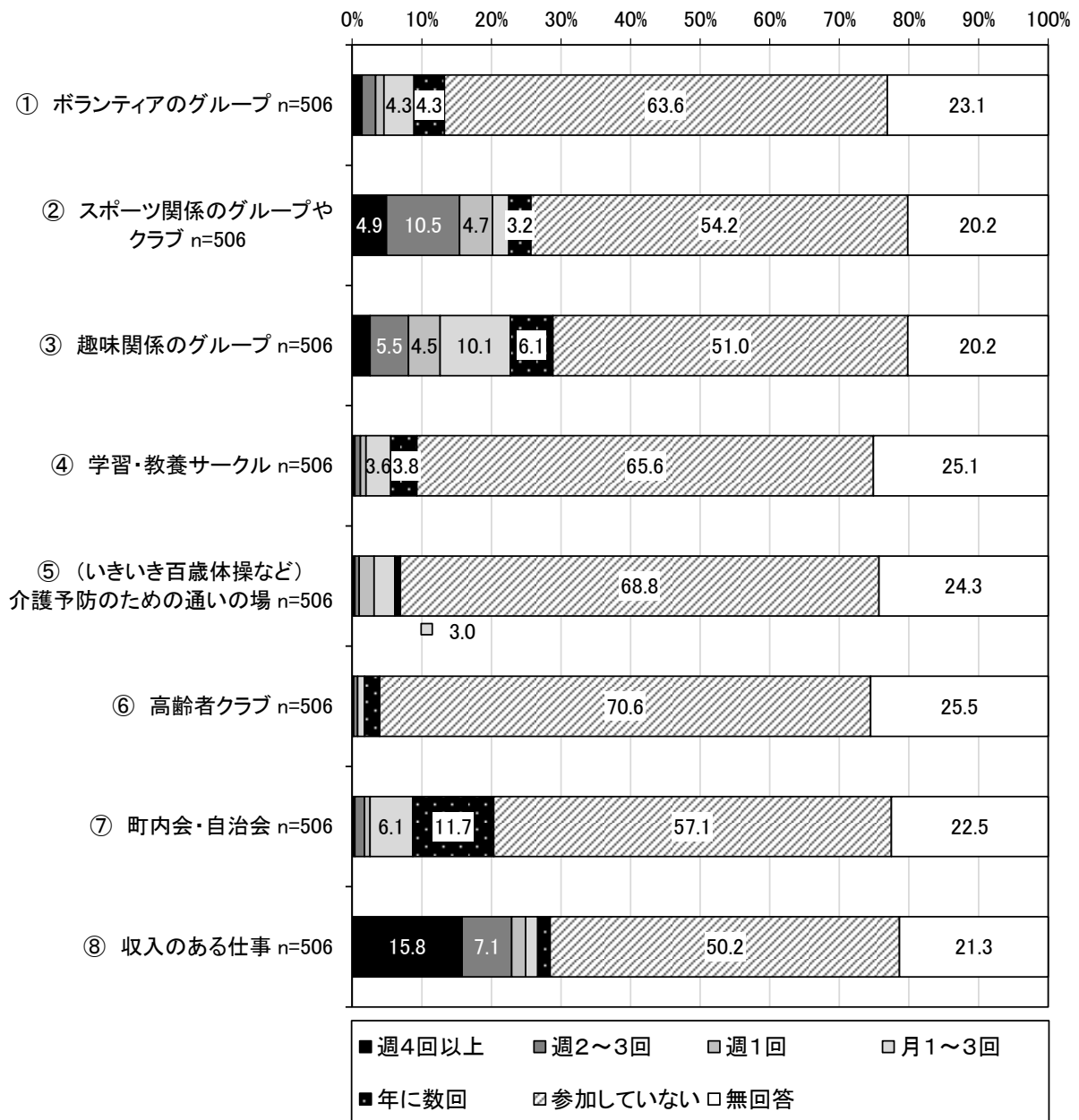
## 問5 地域での活動について

### 問5(1) 会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

- ① ボランティアのグループへの参加頻度については、「参加していない」が 63.6%と最も多く、次いで「月1～3回」「年に数回」がともに 4.3%、「週2～3回」が 2.0%となっています。
- ② スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度については、「参加していない」が 54.2%と最も多く、次いで「週2～3回」が 10.5%、「週4回以上」が 4.9%となっています。
- ③ 趣味関係のグループへの参加頻度については、「参加していない」が 51.0%と最も多く、次いで「月1～3回」が 10.1%、「年に数回」が 6.1%となっています。
- ④ 学習・教養サークルへの参加頻度については、「参加していない」が 65.6%と最も多く、次いで「年に数回」が 3.8%、「月1～3回」が 3.6%となっています。
- ⑤ 介護予防のための通いの場への参加頻度については、「参加していない」が 68.8%と最も多く、次いで「月1～3回」が 3.0%、「週1回」が 2.2%となっています。
- ⑥ 高齢者クラブへの参加頻度については、「参加していない」が 70.6%と最も多く、次いで「年に数回」が 2.2%、「月1～3回」が 1.0%となっています。
- ⑦ 町内会・自治会への参加頻度については、「参加していない」が 57.1%と最も多く、次いで「年に数回」が 11.7%、「月1～3回」が 6.1%となっています。
- ⑧ 収入のある仕事への参加頻度については、「参加していない」が 50.2%と最も多く、次いで「週4回以上」が 15.8%、「週2～3回」が 7.1%となっています。

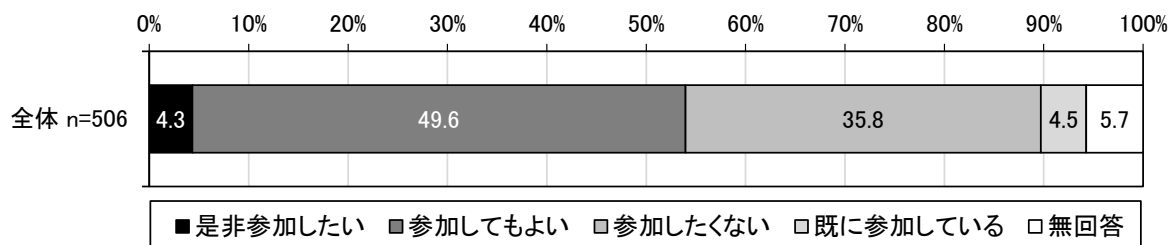
項目(度数)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	7	10	6	22	22	322	117
② スポーツ関係のグループやクラブ	25	53	24	12	16	274	102
③ 趣味関係のグループ	13	28	23	51	31	258	102
④ 学習・教養サークル	2	4	4	18	19	332	127
⑤ (いきいき百歳体操など)介護予防のための通いの場	2	3	11	15	4	348	123
⑥ 高齢者クラブ	1	3	0	5	11	357	129
⑦ 町内会・自治会	2	7	4	31	59	289	114
⑧ 収入のある仕事	80	36	10	9	9	254	108
項目(構成比)	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	1.4	2.0	1.2	4.3	4.3	63.6	23.1
② スポーツ関係のグループやクラブ	4.9	10.5	4.7	2.4	3.2	54.2	20.2
③ 趣味関係のグループ	2.6	5.5	4.5	10.1	6.1	51.0	20.2
④ 学習・教養サークル	0.4	0.8	0.8	3.6	3.8	65.6	25.1
⑤ (いきいき百歳体操など)介護予防のための通いの場	0.4	0.6	2.2	3.0	0.8	68.8	24.3
⑥ 高齢者クラブ	0.2	0.6	0.0	1.0	2.2	70.6	25.5
⑦ 町内会・自治会	0.4	1.4	0.8	6.1	11.7	57.1	22.5
⑧ 収入のある仕事	15.8	7.1	2.0	1.8	1.8	50.2	21.3

## II. 介護予防ニーズ調査結果



**問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか**

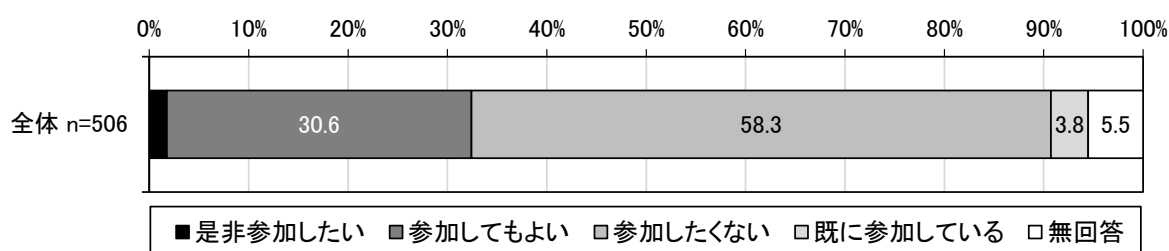
地域住民の有志による、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、その活動に参加者として参加してみたいかについては、「参加してもよい」が 49.6%と最も多く、次いで「参加したくない」が 35.8%、「既に参加している」が 4.5%となっています。



項目	度数	構成比
是非参加したい	22	4.3%
参加してもよい	251	49.6%
参加したくない	181	35.8%
既に参加している	23	4.5%
無回答	29	5.7%
合計	506	100.0%

**問5(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか**

地域住民の有志による、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、その活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思うかについては、「参加したくない」が 58.3%と最も多く、次いで「参加してもよい」が 30.6%、「既に参加している」が 3.8%となっています。

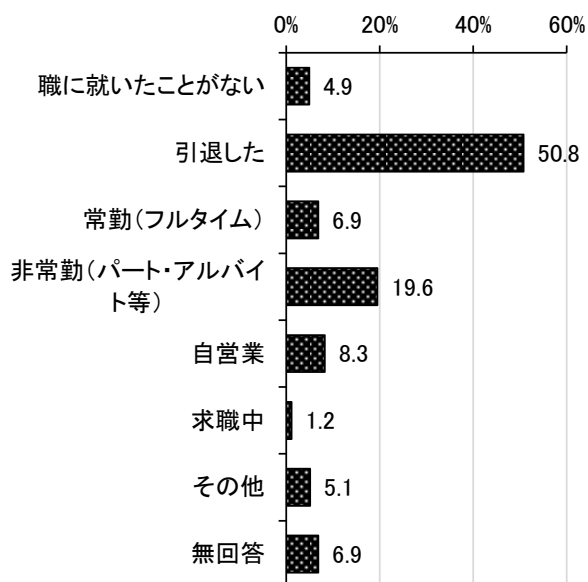


項目	度数	構成比
是非参加したい	9	1.8%
参加してもよい	155	30.6%
参加したくない	295	58.3%
既に参加している	19	3.8%
無回答	28	5.5%
合計	506	100.0%

## 問6 就労について

### 問6(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか(いくつでも)

就労状態については、「引退した」が 50.8%と最も多く、次いで「非常勤(パート・アルバイト等)」が 19.6%、「自営業」が 8.3%となっています。

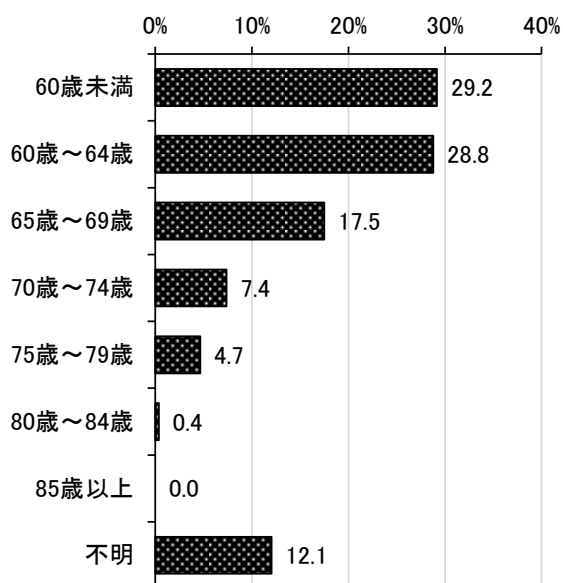


項目	度数	比率
職に就いたことがない	25	4.9%
引退した	257	50.8%
常勤(フルタイム)	35	6.9%
非常勤(パート・アルバイト等)	99	19.6%
自営業	42	8.3%
求職中	6	1.2%
その他	26	5.1%
無回答	35	6.9%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

(1)において「引退した」の方のみ回答

### 問6(2) あなたはいつ引退しましたか

引退時期については、「60歳未満」が 29.2%と最も多く、次いで「60歳～64歳」が 28.8%、「65歳～69歳」が 17.5%となっています。

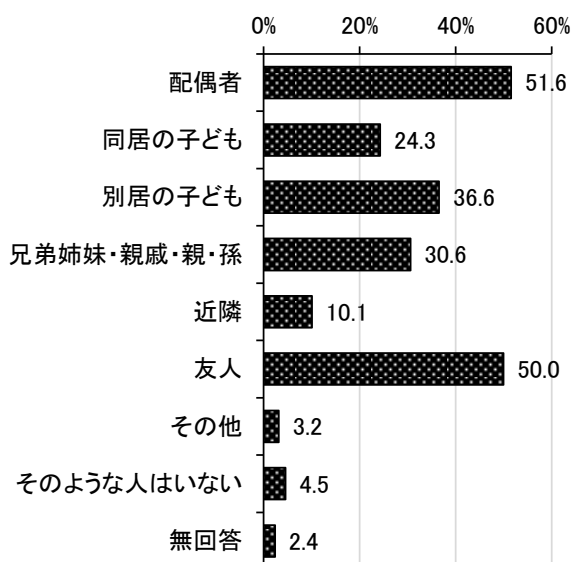


項目	度数	構成比
60歳未満	75	29.2%
60歳～64歳	74	28.8%
65歳～69歳	45	17.5%
70歳～74歳	19	7.4%
75歳～79歳	12	4.7%
80歳～84歳	1	0.4%
85歳以上	0	0.0%
不明	31	12.1%
合計	257	100.0%

## 問7 たすけあいについて

### 問7(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

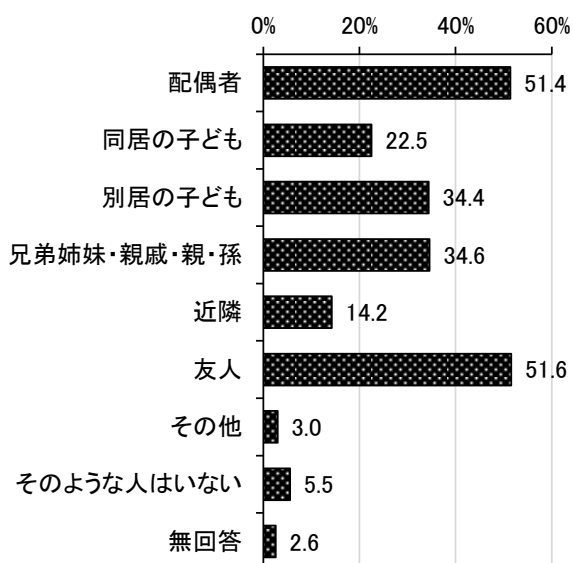
心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人については、「配偶者」が51.6%と最も多く、次いで「友人」が50.0%、「別居の子ども」が36.6%となっています。



項目	度数	比率
配偶者	261	51.6%
同居の子ども	123	24.3%
別居の子ども	185	36.6%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	155	30.6%
近隣	51	10.1%
友人	253	50.0%
その他	16	3.2%
そのような人はいない	23	4.5%
無回答	12	2.4%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

### 問7(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人については、「友人」が51.6%と最も多く、次いで「配偶者」が51.4%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.6%となっています。

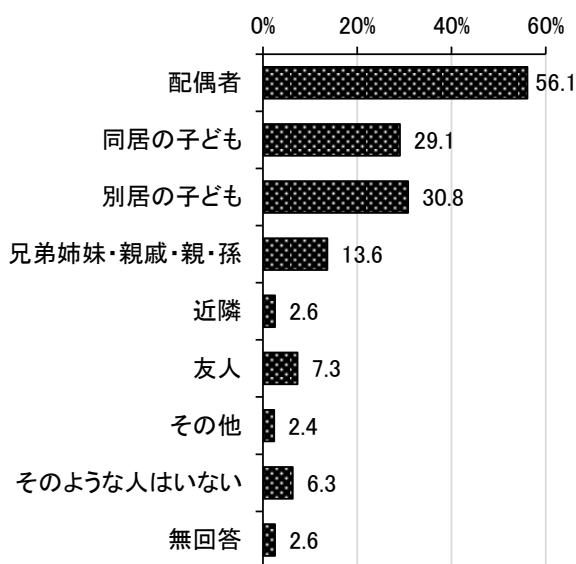


項目	度数	比率
配偶者	260	51.4%
同居の子ども	114	22.5%
別居の子ども	174	34.4%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	175	34.6%
近隣	72	14.2%
友人	261	51.6%
その他	15	3.0%
そのような人はいない	28	5.5%
無回答	13	2.6%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

## II. 介護予防ニーズ調査結果

### 問7(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

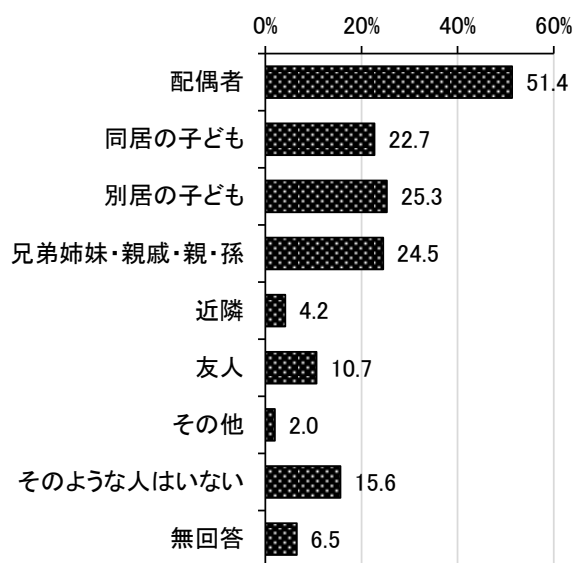
病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が 56.1%と最も多く、次いで「別居の子ども」が 30.8%、「同居の子ども」が 29.1%となっています。



項目	度数	比率
配偶者	284	56.1%
同居の子ども	147	29.1%
別居の子ども	156	30.8%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	69	13.6%
近隣	13	2.6%
友人	37	7.3%
その他	12	2.4%
そのような人はいない	32	6.3%
無回答	13	2.6%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

### 問7(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)

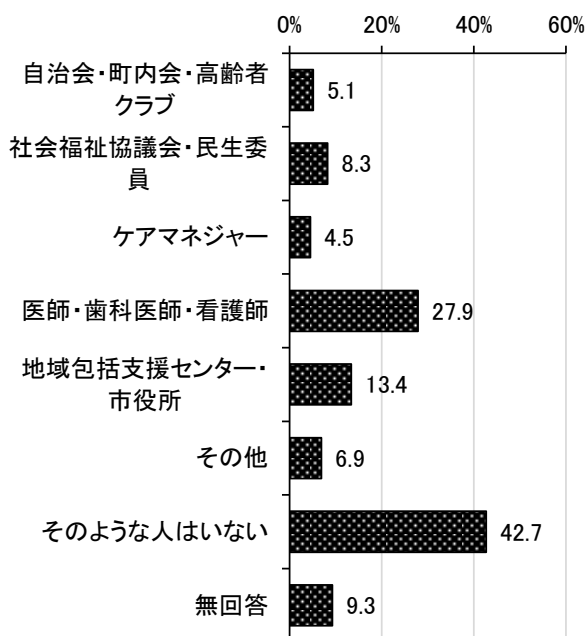
看病や世話をしてあげる人については、「配偶者」が 51.4%と最も多く、次いで「別居の子ども」が 25.3%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が 24.5%となっています。



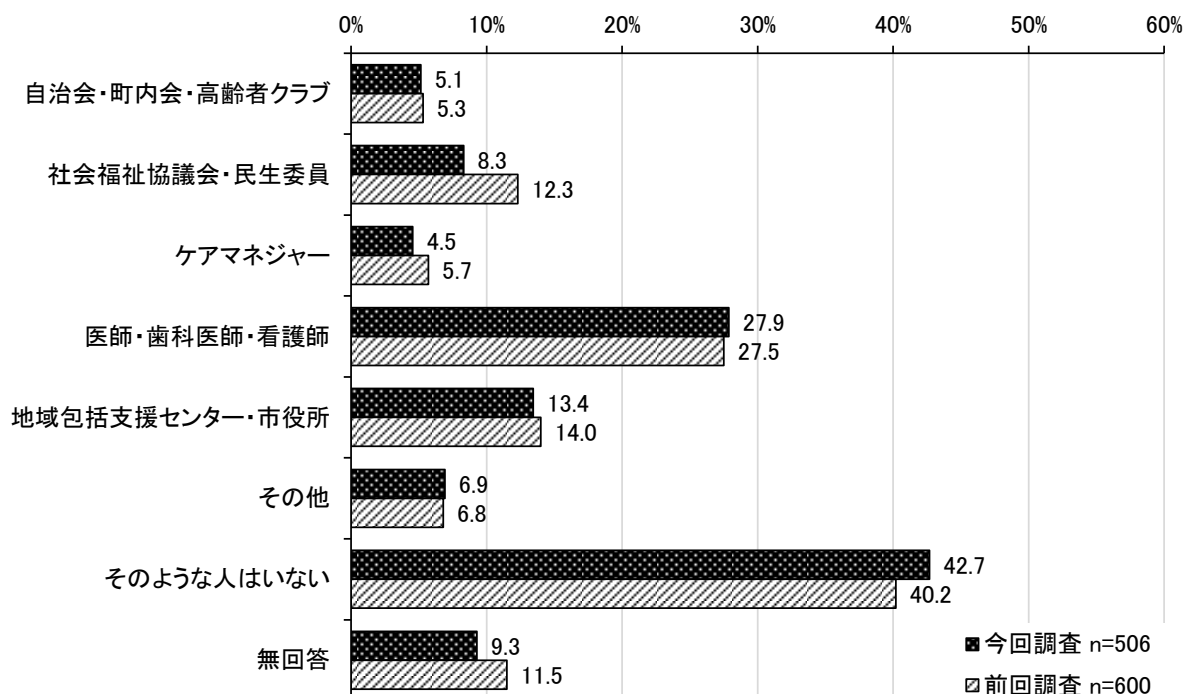
項目	度数	比率
配偶者	260	51.4%
同居の子ども	115	22.7%
別居の子ども	128	25.3%
兄弟姉妹・親戚・親・孫	124	24.5%
近隣	21	4.2%
友人	54	10.7%
その他	10	2.0%
そのような人はいない	79	15.6%
無回答	33	6.5%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

**問7(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(いくつでも)**

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手については、「そのような人はいない」が42.7%と最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が27.9%、「地域包括支援センター・市役所」が13.4%となっています。



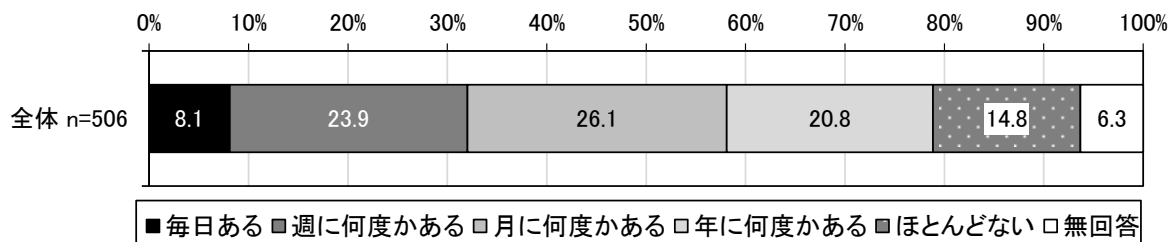
項目	度数	比率
自治会・町内会・高齢者クラブ	26	5.1%
社会福祉協議会・民生委員	42	8.3%
ケアマネジャー	23	4.5%
医師・歯科医師・看護師	141	27.9%
地域包括支援センター・市役所	68	13.4%
その他	35	6.9%
そのような人はいない	216	42.7%
無回答	47	9.3%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	



## II. 介護予防ニーズ調査結果

### 問7(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

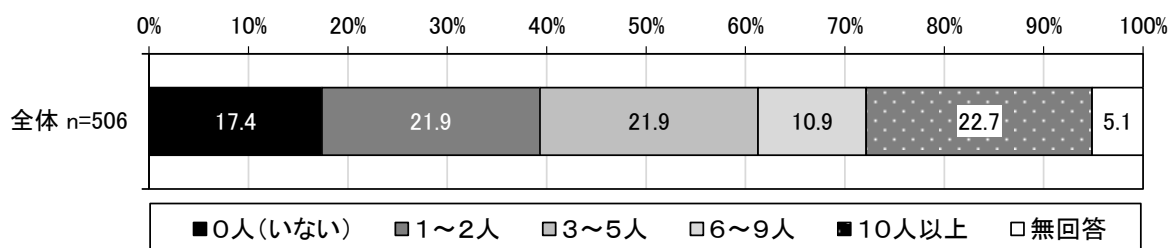
友人・知人と会う頻度はどれくらいかについては、「月に何度かある」が 26.1%と最も多く、次いで「週に何度かある」が 23.9%、「年に何度かある」が 20.8%となっています。



項目	度数	構成比
毎日ある	41	8.1%
週に何度かある	121	23.9%
月に何度かある	132	26.1%
年に何度かある	105	20.8%
ほとんどない	75	14.8%
無回答	32	6.3%
合計	506	100.0%

### 問7(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか(同じ人には何度会っても1人と数えることとします)

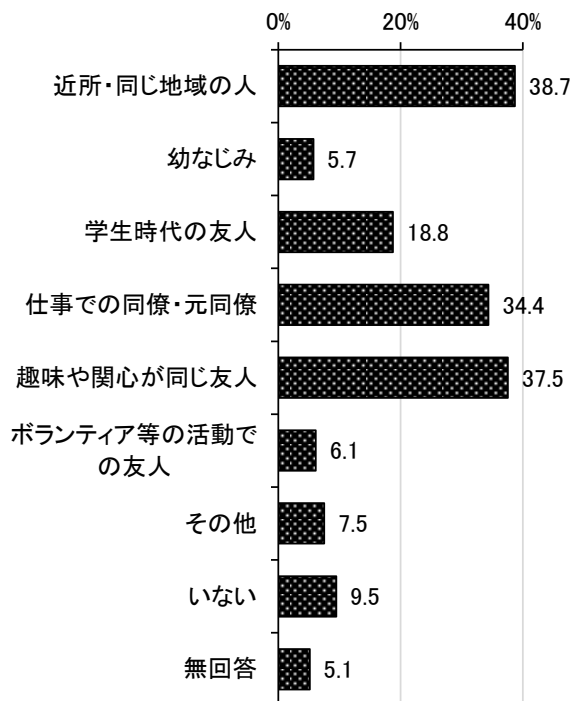
この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについては、「10人以上」が 22.7%と最も多く、次いで「1~2人」「3~5人」がともに 21.9%、「0人(いない)」が 17.4%となっています。



項目	度数	構成比
0人(いない)	88	17.4%
1~2人	111	21.9%
3~5人	111	21.9%
6~9人	55	10.9%
10人以上	115	22.7%
無回答	26	5.1%
合計	506	100.0%

問7(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(いくつでも)

よく会う友人・知人はどんな関係の人かについては、「近所・同じ地域の人」が38.7%と最も多く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が37.5%、「仕事での同僚・元同僚」が34.4%となっています。



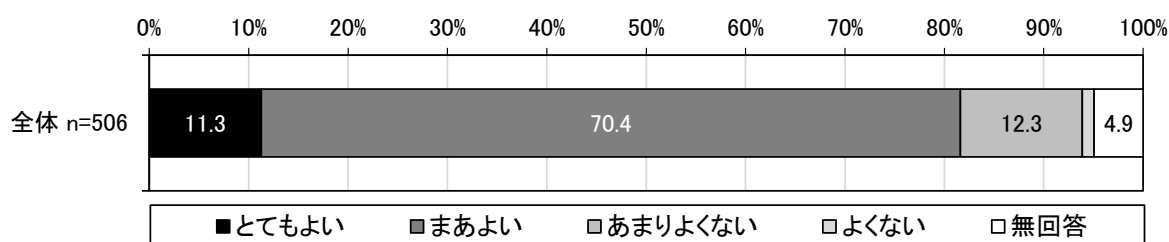
項目	度数	比率
近所・同じ地域の人	196	38.7%
幼なじみ	29	5.7%
学生時代の友人	95	18.8%
仕事での同僚・元同僚	174	34.4%
趣味や関心が同じ友人	190	37.5%
ボランティア等の活動での友人	31	6.1%
その他	38	7.5%
いない	48	9.5%
無回答	26	5.1%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

## 問8 健康について

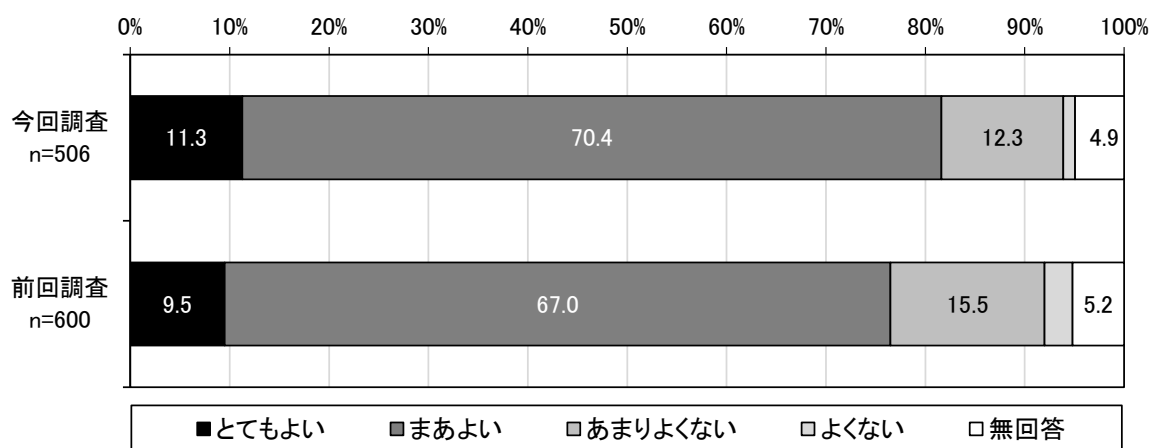
### 問8(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

現在の健康状態については、「とてもよい(11.3%)」、「まあよい(70.4%)」を合わせた『よい(計)』が81.7%、「あまりよくない(12.3%)」、「よくない(1.2%)」を合わせた『よくない(計)』が13.5%となっています。

また、「とてもよい」「まあよい」を合わせた、『よい』を前回調査と比較すると、今回調査の割合が5.2ポイント高くなっています。



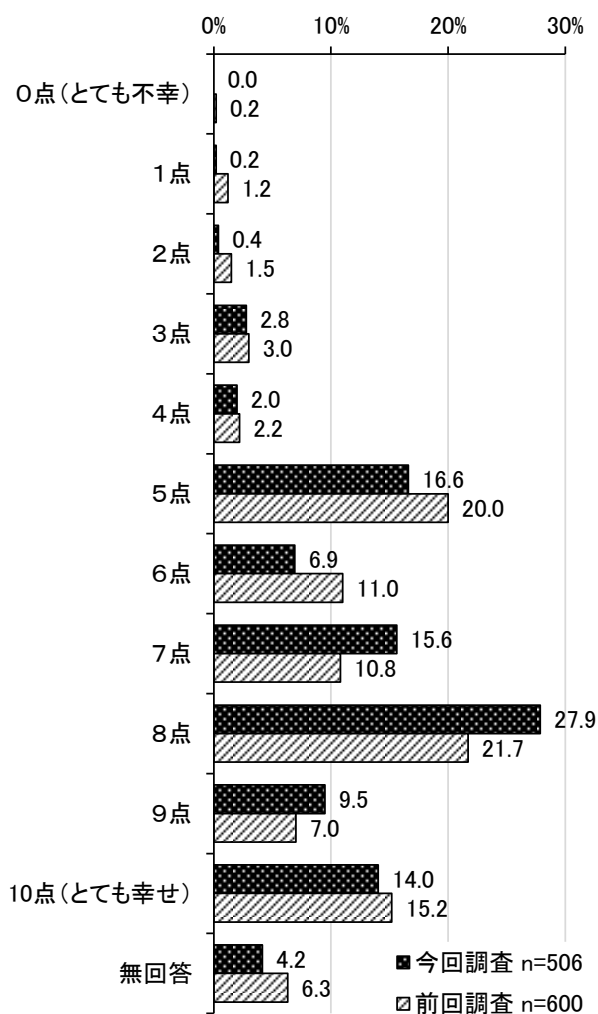
項目	度数	構成比
とてもよい	57	11.3%
まあよい	356	70.4%
あまりよくない	62	12.3%
よくない	6	1.2%
無回答	25	4.9%
合計	506	100.0%



問8(2) あなたは、現在どの程度幸せですか(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

現在どの程度幸せかについては、「8点」が 27.9%と最も多く、次いで「5点」が 16.6%、「7点」が 15.6%となっています。

また、前回調査と今回調査ともに「5点」以上の割合が高くなっています。中でも「7点」と「8点」で、今回調査の割合が特に高くなっています。

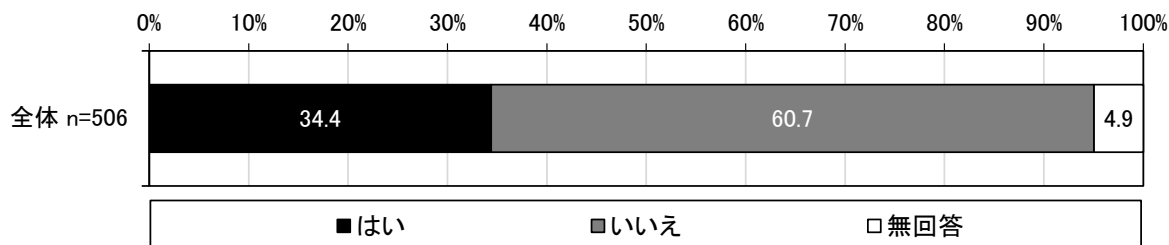


項目	度数	構成比
0点(とても不幸)	0	0.0%
1点	1	0.2%
2点	2	0.4%
3点	14	2.8%
4点	10	2.0%
5点	84	16.6%
6点	35	6.9%
7点	79	15.6%
8点	141	27.9%
9点	48	9.5%
10点(とても幸せ)	71	14.0%
無回答	21	4.2%
合計	506	100.0%

## Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

### 問8(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

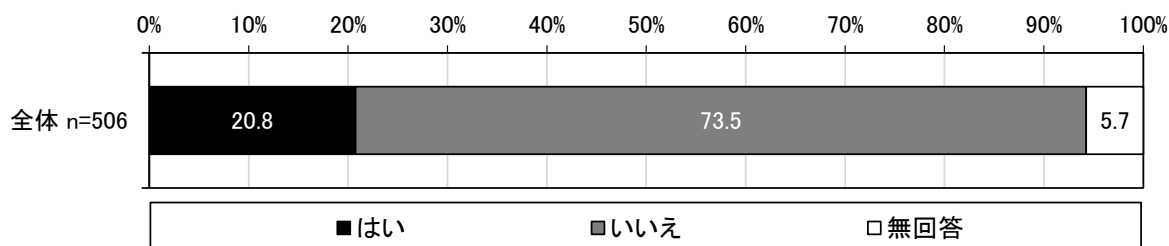
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、「はい」が34.4%に対し、「いいえ」が60.7%となっています。



項目	度数	構成比
はい	174	34.4%
いいえ	307	60.7%
無回答	25	4.9%
合計	506	100.0%

### 問8(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

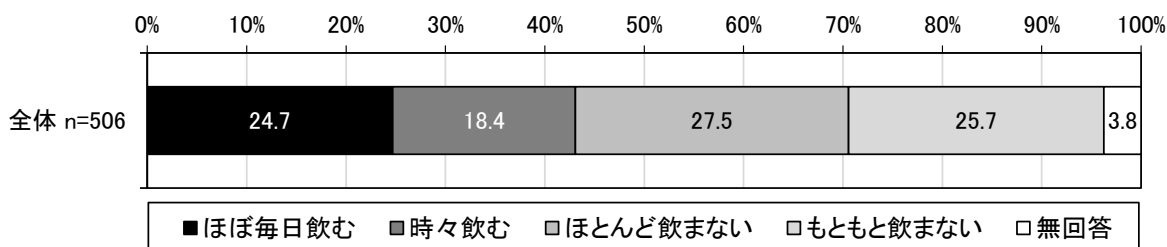
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについては、「はい」が20.8%に対し、「いいえ」が73.5%となっています。



項目	度数	構成比
はい	105	20.8%
いいえ	372	73.5%
無回答	29	5.7%
合計	506	100.0%

**問8(5) お酒は飲みますか**

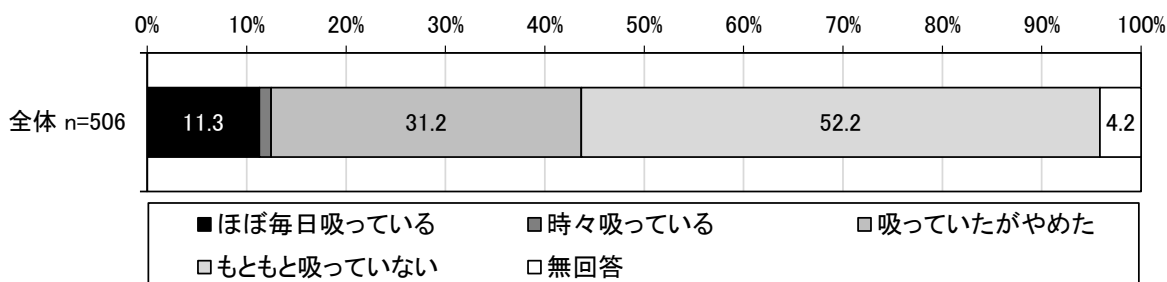
お酒を飲むかについては、「ほぼ毎日飲む(24.7%)」、「時々飲む(18.4%)」を合わせた『飲む(計)』が 43.1%、「ほとんど飲まない(27.5%)」、「もともと飲まない(25.7%)」を合わせた『飲まない(計)』が 53.2%となっています。



項目	度数	構成比
ほぼ毎日飲む	125	24.7%
時々飲む	93	18.4%
ほとんど飲まない	139	27.5%
もともと飲まない	130	25.7%
無回答	19	3.8%
合計	506	100.0%

**問8(6) タバコは吸っていますか**

タバコを吸うかについては、「もともと吸っていない」が52.2%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が31.2%、「ほぼ毎日吸っている」が11.3%となっています。

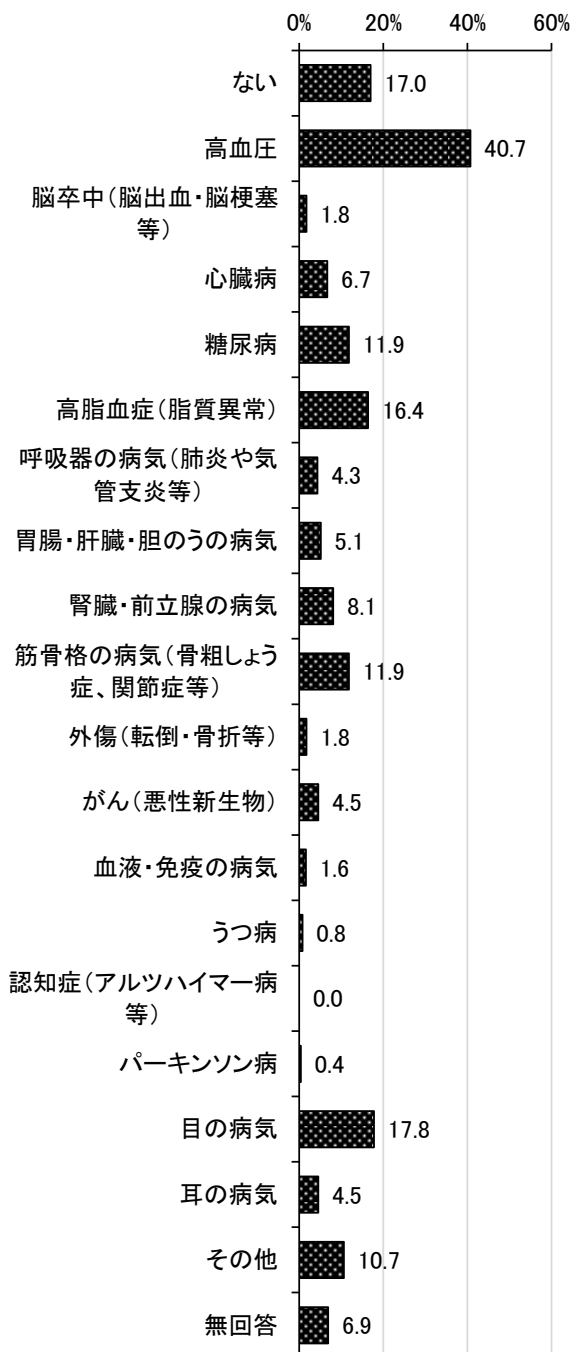


項目	度数	構成比
ほぼ毎日吸っている	57	11.3%
時々吸っている	6	1.2%
吸っていたがやめた	158	31.2%
もともと吸っていない	264	52.2%
無回答	21	4.2%
合計	506	100.0%

Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

問8(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

現在治療中、または後遺症のある病気があるかについては、「高血圧」が 40.7%と最も多く、次いで「目の病気」が 17.8%、「ない」が 17.0%となっています。

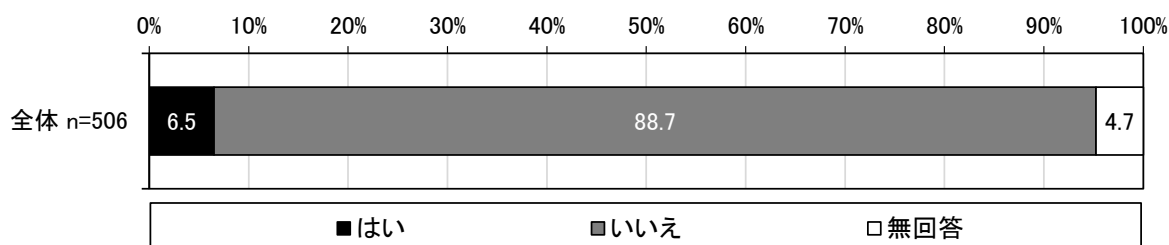


項目	度数	比率
ない	86	17.0%
高血圧	206	40.7%
脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	9	1.8%
心臓病	34	6.7%
糖尿病	60	11.9%
高脂血症(脂質異常)	83	16.4%
呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	22	4.3%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	26	5.1%
腎臓・前立腺の病気	41	8.1%
筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	60	11.9%
外傷(転倒・骨折等)	9	1.8%
がん(悪性新生物)	23	4.5%
血液・免疫の病気	8	1.6%
うつ病	4	0.8%
認知症(アルツハイマー病等)	0	0.0%
パーキンソン病	2	0.4%
目の病気	90	17.8%
耳の病気	23	4.5%
その他	54	10.7%
無回答	35	6.9%
回答者数	506	
非該当	0	
合計	506	

## 問9 認知症にかかる相談窓口の把握について

### 問9(1) 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか

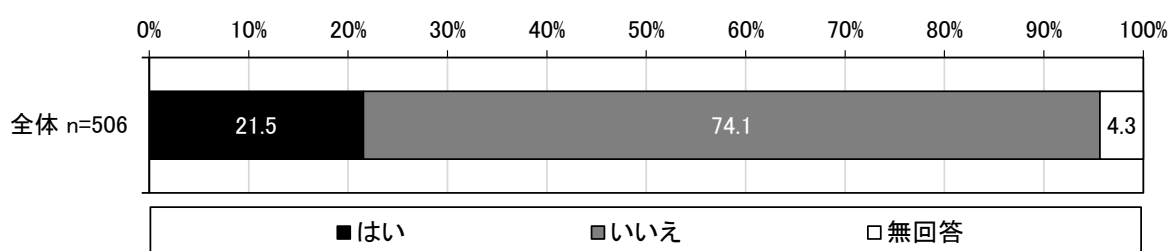
認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいるかについては、「はい」が 6.5% に対し、「いいえ」が 88.7%となっています。



項目	度数	構成比
はい	33	6.5%
いいえ	449	88.7%
無回答	24	4.7%
合計	506	100.0%

### 問9(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「はい」が 21.5%に対し、「いいえ」が 74.1%となっています。



項目	度数	構成比
はい	109	21.5%
いいえ	375	74.1%
無回答	22	4.3%
合計	506	100.0%

## 問 10 その他

その他、蕨市の高齢者福祉サービスについて、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

※主な意見を抜粋して記載しています。

※寄せられた意見には、高齢者ご本人が記載したものと、その介護者が記載したものとがあります。

介護保険について	6件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現時点では最後まで自宅での生活を希望。より充実した福祉サービスの向上を期待しています。また、一人暮らしのため終活を考えるうえで成年後見制度等、いずれ必要となるので、利用方法を分かりやすく情報発信していただきたいです。すでに何度か講習会には参加させて頂いております。さらに利用しやすい制度となっていくことを希望します。</li> <li>■ 現在ある高齢者福祉サービスの内容がわからない。具体的にどんなサービスがあるのか知りたい。</li> <li>■ 直近の生活環境や健康状況を相談してもらえる機会が増えるし、障害・福祉状況などの情報が得られるので、民生委員が来てもらえる訪問回数を増やすようにしてほしい。</li> </ul>	

家族・暮らしについて	22件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 70代後半ですが、友人や知人、配偶者が亡くなるなど、近年独り暮らしの方が増えています。高齢者夫婦ですが、2人で仲良く世話にならず暮らしの今も、いつどうなるか多少の不安を感じます。蕨の福祉サービスを利用する日も近いです。</li> <li>■ これまではあまり興味のないところでしたが、地方に住む両親が認知症で、デイサービスを利用することになり、自分もゆくゆくはそういうふうになるのか、どんな制度が蕨市にはあるのだろうかと思い始めたところです。認知症予防、動ける体を持ち続けることが大切。市で運営する体操教室だけでなく、個人で通っているジムストレッチ教室についての補助をしてもらえたらいいと思います。</li> <li>■ 今の時代サービスが行き届いて安心して過ごしています。夫が大腸がんの治療を始めて1年になりますが、困った時は病院、市役所に相談しながら問題解決しています。</li> <li>■ ご近所で一人暮らしの方が多くなった気がします。町会等で対応しておりますが、何かあった時（地震など）の対応について一人暮らしマップなどが町会役員にあると良いと思います。個人情報等の関係があると思うが、やらなければだめだと思う。</li> <li>■ 1人暮らし高齢者にとって、自治会館や町内会館などを利用して集まる共同活動を広げる活動を進めていく、外国人とのふれ合いなどを考えて行く必要があると感じて居ります。一人食事が拡大していると思います。</li> </ul>	

医療・健康について	11 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■今はまだ福祉サービスを利用しておりませんが、これからも利用することになった場合、複雑な話しや手続きなど分かりやすくしていただけたら助かります。まだまだ元気に自分で出来ることは自分で生活できるようにしていきたいです。</li> <li>■他の自治体では、運営している体育館等でスポーツクラブなみのプログラムを毎日行っているのので、蕨市もそうならいいのと思います。あと、県内のバスを自由に使えるシルバーパスがあれば嬉しいです。</li> <li>■年金の範囲内で生活できるようなサービス付き高齢者向け住宅を市民病院跡地に建設してください。デイサービスと地域包括支援センターも併設していただければ3度の食事とお風呂はデイサービスで、心配事はセンターに相談するというふうに、一人暮らしの高齢者も安心して暮らせるような老人総合センターみたいな建物をお願いします。私も 10 年後お世話になりたいです。よろしくお願いします。</li> <li>■町内会の健康体操に時々出席しています。体操後に皆さんのお茶タイムも大切だと思います。現在の私は癌の治療もしながら普通に生活しています。人間ドックで初期のがんが見つかりました(手術)。なので友人知人、職場には自分の病気のことは隠さずに健診の大切さを伝えています。</li> </ul>	

行政について	16 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■蕨市は福祉・子育てに優しい町だと思います。この頃の日本は介護事業が立ち行かなくなっているという現状です。どうぞ何とか工夫してやさしい町を維持していただきたいと思います。</li> <li>■どのようなサービスが受けられるのかよく分からないので冊子のような物があると良いと思う。もうすでにあるのかもしれませんが。自宅に届けてほしい。</li> <li>■今まで高齢者福祉サービスを受けたことがないのでわからないが、知人、友人に聞いたお話では福祉サービスの関係者及び市役所の相談窓口はどこも大変親切で、いつでも優しく分かりやすく説明対応して下さるとのことですので、私がこれから相談させていただくことが怖くなく、何か楽しみのような気持ちです。今 85 才で一人暮らしですが、いずれご相談することになりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</li> <li>■時折蕨市のホームページにて福祉サービス等の情報は得ています。自分の学習不足かもしれませんが蕨市の介護施設についての具体的情報(例えばここは今空きがある等)がリアルタイムで分かれば便利かなと思ったりします。</li> <li>■他の市のように、〇〇の会などに参加したらポイントをもらえ、たまったら使えるシステムがいいなと思う。ただ、蕨市のシステムを知らないだけかもしれない。仕事をしているとその手の情報がなかなか分からない。</li> </ul>	

その他	26 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■この様な調査を多くしてください。</li> <li>■今は健康なので深く考えていない。</li> <li>■今お世話になっていないため分かりません。</li> </ul>	

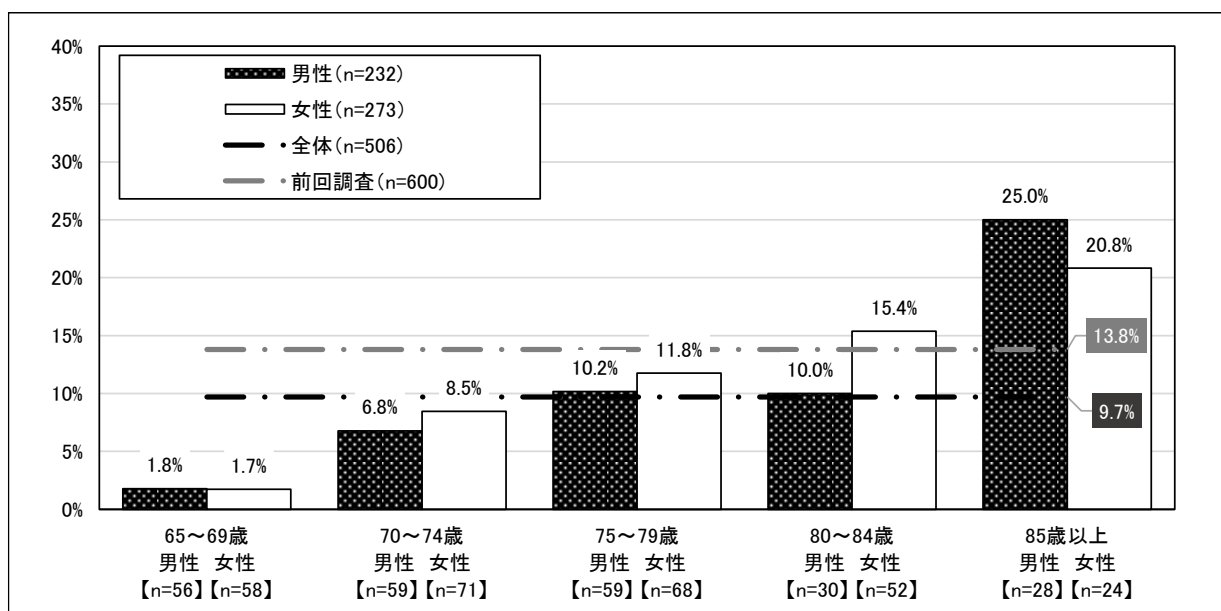
## リスク分析

### (1) 運動器機能の低下

#### 【リスク 判定方法】

下記の設問で3問以上、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	14 頁
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	14 頁
15分位続けて歩いていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない	14 頁
過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	15 頁
転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない	16 頁



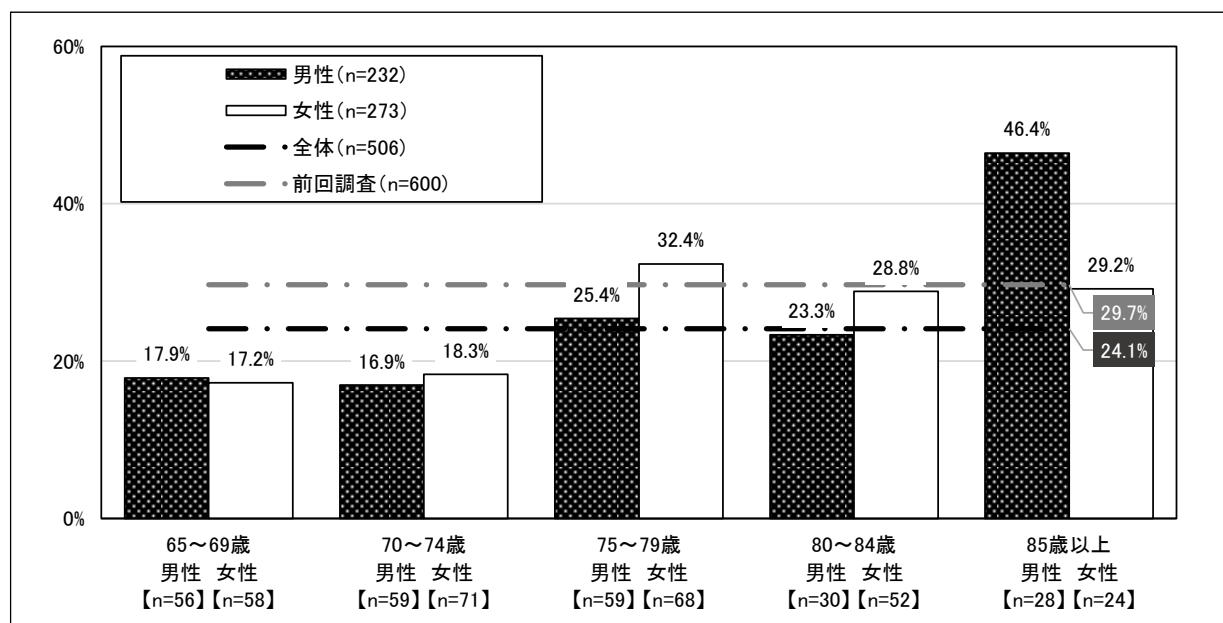
運動器機能の低下リスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、男女ともに年齢が上がるにつれて数値が高くなる傾向がみられ、「85歳以上」においては、男性で25.0%、女性で20.8%が有リスクとなっています。前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が4.1ポイント減少しています。

(2) 転倒リスク

【リスク 判定方法】

下記の設問で、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない	15 頁



転倒リスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、70~84歳では男性よりも女性の数値が高くなっています。「85歳以上」においては男性で46.4%が有リスクとなっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が5.6ポイント減少しています。

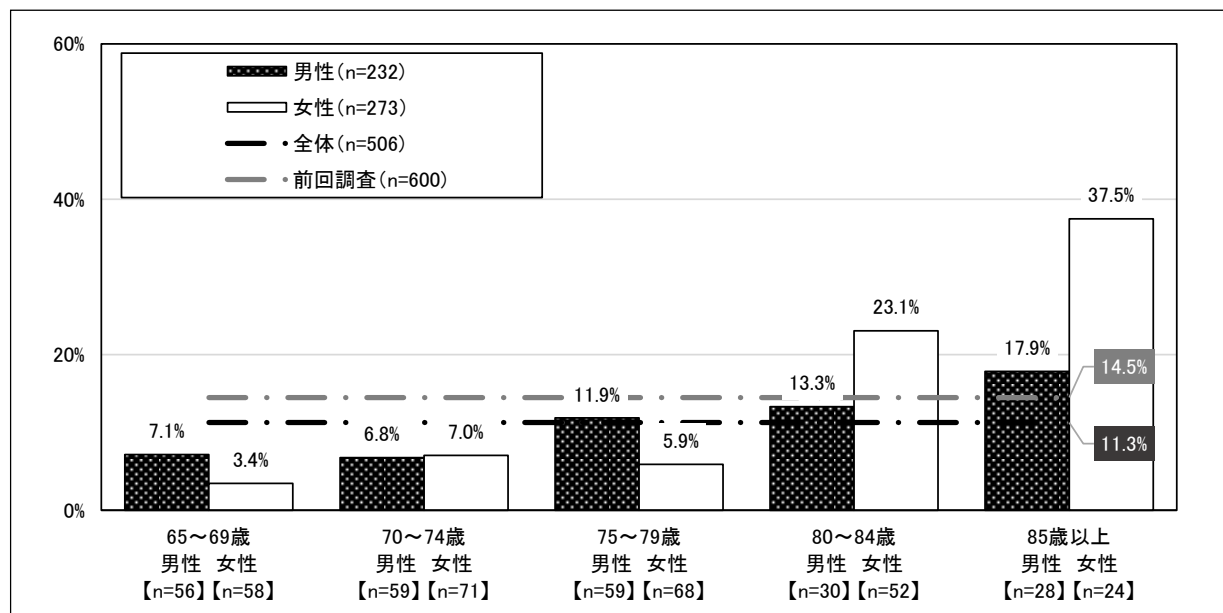
## II. 介護予防ニーズ調査結果

### (3) 閉じこもり傾向

#### 【リスク 判定方法】

下記の設問で、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上	17頁



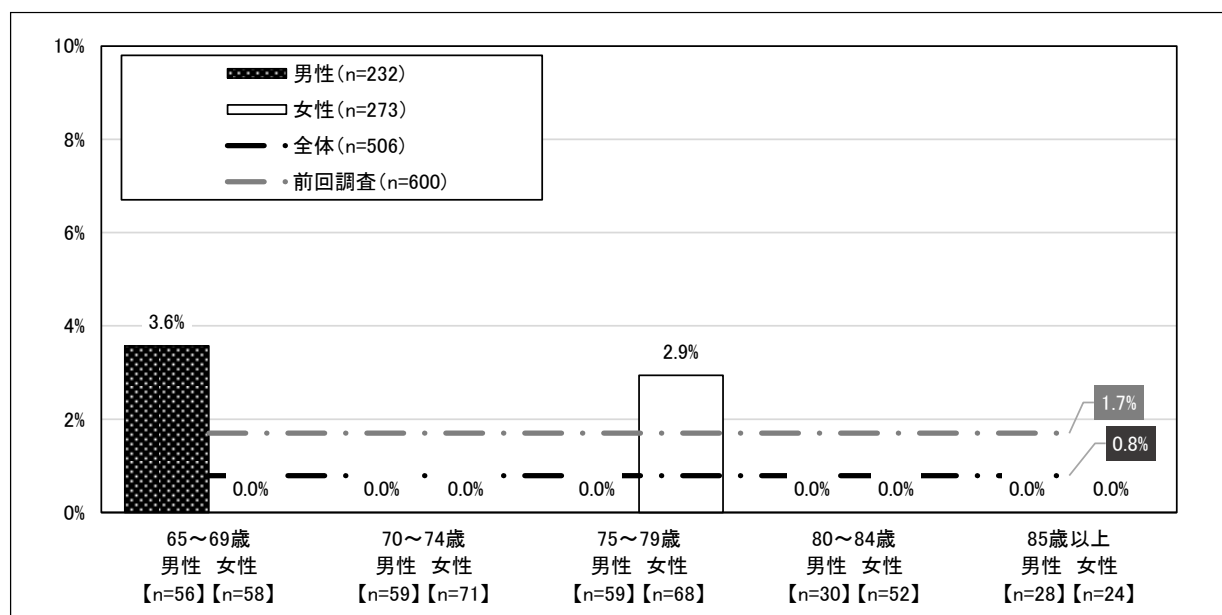
閉じこもり傾向のリスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、「85歳以上」において男性で17.9%、女性で37.5%が有リスクとなっています。また、80歳以上では男性よりも女性の数値が高くなっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が3.2ポイント減少しています。

**(4) 低栄養傾向**

**【リスク 判定方法】**

下記の設問で、BMIが 18.5 以下となり、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
身長・体重	身長・体重から算出されるBMI(体重kg)÷{身長(m)×身長(m)}が18.5以下の場合、低栄養が疑われる	21 頁
6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ	26 頁



低栄養傾向のリスクについて、全体の該当割合が 0.8%と他のリスクに比べて高い数値ではありませんが、男性では「65～69 歳」が 3.6%、女性では「75～79 歳」が 2.9%となっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が 0.9 ポイント減少しています。

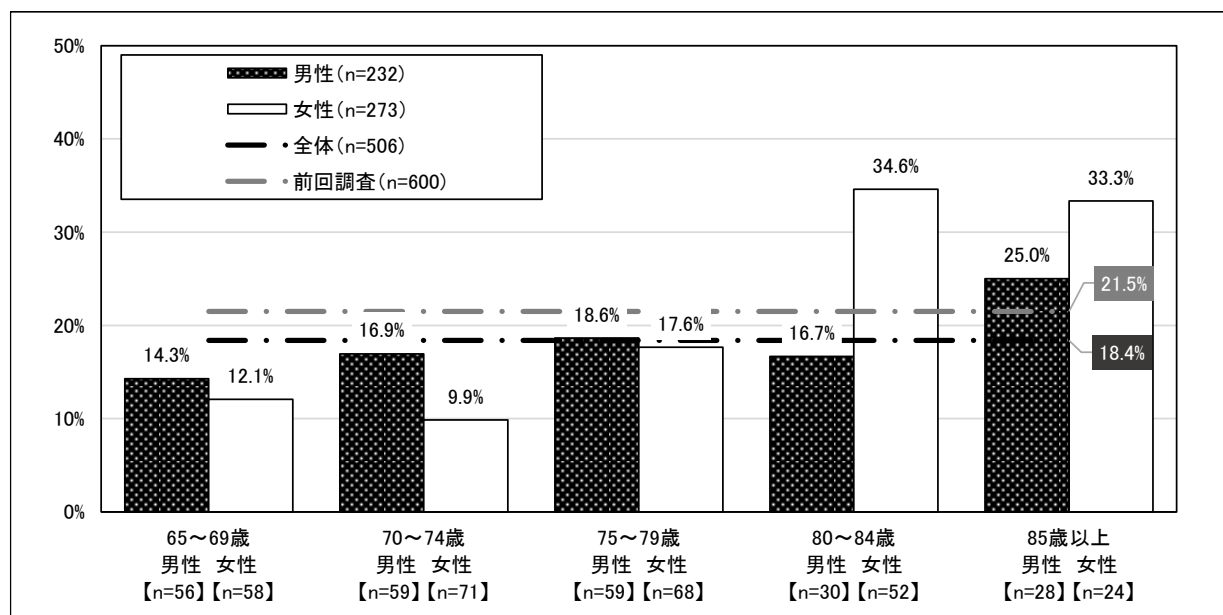
## II. 介護予防ニーズ調査結果

### (5) 口腔機能の低下

#### 【リスク 判定方法】

下記の設問で2問以上、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ	23 頁
お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ	23 頁
口の渇きが気になりますか	1. はい 2. いいえ	23 頁



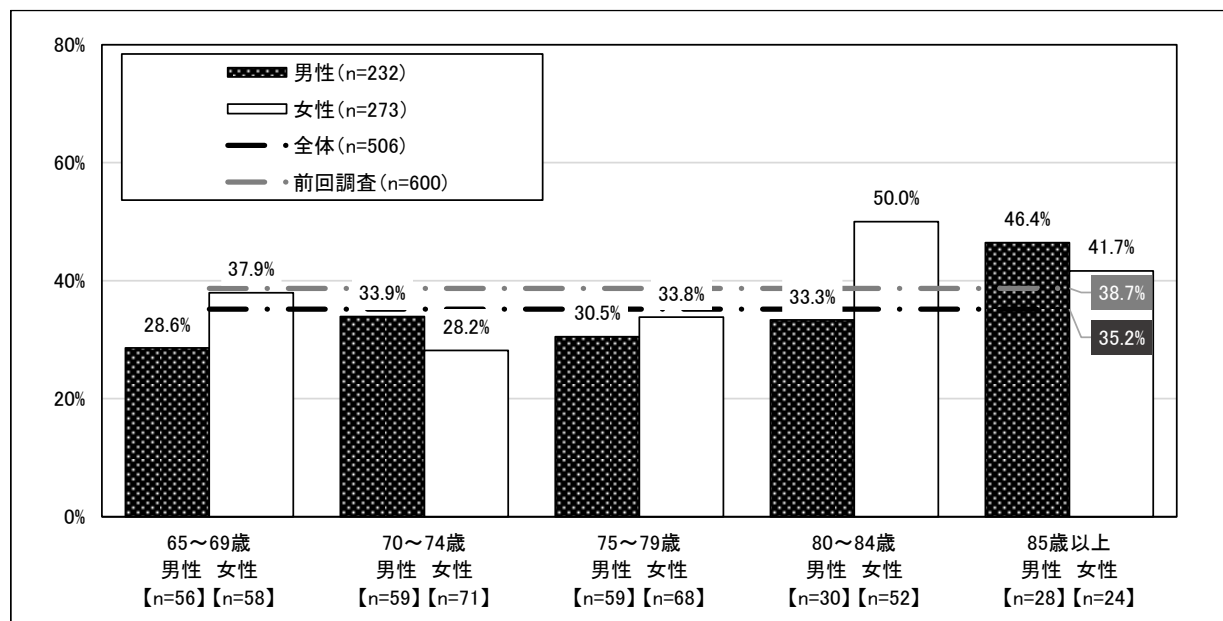
口腔機能の低下リスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、男性では「85歳以上」が25.0%、女性では「80~84歳」が34.6%と他の年代に比べて最も高くなっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が3.1ポイント減少しています。

**(6) 認知機能の低下**

**【リスク 判定方法】**

下記の設問で、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ	28 頁



認知機能の低下リスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、男女ともにおおむね年齢があがるにつれて数値が高くなる傾向がみられます。男女ともに「85歳以上」で4割が有リスクとなっており、前期高齢者よりも後期高齢者で比較的高い数値を示しています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が3.5ポイント減少しています。

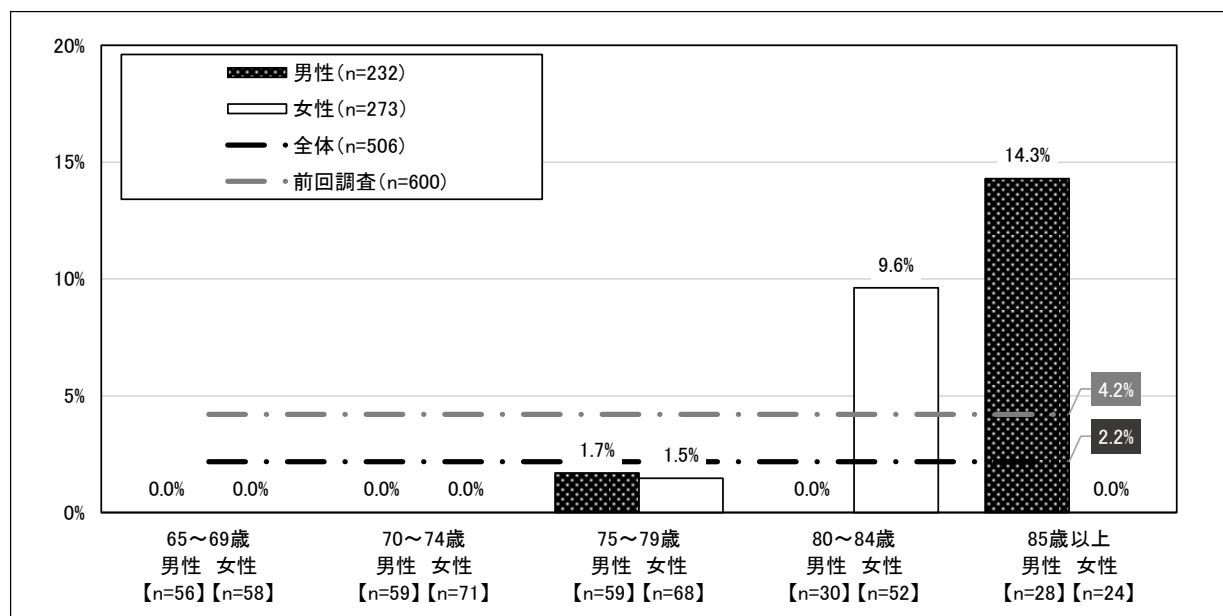
**(7) IADL(手段的日常生活動作)の低下**

**【リスク 判定方法】**

下記の設問で、5点満点中、3点以下を「低下」として評価します。

IADLは、外出や買物など、自立した日常生活を送るために必要な能力の判断基準となります。

設問内容	選択肢	参考
バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	29 頁
自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	29 頁
自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	29 頁
自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	29 頁
自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 1点 2. できるけどしていない 1点 3. できない 0点	29 頁



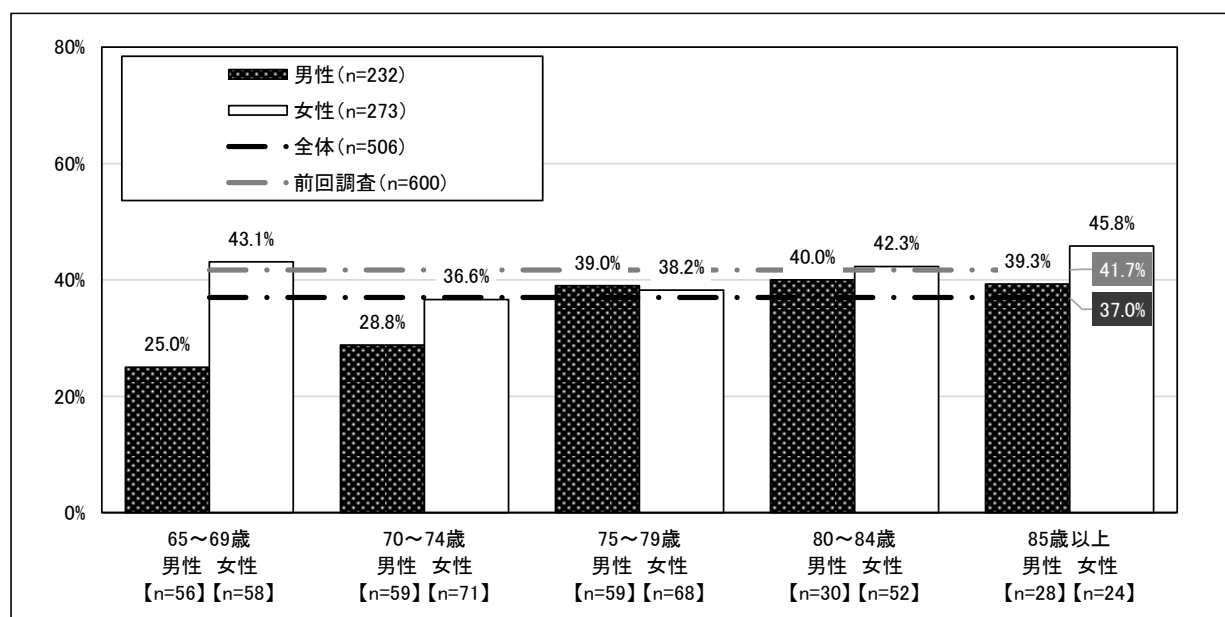
IADLの低下リスクについて、全体の該当割合が2.2%と他のリスクに比べて高い数値ではありませんが、男性では「85歳以上」が14.3%、女性では「80~84歳」が9.6%となっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が2.0ポイント減少しています。

**(8) うつ傾向**

**【リスク 判定方法】**

下記の設問で1問以上、該当する選択肢(網掛け箇所)が回答された場合は、リスクありと判定されます。

設問内容	選択肢	参考
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい 2. いいえ	44 頁
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ	44 頁



うつ傾向のリスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、男性は「80～84歳」、女性は「65～69歳」「80～84歳」「85歳以上」で4割以上が有リスクとなっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が4.7ポイント減少しています。

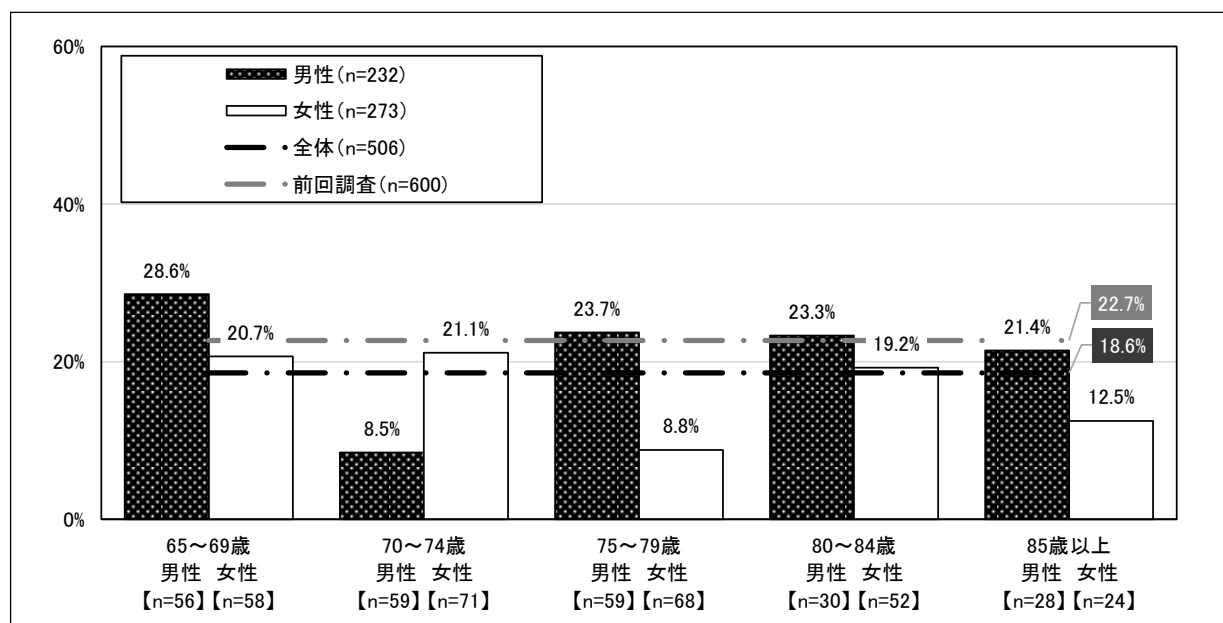
**(9) 知的能動性の低下**

**【リスク 判定方法】**

下記の設問で、4点満点中、2点以下を「低下」として評価します。

知的能動性は、探索、創作、余暇活動などの知的な活動をすることです。

設問内容	選択肢	参考
年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	1. はい 2. いいえ	1点 0点 30頁
新聞を読んでいますか	1. はい 2. いいえ	1点 0点 30頁
本や雑誌を読んでいますか	1. はい 2. いいえ	1点 0点 30頁
健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい 2. いいえ	1点 0点 30頁



知的能動性の低下リスクについて、性別・年齢別に該当割合をみると、「70～74歳」以外では男性が女性よりも数値が高く、有リスクとなっています。女性については、「70～74歳」で21.1%と最も高くなっています。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が4.1ポイント減少しています。

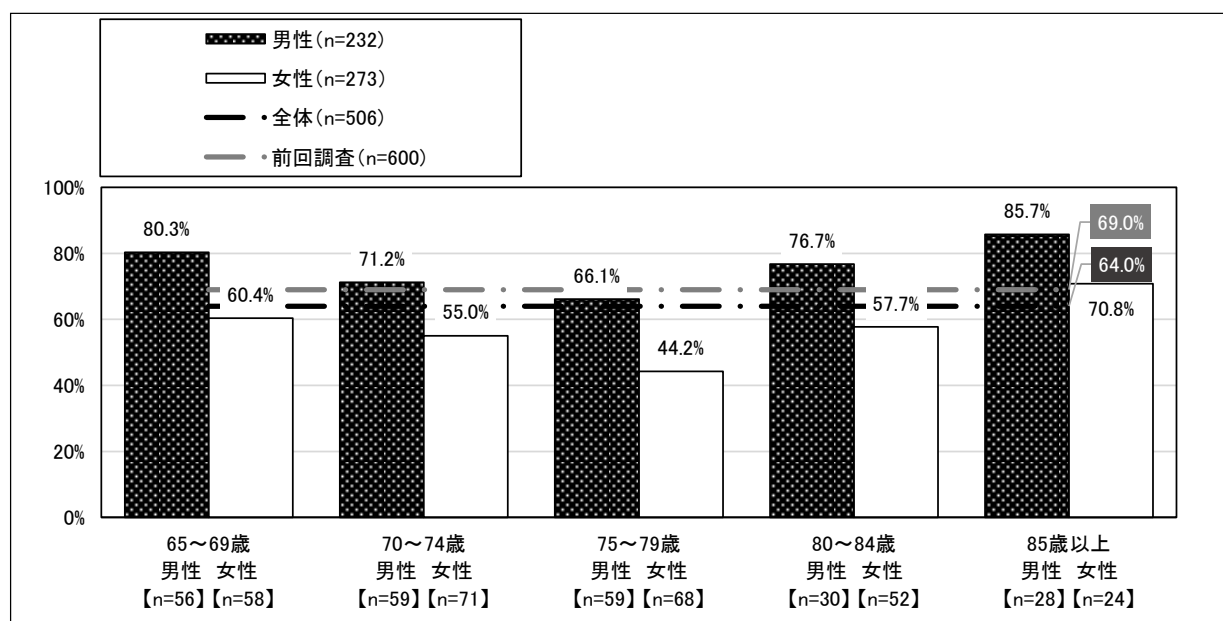
**(10) 社会的役割の低下**

**【リスク 判定方法】**

下記の設問で、4点満点中、3点以下を「低下」として評価します。

社会的役割は、仲間と会食の機会を持ったり、地域の活動に参加したりするなど、地域で社会的な役割を果たすことです。

設問内容	選択肢	参考
友人の家を訪ねていますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	30 頁
家族や友人の相談にのっていますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	30 頁
病人を見舞うことができますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	30 頁
若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい 1点 2. いいえ 0点	30 頁



社会的役割の低下リスクについては、どの年代においても他のリスクに比べて高い数値となっており、前期高齢者男性では7割以上が有リスクとなっています。また、女性よりも男性で数値が高い傾向がみられます。また、前回調査の全体数値と比較すると、有リスクの割合が5.0ポイント減少しています。

## Ⅱ. 介護予防ニーズ調査結果

---

---

## Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

---

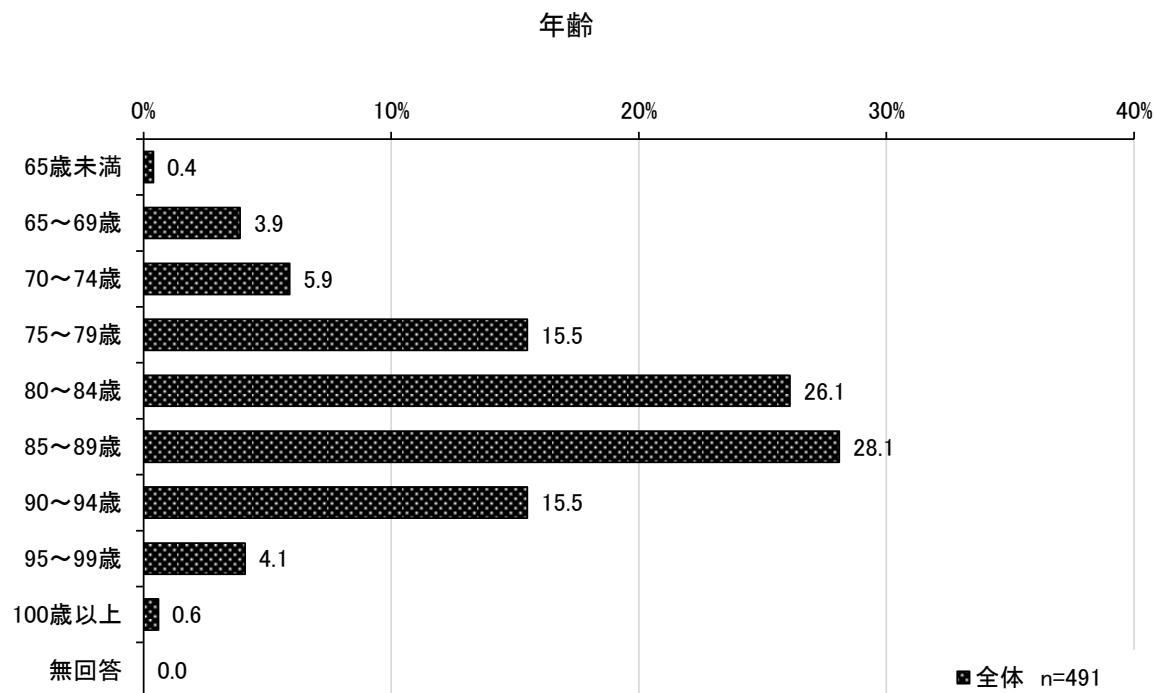
---

### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

## 在宅介護実態調査 要介護認定データ

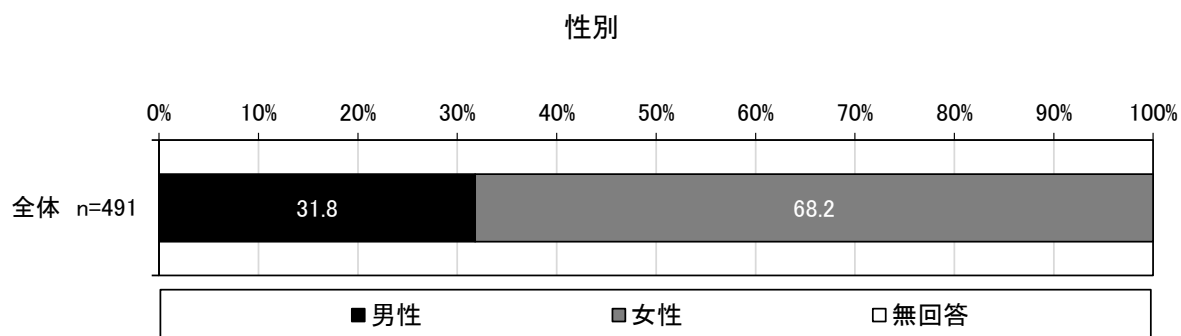
(1) 年齢

「85～89 歳」の割合が最も高く 28.1%となっています。次いで、「80～84 歳(26.1%)」、「75～79 歳(15.5%)」「90～94 歳(15.5%)」となっています。



(2) 性別

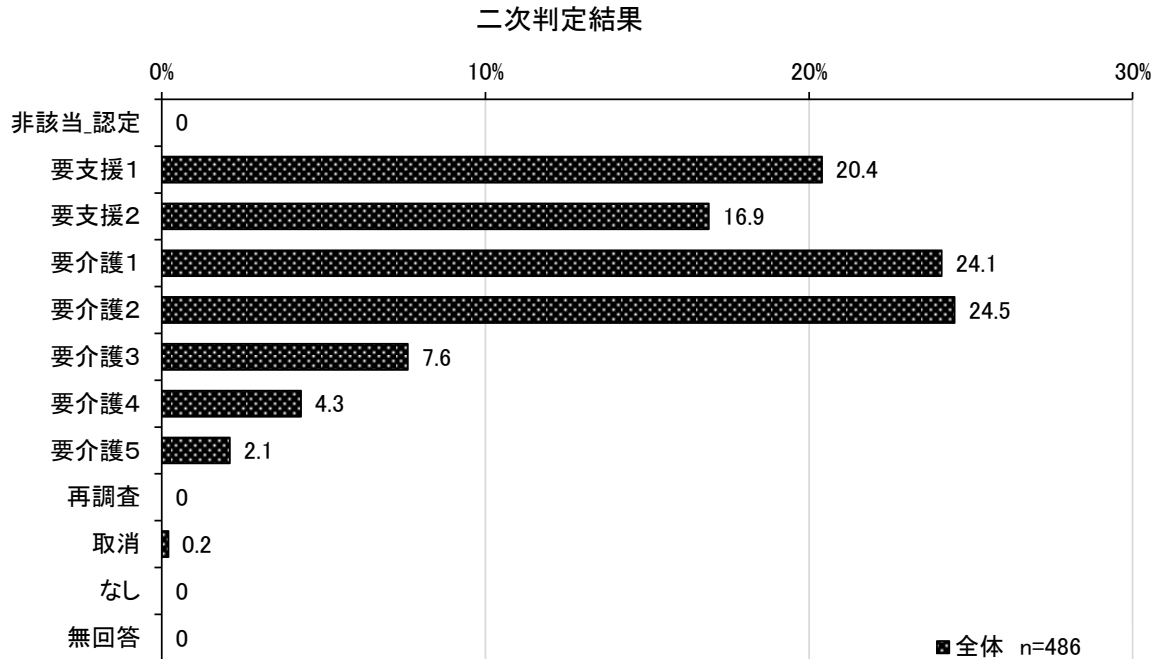
「男性」の割合が 31.8%、「女性」の割合が 68.2%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

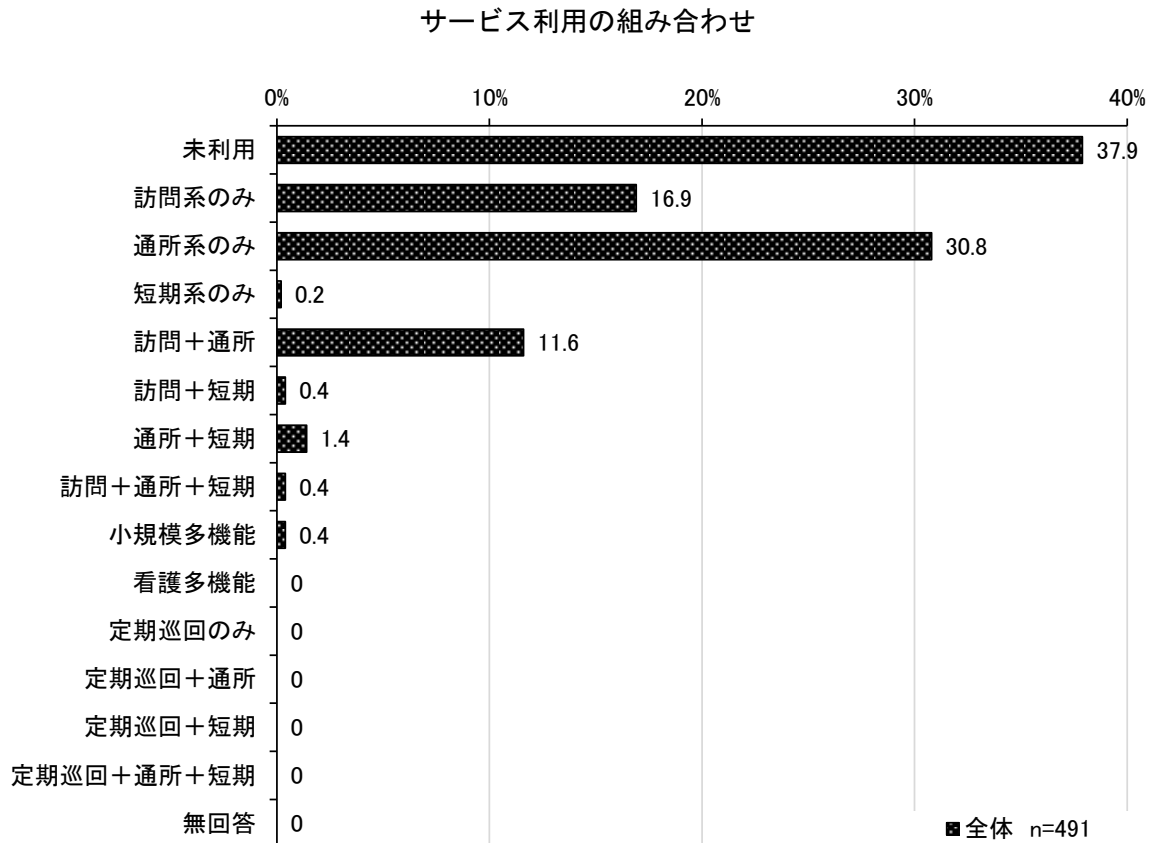
#### (3) 二次判定結果(要介護度)

「要介護2」の割合が最も高く 24.5%となっています。次いで、「要介護1(24.1%)」、「要支援1(20.4%)」となっています。



#### (4) サービス利用の組み合わせ

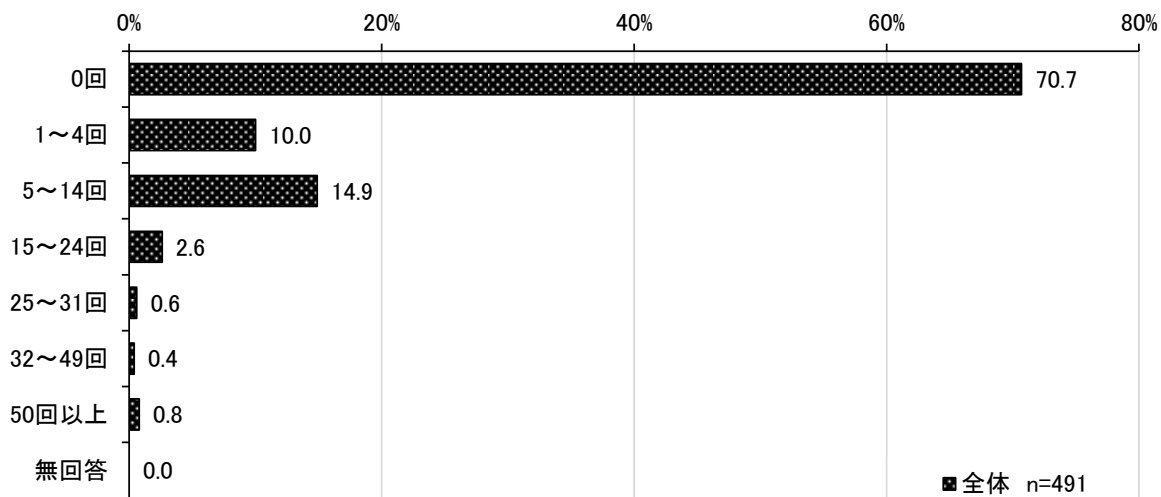
「未利用」の割合が最も高く 37.9%となっています。次いで、「通所系のみ(30.8%)」、「訪問系のみ(16.9%)」となっています。



(5) 訪問系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く70.7%となっています。次いで、「5～14回(14.9%)」、「1～4回(10.0%)」となっています。

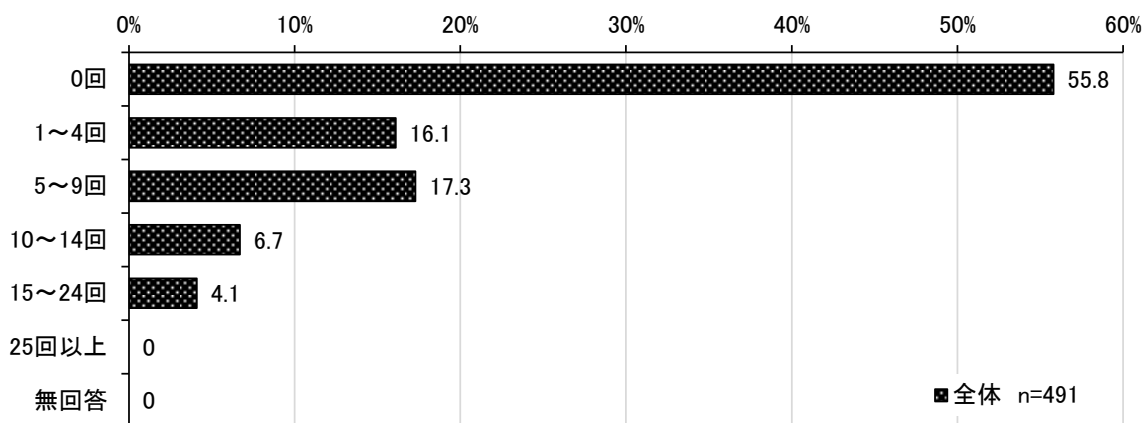
サービスの利用回数（訪問系）



(6) 通所系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く55.8%となっています。次いで、「5～9回(17.3%)」、「1～4回(16.1%)」となっています。

サービスの利用回数（通所系）

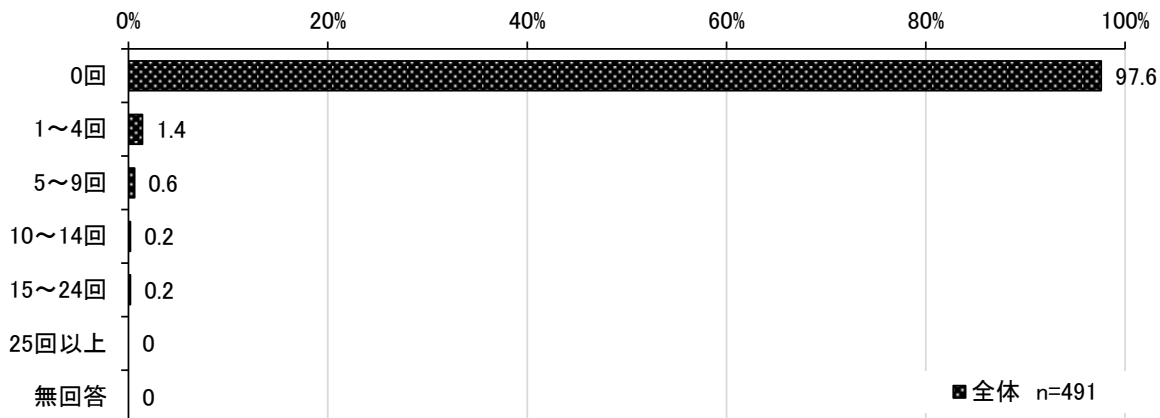


### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### (7) 短期系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く97.6%となっています。次いで、「1～4回(1.4%)」、「5～9回(0.6%)」となっています。

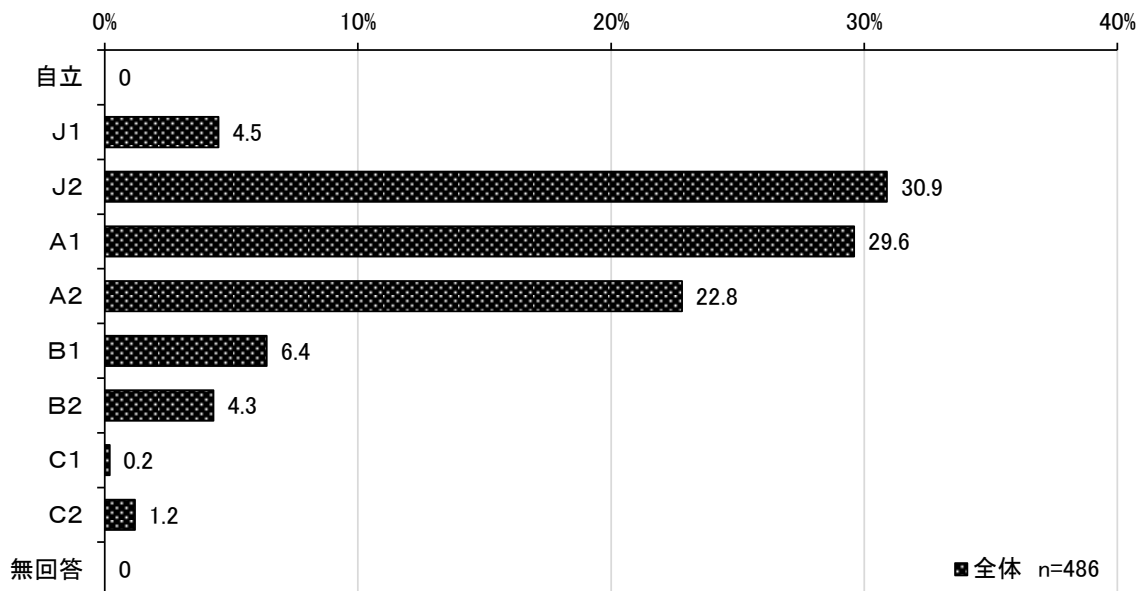
サービスの利用回数（短期系）



#### (8) 障害高齢者の日常生活自立度

「J2」の割合が最も高く30.9%となっています。次いで、「A1(29.6%)」、「A2(22.8%)」となっています。

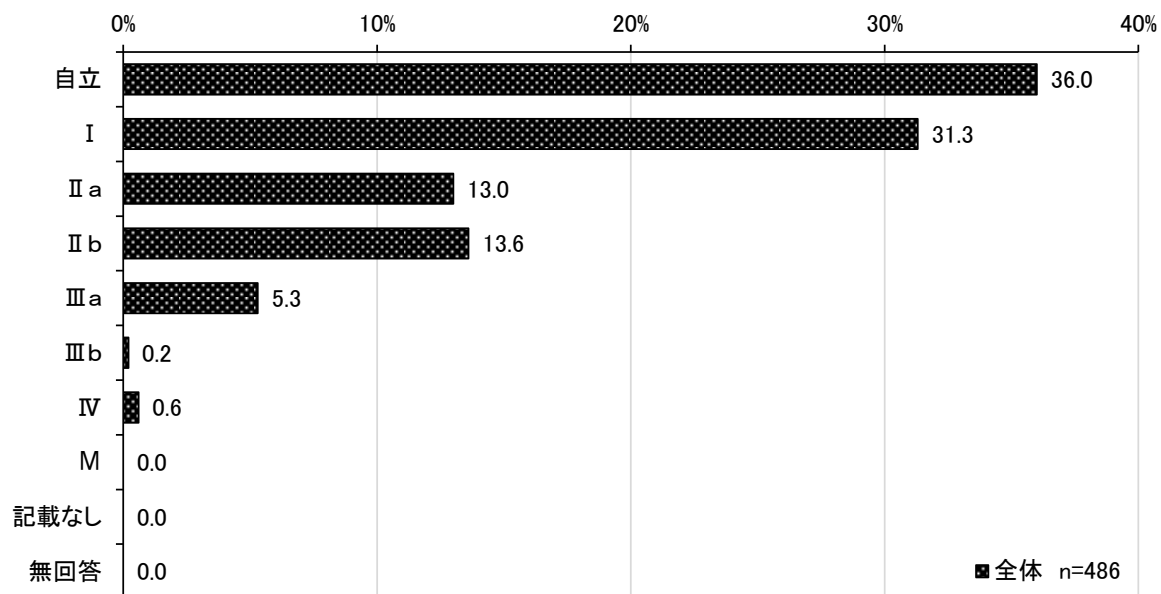
障害高齢者の日常生活自立度



(9) 認知症高齢者の日常生活自立度

「自立」の割合が最も高く36.0%となっています。次いで、「Ⅰ(31.3%)」、「Ⅱb(13.6%)」となっています。

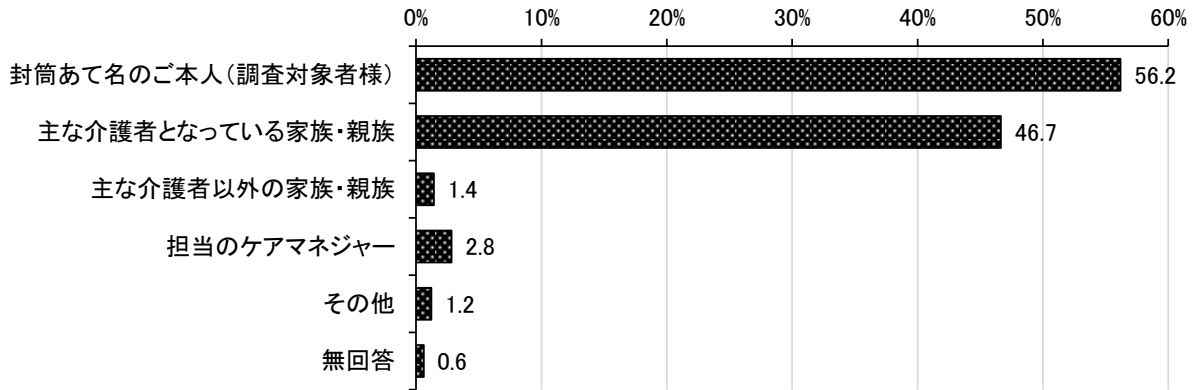
認知症高齢者の日常生活自立度



## 調査票対象者様ご本人について

問1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(複数回答可)該当する番号に○をつけてください

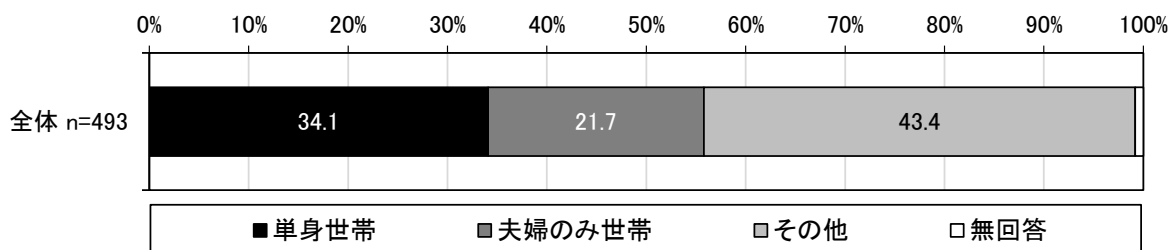
回答者については、「封筒あて名のご本人(調査対象者様)」が 56.2%と最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 46.7%、「担当のケアマネジャー」が 2.8%となっています。



項目	度数	比率
封筒あて名のご本人(調査対象者様)	277	56.2%
主な介護者となっている家族・親族	230	46.7%
主な介護者以外の家族・親族	7	1.4%
担当のケアマネジャー	14	2.8%
その他	6	1.2%
無回答	3	0.6%
回答者数	493	
非該当	0	
合計	493	

問2 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

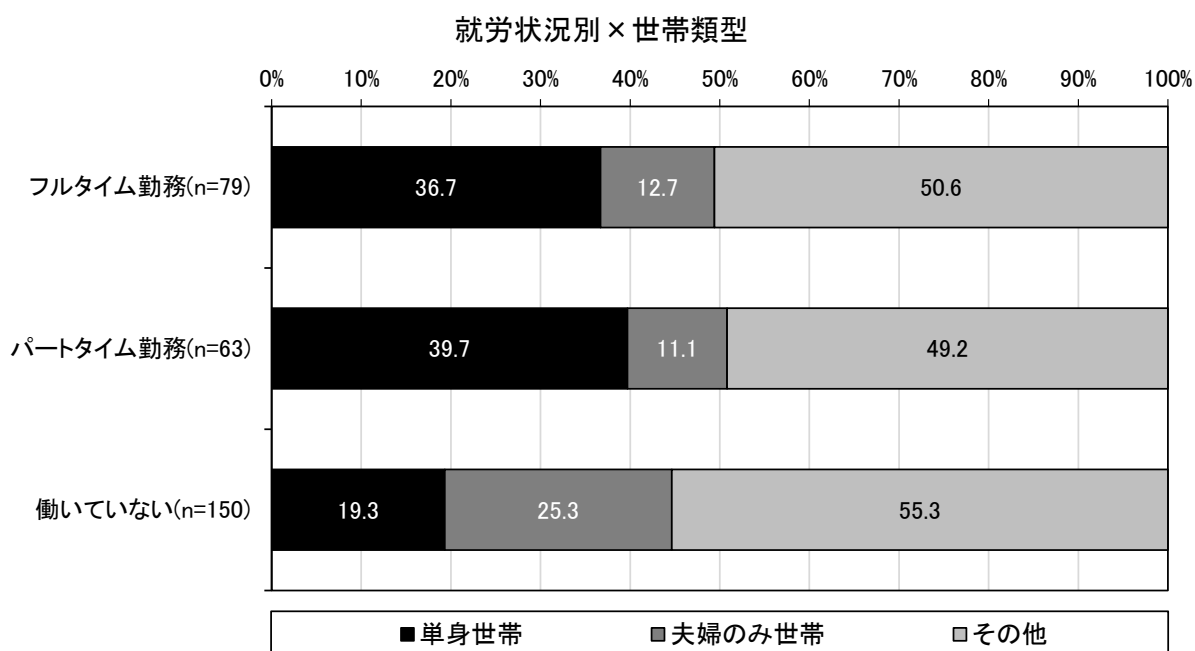
世帯類型については、「単身世帯」が 34.1%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が 21.7%となっています。また、「その他」が 43.4%となっています。



項目	度数	構成比
単身世帯	168	34.1%
夫婦のみ世帯	107	21.7%
その他	214	43.4%
無回答	4	0.8%
合計	493	100.0%

【就労状況別×世帯類型】

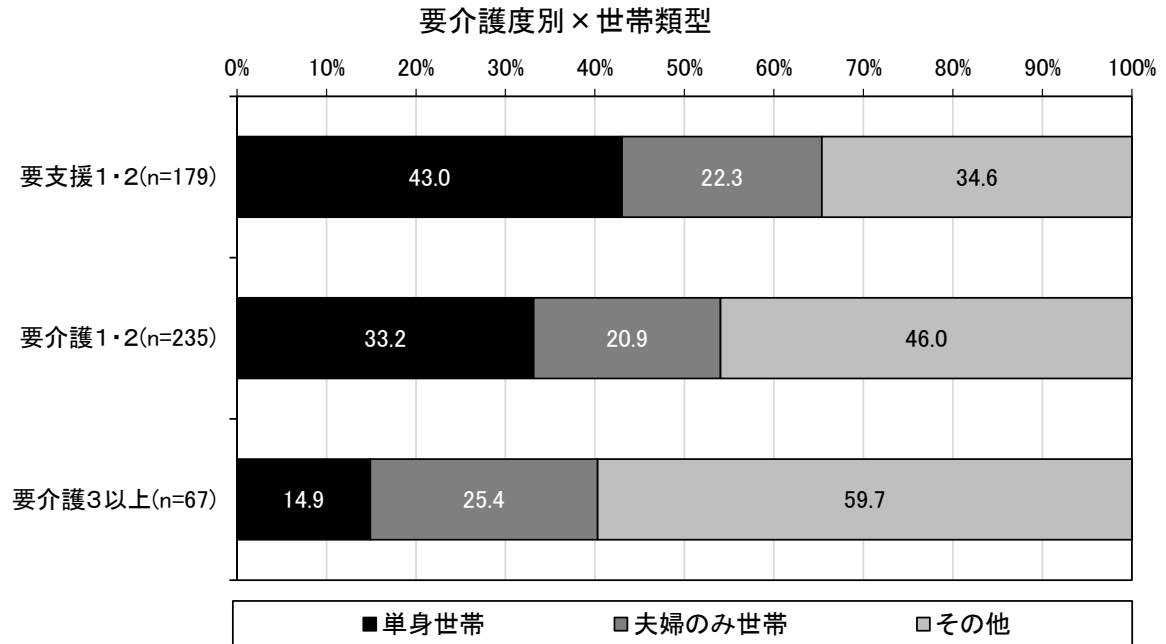
世帯類型を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「その他」が 50.6%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が 36.7%、「夫婦のみ世帯」が 12.7%となっています。「パートタイム勤務」では「その他」が 49.2%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が 39.7%、「夫婦のみ世帯」が 11.1%となっています。「働いていない」では「その他」が 55.3%と最も割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が 25.3%、「単身世帯」が 19.3%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

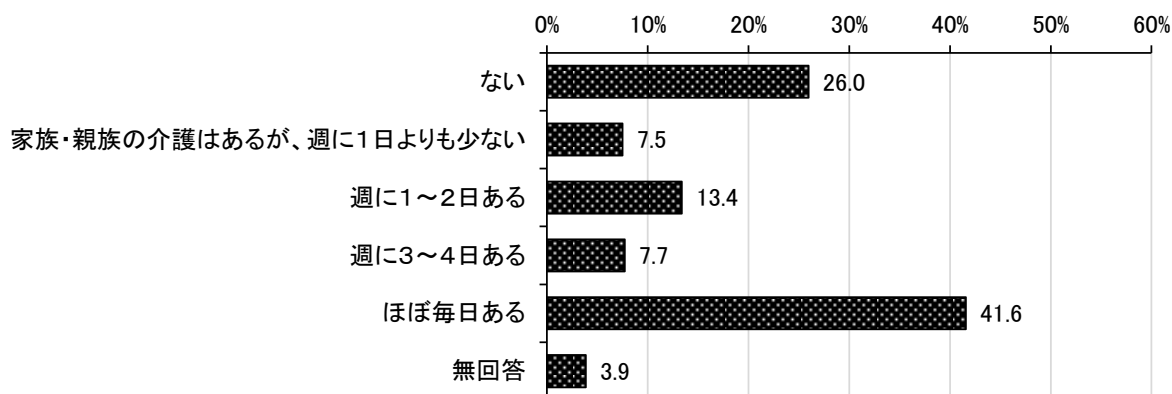
#### 【要介護度別×世帯類型】

世帯類型を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「単身世帯」が43.0%と最も割合が高く、次いで「その他」が34.6%、「夫婦のみ世帯」が22.3%となっています。「要介護1・2」では「その他」が46.0%と最も割合が高く、次いで「単身世帯」が33.2%、「夫婦のみ世帯」が20.9%となっています。「要介護3以上」では「その他」が59.7%と最も割合が高く、次いで「夫婦のみ世帯」が25.4%、「単身世帯」が14.9%となっています。



**問3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)**

家族や親族の方からの介護がどのくらいあるかについては、「ほぼ毎日ある」が41.6%と最も多く、次いで「ない」が26.0%、「週に1～2日ある」が13.4%となっています。

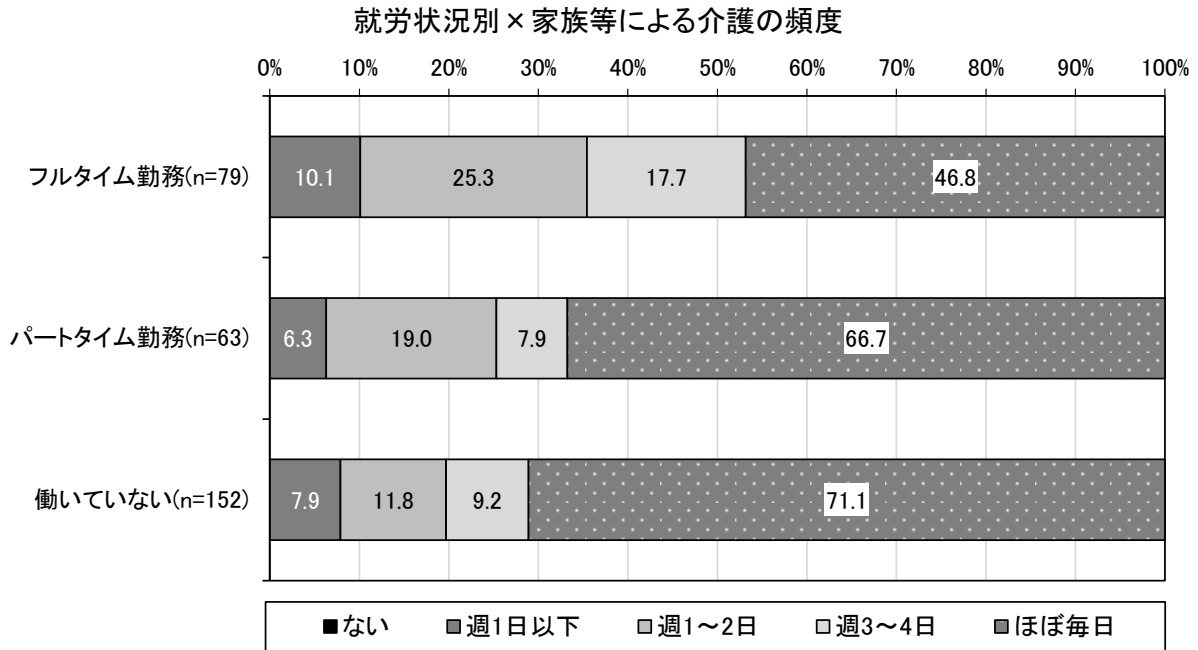


項目	度数	構成比
ない	128	26.0%
家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	37	7.5%
週に1～2日ある	66	13.4%
週に3～4日ある	38	7.7%
ほぼ毎日ある	205	41.6%
無回答	19	3.9%
合計	493	100.0%

### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

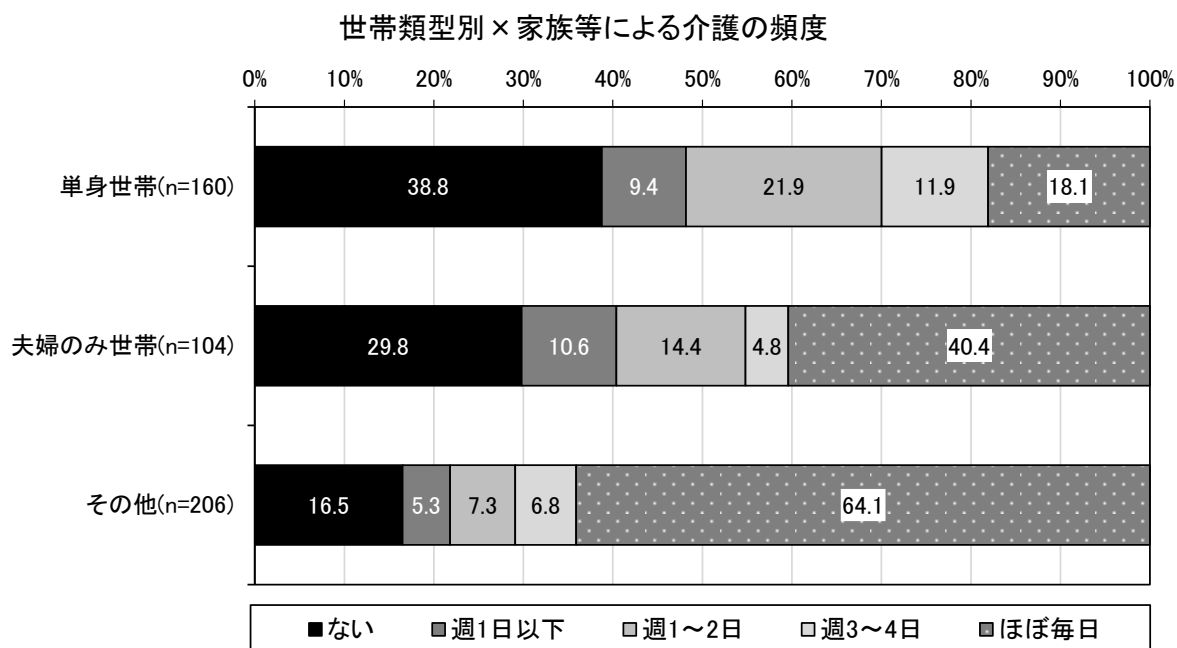
#### 【就労状況別×家族等による介護の頻度】

ご家族等による介護の頻度を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「ほぼ毎日」が46.8%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が25.3%、「週3～4日」が17.7%となっています。「パートタイム勤務」では「ほぼ毎日」が66.7%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が19.0%、「週3～4日」が7.9%となっています。「働いていない」では「ほぼ毎日」が71.1%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が11.8%、「週3～4日」が9.2%となっています。



【世帯類型別×家族等による介護の頻度】

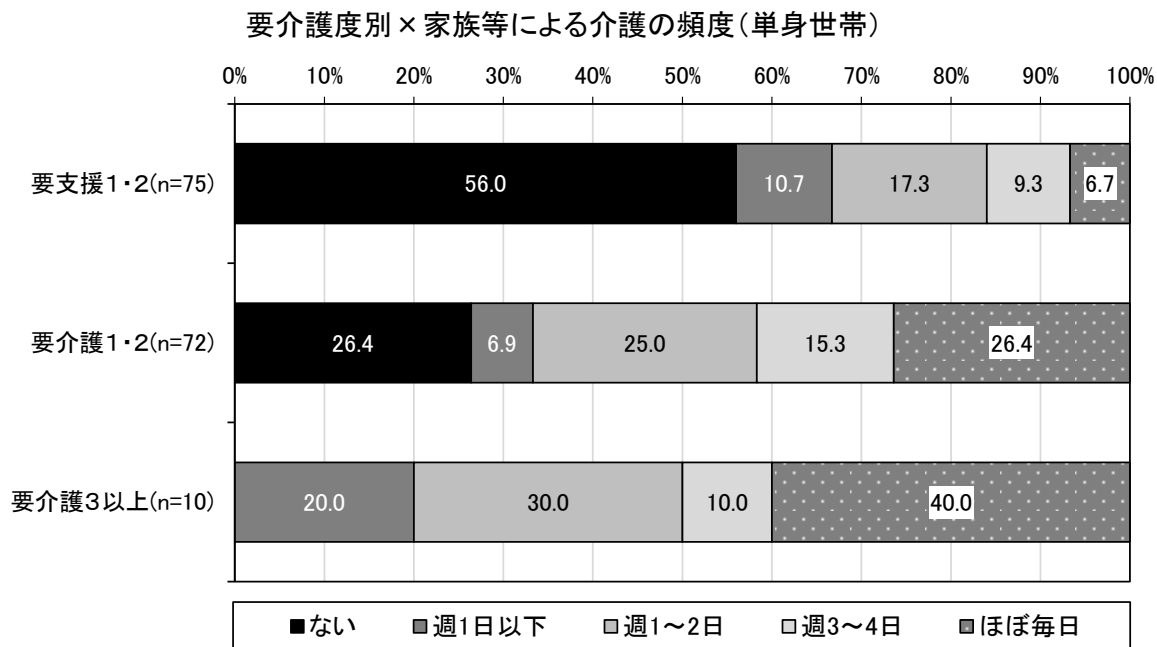
ご家族等による介護の頻度を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「ない」が 38.8%と最も割合が高く、次いで「週 1～2 日」が 21.9%、「ほぼ毎日」が 18.1%となっています。「夫婦のみ世帯」では「ほぼ毎日」が 40.4%と最も割合が高く、次いで「ない」が 29.8%、「週 1～2 日」が 14.4%となっています。「その他」では「ほぼ毎日」が 64.1%と最も割合が高く、次いで「ない」が 16.5%、「週 1～2 日」が 7.3%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

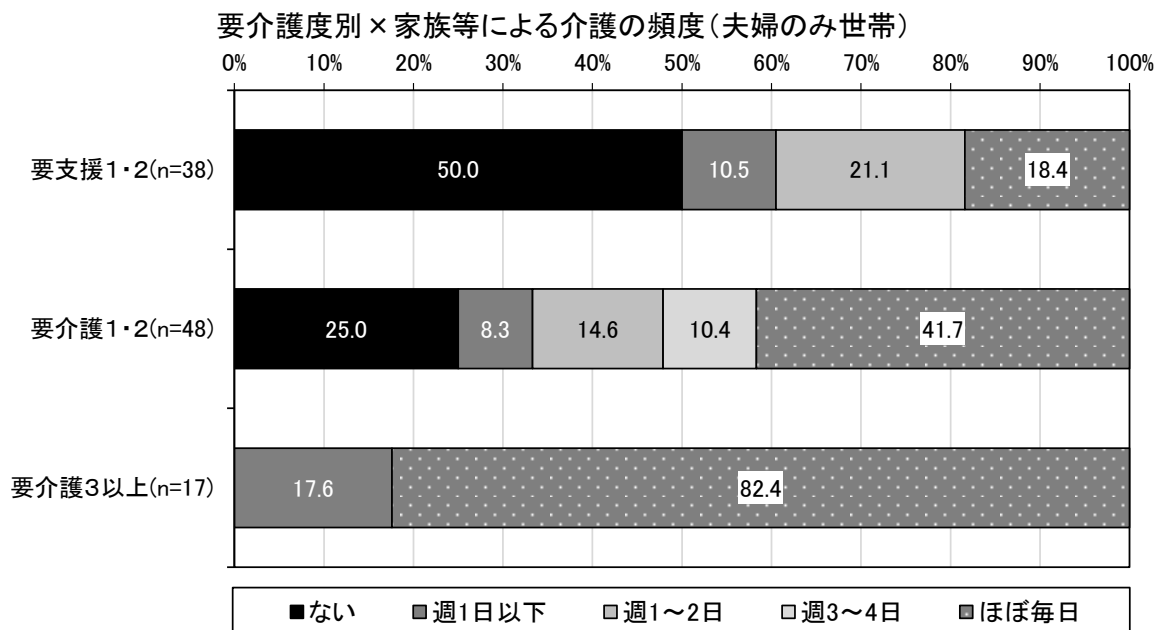
#### 【要介護度別×家族等による介護の頻度(単身世帯)】

ご家族等による介護の頻度を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「ない」が56.0%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が17.3%、「週1日以下」が10.7%となっています。「要介護1・2」では「ない」、「ほぼ毎日」がともに26.4%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が25.0%、「週3～4日」が15.3%となっています。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が40.0%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が30.0%、「週1日以下」が20.0%となっています。



#### 【要介護度別×家族等による介護の頻度(夫婦のみ世帯)】

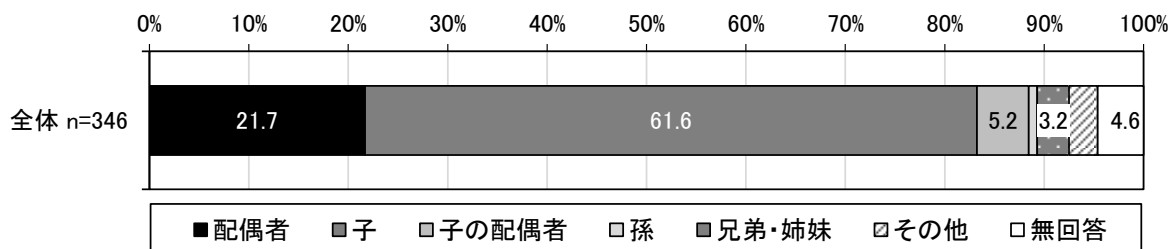
ご家族等による介護の頻度を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「ない」が50.0%と最も割合が高く、次いで「週1～2日」が21.1%、「ほぼ毎日」が18.4%となっています。「要介護1・2」では「ほぼ毎日」が41.7%と最も割合が高く、次いで「ない」が25.0%、「週1～2日」が14.6%となっています。「要介護3以上」では「ほぼ毎日」が82.4%と最も割合が高く、次いで「週1日以下」が17.6%となっています。



問4～問8は、問3で「ない」以外を選択した方のみ回答

**問4 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)**

主な介護者については、「子」が 61.6%と最も多く、次いで「配偶者」が 21.7%、「子の配偶者」が 5.2%となっています。

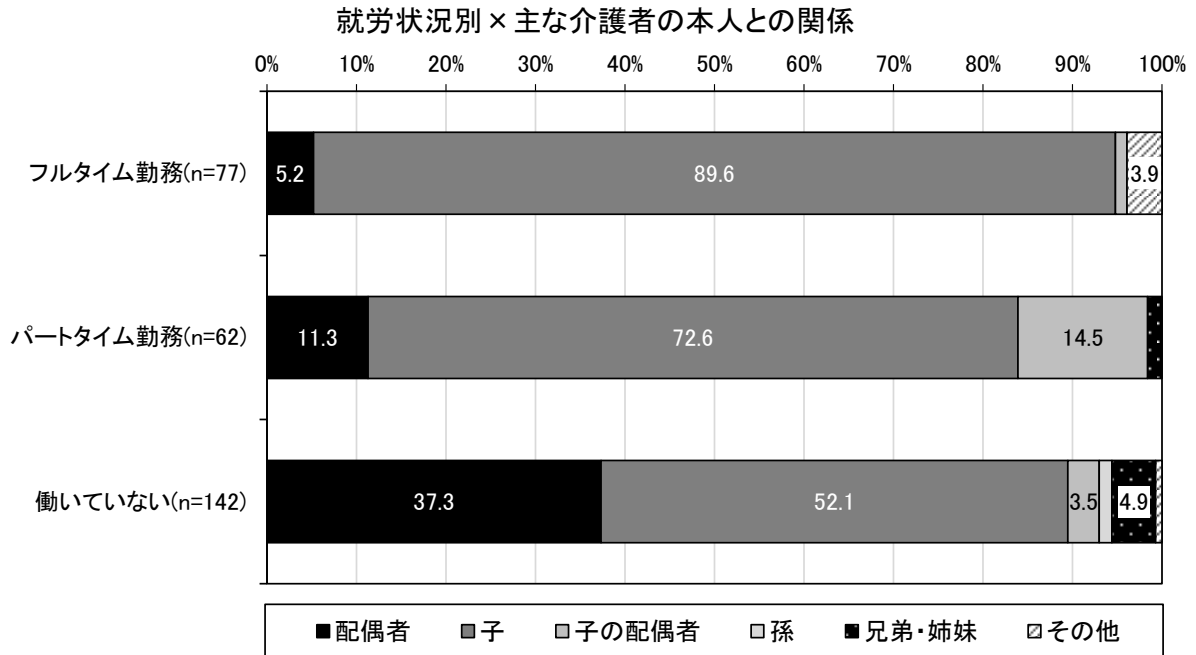


項目	度数	構成比
配偶者	75	21.7%
子	213	61.6%
子の配偶者	18	5.2%
孫	3	0.9%
兄弟・姉妹	11	3.2%
その他	10	2.9%
無回答	16	4.6%
合計	346	100.0%

### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

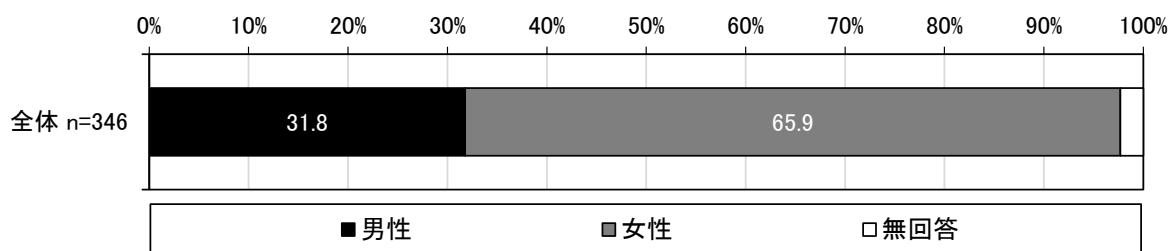
#### 【就労状況別×主な介護者の本人との関係】

主な介護者を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「子」が 89.6%と最も割合が高く、次いで「配偶者」が 5.2%、「その他」が 3.9%となっています。「パートタイム勤務」では「子」が 72.6%と最も割合が高く、次いで「子の配偶者」が 14.5%、「配偶者」が 11.3%となっています。「働いていない」では「子」が 52.1%と最も割合が高く、次いで「配偶者」が 37.3%、「兄弟・姉妹」が 4.9%となっています。

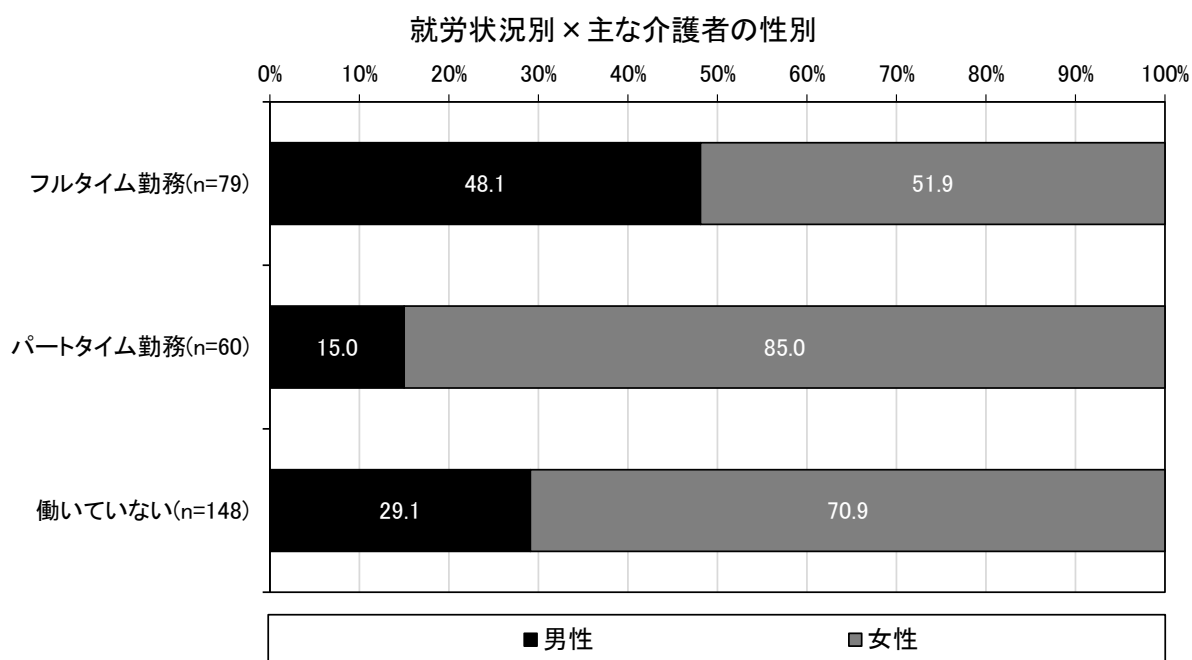


問5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

主な介護者の方の性別については、「男性」が31.8%、「女性」が65.9%となっています。



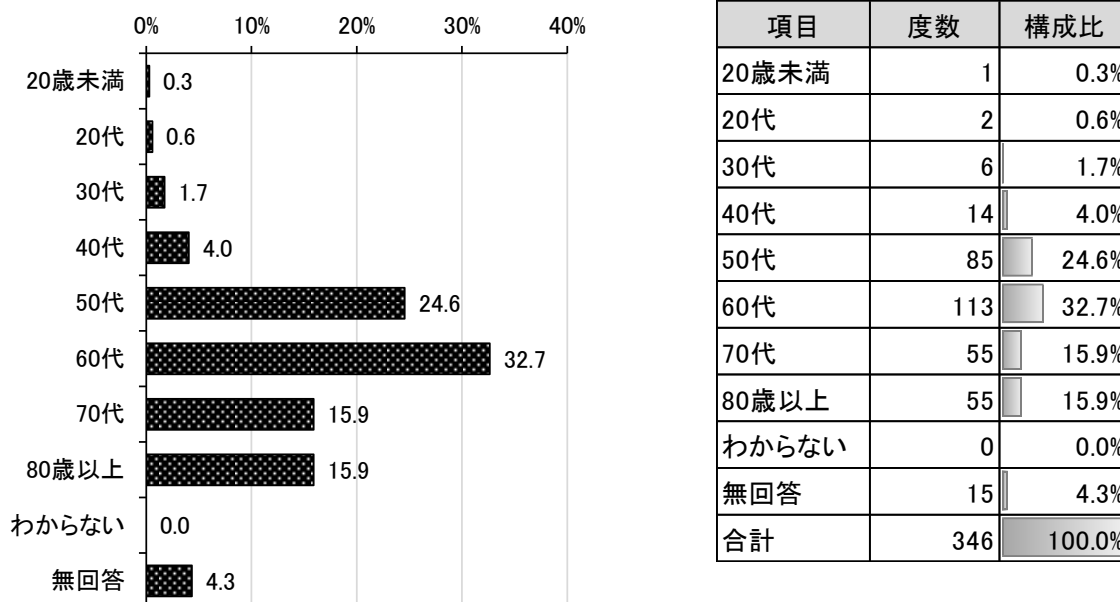
項目	度数	構成比
男性	110	31.8%
女性	228	65.9%
無回答	8	2.3%
合計	346	100.0%



Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

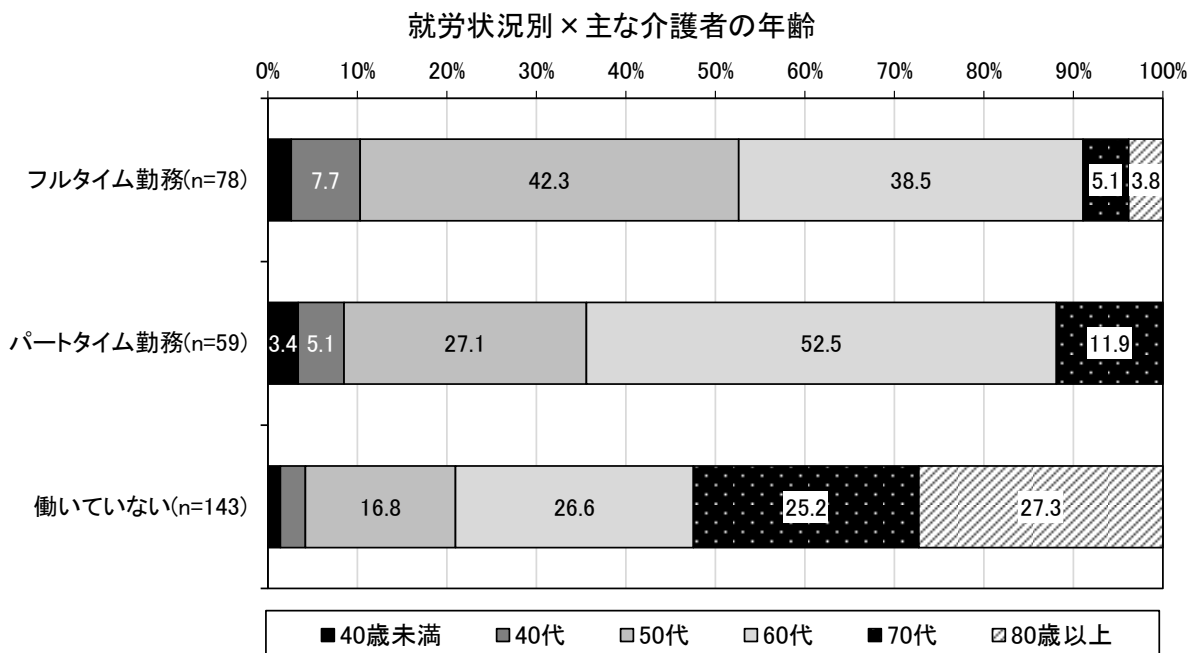
問6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

主な介護者の方の年齢については、「60代」が32.7%と最も多く、次いで「50代」が24.6%、「70代」「80歳以上」がともに15.9%となっています。



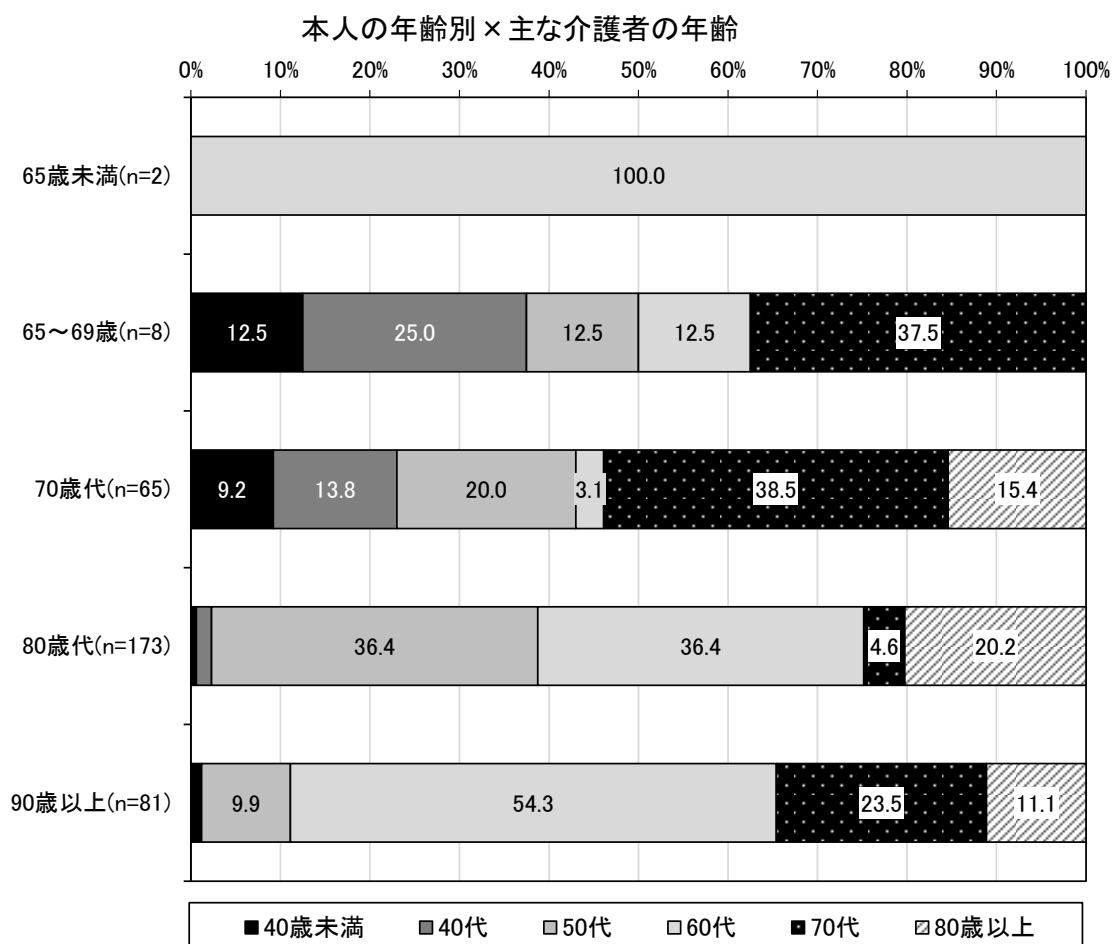
【就労状況別×主な介護者の年齢】

介護者の年齢を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「50代」が42.3%と最も割合が高く、次いで「60代」が38.5%、「40代」が7.7%となっています。「パートタイム勤務」では「60代」が52.5%と最も割合が高く、次いで「50代」が27.1%、「70代」が11.9%となっています。「働いていない」では「80歳以上」が27.3%と最も割合が高く、次いで「60代」が26.6%、「70代」が25.2%となっています。



【本人の年齢別×主な介護者の年齢】

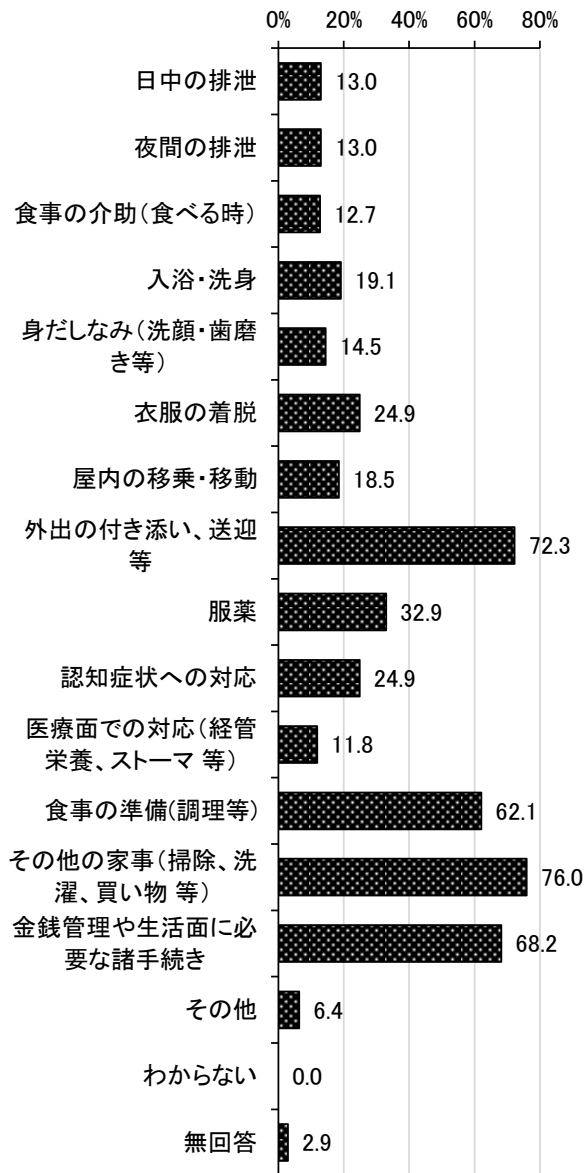
介護者の年齢を本人年齢別にみると、「65～69 歳」では「70 代」が 37.5%と最も割合が高く、次いで「40 代」が 25.0%、「40 歳未満」「50 代」「60 代」がともに 12.5%となっています。「70 歳代」では「70 代」が 38.5%と最も割合が高く、次いで「50 代」が 20.0%、「80 歳以上」が 15.4%となっています。「80 歳代」では「50 代」「60 代」がともに 36.4%と最も割合が高く、次いで「80 歳以上」が 20.2%、「70 代」が 4.6%となっています。「90 歳以上」では「60 代」が 54.3%と最も割合が高く、次いで「70 代」が 23.5%、「80 歳以上」が 11.1%となっています。



Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

現在、主な介護者の方が行っている介護等については、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が76.0%と最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が72.3%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が68.2%、「食事の準備(調理等)」が62.1%となっています。

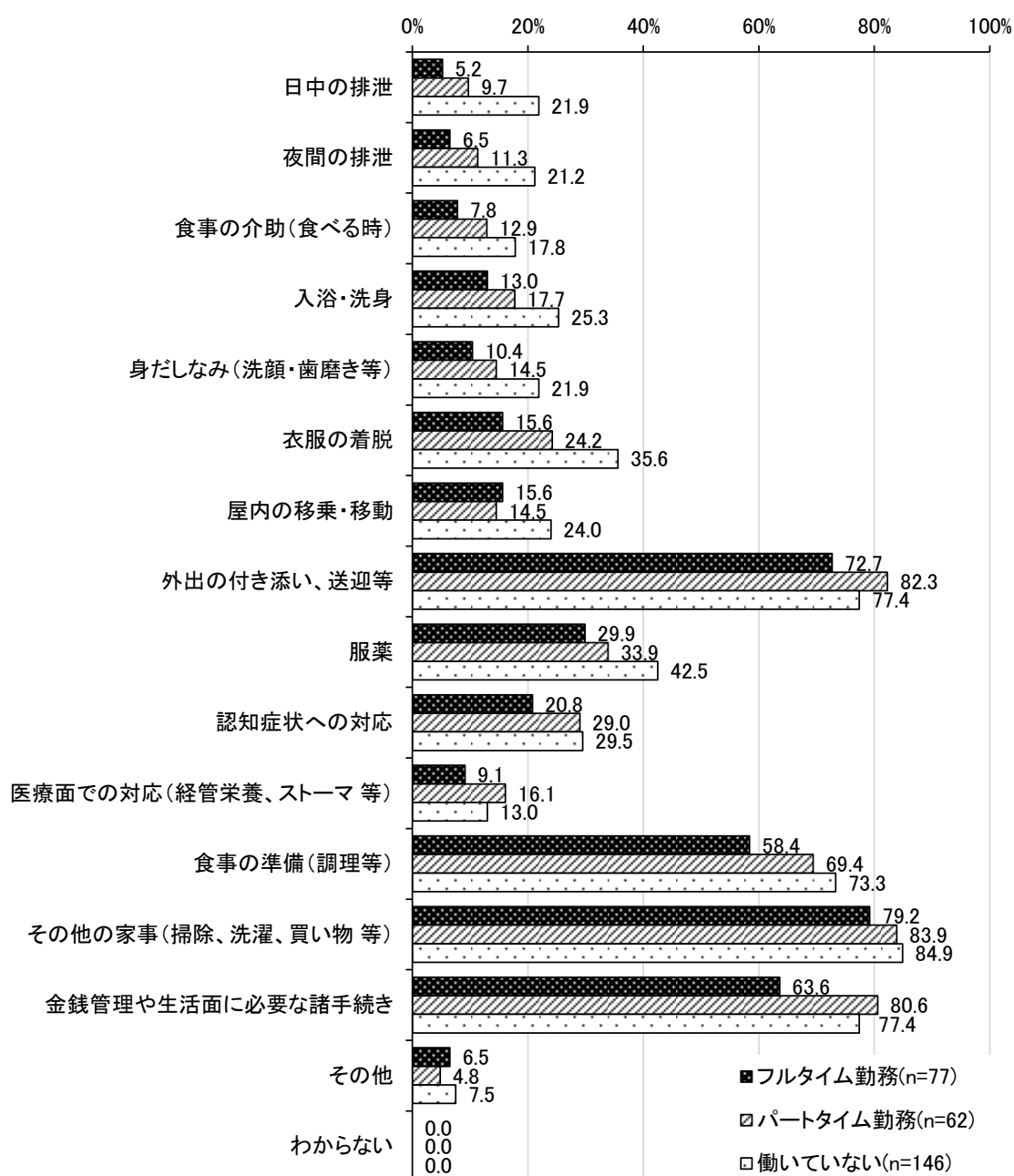


項目	度数	比率
日中の排泄	45	13.0%
夜間の排泄	45	13.0%
食事の介助(食べる時)	44	12.7%
入浴・洗身	66	19.1%
身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	50	14.5%
衣服の着脱	86	24.9%
屋内の移乗・移動	64	18.5%
外出の付き添い、送迎等	250	72.3%
服薬	114	32.9%
認知症状への対応	86	24.9%
医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	41	11.8%
食事の準備(調理等)	215	62.1%
その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	263	76.0%
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	236	68.2%
その他	22	6.4%
わからない	0	0.0%
無回答	10	2.9%
回答者数	346	
非該当	147	
合計	493	

【就労状況別×主な介護者が行っている介護】

介護者が行っている介護を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 79.2%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 72.7%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 63.6%となっています。「パートタイム勤務」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 83.9%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 82.3%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 80.6%となっています。「働いていない」では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が 84.9%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」がともに 77.4%、「食事の準備（調理等）」が 73.3%となっています。

就労状況別×主な介護者が行っている介護

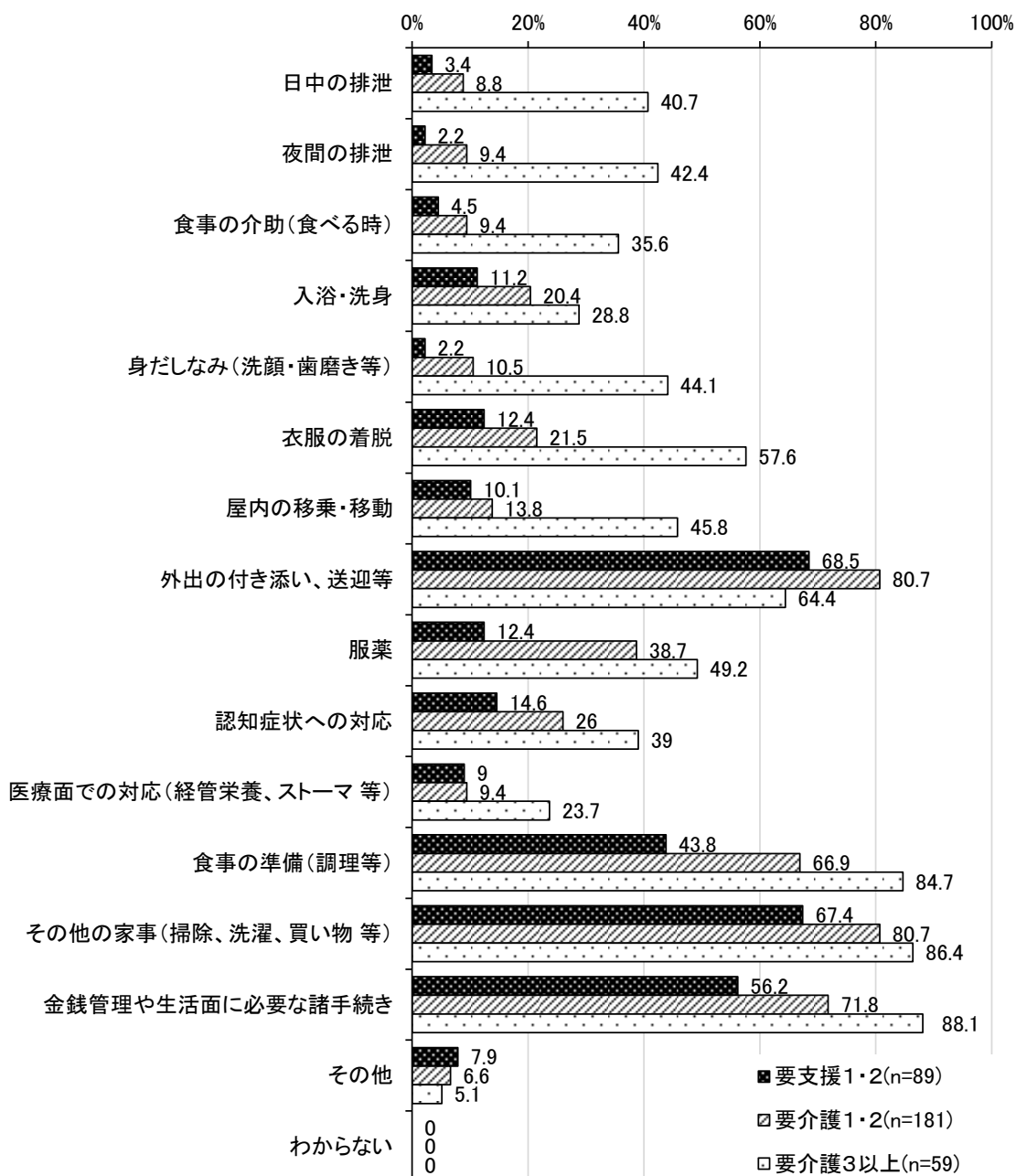


### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【要介護度別×主な介護者が行っている介護】

介護者が行っている介護を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「外出の付き添い、送迎等」が68.5%と最も割合が高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が67.4%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が56.2%となっています。「要介護1・2」では「外出の付き添い、送迎等」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」がともに80.7%と最も割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が71.8%、「食事の準備（調理等）」が66.9%となっています。「要介護3以上」では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が88.1%と最も割合が高く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が86.4%、「食事の準備（調理等）」が84.7%となっています。

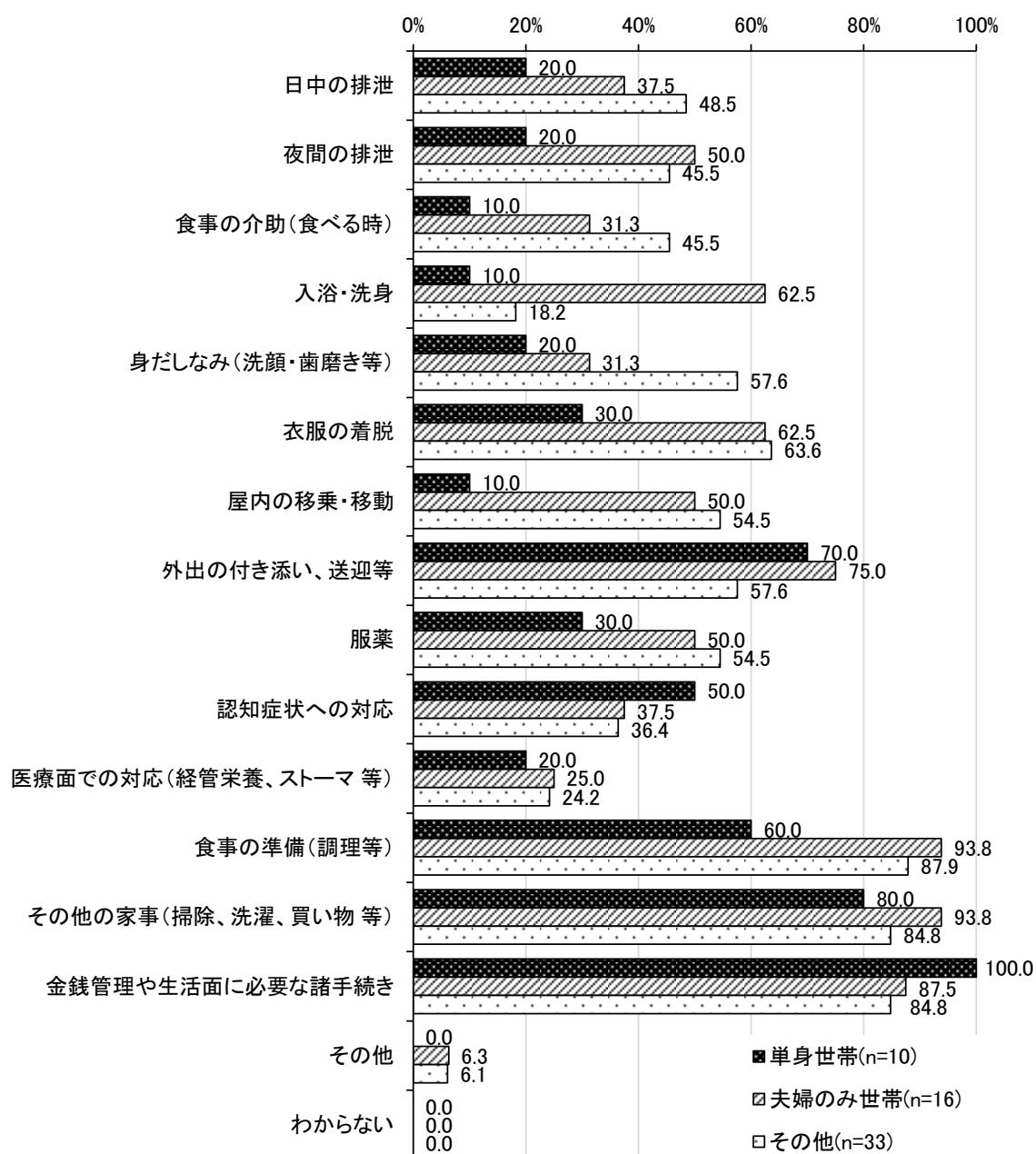
要介護度別×主な介護者が行っている介護



【世帯類型別×主な介護者が行っている介護(要介護3以上)】

介護者が行っている介護を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 100.0%と最も割合が高く、次いで「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が 80.0%、「外出の付き添い、送迎等」が 70.0%となっています。「夫婦のみ世帯」では「食事の準備(調理等)」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」がともに93.8%と最も割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 87.5%、「外出の付き添い、送迎等」が 75.0%となっています。「その他」では「食事の準備(調理等)」が 87.9%と最も割合が高く、次いで「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」がともに 84.8%、「衣服の着脱」が 63.6%となっています。

世帯類型別×主な介護者が行っている介護(要介護3以上)

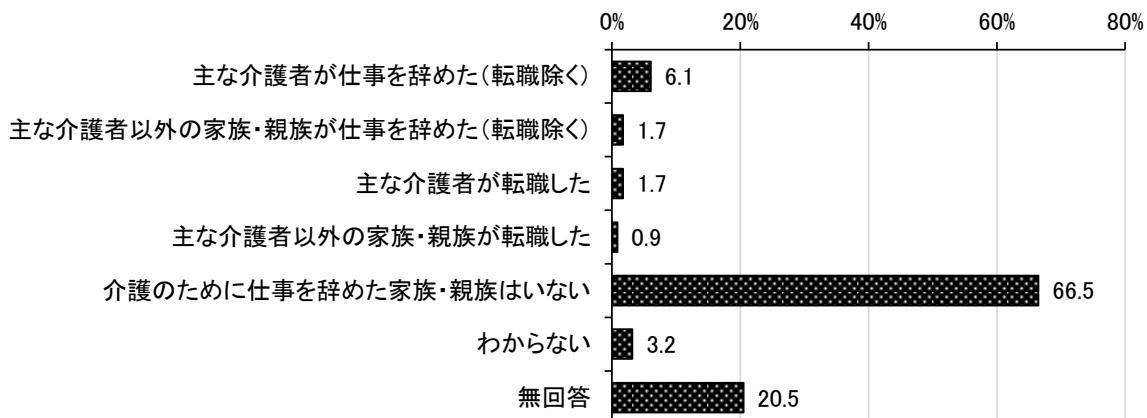


Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

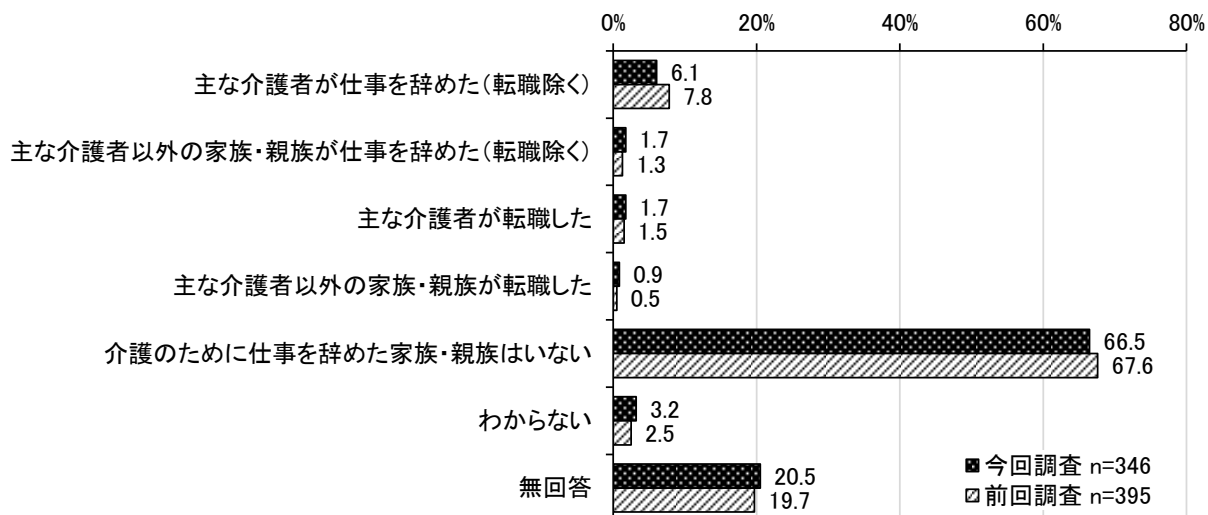
**問8 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)**

ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方がいるかについては、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.5%と最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が6.1%、「わからない」が3.2%となっています。

また、前回調査と今回調査で、「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」を比較すると、前回よりも今回の方が1.7ポイント低くなっています。

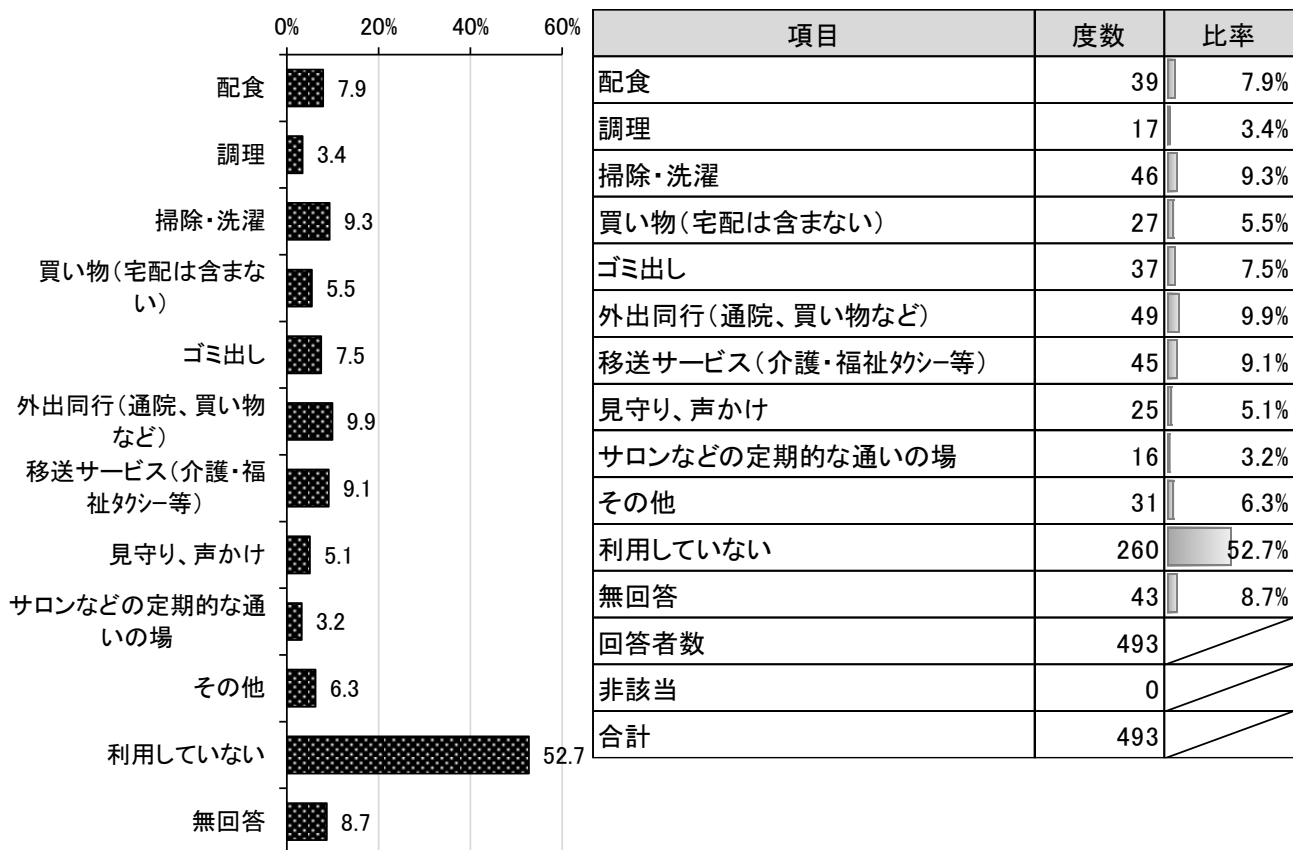


項目	度数	比率
主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	21	6.1%
主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	6	1.7%
主な介護者が転職した	6	1.7%
主な介護者以外の家族・親族が転職した	3	0.9%
介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	230	66.5%
わからない	11	3.2%
無回答	71	20.5%
回答者数	346	
非該当	147	
合計	493	



**問9 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください  
(複数選択可)**

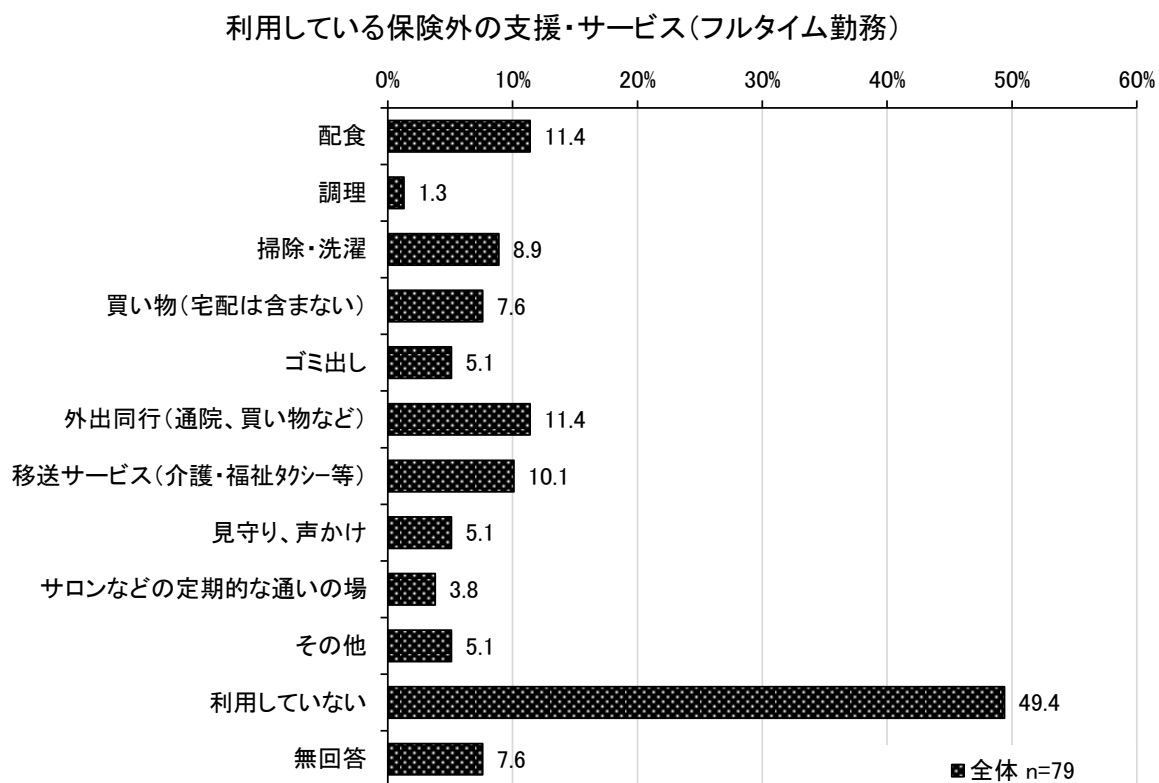
現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについては、「利用していない」が52.7%と最も多く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が9.9%、「掃除・洗濯」が9.3%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

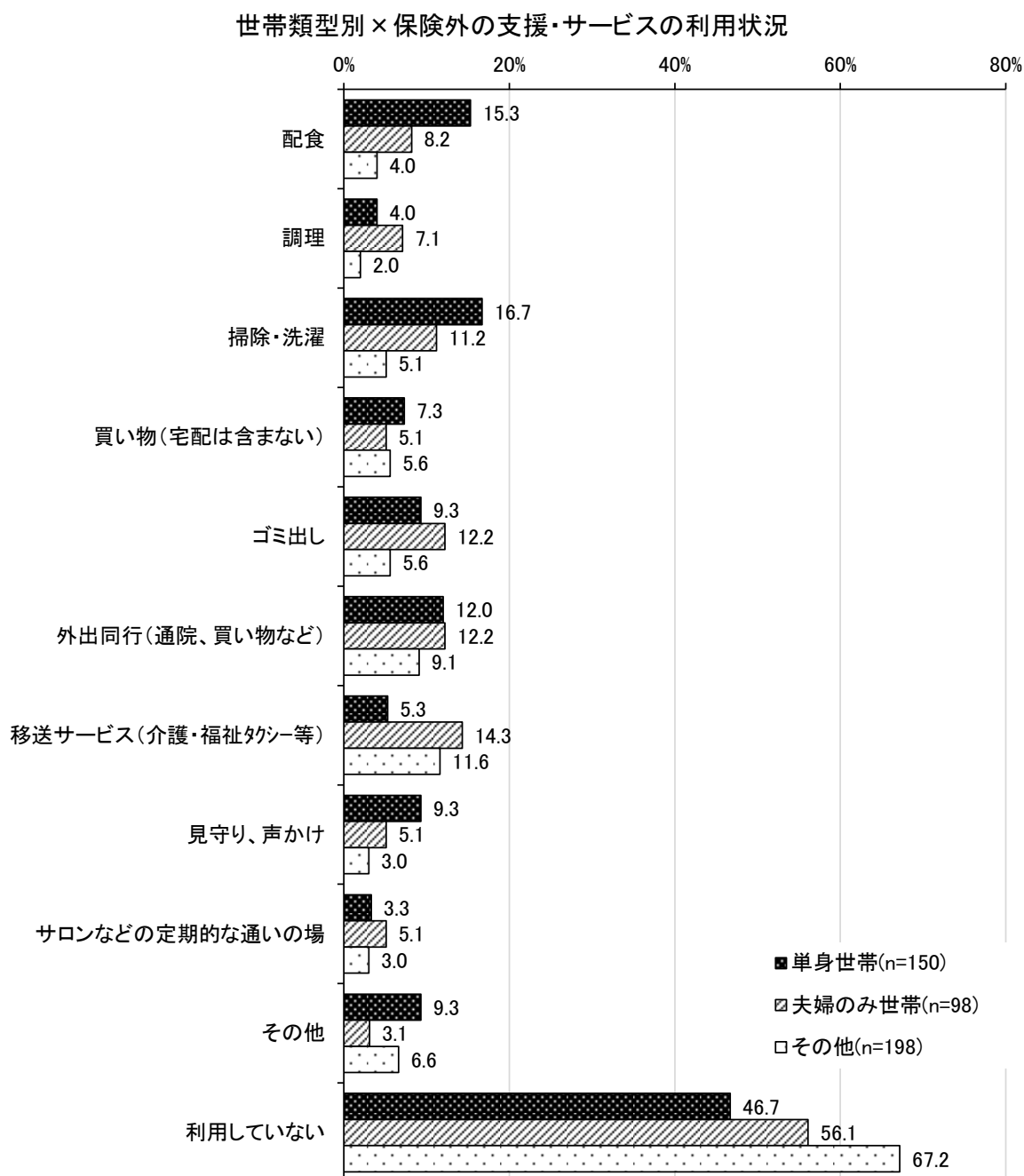
#### 【利用している保険外の支援・サービス(フルタイム勤務)】

「利用していない」の割合が最も高く 49.4%となっています。次いで、「配食(11.4%)」、「外出同行(11.4%)」となっています。



【世帯類型別×保険外の支援・サービスの利用状況】

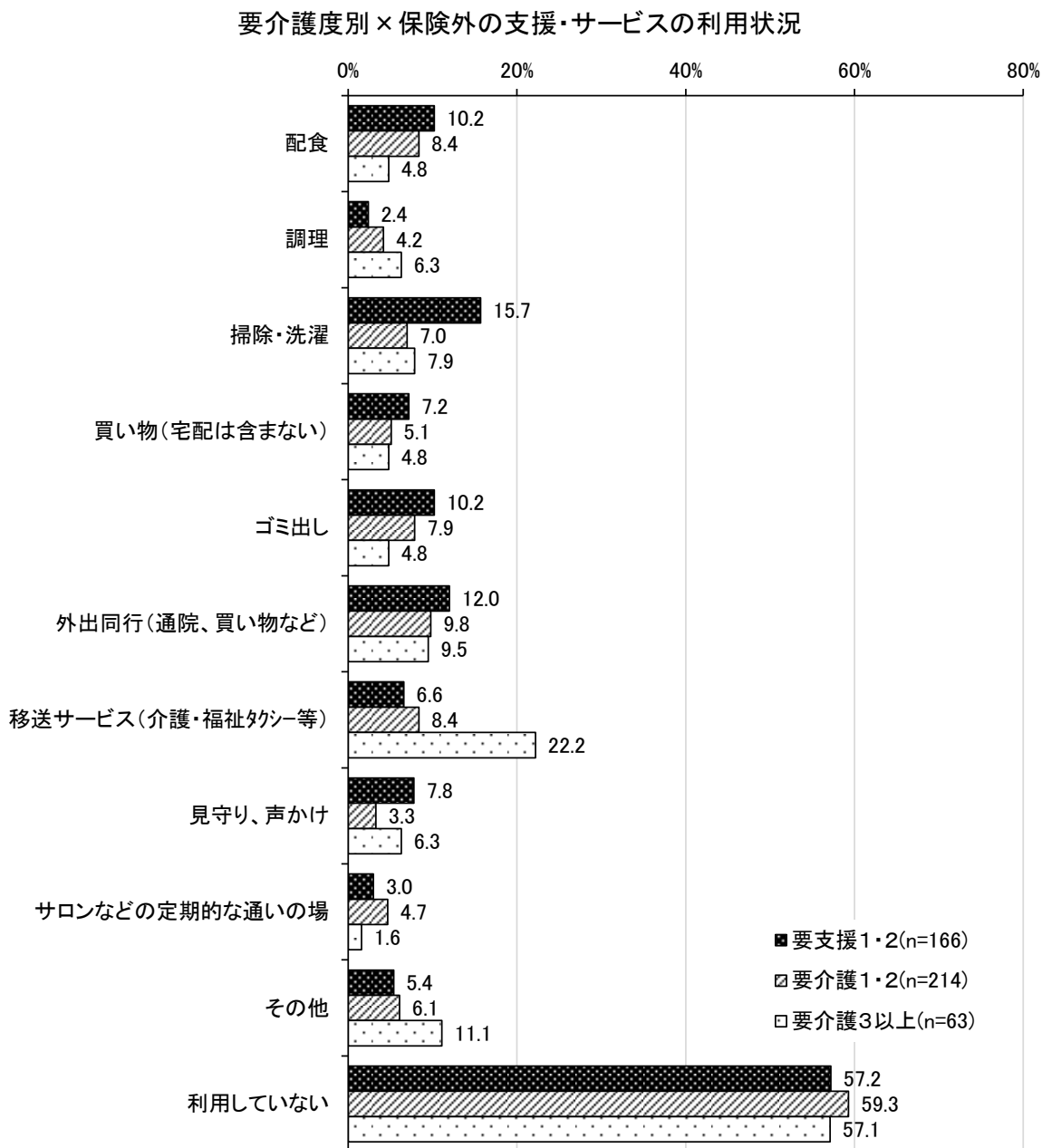
保険外の支援・サービスの利用状況を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「利用していない」が46.7%と最も割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が16.7%、「配食」が15.3%となっています。「夫婦のみ世帯」では「利用していない」が56.1%と最も割合が高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が14.3%、「ゴミ出し」「外出同行(通院、買い物など)」がともに12.2%となっています。「その他」では「利用していない」が67.2%と最も割合が高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が11.6%、「外出同行(通院、買い物など)」が9.1%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【要介護度別×保険外の支援・サービスの利用状況】

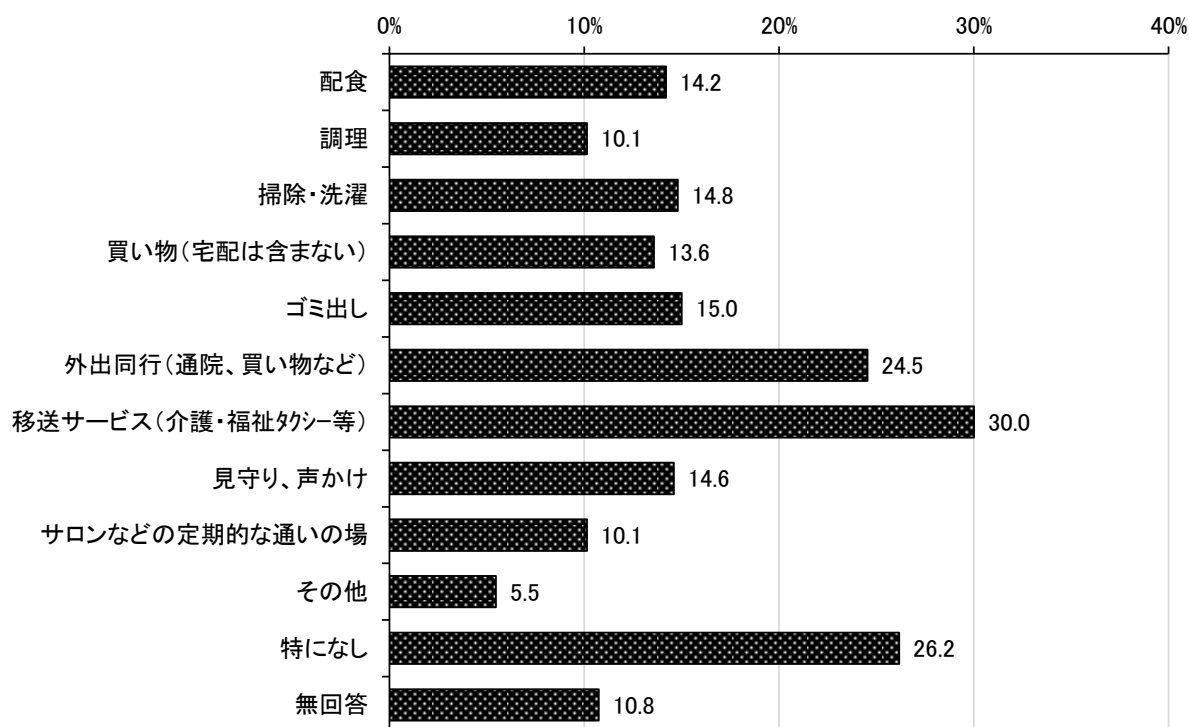
保険外の支援・サービスの利用状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「利用していない」が 57.2%と最も割合が高く、次いで「掃除・洗濯」が 15.7%、「外出同行(通院、買い物など)」が 12.0%となっています。「要介護1・2」では「利用していない」が 59.3%と最も割合が高く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が 9.8%、「配食」「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」がともに 8.4%となっています。「要介護3以上」では「利用していない」が 57.1%と最も割合が高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 22.2%、「その他」が 11.1%となっています。



**問 10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)**

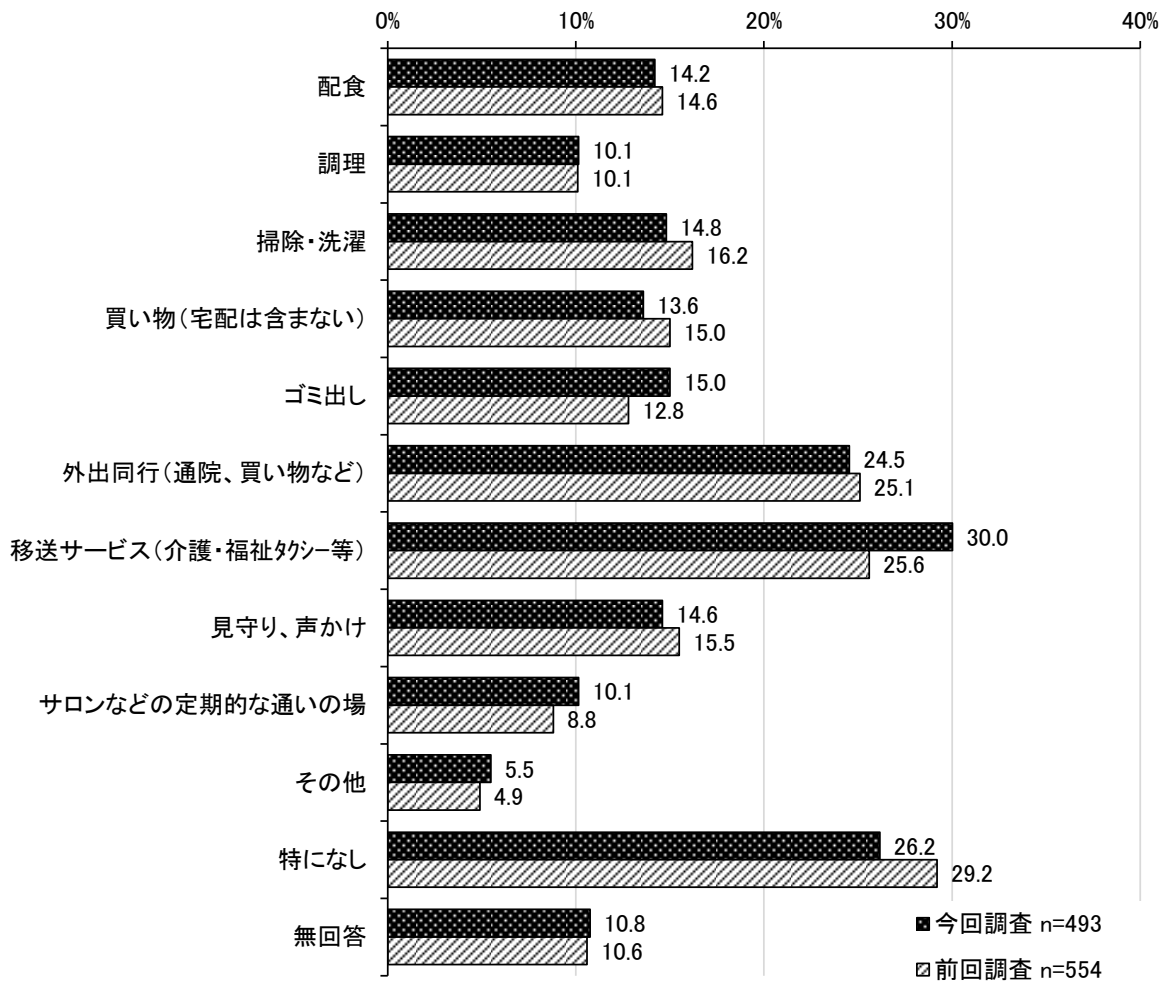
今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 30.0%と最も多く、次いで「特になし」が 26.2%、「外出同行(通院、買い物など)」が 24.5%となっています。

また、前回調査と今回調査で、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」を比較すると、前回よりも今回の方が 4.4 ポイント高くなっています。



項目	度数	比率
配食	70	14.2%
調理	50	10.1%
掃除・洗濯	73	14.8%
買い物(宅配は含まない)	67	13.6%
ゴミ出し	74	15.0%
外出同行(通院、買い物など)	121	24.5%
移送サービス(介護・福祉タクシー等)	148	30.0%
見守り、声かけ	72	14.6%
サロンなどの定期的な通いの場	50	10.1%
その他	27	5.5%
特になし	129	26.2%
無回答	53	10.8%
回答者数	493	
非該当	0	
合計	493	

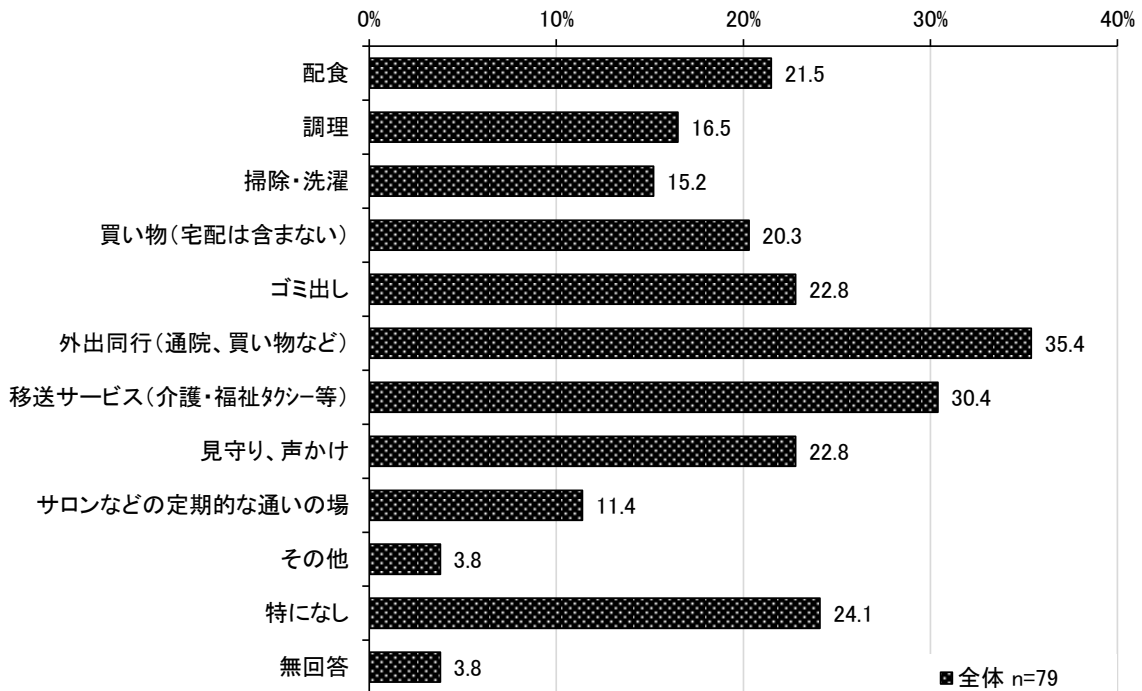
### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果



#### 【在宅生活の継続に必要と感じる支援×サービス(フルタイム勤務)】

「外出同行(通院、買い物など)」の割合が最も高く 35.4%となっています。次いで、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)(30.4%)」、「特になし(24.1%)」となっています。

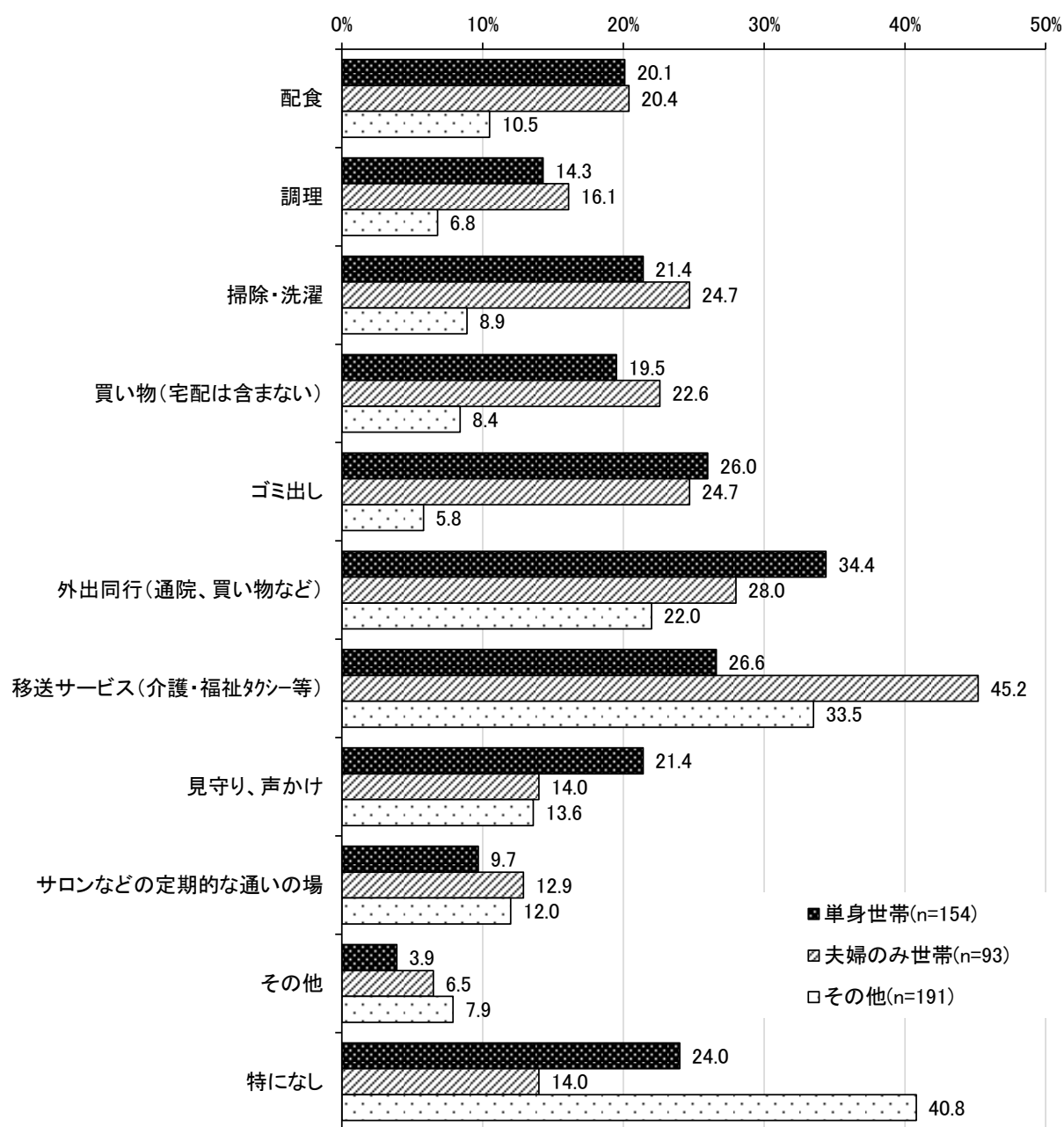
#### 在宅生活の継続に必要と感じる支援×サービス(フルタイム勤務)



【世帯類型別×在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】

在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスを世帯類型別にみると、「単身世帯」では「外出同行(通院、買い物など)」が 34.4%と最も割合が高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 26.6%、「ゴミ出し」が 26.0%となっています。「夫婦のみ世帯」では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 45.2%と最も割合が高く、次いで「外出同行(通院、買い物など)」が 28.0%、「掃除・洗濯」「ゴミ出し」がともに 24.7%となっています。「その他」では「特になし」が 40.8%と最も割合が高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 33.5%、「外出同行(通院、買い物など)」が 22.0%となっています。

世帯類型別×在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

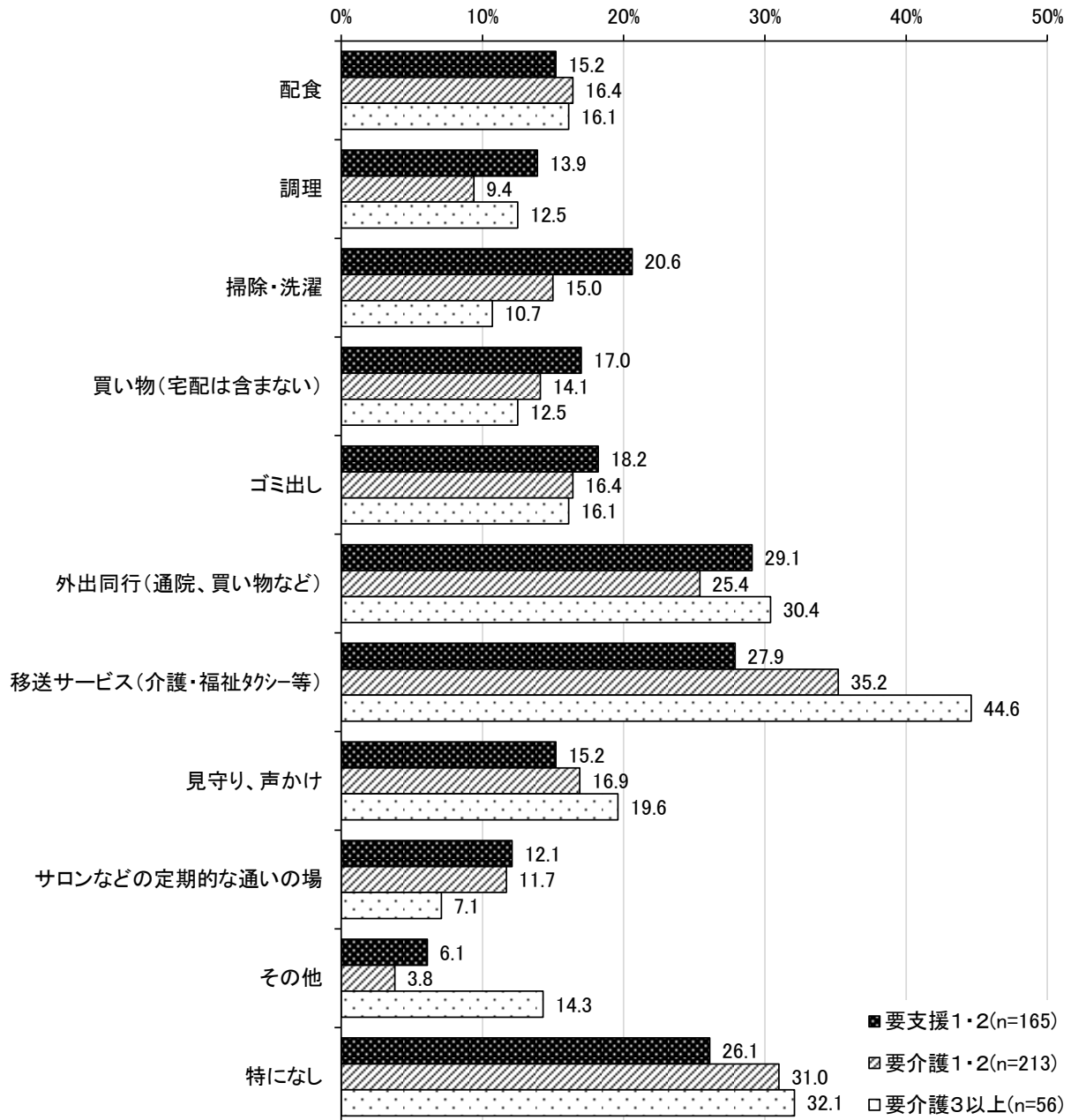


### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【要介護度別×在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス】

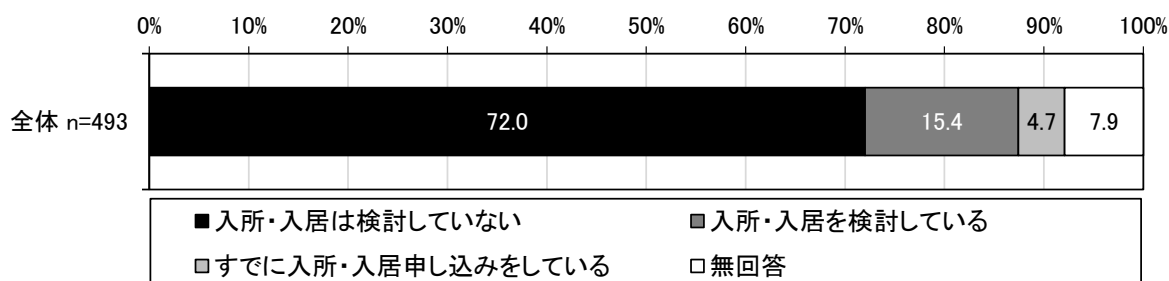
在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスを二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「外出同行(通院、買い物など)」が 29.1%と最も割合が高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 27.9%、「特になし」が 26.1%となっています。「要介護1・2」では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 35.2%と最も割合が高く、次いで「特になし」が 31.0%、「外出同行(通院、買い物など)」が 25.4%となっています。「要介護3以上」では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 44.6%と最も割合が高く、次いで「特になし」が 32.1%、「外出同行(通院、買い物など)」が 30.4%となっています。

要介護度別×在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス



**問 11 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)**

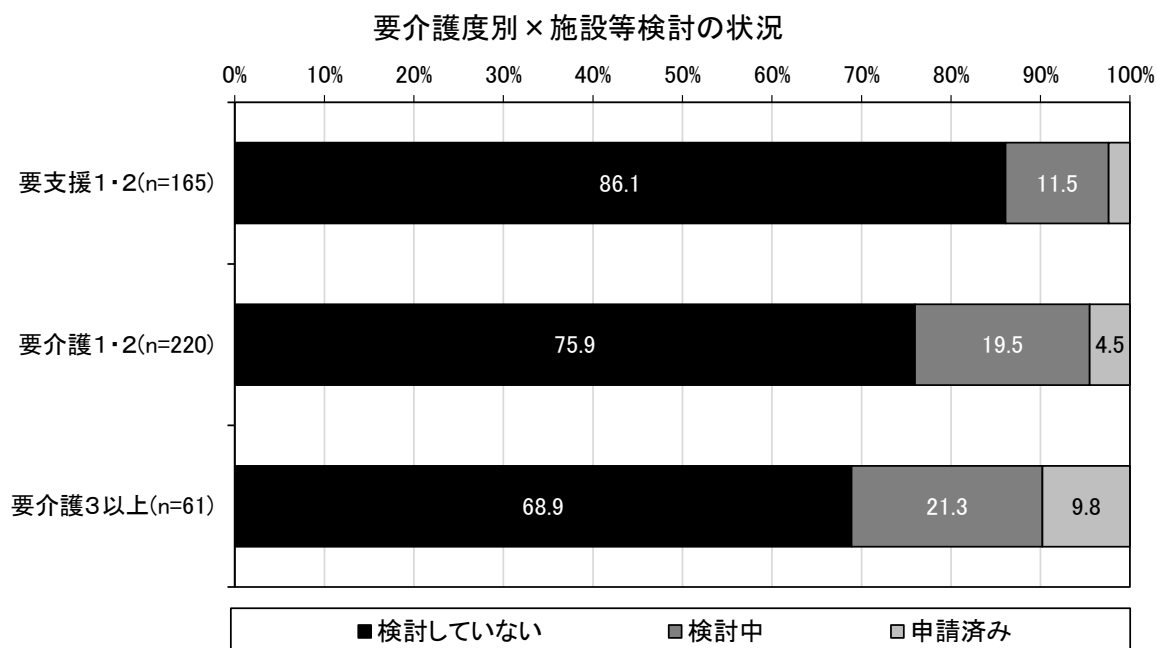
現時点での、施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が72.0%と最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が15.4%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が4.7%となっています。



項目	度数	構成比
入所・入居は検討していない	355	72.0%
入所・入居を検討している	76	15.4%
すでに入所・入居申し込みをしている	23	4.7%
無回答	39	7.9%
合計	493	100.0%

**【要介護度別×施設等検討の状況】**

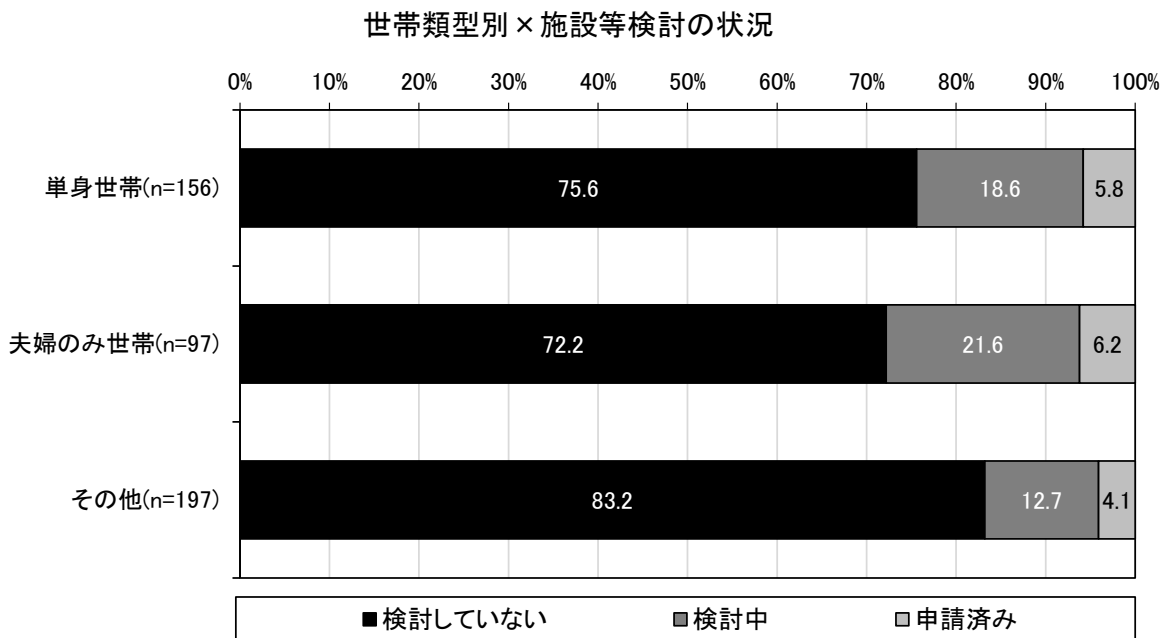
施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が86.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が11.5%、「申請済み」が2.4%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が75.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が19.5%、「申請済み」が4.5%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が68.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が21.3%、「申請済み」が9.8%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

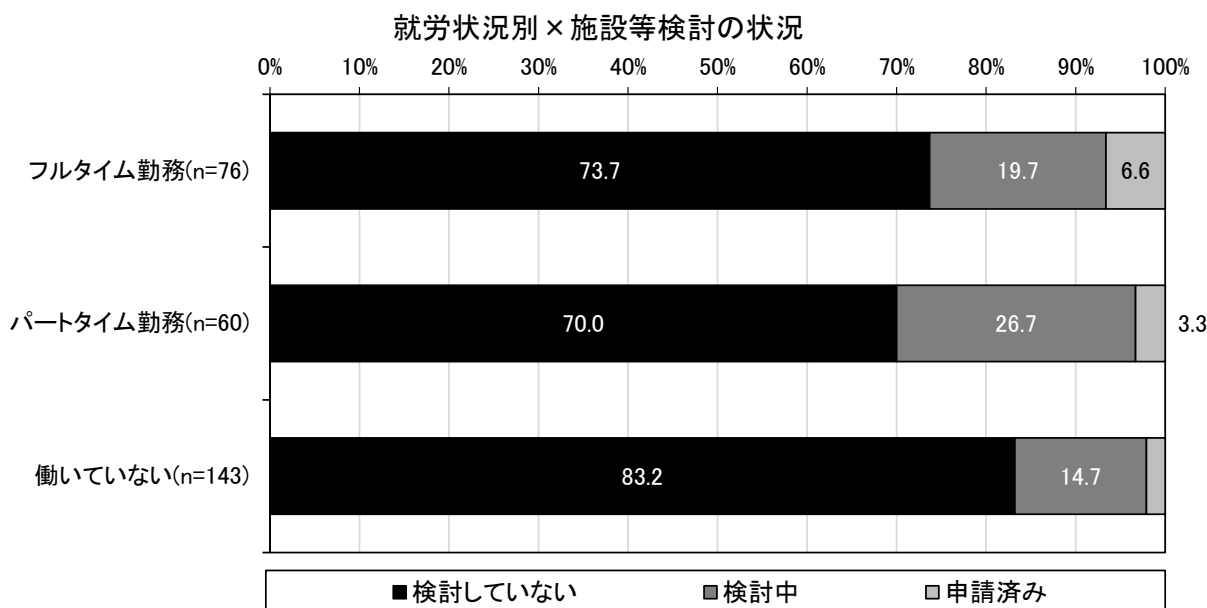
#### 【世帯類型別 × 施設等検討の状況】

施設等の検討状況を世帯類型別にみると、「単身世帯」では「検討していない」が 75.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 18.6%、「申請済み」が 5.8%となっています。「夫婦のみ世帯」では「検討していない」が 72.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 21.6%、「申請済み」が 6.2%となっています。「その他」では「検討していない」が 83.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 12.7%、「申請済み」が 4.1%となっています。



#### 【就労状況別 × 施設等検討の状況】

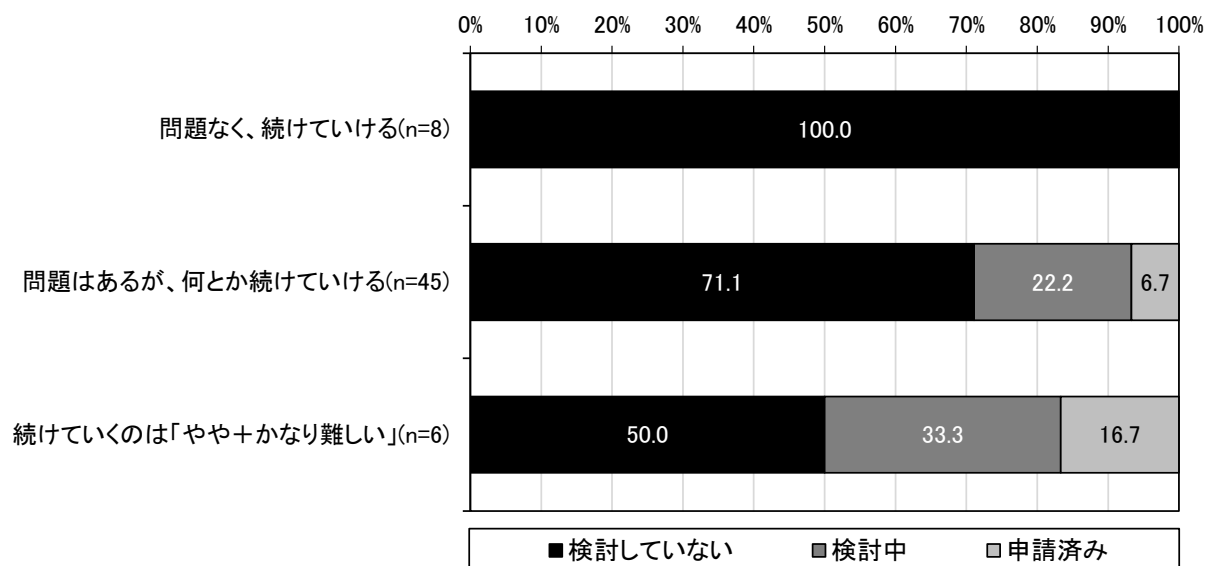
施設等の検討状況を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「検討していない」が 73.7%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 19.7%、「申請済み」が 6.6%となっています。「パートタイム勤務」では「検討していない」が 70.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 26.7%、「申請済み」が 3.3%となっています。「働いていない」では「検討していない」が 83.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 14.7%、「申請済み」が 2.1%となっています。



【就労継続見込み別×施設等検討の状況(要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)】

施設等の検討状況を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「検討していない」が100.0%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「検討していない」が71.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が22.2%、「申請済み」が6.7%となっています。「続けていくのはやや+かなり難しい」では「検討していない」が50.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が33.3%、「申請済み」が16.7%となっています。

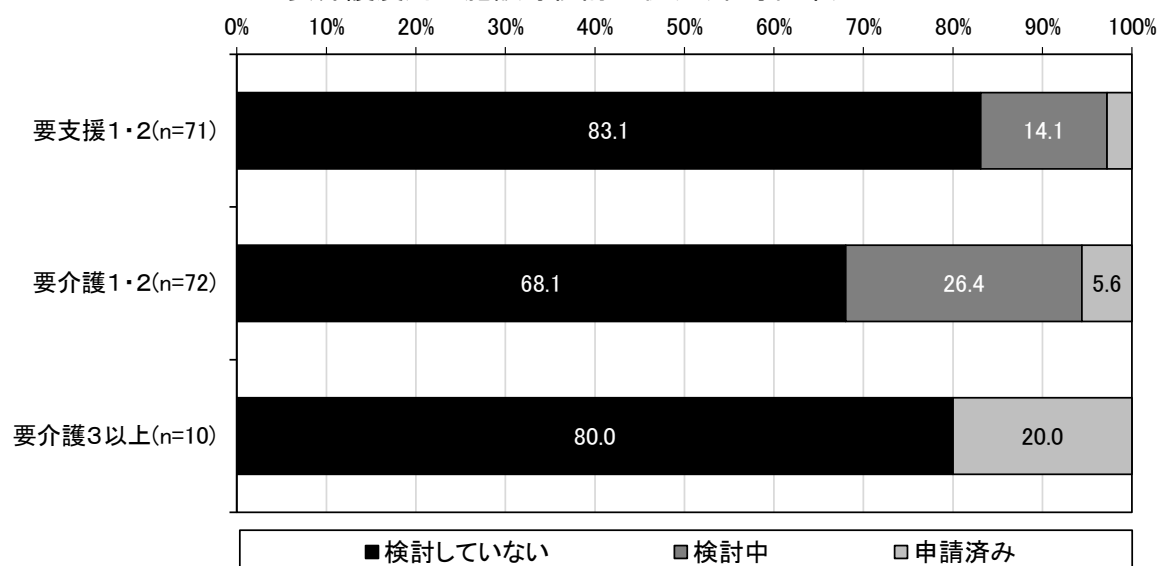
就労継続見込み別×施設等検討の状況(要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)



【要介護度別×施設等検討の状況(単身世帯)】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が83.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が14.1%、「申請済み」が2.8%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が68.1%と最も割合が高く、次いで「検討中」が26.4%、「申請済み」が5.6%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が80.0%と最も割合が高く、次いで「申請済み」が20.0%となっています。

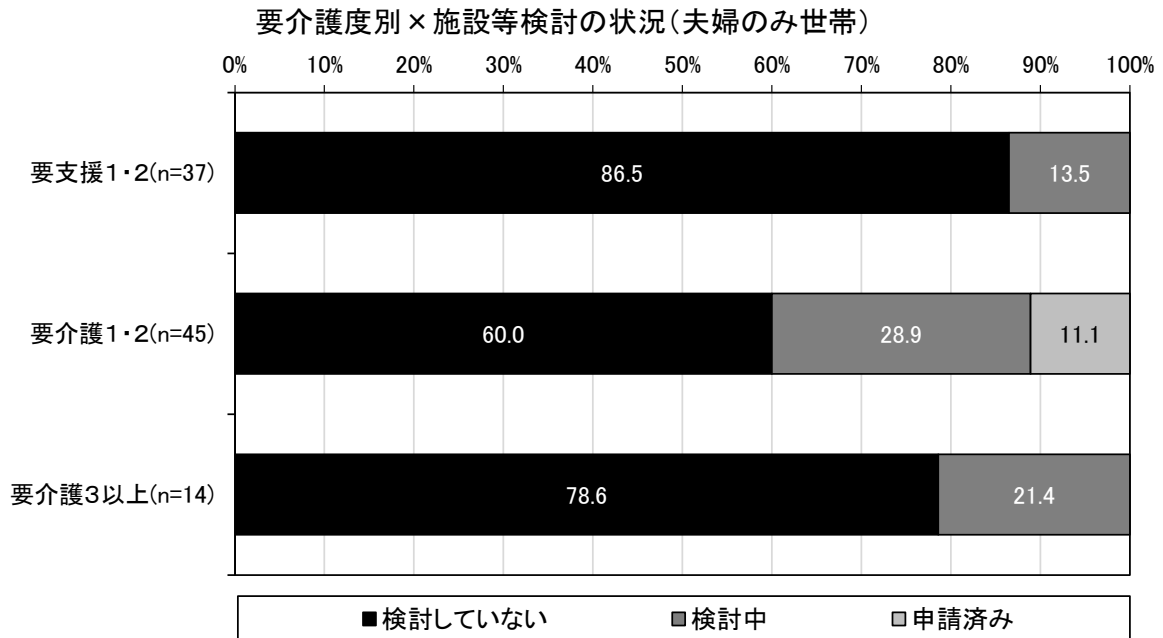
要介護度別×施設等検討の状況(単身世帯)



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

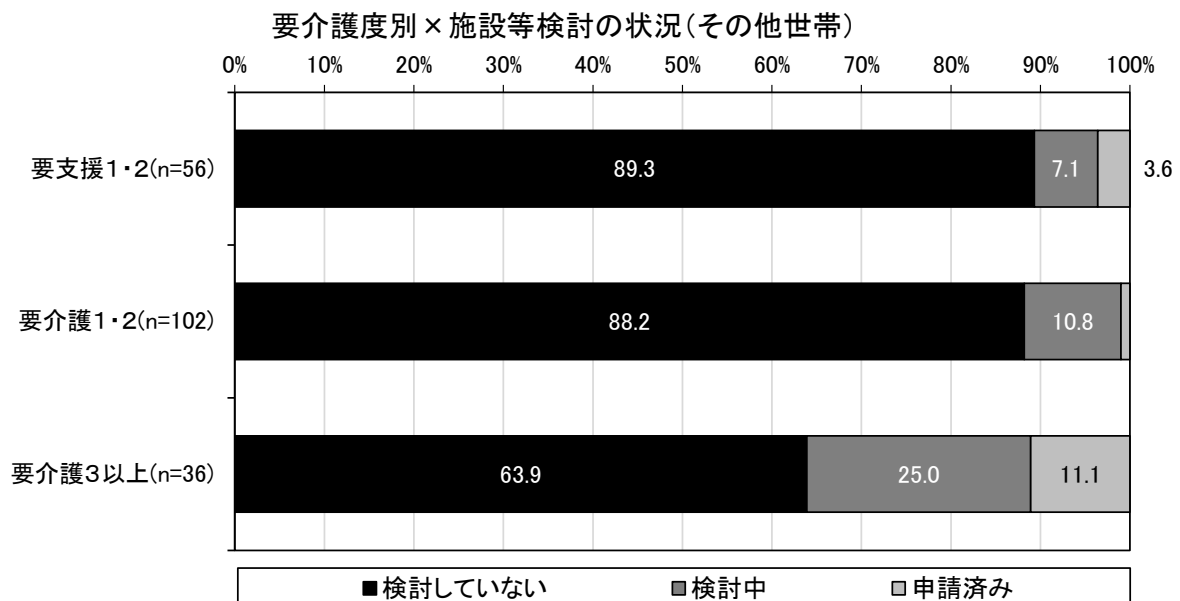
#### 【要介護度別×施設等検討の状況(夫婦のみ世帯)】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が 86.5%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 13.5%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が 60.0%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 28.9%、「申請済み」が 11.1%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が 78.6%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 21.4%となっています。



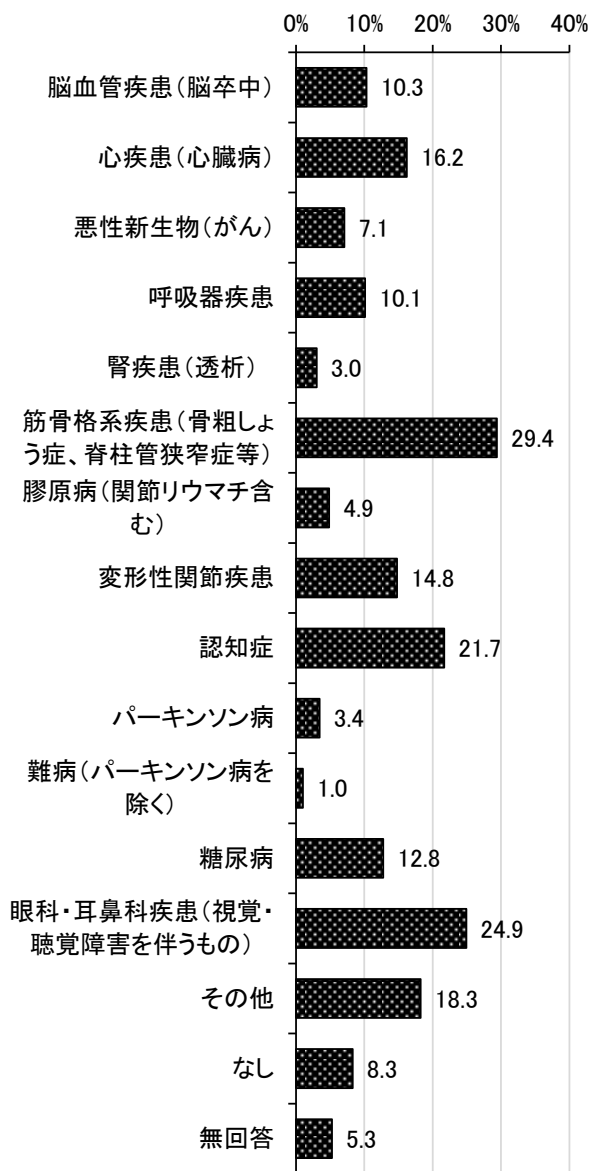
#### 【要介護度別×施設等検討の状況(その他世帯)】

施設等の検討状況を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「検討していない」が 89.3%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 7.1%、「申請済み」が 3.6%となっています。「要介護1・2」では「検討していない」が 88.2%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 10.8%、「申請済み」が 1.0%となっています。「要介護3以上」では「検討していない」が 63.9%と最も割合が高く、次いで「検討中」が 25.0%、「申請済み」が 11.1%となっています。



問 12 ご本人(調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

ご本人(調査対象者)が、現在抱えている傷病については、「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が 29.4%と最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が 24.9%、「認知症」が 21.7%となっています。

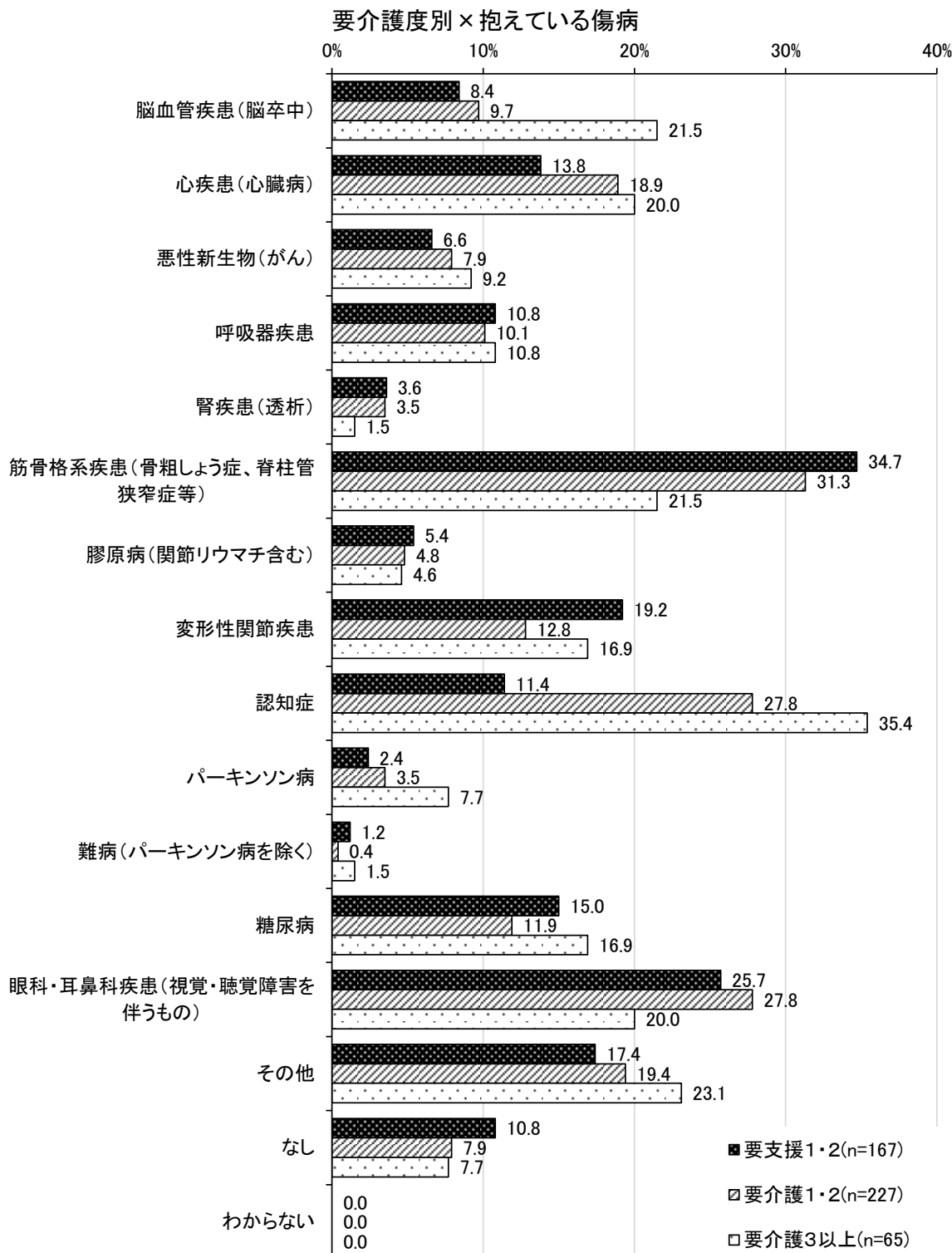


項目	度数	比率
脳血管疾患(脳卒中)	51	10.3%
心疾患(心臓病)	80	16.2%
悪性新生物(がん)	35	7.1%
呼吸器疾患	50	10.1%
腎疾患(透析)	15	3.0%
筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)	145	29.4%
膠原病(関節リウマチ含む)	24	4.9%
変形性関節疾患	73	14.8%
認知症	107	21.7%
パーキンソン病	17	3.4%
難病(パーキンソン病を除く)	5	1.0%
糖尿病	63	12.8%
眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)	123	24.9%
その他	90	18.3%
なし	41	8.3%
無回答	26	5.3%
回答者数	493	
非該当	0	
合計	493	

### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【要介護度別×抱えている傷病】

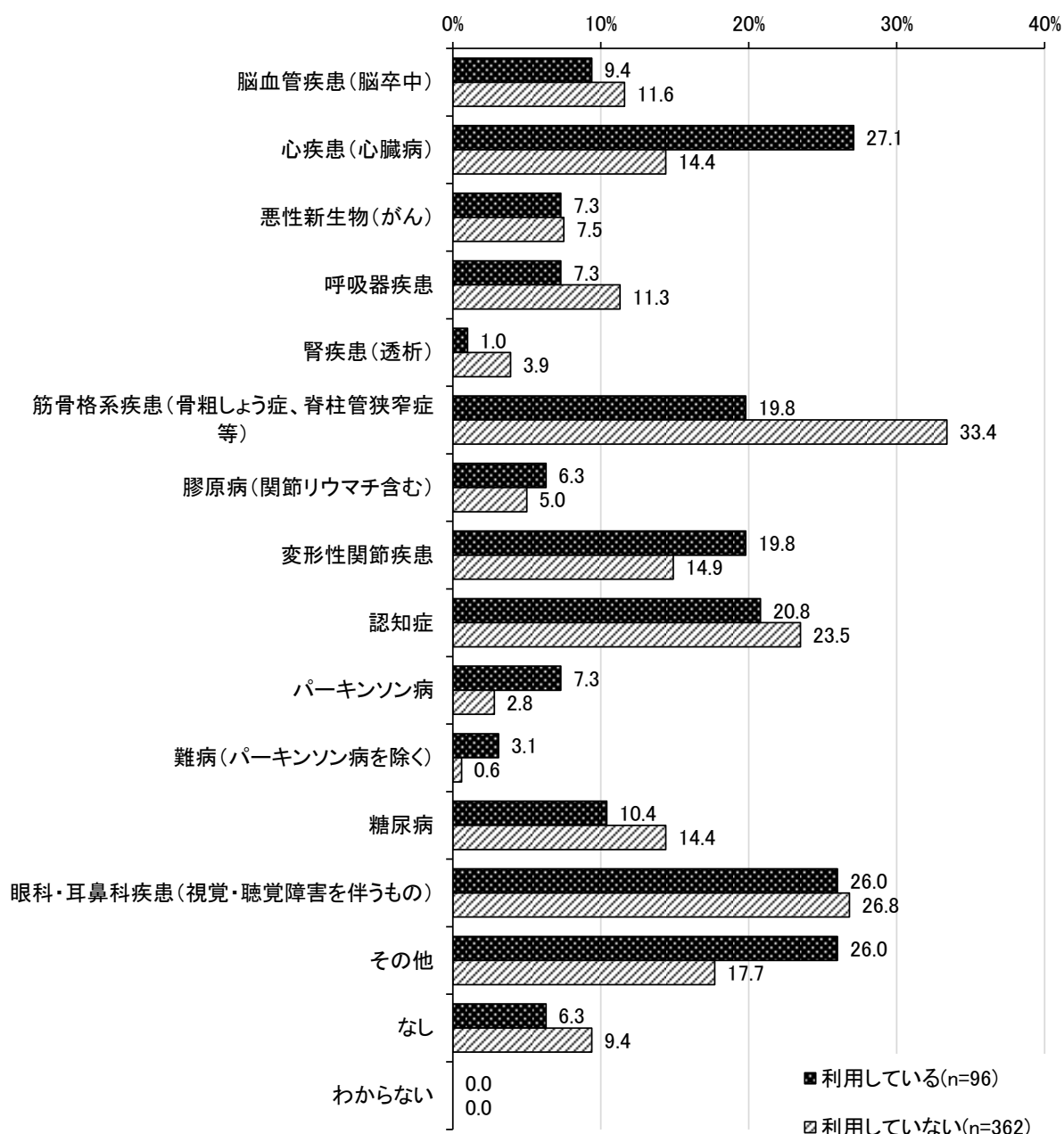
抱えている傷病を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 34.7%と最も割合が高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が 25.7%、「変形性関節疾患」が 19.2%となっています。「要介護1・2」では「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」が 31.3%と最も割合が高く、次いで「認知症」「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」がともに 27.8%、「その他」が 19.4%となっています。「要介護3以上」では「認知症」が 35.4%と最も割合が高く、次いで「その他」が 23.1%、「脳血管疾患（脳卒中）」「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」がともに 21.5%となっています。



【訪問診療の利用の有無別×抱えている傷病】

抱えている傷病を訪問診療の利用の有無別にみると、「利用している」では「心疾患(心臓病)」が27.1%と最も割合が高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」「その他」がともに26.0%、「認知症」が20.8%となっています。「利用していない」では「筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等)」が33.4%と最も割合が高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が26.8%、「認知症」が23.5%となっています。

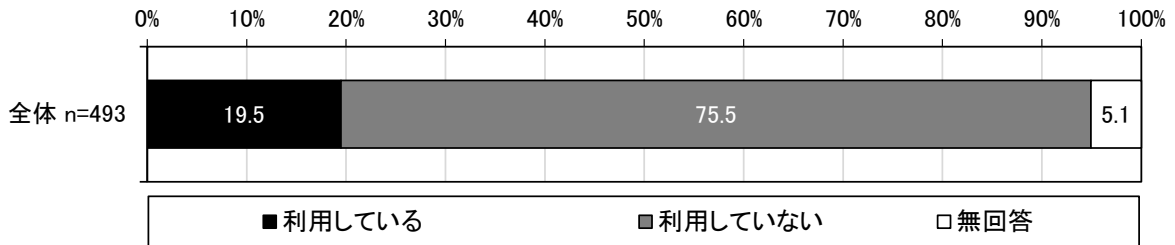
訪問診療の利用の有無別×抱えている傷病



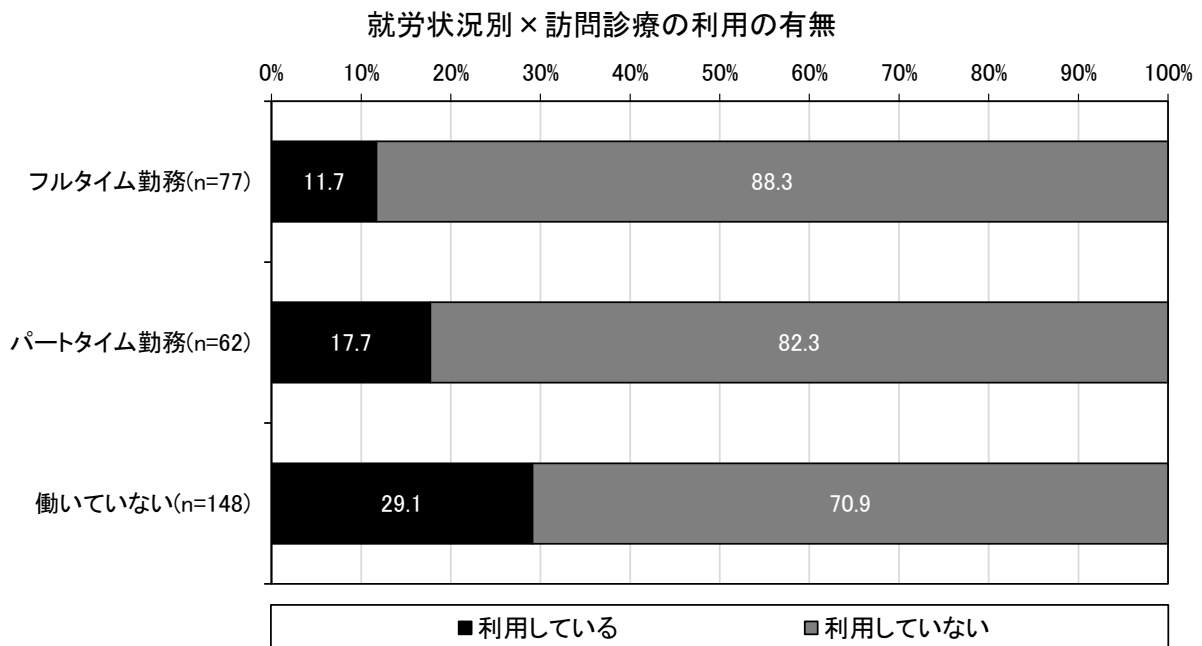
Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問 13 ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

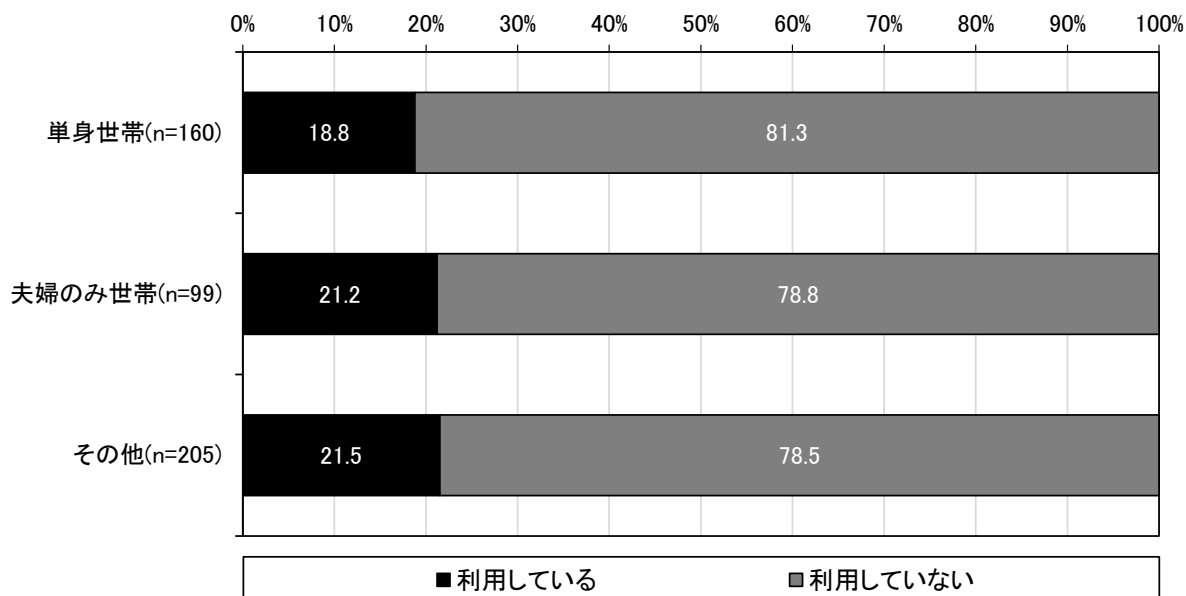
ご本人(調査対象者)は、現在、訪問診療を利用しているかについては、「利用している」が 19.5% に対し、「利用していない」が 75.5%となっています。



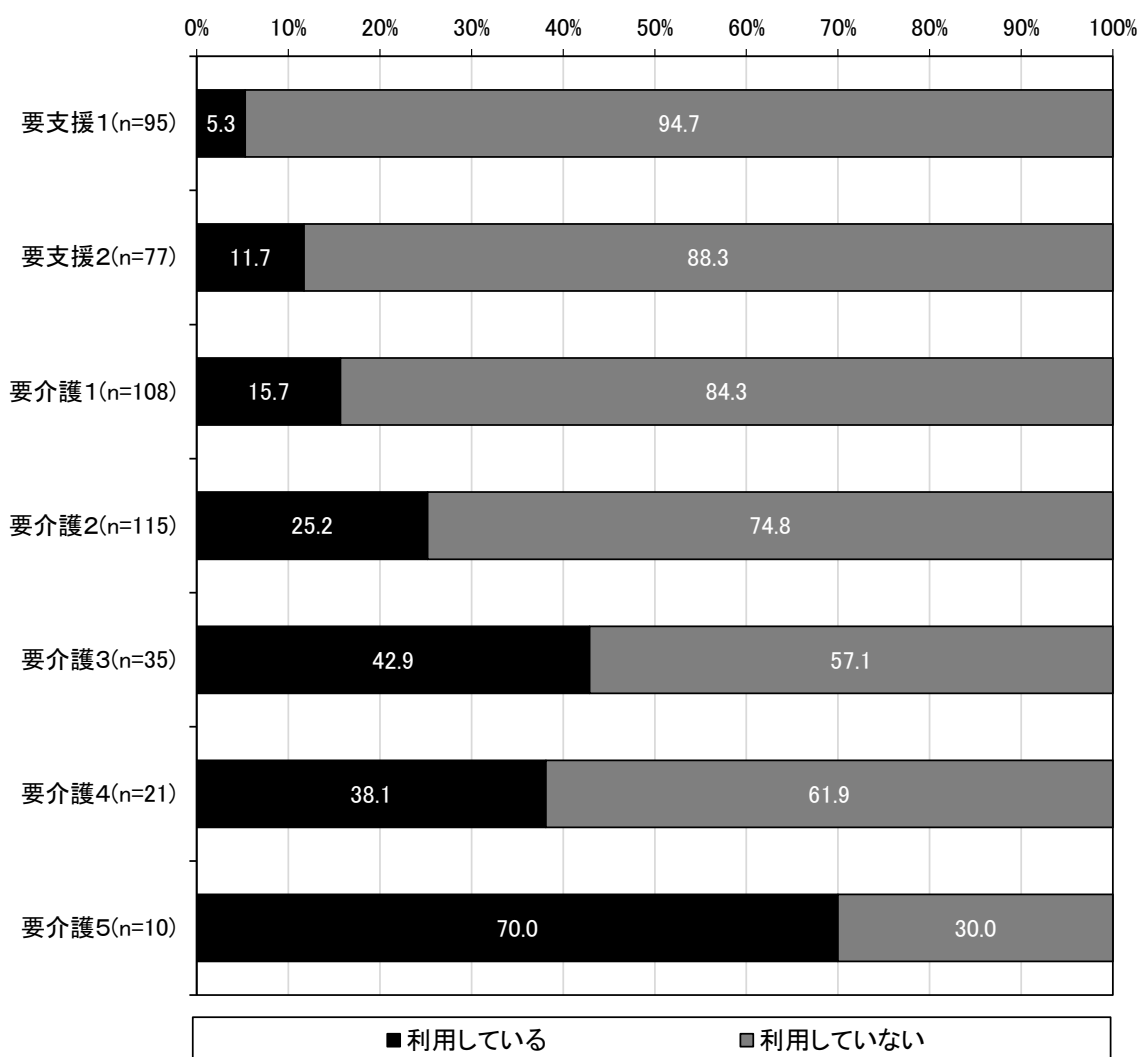
項目	度数	構成比
利用している	96	19.5%
利用していない	372	75.5%
無回答	25	5.1%
合計	493	100.0%



世帯類型別 × 訪問診療の利用割合



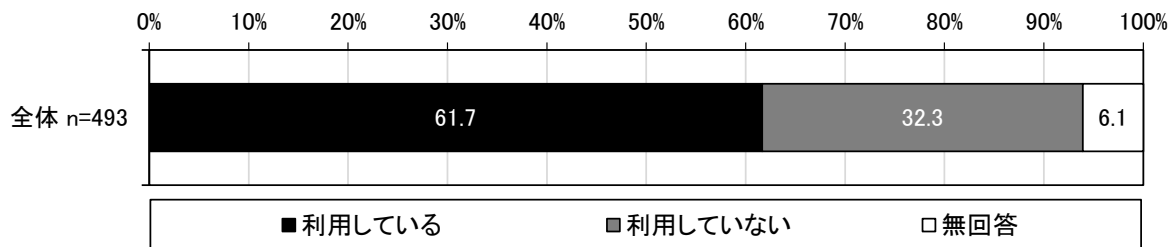
要介護度別 × 訪問診療の利用割合



Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

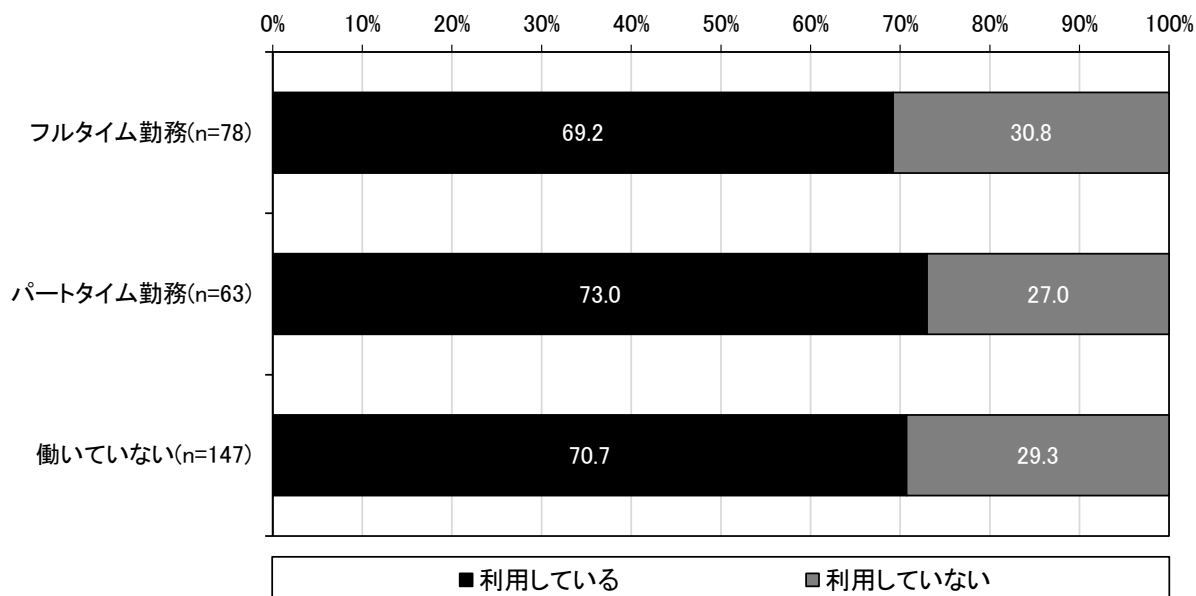
**問 14 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)**

現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しているかについては、「利用している」が 61.7%に対し、「利用していない」が 32.3%となっています。

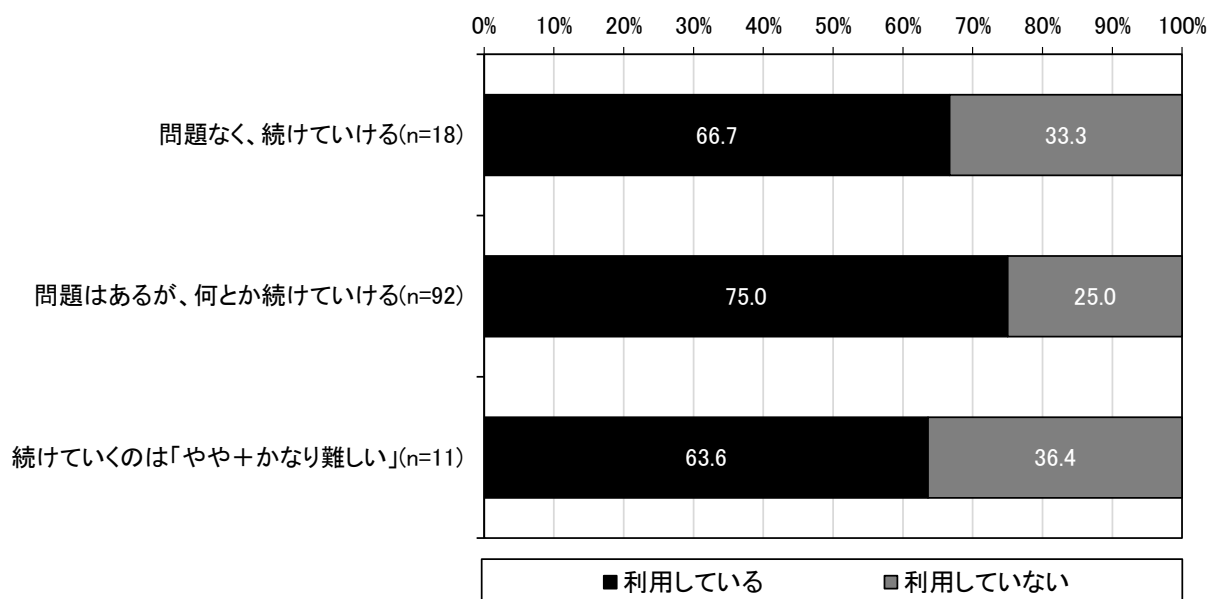


項目	度数	構成比
利用している	304	61.7%
利用していない	159	32.3%
無回答	30	6.1%
合計	493	100.0%

就労状況別×介護保険サービス利用の有無



就労継続見込み別×介護保険サービス利用の有無(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

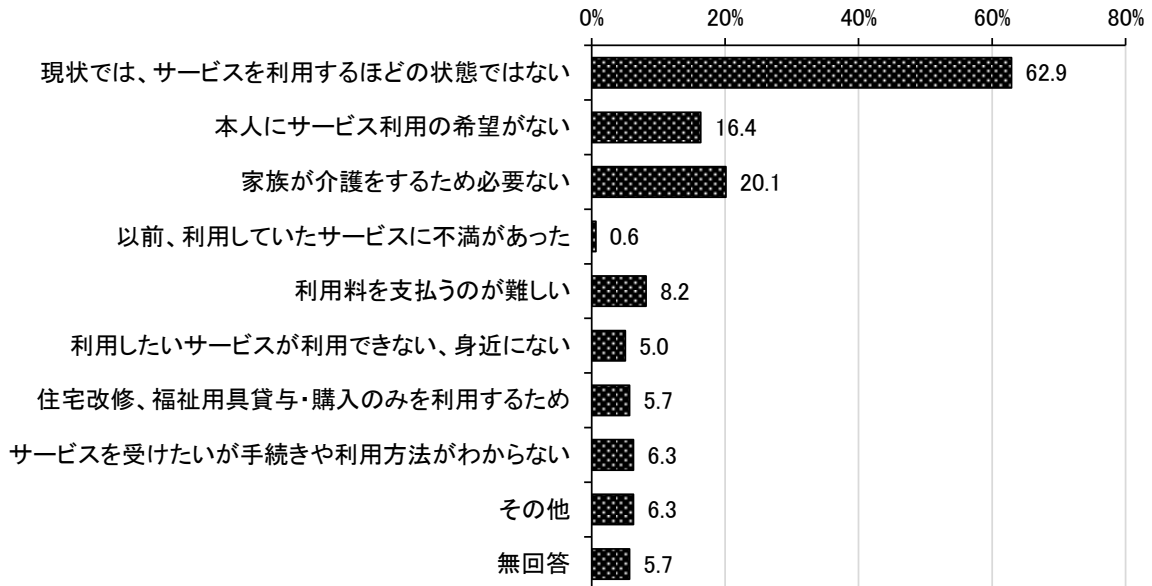


Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

問 14 で「利用していない」を選択した方のみ回答

**問 15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)**

介護保険サービスを利用していない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 62.9%と最も多く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 20.1%、「本人にサービス利用の希望がない」が 16.4%、「利用料を支払うのが難しい」が 8.2%となっています。

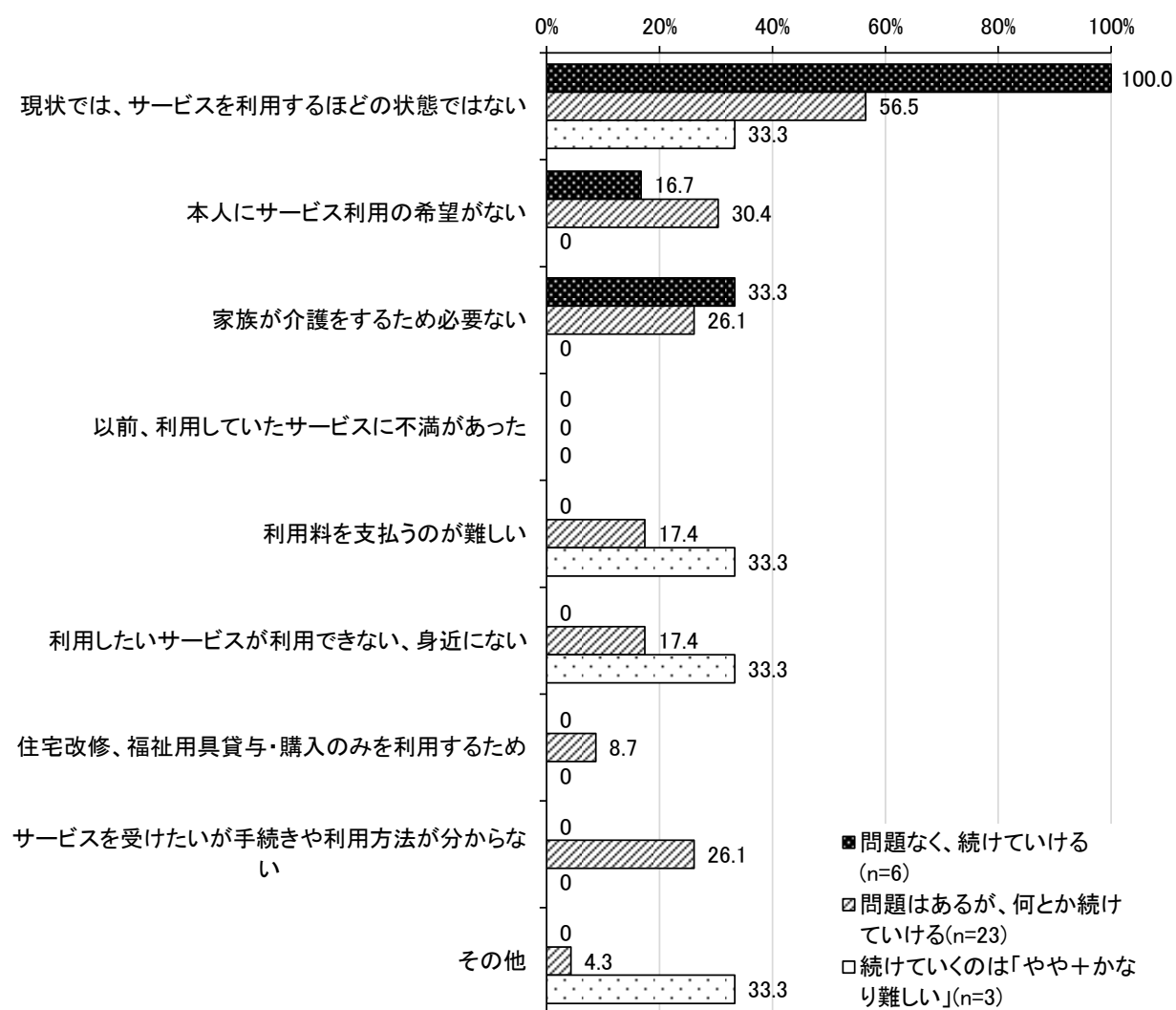


項目	度数	比率
現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	100	62.9%
本人にサービス利用の希望がない	26	16.4%
家族が介護をするため必要ない	32	20.1%
以前、利用していたサービスに不満があった	1	0.6%
利用料を支払うのが難しい	13	8.2%
利用したいサービスが利用できない、身近にない	8	5.0%
住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	9	5.7%
サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない	10	6.3%
その他	10	6.3%
無回答	9	5.7%
回答者数	159	
非該当	334	
合計	493	

【就労継続見込み別×サービス未利用の理由(フルタイム勤務+パート勤務)】

未利用の理由を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 100.0%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 33.3%、「本人にサービス利用の希望がない」が 16.7%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 56.5%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 30.4%、「家族が介護するため必要ない」「サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない」がともに 26.1%となっています。

就労継続見込み別×サービス未利用の理由(フルタイム勤務+パート勤務)

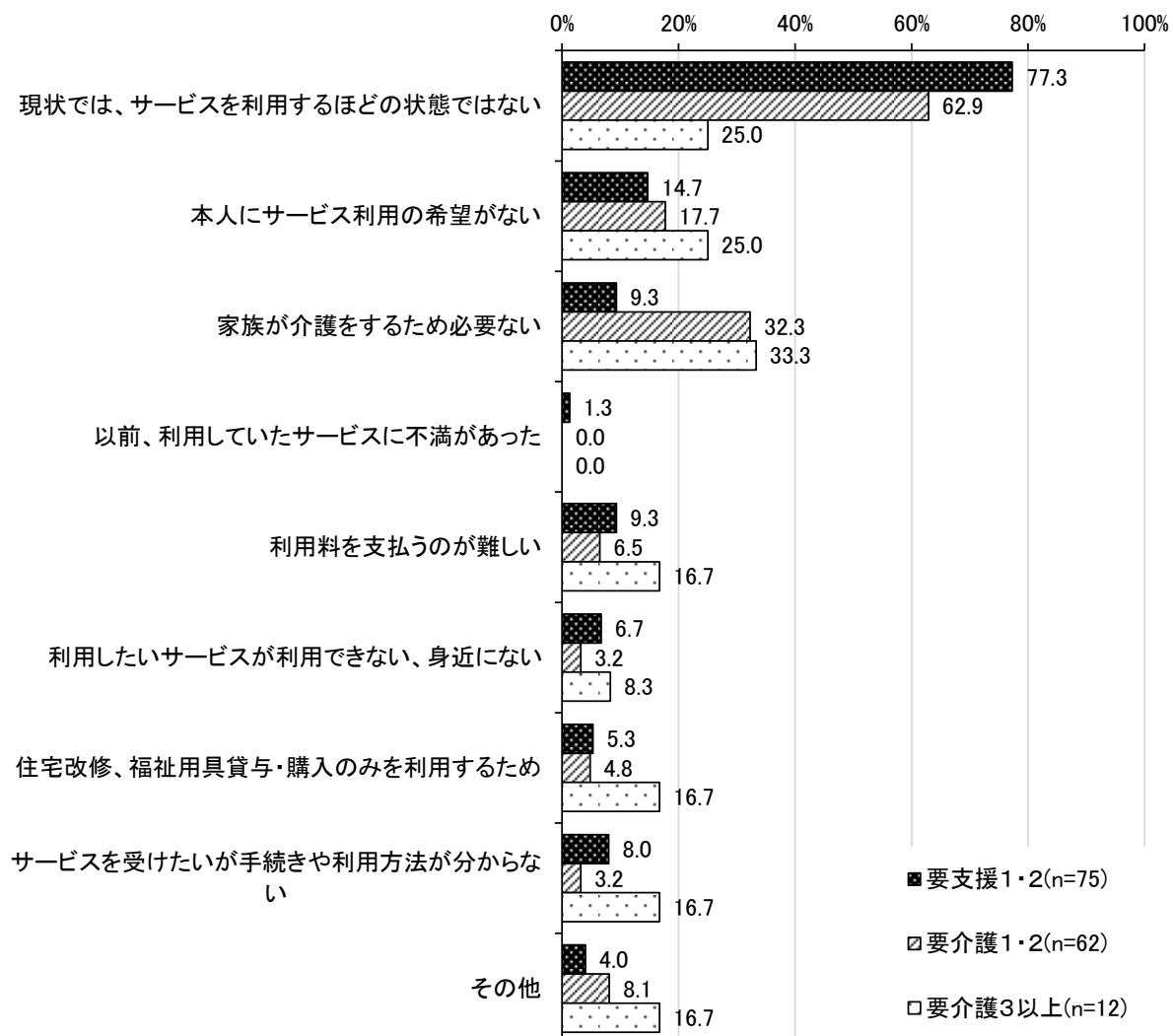


### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【要介護度別×サービス未利用の理由】

未利用の理由を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 77.3%と最も割合が高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 14.7%、「家族が介護をするため必要ない」「利用料を支払うのが難しい」がともに 9.3%となっています。「要介護1・2」では「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 62.9%と最も割合が高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 32.3%、「本人にサービス利用の希望がない」が 17.7%となっています。「要介護3以上」では「家族が介護をするため必要ない」が 33.3%と最も割合が高く、次いで「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」「本人にサービス利用の希望がない」がともに 25.0%、「利用料を支払うのが難しい」「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」「サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない」「その他」がともに 16.7%となっています。

要介護度別×サービス未利用の理由

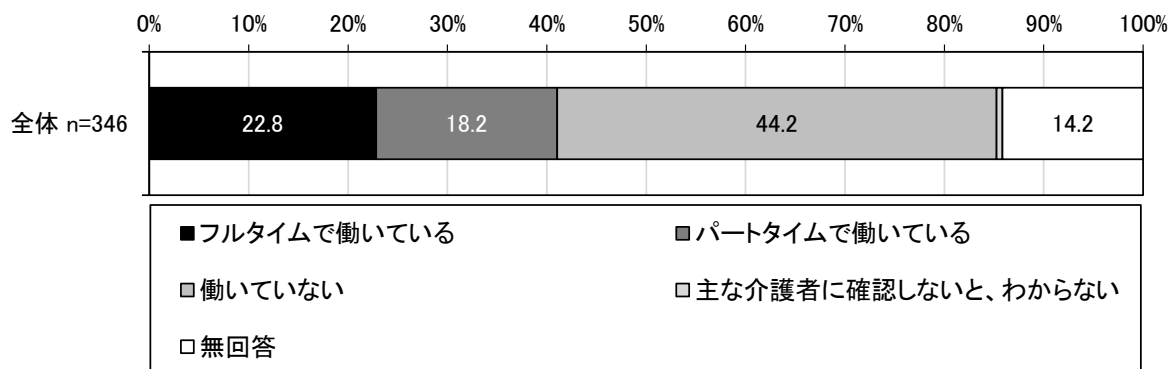


## 主な介護者の方について

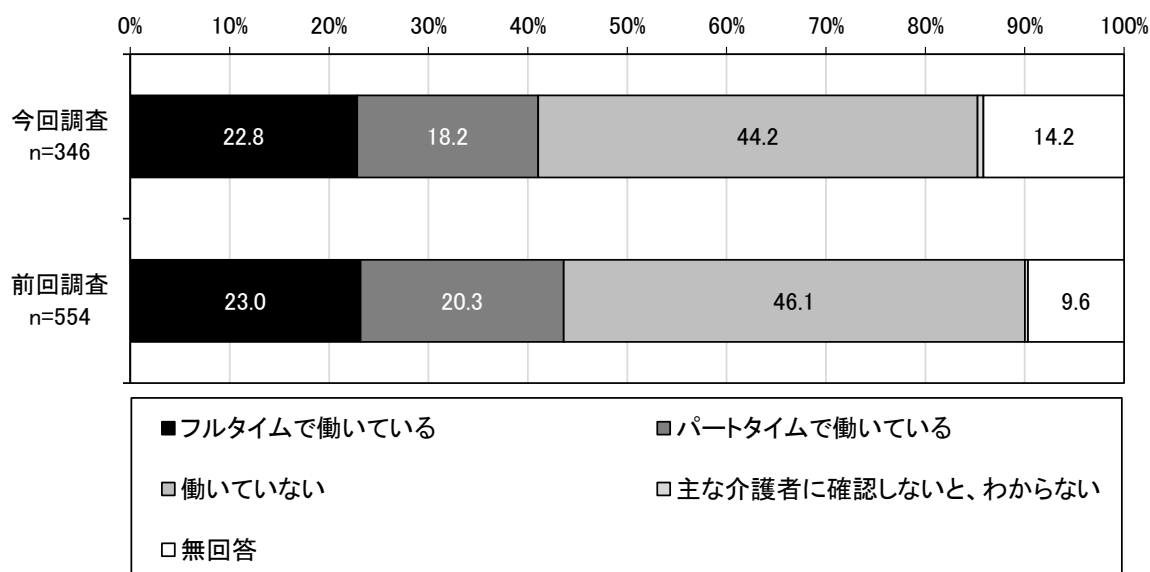
### 問 16 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

主な介護者の方の現在の勤務形態については、「働いていない」が 44.2%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が 22.8%、「パートタイムで働いている」が 18.2%となっています。

また、「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」を合わせた『働いている』を前回調査と比較すると、今回調査の割合が若干低くなっています。



項目	度数	構成比
フルタイムで働いている	79	22.8%
パートタイムで働いている	63	18.2%
働いていない	153	44.2%
主な介護者に確認しないと、わからない	2	0.6%
無回答	49	14.2%
合計	346	100.0%

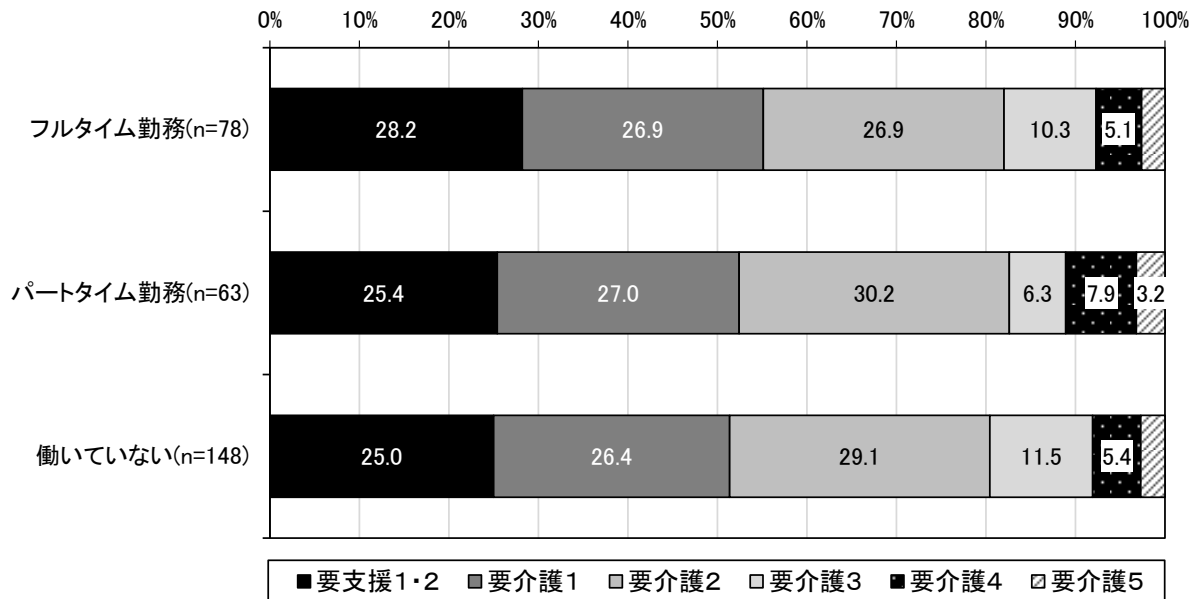


### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【就労状況別×要介護度】

二次判定結果を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「要支援1・2」が 28.2%と最も割合が高く、次いで「要介護1」「要介護2」がともに26.9%、「要介護3」が10.3%となっています。「パートタイム勤務」では「要介護2」が 30.2%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が 27.0%、「要支援1・2」が 25.4%となっています。「働いていない」では「要介護2」が 29.1%と最も割合が高く、次いで「要介護1」が 26.4%、「要支援1・2」が 25.0%となっています。

就労状況別×要介護度

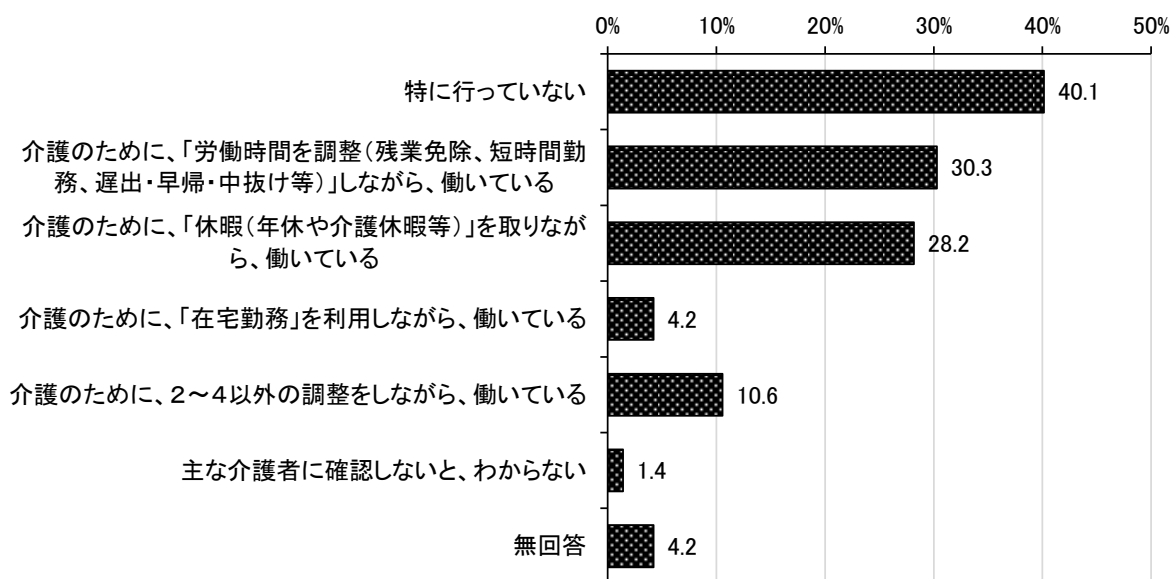


問 17～問 19 は、問 16 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」を選択した方のみ回答

**問 17 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）**

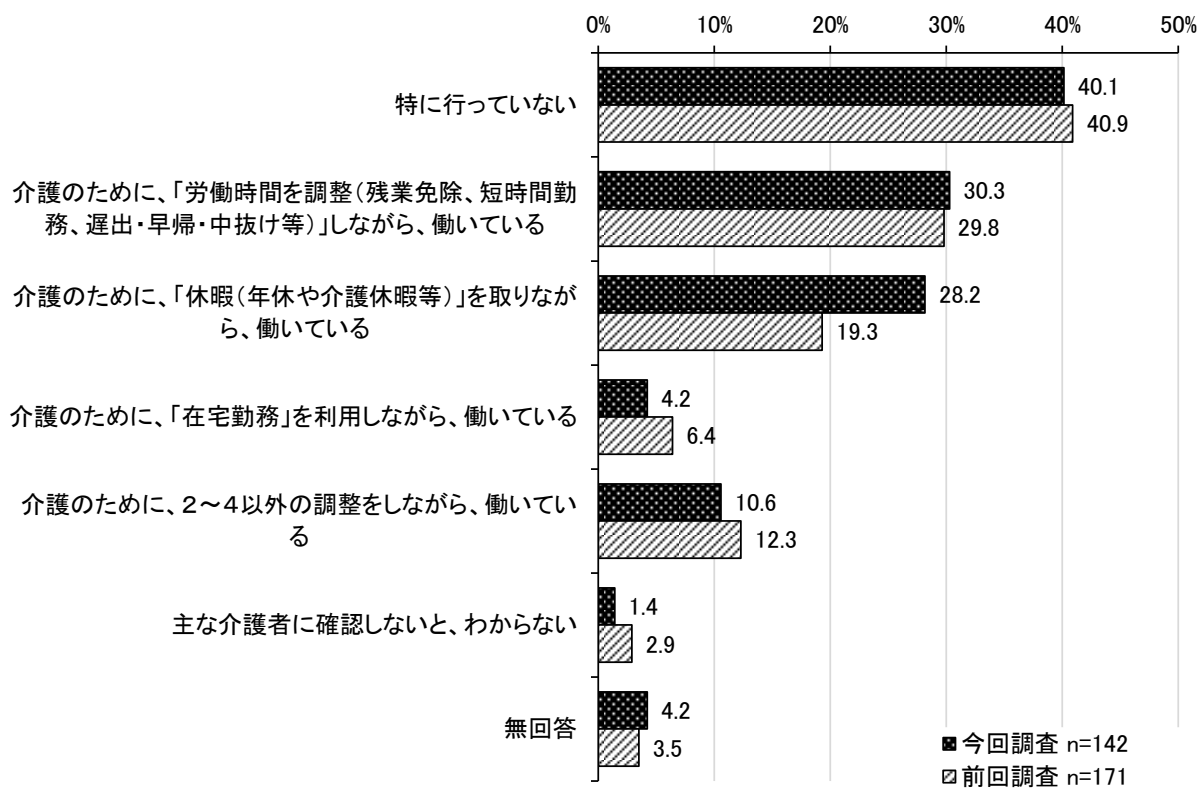
主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしているかについては、「特に行っていない」が 40.1%と最も多く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 30.3%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 28.2%となっています。

また、前回調査と今回調査で、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」を比較すると、前回よりも今回の方が 8.9 ポイント高くなっています。



項目	度数	比率
特に行っていない	57	40.1%
介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	43	30.3%
介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	40	28.2%
介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	6	4.2%
介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	15	10.6%
主な介護者に確認しないと、わからない	2	1.4%
無回答	6	4.2%
回答者数	142	
非該当	351	
合計	493	

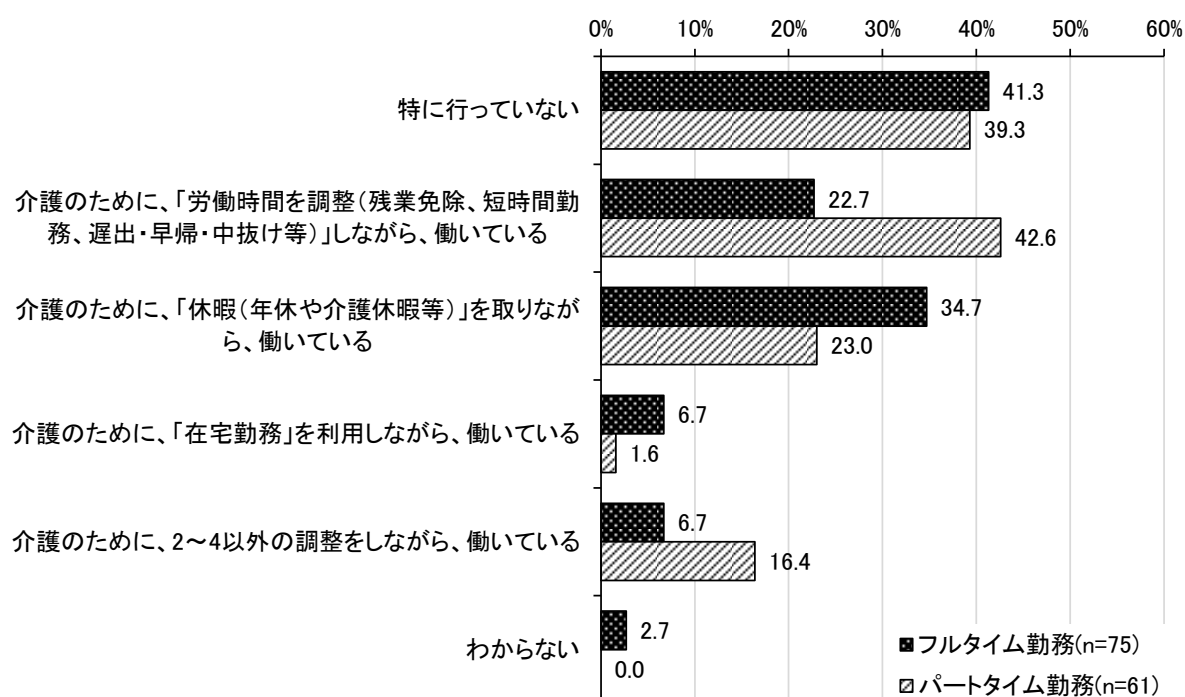
### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果



【就労状況別×介護のための働き方の調整】

介護者の働き方の調整の状況を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「特に行っていない」が 41.3%と最も割合が高く、次いで「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 34.7%、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 22.7%となっています。「パートタイム勤務」では「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が 42.6%と最も割合が高く、次いで、「特に行っていない」が 39.3%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が 23.0%となっています。

就労状況別×介護のための働き方の調整

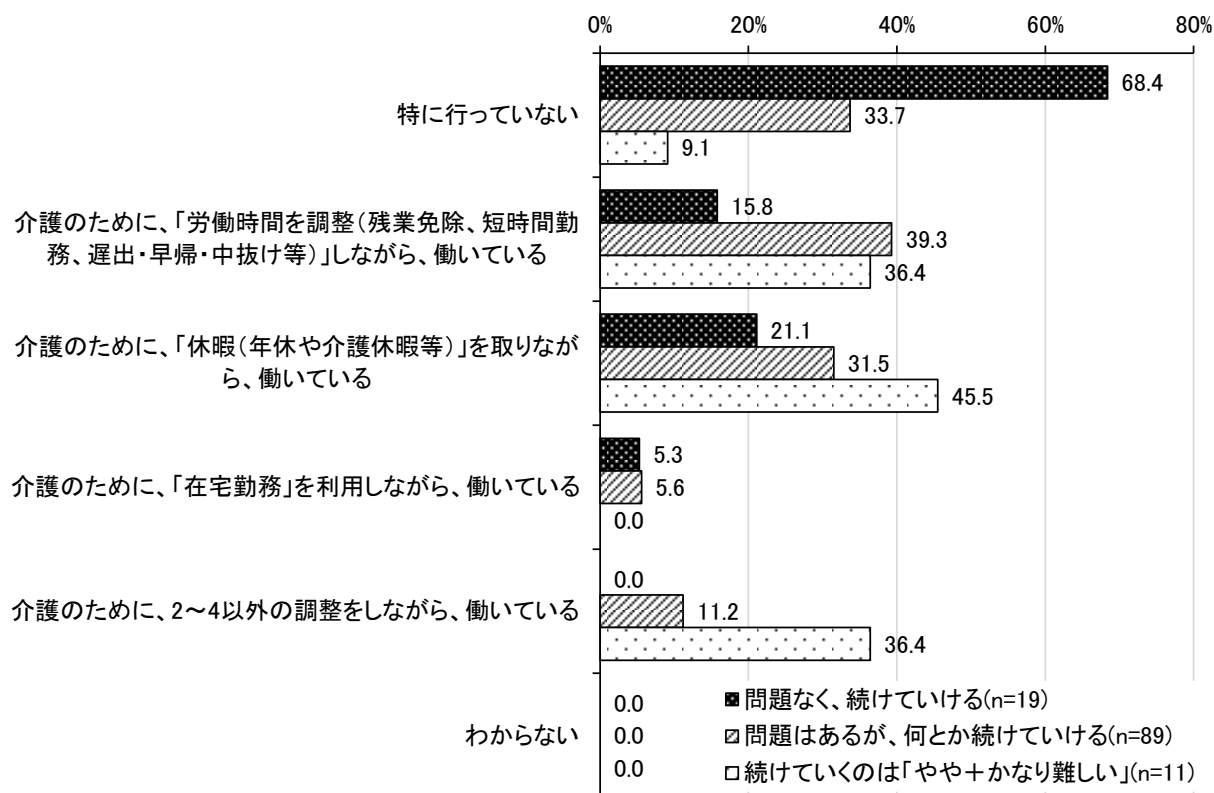


### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【就労継続見込み別×介護のための働き方の調整(フルタイム勤務+パートタイム勤務)】

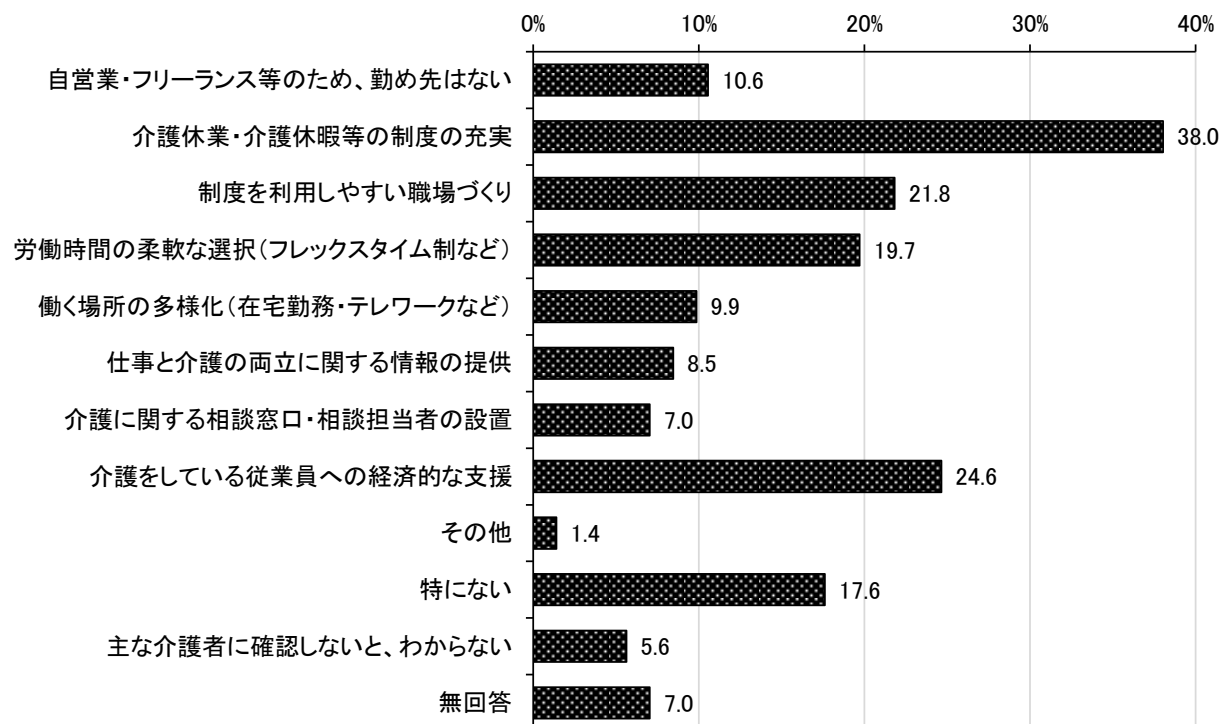
介護者の働き方の調整の状況を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「特に行っていない」が 68.4%と最も割合が高く、次いで「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が 21.1%、「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が 15.8%となっています。「問題はあがあるが、何とか続けていける」では「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」が 39.3%と最も割合が高く、次いで「特に行っていない」が 33.7%、「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が 31.5%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」では「介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている」が 45.5%と最も割合が高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている」「介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている」がともに 36.4%、「特に行っていない」が 9.1%となっています。

就労継続見込み別×介護のための働き方の調整(フルタイム勤務+パートタイム勤務)



**問 18 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか(3つまで選択可)**

主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかについては、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 38.0%と最も多く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が 24.6%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 21.8%となっています。



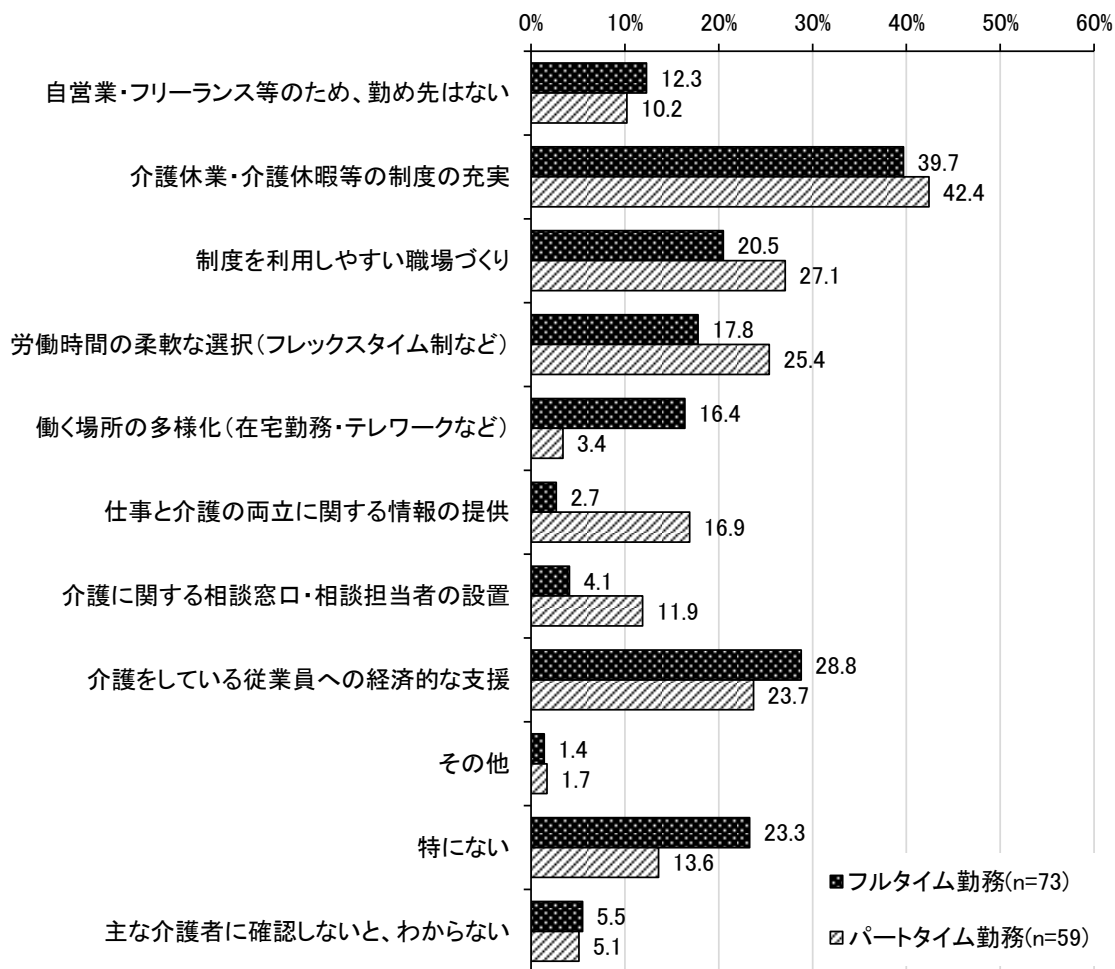
項目	度数	比率
自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	15	10.6%
介護休業・介護休暇等の制度の充実	54	38.0%
制度を利用しやすい職場づくり	31	21.8%
労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)	28	19.7%
働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)	14	9.9%
仕事と介護の両立に関する情報の提供	12	8.5%
介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	10	7.0%
介護をしている従業員への経済的な支援	35	24.6%
その他	2	1.4%
特にない	25	17.6%
主な介護者に確認しないと、わからない	8	5.6%
無回答	10	7.0%
回答者数	142	
非該当	351	
合計	493	

### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【就労状況別×効果的な勤め先からの支援】

効果的な勤め先からの支援を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 39.7%と最も割合が高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が 28.8%、「特にない」が 23.3%となっています。「パートタイム勤務」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 42.4%と最も割合が高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が 27.1%、「労働時間の柔軟な選択」が 25.4%となっています。

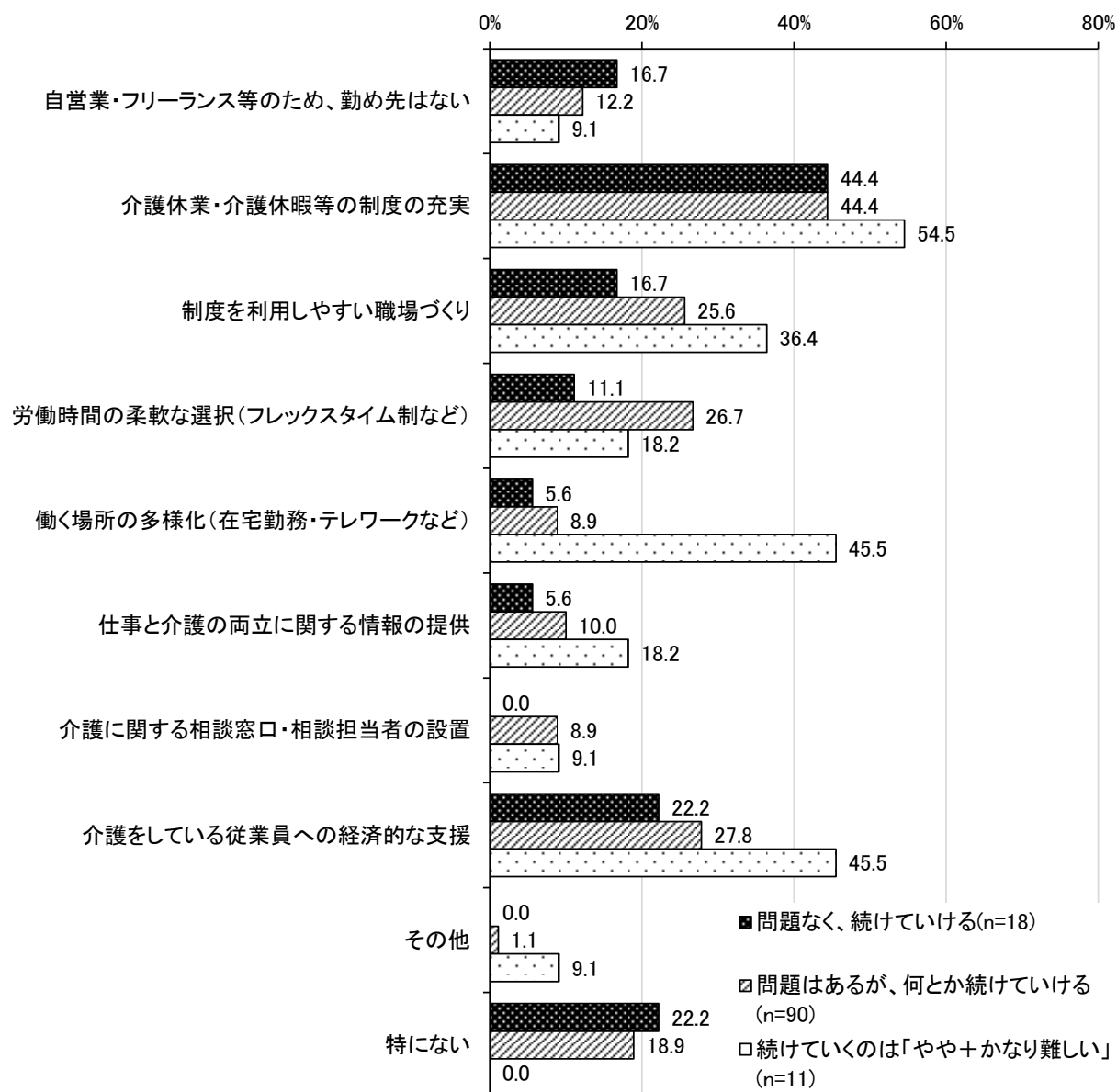
就労状況別×効果的な勤め先からの支援



【就労継続見込み別×効果的な勤め先からの支援(フルタイム勤務+パートタイム勤務)】

効果的な勤め先からの支援を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 44.4%と最も割合が高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」「特にない」がともに 22.2%、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」「制度を利用しやすい職場づくり」がともに 16.7%となっています。「問題はありますが、何とか続けていける」では、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 44.4%と最も割合が高く、次いで「介護をしている従業員への経済的な支援」が 27.8%、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が 26.7%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 54.5%と最も割合が高く、次いで「働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)」が 45.5%、「介護をしている従業員への経済的な支援」がともに 45.5%、「制度を利用しやすい職場づくり」が 36.4%となっています。

就労継続見込み別×効果的な勤め先からの支援(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

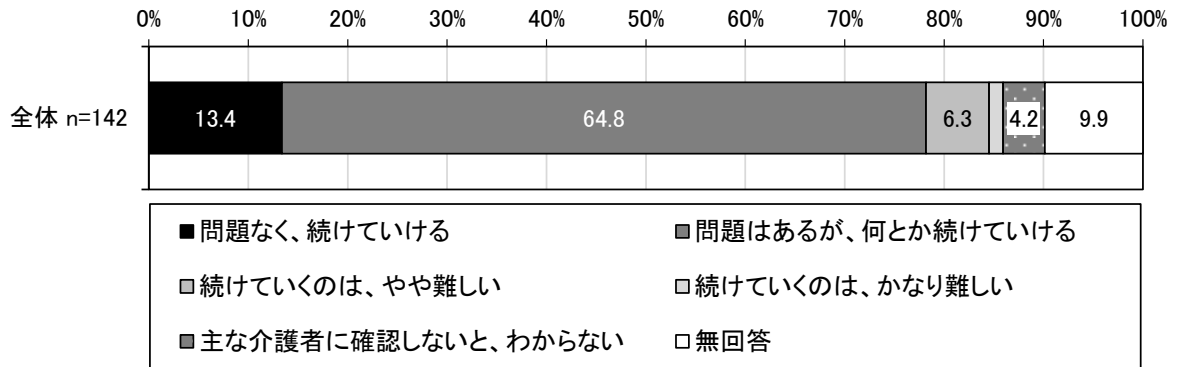


Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

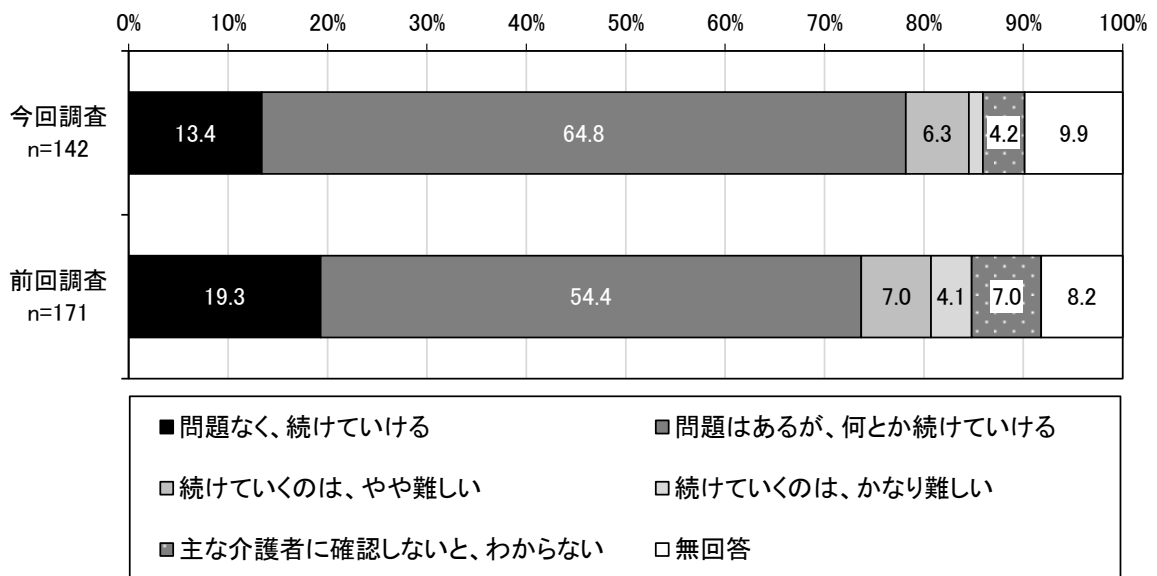
**問 19 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか(1つを選択)**

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけると思うかについては、「問題はあるが、何とか続けていける」が 64.8%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 13.4%、「続けていくのは、やや難しい」が 6.3%、「主な介護者に確認しないと、わからない」が 4.2%となっています。

また、「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」を合わせた『続けていける』を前回調査と比較すると、合計では、今回調査の割合が高くなっています。

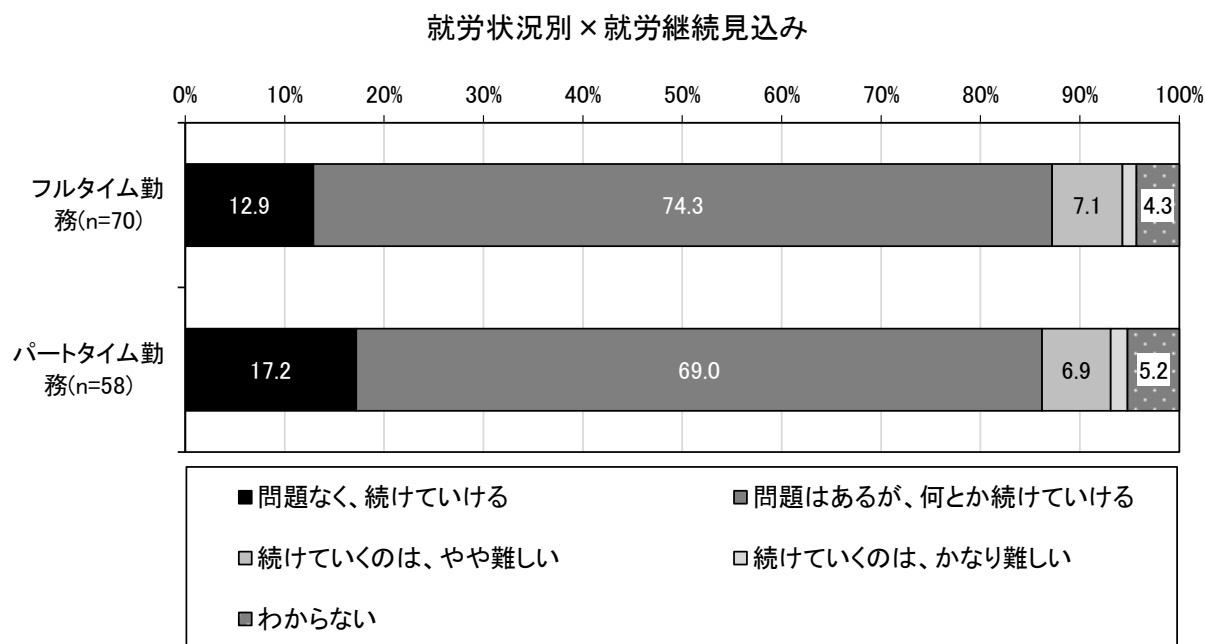


項目	度数	構成比
問題なく、続けていける	19	13.4%
問題はあるが、何とか続けていける	92	64.8%
続けていくのは、やや難しい	9	6.3%
続けていくのは、かなり難しい	2	1.4%
主な介護者に確認しないと、わからない	6	4.2%
無回答	14	9.9%
合計	142	100.0%



【就労状況別×就労継続見込み】

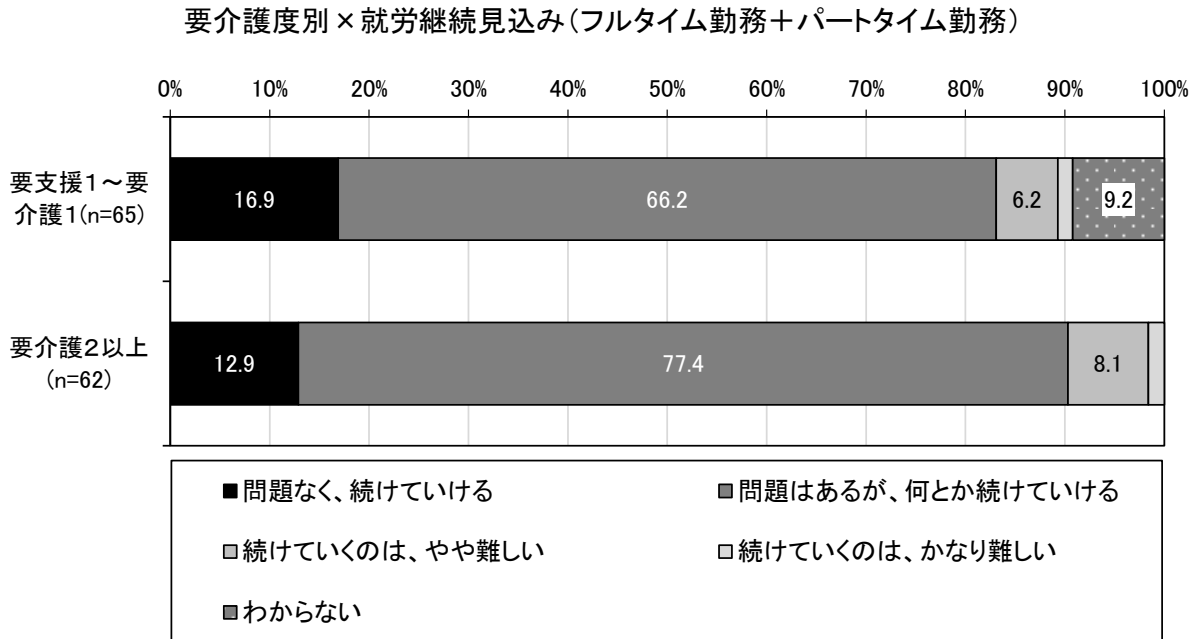
介護者の就労継続の可否に係る意識を介護者の勤務形態別にみると、「フルタイム勤務」では「問題はあるが、何とか続けていける」が 74.3%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 12.9%、「続けていくのは、やや難しい」が 7.1%となっています。「パートタイム勤務」では「問題はあるが、何とか続けていける」が 69.0%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 17.2%、「続けていくのは、やや難しい」が 6.9%となっています。



### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

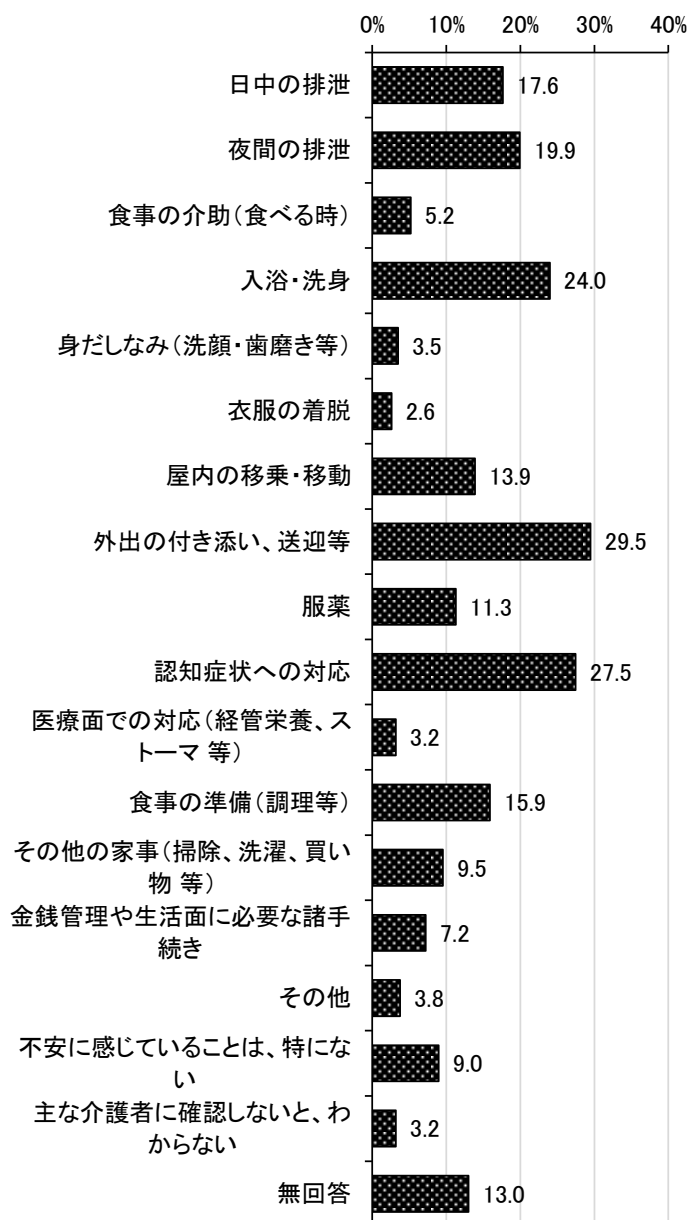
#### 【要介護度別×就労継続見込み(フルタイム勤務+パートタイム勤務)】

介護者の就労継続の可否に係る意識を二次判定結果別にみると、「要支援1～要介護1」では「問題はあるが、何とか続けていける」が 66.2%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 16.9%、「続けていくのは、やや難しい」が 6.2%となっています。「要介護2以上」では「問題はあるが、何とか続けていける」が 77.4%と最も割合が高く、次いで「問題なく、続けていける」が 12.9%、「続けていくのは、やや難しい」が 8.1%となっています。



**問 20 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)**

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等については、「外出の付き添い、送迎等」が 29.5%と最も多く、次いで「認知症状への対応」が 27.5%、「入浴・洗身」が 24.0%となっています。

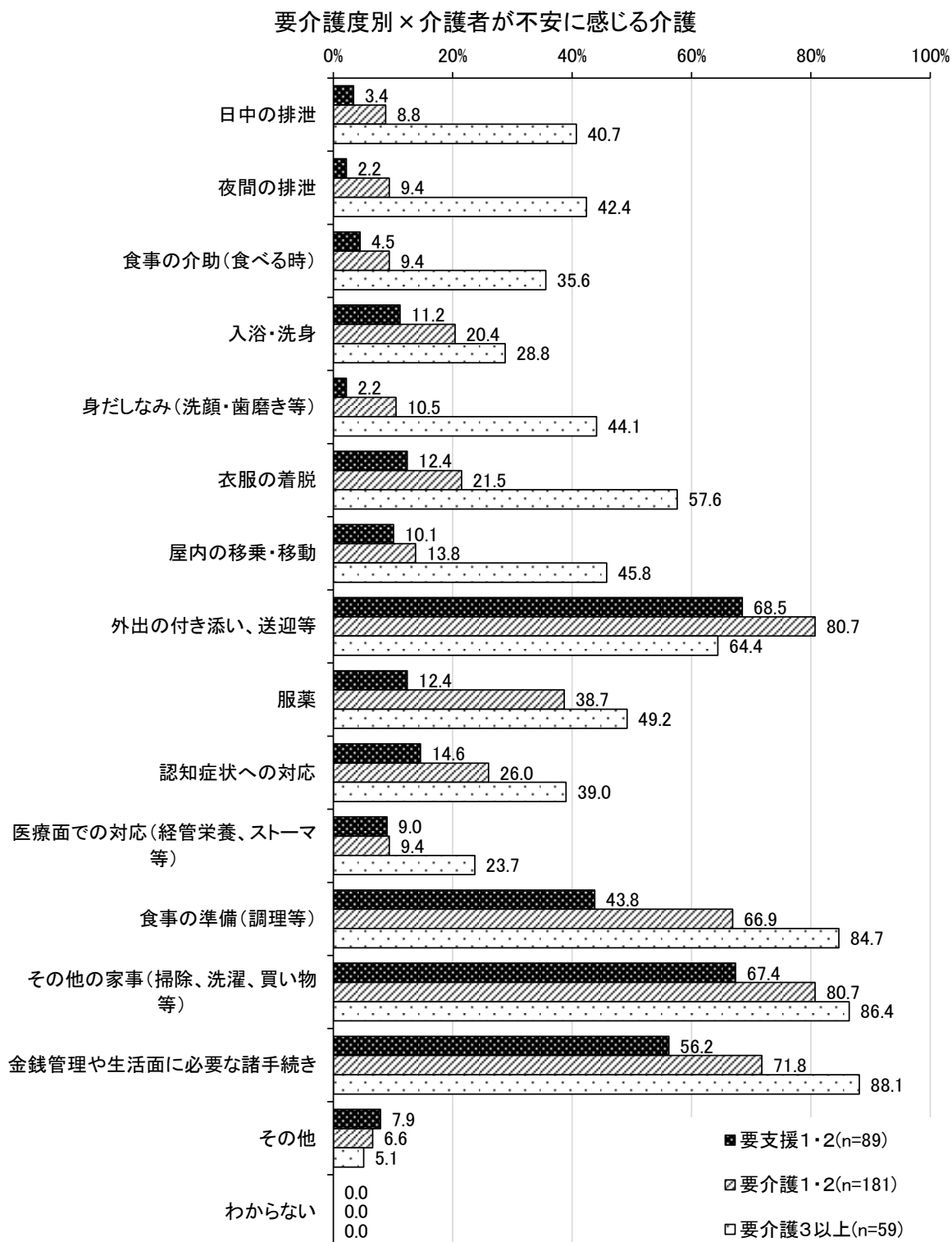


項目	度数	比率
日中の排泄	61	17.6%
夜間の排泄	69	19.9%
食事の介助(食べる時)	18	5.2%
入浴・洗身	83	24.0%
身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	12	3.5%
衣服の着脱	9	2.6%
屋内の移乗・移動	48	13.9%
外出の付き添い、送迎等	102	29.5%
服薬	39	11.3%
認知症状への対応	95	27.5%
医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	11	3.2%
食事の準備(調理等)	55	15.9%
その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	33	9.5%
金銭管理や生活面に必要な諸手続き	25	7.2%
その他	13	3.8%
不安に感じていることは、特にな い	31	9.0%
主な介護者に確認しないと、わ からない	11	3.2%
無回答	45	13.0%
回答者数	346	
非該当	147	
合計	493	

### Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

#### 【要介護度別×介護者が不安に感じる介護】

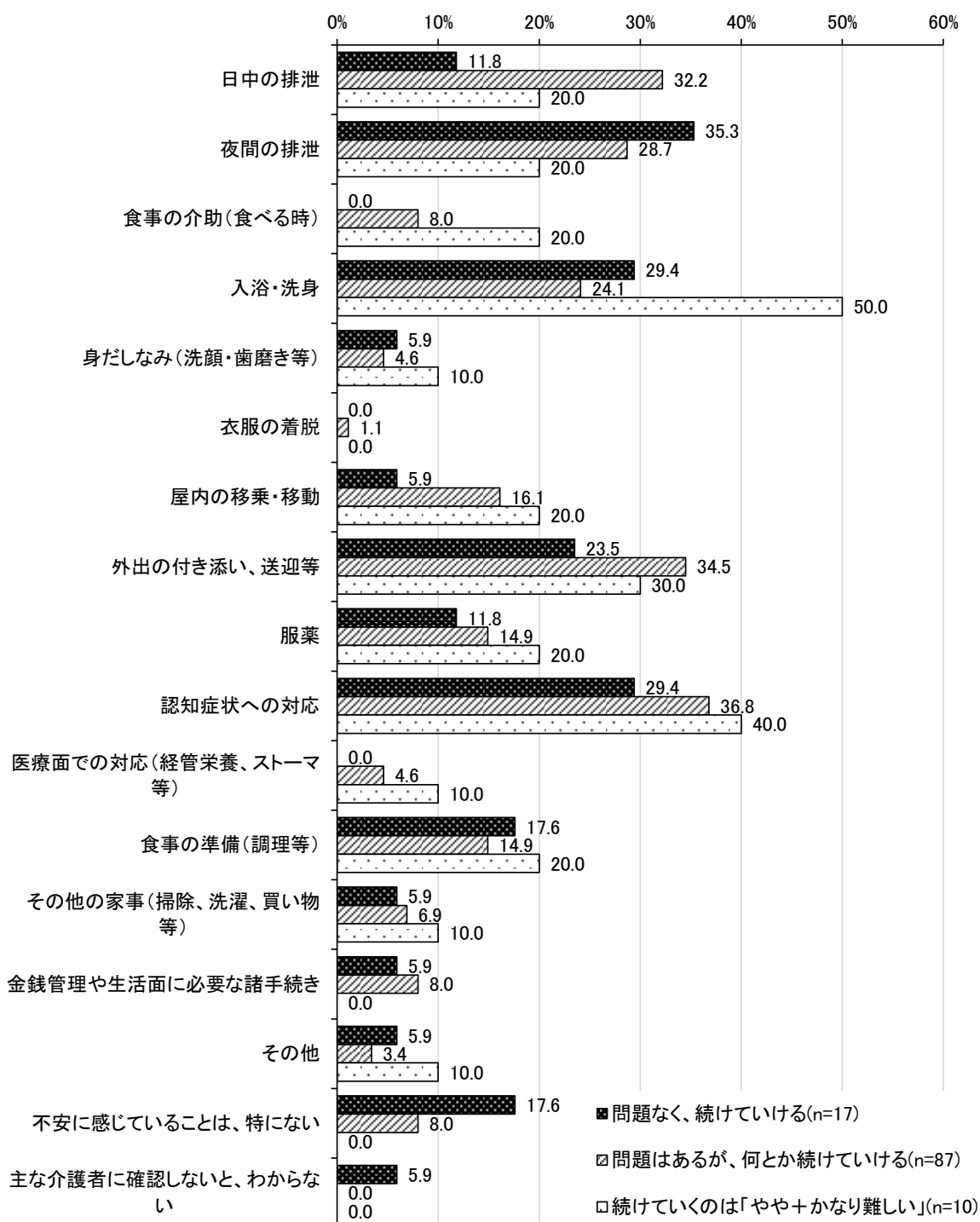
介護者が不安に感じる介護を二次判定結果別にみると、「要支援1・2」では「外出の付き添い、送迎等」が 68.5%と最も割合が高く、次いで「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が 67.4%、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 56.2%となっています。「要介護1・2」では「外出の付き添い、送迎等」「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」がともに 80.7%と最も割合が高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 71.8%、「食事の準備(調理等)」が 66.9%となっています。「要介護3以上」では「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 88.1%と最も割合が高く、次いで「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が 86.4%、「食事の準備(調理等)」が 84.7%となっています。



【就労継続見込み別×介護者が不安に感じる介護(フルタイム勤務+パートタイム勤務)】

介護者が不安に感じる介護を介護者の就労継続の可否に係る意識別にみると、「問題なく、続けていける」では「夜間の排泄」が 35.3%と最も割合が高く、次いで「入浴・洗身」「認知症状への対応」がともに 29.4%、「外出の付き添い、送迎等」が 23.5%となっています。「問題はあるが、何とか続けていける」では「認知症状への対応」が 36.8%と最も割合が高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が 34.5%、「日中の排泄」が 32.2%となっています。「続けていくのは「やや+かなり難しい」」では「入浴・洗身」が 50.0%と最も割合が高く、次いで「認知症状への対応」が 40.0%、「外出の付き添い、送迎等」が 30.0%となっています。

就労継続見込み別×介護者が不安に感じる介護(フルタイム勤務+パートタイム勤務)



問 21 その他蕨市の介護保険サービス等に関するご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

※主な意見を抜粋して記載しています。

※寄せられた意見には、高齢者ご本人が記載したものと、その介護者が記載したものとがあります。

介護保険について	48 件
<p>■私は脳梗塞の後遺症で左足が不自由でヘルパーさんの助けを借りていますが、とても丁寧に仕事をしてくださるので、とても助かっています。人材不足の今、このサービスが続くよう願っています。</p>	
<p>■今は近くのコンビニや薬局に運動がてら行っています。米や水など重いものはコープさんに頼んで運んでもらっています。週に1回介護サービスでお掃除をしてもらっています。今のところは夫婦2人で過ごすのに特に大きな問題はありません。</p>	
<p>■ケアマネジャーさんやデイサービスの職員さんには日々心より感謝しています。通院に毎日タクシーを使うので、いつも5分くらい来てくれて料金も割引などがあれば助かります。近所の民生委員の方もいつも気遣ってくださるので感謝しています。</p>	
<p>■蕨市さんの福祉は大変ありがたいです。ケアマネさんとてもいい方で頼りになります。要望になるのですが、パットを使っています。最近多くなってきていて市販のものも使っています。パットもありがたいのですが、補助金のように介護1は3000円とか物品ではなく、選べるようになるとういと思います。</p>	
<p>■要支援(2)の認定をいただき、週2回送迎の車にお世話になり、デイサービスに通わせていただいております。体温・血圧を計っていただき、椅子に座っての体操・器具を使っての運動・クイズ等での頭の体操など楽しい時を過ごさせていただいております。ありがたく嬉しいことと感謝しております。ありがとうございます。</p>	
<p>■看護師さんの人数を増やす、工夫・改善。介護者側への支援等を検討(介護用品買物券、マッサージ券など)。市からの配布のリハビリパンツ、パットの種類を増やす(花王リリーフ、ユニ・チャーム等)。両親とも高齢で介助・介護が必要です。妹はおりますが病気がちで長女の私が一人で介護を続けております。長年勤務した会社も、その当時は認知症等の介護にはあまり理解もなく、仕事量も多く残業、休日出勤もあり、両立は大変難しく早期退職をいたしました。介護を続けていくにあたり、いずれは特養をお願いをすることを考えておりましたが、本人の意にそぐわなかったり、また、誰にもいきとどいた手厚い介護が受けられると安易に思っておりました。手厚い介護を受けられるのは民間の施設で利用料も高額でとても手が届きません。何も一人ではできない二人を入所させるのは悩みます。特養の介護士さん看護師さんの人数が蕨は特に減ってきていると聞きます。介護の仕事はご苦労の多い、大変なお仕事と意識・理解しております。10人に1人、15人に1人では本当に大変で、何かとゆき届かないのはあたり前だとは思いますが。国や市からの仕事への工夫、賃金等への援助、支援を検討していただき、介護士さんの人数を増やしていただきたく願います。安心信頼してあずけられる特養であってほしいです。そして、介護する側への支援も検討していただきたいです。乱筆乱文にて失礼いたしました。今後ともよろしく願います。</p>	

家族・暮らしについて	18 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■他の自治体から見ると蕨市は支援が手厚いと思います。でもこの先一人暮らしがどれ位続けられるか不安です。近い将来、市のいろいろな介護サービスを受けるようになると思います。より高い介護サービスをお願いします。</li> <li>■一緒に旅行に連れて行くのはいいが、置いていくのが心配。ショートステイを頼りたいが本人が行きたがらないので、結果、旅行に行くのを考えてしまいます。仕事の休みに母の病院や買い物に連れ出しているが休みがそれで終わるのがストレスになることがある。母に対して強い口調になり後悔。食事は作れないがそれ以外はできるのでありがたいことだとは思ってもストレスに思うことはある。</li> <li>■母の介護のためフルタイムの仕事を辞めて1年ほど経ちます。現在、仕事を探しておりますが介護があるため、時間などの制約があり難しい現状です。しかしながら母の年金は月4万円ほどで私が働かないと生活すらできない状況です。退職後1年は貯金をくずして生活しておりました。介護者が在宅などの仕事に就けるよう、仕事を斡旋してくれる制度などがあればいいと思います。また、介護が必要で年金が少ない場合には生活保護などをもっと受給しやすくしてほしいです。私は世帯は別となっておりますが、一緒に生活をしているため生活保護を受給できないといわれました。介護はとても精神的にも体力的にも大変です。お金がなく、生活が苦しくなればその大変さは何倍にも苦しいものとなります。介護される側にもする側にも優しい未来が待っていることを願います。</li> <li>■介護者が急に病気やけが等をした場合の援助、介護者の病気けがの救急車等の呼び方。</li> <li>■主な介護者、一人娘で現在子育て真っ只中なので、なるべく負担をかけないようにしています。妻も要支援なのでお互い老々介護です。いつまで続けられるかわかりません。</li> <li>■現在、甥夫婦家族の保護のもと、快適な日々を過ごしております。健康第一に日常生活を楽しい方向にと常に思っております。今後お世話をおかけしなければならないと思いますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。</li> <li>■同居の娘も不在の時がたびたびございます。そんな時に非常事態になった場合はご支援くださる方がおありなのでしょうか。</li> </ul>	

医療・健康について	13 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■認知症の低下で通院時は付き添いが必要になっている。医師からも治療内容が本人理解できないので付き添ってほしいと言われる。薬に関しても。院内は介護保険が自費になってしまうのでケアマネが付き添うことが多い。この場合のサービス何とかならないか。</li> <li>■現在介護している私たちも高齢で健康に不安を抱えながら日々過ごしています。母の状態が進み、自宅では抱えきれなくなることを考えると、どのようにすれば良いのかと、先のことを考え不安になります。色々サービスを使わせていただいておりますので質が低下しないように、これまで通り宜しくお願い致します。</li> <li>■姉夫婦本人とも国民年金で物価高のため生活費がとてもきついです。できるだけ続けていきたいです。本人の戸田中央病院への通院がタクシーでとてもきついです。整形外科、内科、腎内科、全部別の曜日です。</li> <li>■タクシー券、理美容券等いただいて、本当に助かっています。いろいろ悪いところばかり多いので、タクシー券を使って病院へ通えますので助かっています。いつもありがとうございます。感謝しています。</li> </ul>	

Ⅲ. 在宅介護実態調査結果

行政について	10 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各種老人施設の内情について、一歩踏み込んだ情報提供、相談に応じてほしい。</li> <li>■ 私は超高齢の視覚障害者です。市役所などから公的な書類が多く配達されますが、これがまったく読めません。現在、介護保険の支援をいただいておりますが、ここには音読・代筆の支援が含まれておりません。身体不自由者への介護支援でありながら、なぜ同じ身体障害者である全盲者への介助が含まれていないのか考えてしまいます。音読・代筆の介助は別の支援を契約しているものの、はかばかしくありません。現在一般社会に流通している書類は義務教育のレベルで読解できるものの例外もあります。具体例をあげることは差し控えますが、この問題について検討していただきたくお願い申し上げます。現在このことが私の最大の悩みで心理面への影響が重くのしかかっております。ぜひともご配慮をうけたまわりたく要望いたします。(友人代筆)</li> <li>■ 介護申請から認定まで期間がかかりすぎ、必要時にサービスを受けることが出来ませんでした。一考願います。申請不要で 80 歳以上はサービスを受けられるようにしてはいかがでしょうか？</li> <li>■ 経済的支援をお願いします。</li> <li>■ 市の方から杖をいただきました。本人も喜んでおります。このようなサービスがあることは子供から知りました。このようなサービスを知りたいです。</li> <li>■ 今後、認知度が悪くなってきたときの対応を考えると家族だけでどこまで介護できるか心配で不安になる。特に本人との会話が上手く行かなくなり、介護者の言う事を理解しなくなった時に相談して対応できるととても助かる。</li> </ul>	

道路・交通について	4 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ コミュニティバスの逆回りがあれば有難いと思います。</li> <li>■ 車いすや歩行器でも安心して通行できる歩道の整備。</li> <li>■ 移送サービス、福祉タクシー券、クリニックや病院へ行くためタクシーを利用したい。杖歩行だが短い距離でもバス停までがづらい。</li> </ul>	

その他	13 件
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ いろいろ充実させて利用させていただけるとありがたいです。</li> <li>■ 今のところはありません。</li> </ul>	

---

---

## IV. 在宅生活改善調査結果

---

---

#### IV. 在宅生活改善調査結果

## 在宅生活改善調査 集計結果

ver.1.3

# 在宅生活改善調査 集計結果

2026/03/31

埼玉県蕨市

発送事業所数：19件

回収事業所数：18件

回収率：94.7%

(注1) 不正確な回答や無回答等がある場合、正確な集計結果となっていない可能性があります。エクセルファイルに入力したデータを良くご確認ください。  
 (注2) グラフのレイアウト等を変更する場合は、エクセルファイル上のグラフを修正の上、このファイルに貼り直してください。  
 (注3) 構成比を示す表は、セルの赤色が黒いほど100%に近いことを示しています。

1

## 【在宅生活改善調査】

### 調査の目的

- 在宅生活改善調査では、「過去1年間」の、①自宅等から居場所を変更した利用者の行先別人数や②自宅等において死亡した利用者の人数、また、現在自宅等にお住まいの方で、「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」の、①人数や②生活の維持が難しくなっている理由、③生活の改善のために必要な支援・サービス等を把握します。
- そして、調査の結果や、調査結果に基づいた関係者間での議論を通じ、住み慣れた地域での生活の継続性を高めるために必要な支援やサービス、連携のあり方を検討し、介護保険事業計画に反映していくことを目的としています。

### 調査の概要

- アンケートは、居宅介護支援事業所のケアマネジャーの方にご回答いただきます。各ケアマネジャーは担当する利用者について、上記の「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている方」を抽出し、その概要を回答します。
- それぞれのケアマネジャーが判断する、「その方の生活改善に必要な支援・サービス」が「地域に不足する支援・サービス」である、という考え方が基礎にあります。
- 本調査の集計では、「特養待機者」「その他施設等の待機者」「在宅サービス待機者」という言葉を使用していますが、これは特養のみでなく、その他のサービスの待機者についても同じように把握し、整備の必要性を検討するためのものです。

### 注目すべきポイント

- 過去1年間で、自宅等から居所を変更した人（住み慣れた住まいで暮らすことができなくなった人）は、どの程度いるか？
- 現在、生活の維持が難しくなっている人は、どのような人で、どの程度いるか？（継続的に調査し、その人数を減らすことはできないか）
- 生活の維持が難しくなっている理由、生活改善に必要な支援・サービスは何か？（サービス提供体制の構築方針の検討）

※ 特に生活の維持が難しくなっている理由や、必要な支援・サービスについては、アンケート調査の結果のみでなく、調査結果をもとに関係者間での議論を通じて検討することが重要です。

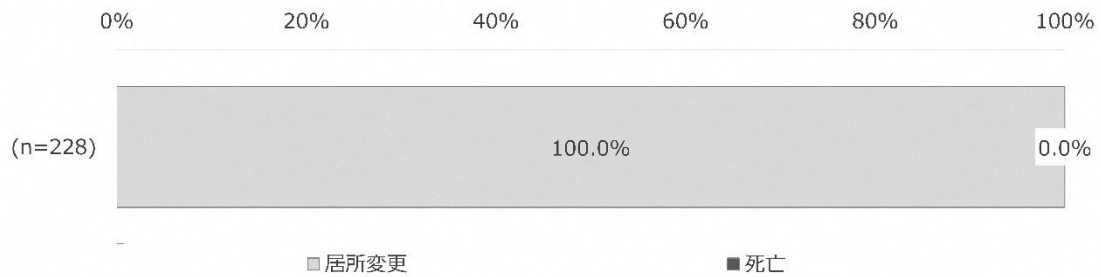
2

# 過去1年間の実績

3

## 過去1年間の実績

### 過去1年間の居所変更と自宅等における死亡の割合



蕨市全体で、過去1年間に  
自宅等から居所を変更した利用者数



粗推計	回答実数
241人	228人

蕨市全体で、過去1年間に  
自宅等で死亡した利用者数



0人	0人
----	----

(注1) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。  
(注2) 「粗推計」は、居所を変更した利用者数や自宅等で死亡した利用者数に、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

4

過去1年間の実績

過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の行先別の人数

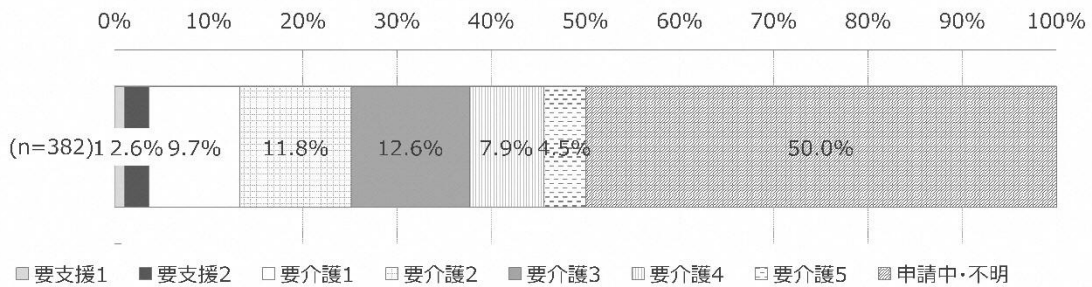
行先	市区町村内	市区町村外	合計
兄弟・子ども・親戚等の家	0人 0.0%	13人 5.7%	13人 5.7%
住宅型有料老人ホーム	2人 0.9%	0人 0.0%	2人 0.9%
軽費老人ホーム	5人 2.2%	21人 9.2%	26人 11.4%
サービス付き高齢者向け住宅	6人 2.6%	0人 0.0%	6人 2.6%
グループホーム	1人 0.4%	12人 5.3%	13人 5.7%
特定施設	13人 5.7%	2人 0.9%	15人 6.6%
地域密着型特定施設	0人 0.0%	11人 4.8%	11人 4.8%
介護老人保健施設	24人 10.5%	5人 2.2%	29人 12.7%
介護医療院	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
特別養護老人ホーム	0人 0.0%	5人 2.2%	5人 2.2%
地域密着型特別養護老人ホーム	4人 1.8%	85人 37.3%	89人 39.0%
病院・診療所	19人 8.3%	0人 0.0%	19人 8.3%
その他	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
行先を把握していない			0人 0.0%
合計	74人 32.5%	154人 67.5%	228人 100.0%

(注1) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。  
 (注2) 表の上段の数値は、「回答実数」であり、回収率の差を乗じて簡易的に算出した「相推計」されたものではありません。

5

過去1年間の実績

過去1年間に自宅等から居場所を変更した利用者の要介護度の内訳



(注) 「自宅等」には、サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・軽費老人ホームを含めていません。また、死亡した方は集計から除いています。

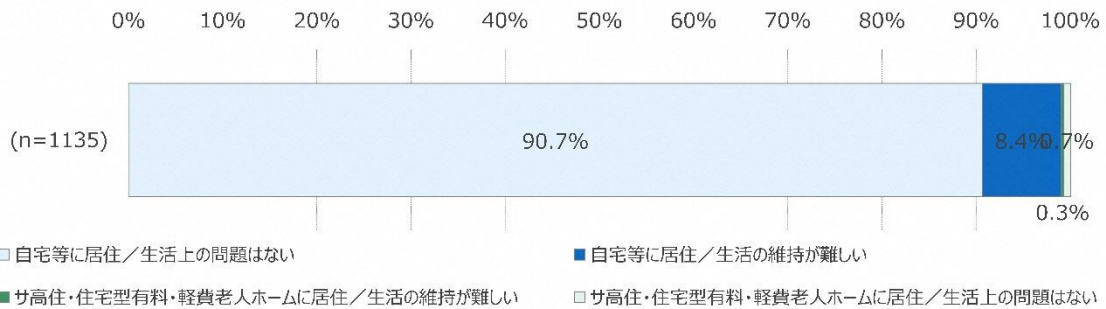
6

# 現在の利用者の状況

7

## 現在の利用者の状況

### 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者



自宅・サ高住・住宅型有料・軽費老人ホームに居住する利用者のうち、生活の維持が難しくなっている割合

全市全体で、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数



**8.6%**

粗推計

回答実数

合計

**103人**

**98人**

(要介護2以下)

**68人**

**64人**

(要介護3以上)

**33人**

**31人**

(注)「粗推計」は、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。

8

現在の利用者の状況

現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

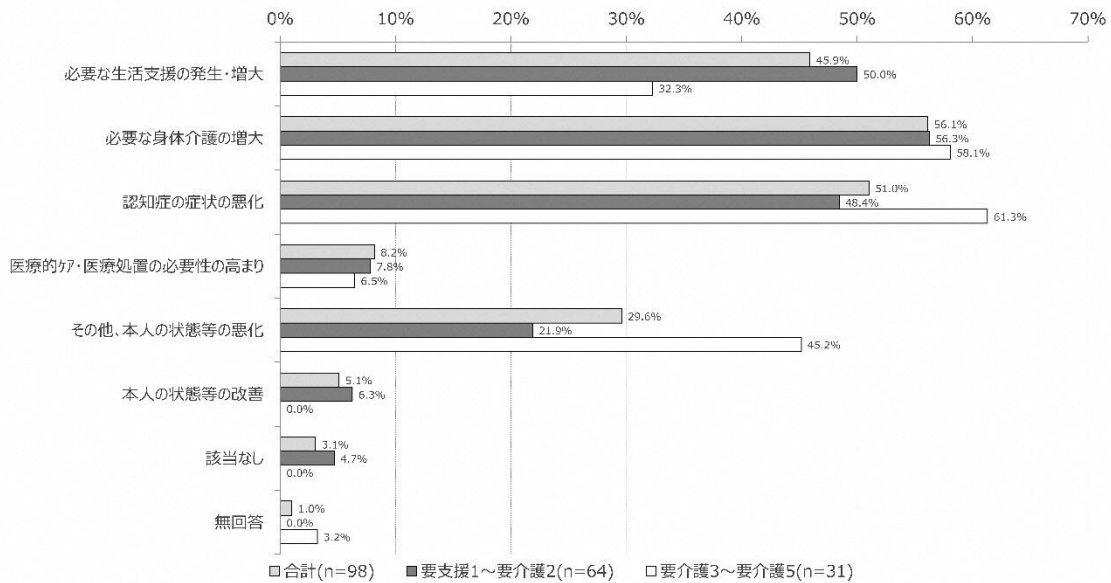
順位 (上位10類型)	回答実数	粗推計	割合	世帯類型				居所			要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子どもの同居	その他世帯	自宅等(持ち家)	自宅等(借家)	サ高住・住宅型有料・認費	介2以下	介3以上
1	25人	26人	25.5%	★				★			★	
2	19人	20人	19.4%	★					★		★	
3	10人	11人	10.2%			★		★				★
4	8人	8人	8.2%				★	★				★
5	7人	7人	7.1%			★		★			★	
6	6人	6人	6.1%	★				★				★
7	5人	5人	5.1%		★			★			★	
8	4人	4人	4.1%		★			★				★
9	3人	3人	3.1%				★	★			★	
10	2人	2人	2.0%		★				★		★	
上記以外	9人	11人	9.2%									
合計	98人	103人	100.0%									

(注)「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の方や属性が不明な方を含めています。

9

現在の利用者の状況

生活の維持が難しくなっている理由  
(本人の状態に属する理由、複数回答)



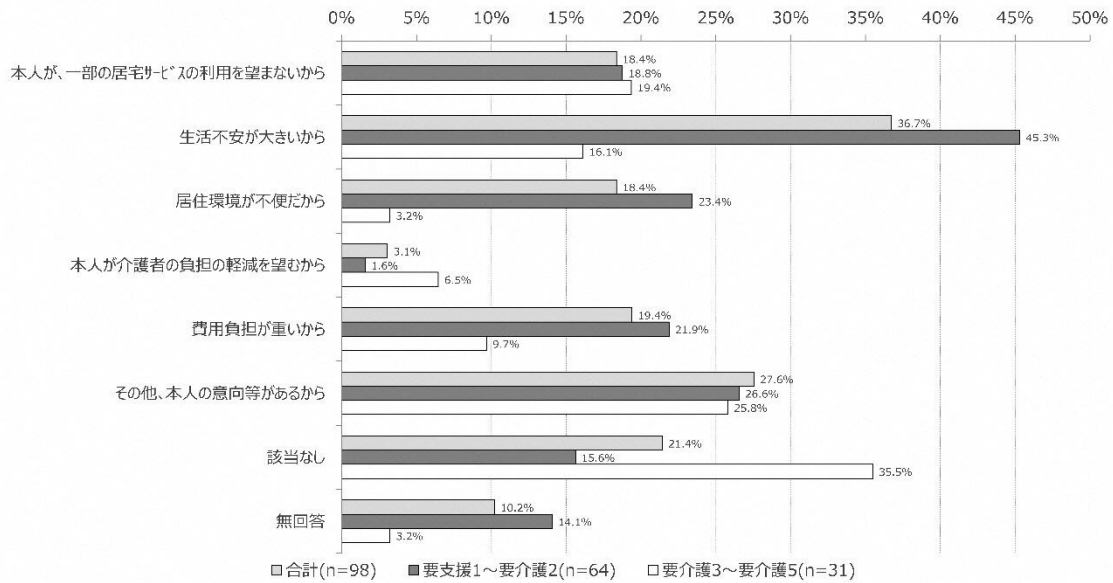
(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

10

#### IV. 在宅生活改善調査結果

##### 現在の利用者の状況

### 生活の維持が難しくなっている理由 (本人の意向に属する理由、複数回答)

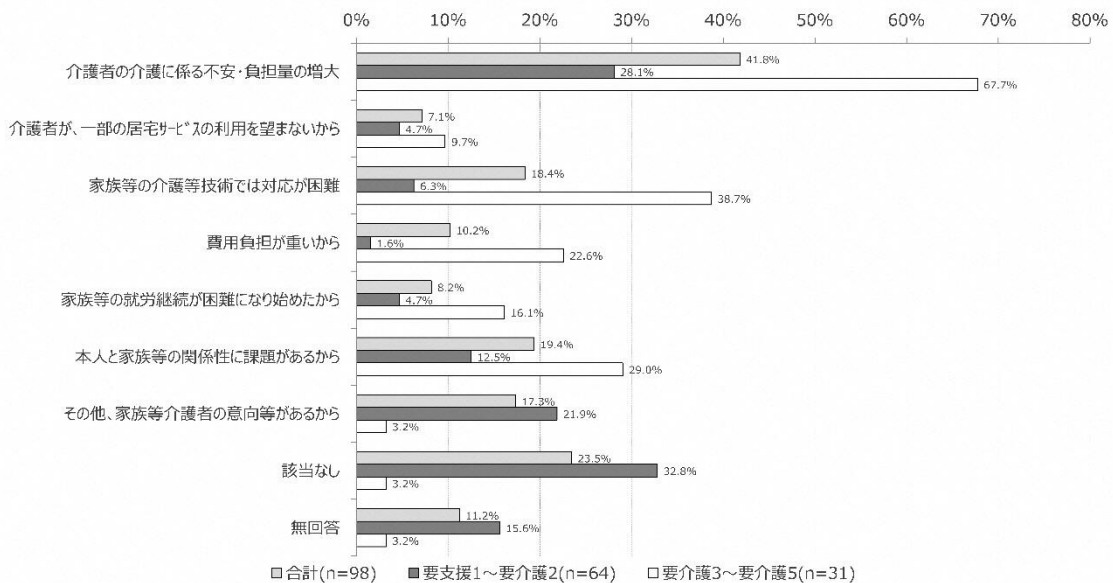


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

11

##### 現在の利用者の状況

### 生活の維持が難しくなっている理由 (家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答)

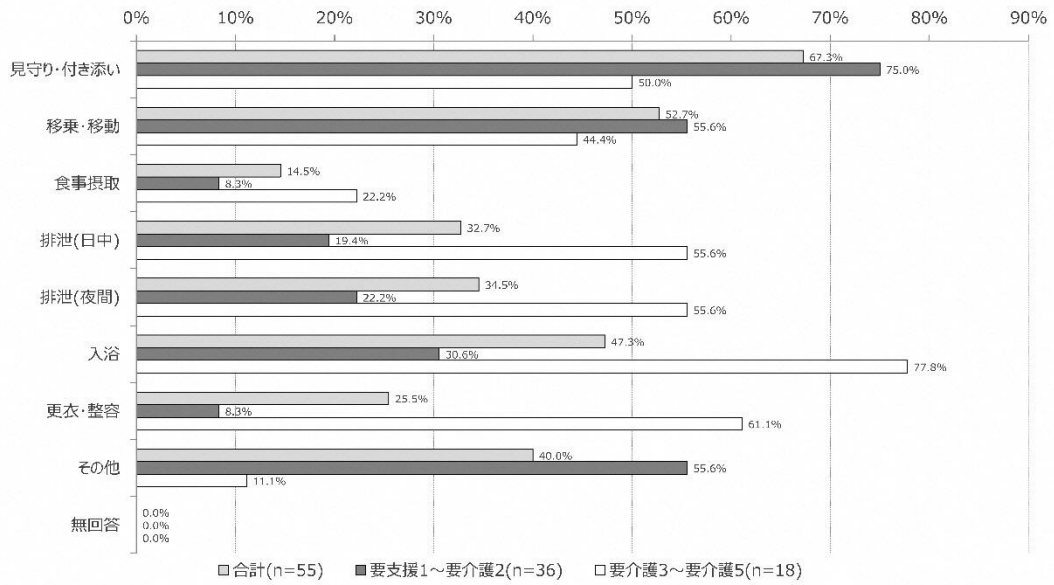


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

12

現在の利用者の状況

「必要な身体介護の増大」が理由の人の具体的な内容（複数回答）

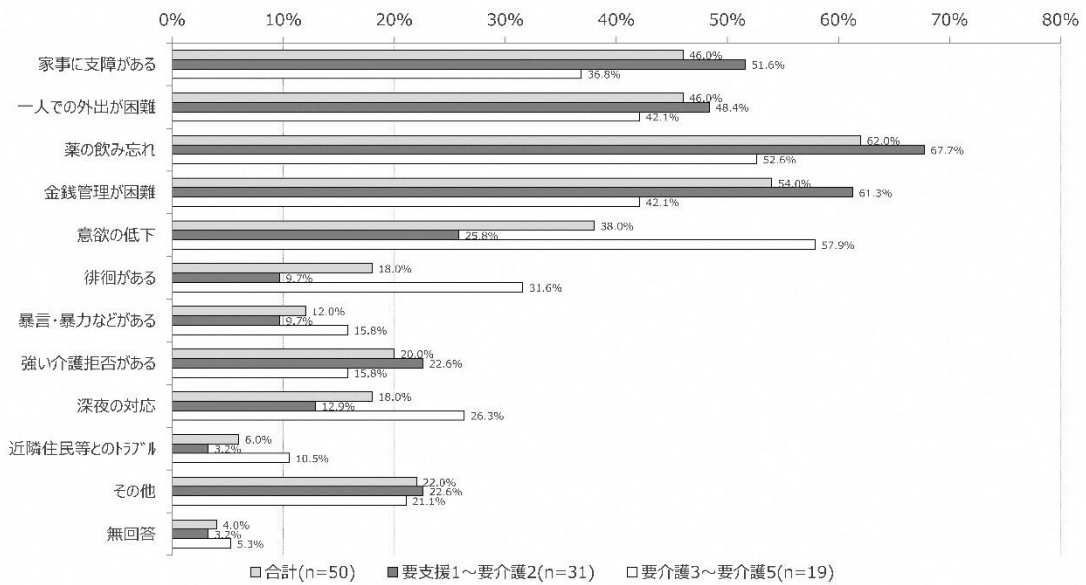


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

13

現在の利用者の状況

「認知症の症状の悪化」が理由の人の具体的な内容（複数回答）



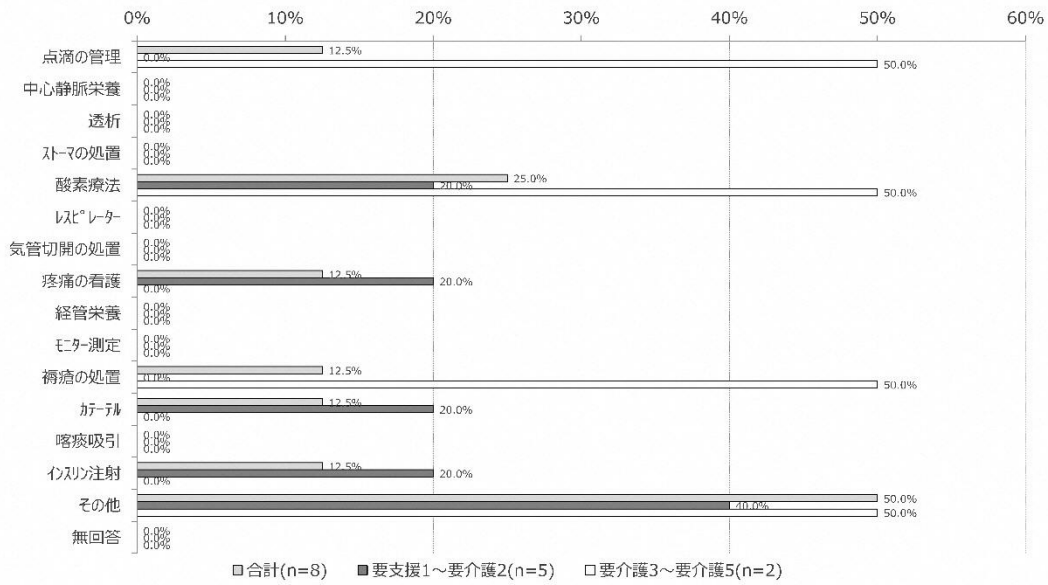
(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

14

IV. 在宅生活改善調査結果

現在の利用者の状況

「医療的ケア・医療処置の必要性の高まり」が理由の人の具体的な内容（複数回答）

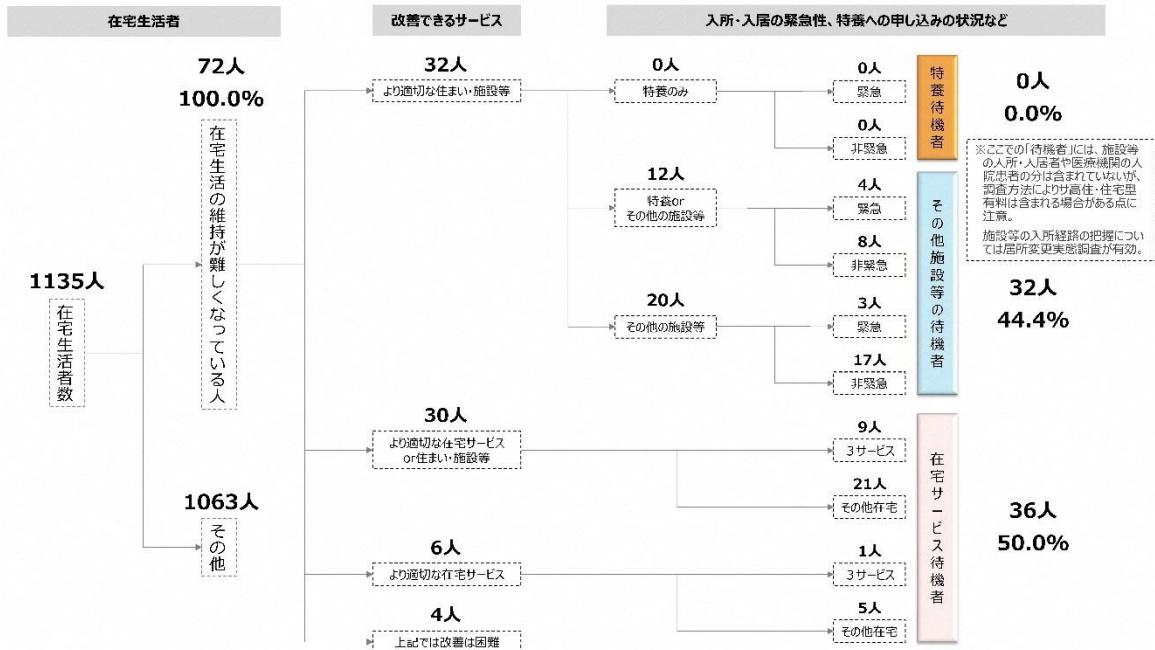


(注) 「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

15

現在の利用者の状況

「生活の維持が難しくなっている人」の生活の改善に必要なサービス変更



(注1) 「より適切な在宅サービスor住まい施設等」については、選択された在宅サービスで「住まい・施設等」を代替できるとして、「在宅サービス待機者」に分類しています。  
 (注2) 「生活の維持が難しくなっている人」の合計98人のうち、上記の分類が可能な72人について分類しています（分類不能な場合は「その他」に算入しています）。割合（％）は、72人を分母として算出したものです。  
 (注3) 「非緊急」には、緊急度について「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」「その他」に答えた方と無回答の方を含めています。  
 (注4) 上記に示す人数は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「粗推計」されたものではありません。

16

現在の利用者の状況

「その他施設等の待機者」と「在宅サービス待機者」の生活の改善に必要なサービス（複数回答）

生活の改善に必要なサービス	その他施設等の待機者(32人)		在宅サービス待機者(36人)	
住まい・施設等	住宅型有料	2人 6.3%	住宅型有料	3人 8.3%
	サ高住	11人 34.4%	サ高住	8人 22.2%
	軽費老人ホーム	9人 28.1%	軽費老人ホーム	6人 16.7%
	グループホーム	1人 3.1%	グループホーム	3人 8.3%
	特定施設	0人 0.0%	特定施設	0人 0.0%
	介護老人保健施設	13人 40.6%	介護老人保健施設	17人 47.2%
	介護医療院	6人 18.8%	介護医療院	7人 19.4%
特別養護老人ホーム	12人 37.5%	特別養護老人ホーム	18人 50.0%	
在宅サービス	-	-	ショートステイ	20人 55.6%
	-	-	訪問介護、訪問入浴	14人 38.9%
	-	-	夜間対応型訪問介護	2人 5.6%
	-	-	訪問看護	7人 19.4%
	-	-	訪問リハ	2人 5.6%
	-	-	通所介護、通所リハ、認知症対応型通所	16人 44.4%
	-	-	定期巡回サービス	9人 25.0%
	-	-	小規模多機能	1人 2.8%
	-	-	看護小規模多機能	0人 0.0%
	-	-	訪問診療	0人 0.0%
-	-	居宅療養管理指導	10人 27.8%	

生活の改善に向けて、代替が可能

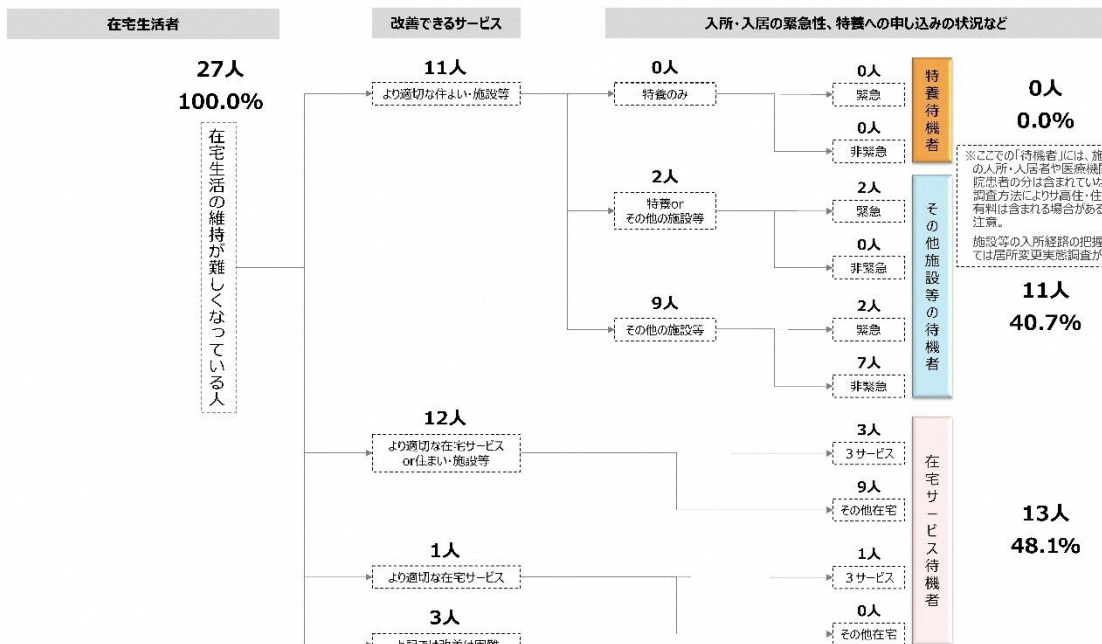
(注1) 割合は、それぞれ、その他施設等の待機者32人、在宅サービス待機者36人を分母として算出したものです。

(注2) 「在宅サービス待機者」について、生活改善に必要なサービスとして「住まい・施設等」と「在宅サービス」の両方を回答している場合は、代替が可能としています。

17

現在の利用者の状況

「生活の維持が難しくなっている人」の生活の改善に必要なサービス変更（要介護3以上）



(注1) 「より適切な在宅サービス or 住まい・施設等」については、選択された在宅サービスで「住まい・施設等」を代替できるとして、「在宅サービス待機者」に分類しています。

(注2) 「生活の維持が難しくなっている人（要介護3以上）」の合計31人のうち、上記の分類可能な27人について分類しています（分類不能な場合は「その他」に算入しています）。割合（%）は、27人を分母として算出したものです。

(注3) 「非緊急」には、緊急度について「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」その他に答えた方と無回答の方を含めています。

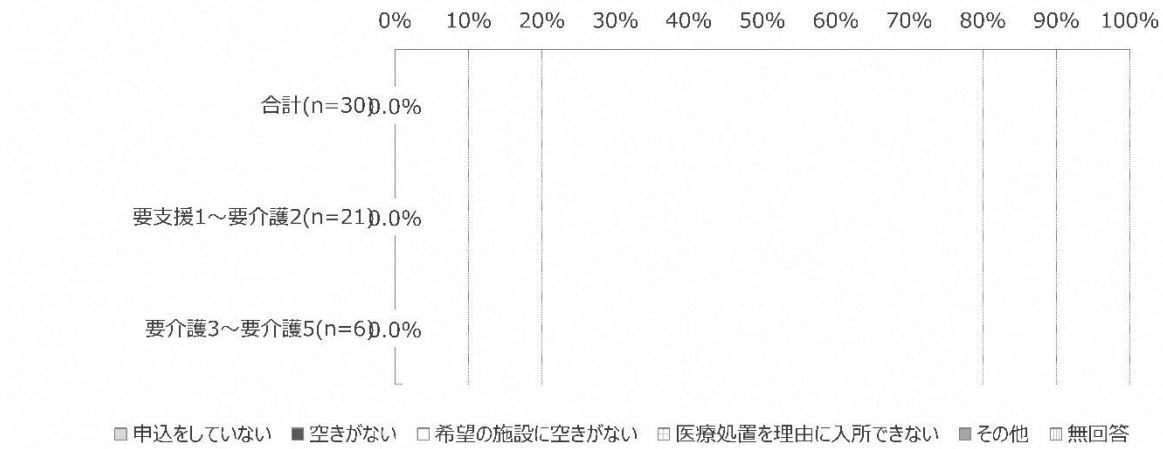
(注4) 上記に示す人数は、「回答実数」であり、回収率の逆数を乗じて簡易的に算出した「相推計」されたものではありません。

18

#### IV. 在宅生活改善調査結果

##### 現在の利用者の状況

### 特養に入所できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養を選択した人)

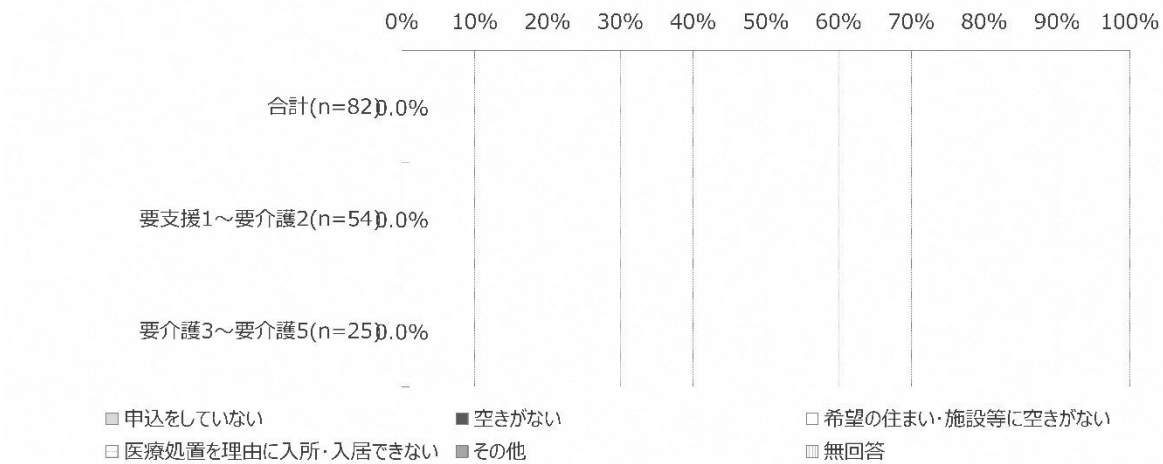


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

19

##### 現在の利用者の状況

### 特養以外の住まい・施設等に入所・入居できていない理由 (改善に必要なサービスで、特養以外の施設・住まい等を選択した人)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

20

## 在宅生活改善調査の経年比較

### 1 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者

在宅での生活の維持が難しくなっている方の属性を人数が多い順に並べたものが、次ページの表であり、結果は、人数が多い順に、以下のとおりとなっています。

第1位:独居で、自宅等(持ち家)で、要介護度2以下の方

第2位:独居で、自宅等(借家)で、要介護度2以下の方

第3位:単身の子どもとの同居で、自宅等(持ち家)で、要介護度3以上の方

特徴としては、自宅等(持ち家)で要介護度2以下の方が上位となっています。また、全体の62.2%が要介護度2以下の方であることから、在宅での生活の維持が難しくなっている人の約半数以上が、比較的軽度な介護度であることが分かります。

このことから、心身の状態に合わせて適切なケアマネジメントを行い、より適切な在宅サービスの利用につなげることや、介護保険サービスや生活支援サービスにより介助者の負担軽減を図ることで、在宅における生活を継続できる可能性があります。

#### 【前回比較】

前回調査と比較すると、上位2項目は同一である一方、3項目目が前回調査では「独居で、自宅等(持ち家)で、要介護度3以上の方」となっており、世帯類型の「単身の子どもとの同居」が前回調査と比較して多くなっています。

#### IV. 在宅生活改善調査結果

##### 【令和7年度調査】

###### 現在の利用者の状況

### 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

順位 (上位10類型)	回答数	粗推計	割合	世帯類型				居所			要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子どもの同居	その他世帯	自宅等(持ち家)	自宅等(借家)	サ高住・住宅型有料・経費	介2以下	介3以上
1	25人	26人	25.5%	★				★			★	
2	19人	20人	19.4%	★					★		★	
3	10人	11人	10.2%			★		★				★
4	8人	8人	8.2%				★	★				★
5	7人	7人	7.1%			★		★			★	
6	6人	6人	6.1%	★				★				★
7	5人	5人	5.1%		★			★			★	
8	4人	4人	4.1%		★			★				★
9	3人	3人	3.1%				★	★			★	
10	2人	2人	2.0%		★				★		★	
上記以外	9人	11人	9.2%									
合計	98人	103人	100.0%									

(注)「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の方や属性が不明な方を含めています。

9

##### 【令和4年度調査】

### 現在、在宅での生活の維持が難しくなっている利用者の属性

順位 (上位10類型)	回答数	粗推計	割合	世帯類型				居所			要介護度	
				独居	夫婦のみ世帯	単身の子どもの同居	その他世帯	自宅等(持ち家)	自宅等(借家)	サ高住・住宅型有料・経費	介2以下	介3以上
1	13人	13人	27.1%	★				★			★	
2	6人	6人	12.5%	★					★		★	
3	2人	2人	4.2%	★				★				★
4	1人	1人	2.1%				★		★			★
4	1人	1人	2.1%				★		★		★	
4	1人	1人	2.1%				★	★				★
4	1人	1人	2.1%			★			★			★
4	1人	1人	2.1%			★		★			★	
4	1人	1人	2.1%		★			★				★
4	1人	1人	2.1%		★			★			★	
上記以外	20人	20人	41.7%									
合計	48人	48人	100.0%									

(注)「粗推計」は、回答数に回収率の逆数を乗じて簡易的に算出しています。また、「上記以外」には、要介護度が「新規申請中」の方や属性が不明な方を含めています。

7

**2 生活の維持が難しくなっている理由(本人の状態に属する理由、複数回答)**

在宅での生活の維持が難しくなっている方の「本人の状態に属する理由」は、要介護度2以下では、「必要な身体介護の増大」が 56.3%で最も高く、次いで「必要な生活支援の発生・増大」が 50.0%、「認知症の症状の悪化」が 48.4%となっています。

要介護3以上では、「認知症の症状の悪化」が 61.3%で最も高く、次いで「必要な身体介護の増大」が 58.1%、「その他、本人の状態等の悪化」が 45.2%となっています。

全体の理由で最も多いのは、「必要な身体介護の増大」となっており、要介護度を問わず5割を超えています。要介護3以上で突出しているのは、「認知症の症状の悪化」となっています。

**【前回比較】**

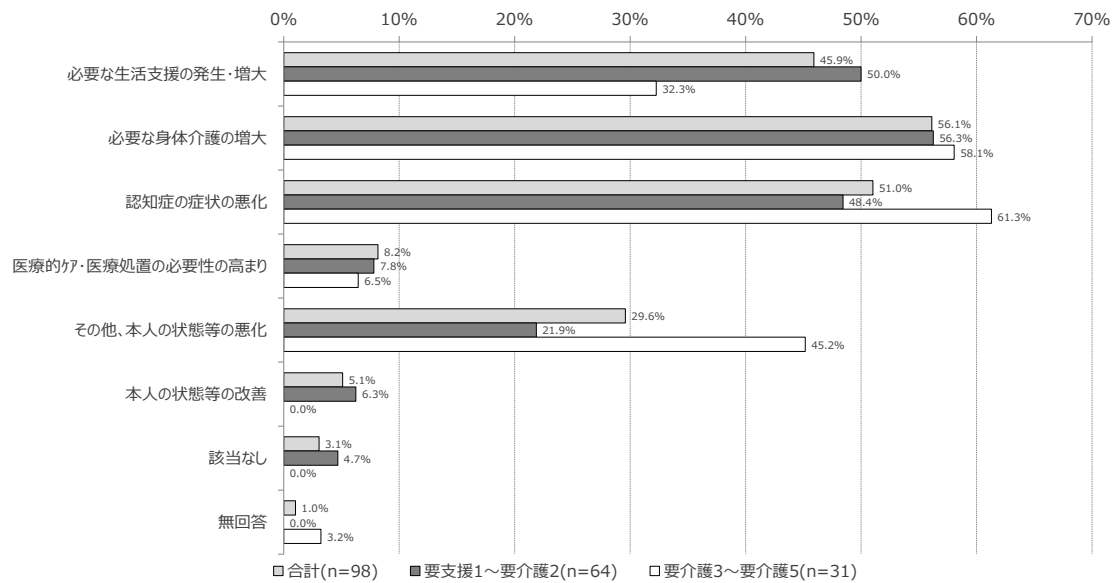
前回調査と比較すると、「必要な身体介護の増大」が全体で 35.3 ポイント増加しており、「認知症の症状の悪化」では、全体で 9.3 ポイント増加しています。

## IV. 在宅生活改善調査結果

### 【令和7年度調査】

#### 現在の利用者の状況

### 生活の維持が難しくなっている理由 (本人の状態に属する理由、複数回答)

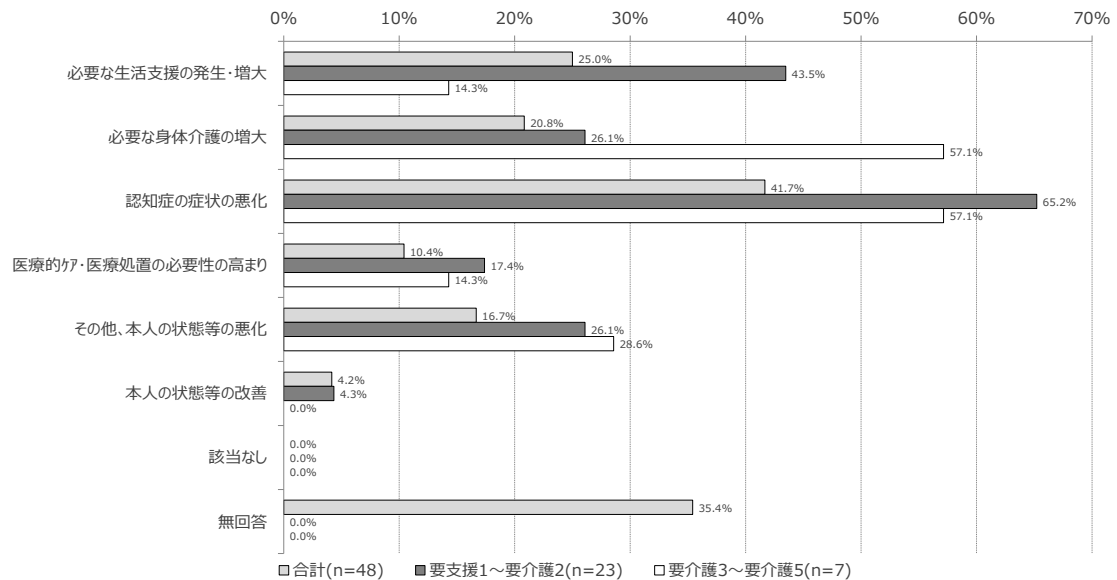


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

10

### 【令和4年度調査】

### 生活の維持が難しくなっている理由 (本人の状態に属する理由、複数回答)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

8

**3 生活の維持が難しくなっている理由(家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答)**

在宅での生活の維持が難しくなっている方の「家族等介護者の意向・負担等に属する理由」は、要介護度2以下では、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が 28.1%と他と比較してもかなり高くなっています。

要介護3以上では、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が 67.7%で最も高く、次いで「家族等の介護等技術では対応が困難」が 38.7%、「本人と家族等の関係性に課題があるから」が 29.0%となっています。

全体の理由で最も多いのは、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が 41.8%で最も高く、「本人と家族等の関係性に課題があるから」が 19.4%、「家族等の介護等技術では対応が困難」が 18.4%となっています。

**【前回比較】**

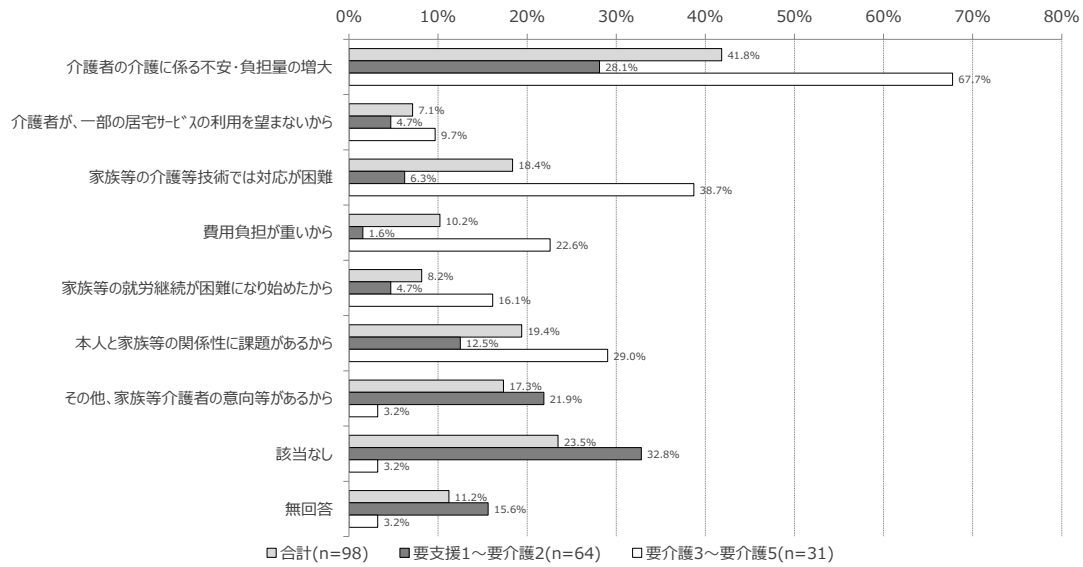
前回調査と比較すると、「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」が全体で 18.9 ポイント増加しており、「本人と家族等の関係性に課題があるから」では、全体で 5.6 ポイント減少しています。

#### IV. 在宅生活改善調査結果

##### 【令和7年度調査】

###### 現在の利用者の状況

### 生活の維持が難しくなっている理由 (家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答)

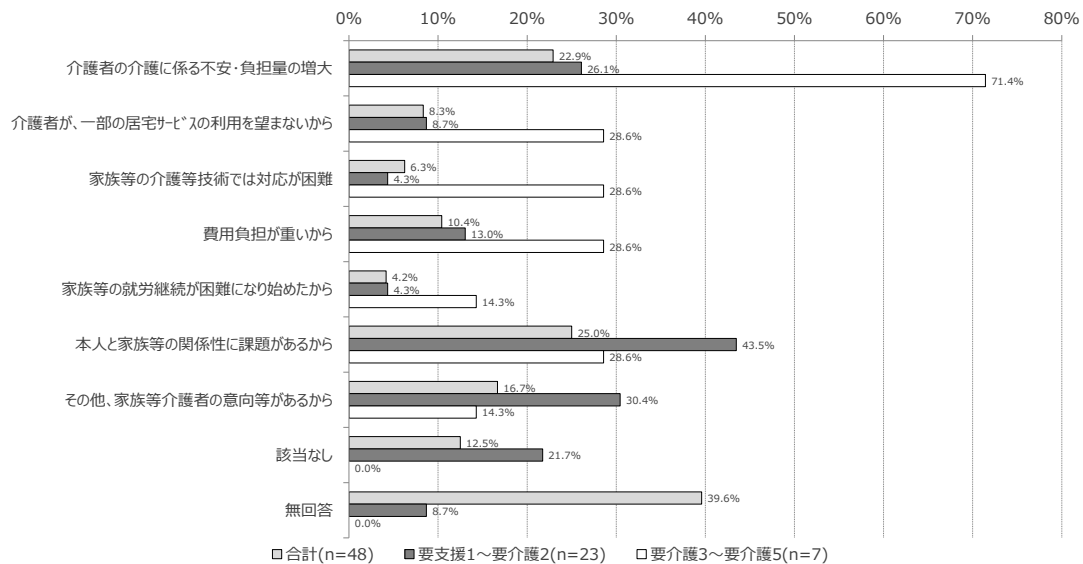


(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

12

##### 【令和4年度調査】

### 生活の維持が難しくなっている理由 (家族等介護者の意向・負担等に属する理由、複数回答)



(注)「合計」には、要介護度が「新規申請中」の方や不明な方を含めています。

10

---

---

## V. 資料編

---

---



## 1 介護予防ニーズ調査 調査票

No.

第10期

## 介護予防ニーズ調査 調査票

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、11月13日(木)までに郵便ポストに投函してください。
- 返信用封筒には調査票以外を封入しないでください。

記 入 日	令和	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. 封筒あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入（あて名のご本人からみた続柄）				
3. その他				

この調査票は、令和7年10月1日現在、蕨市在住の65歳以上で「要介護認1～5の認定を受けていない方」を対象に無作為に抽出して送付しておりますので、お手元に到着した時の状況と異なる場合もありますことをご了承ください。

回答時点で要介護1～5の認定を受けている場合は、回答の必要はございません。

蕨市 健康福祉部 健康長寿課

電話 048-433-7835

048-433-7756

## 個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。  
なお、返信用封筒でのご返送による本調査票のご提出をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

### 【個人情報の保護および活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防政策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、本市による高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。

また、当該情報については、個人が識別されない形で集計・分析等を外部業者に委託しますが、本市において適切に管理いたします。

- ただし、高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定時および効果評価時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する蕨市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

**問1** あなたのご家族や生活状況について

**(1) 家族構成をお教えてください**

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 1人暮らし               | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯           |
| 5. その他                 |                        |

**(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか**

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1. 介護・介助は必要ない                                       | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている<br>(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |                             |

**【(2) において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】**
**①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)**

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1. <small>のうそっちゅう</small> 脳卒中 ( <small>のうしゅっけつ</small> 脳出血・ <small>のうこうそく</small> 脳梗塞等 ) | 2. 心臓病  | 3. がん (悪性新生物)                                      |
| 4. 呼吸器の病気 ( <small>はいきしゅ</small> 肺気腫・肺炎等 )   | 5. 関節の病気 (リウマチ等)  |  |
| 6. <small>にんちしょう</small> 認知症 (アルツハイマー病等)   | 7. パーキンソン病  | 8. <small>とうようびょう</small> 糖尿病                      |
| 9. <small>じんしっかん</small> 腎疾患 (透析)  | 10. <small>しかく</small> 視覚・ <small>ちようかくしやうがい</small> 聴覚障害 | 11. <small>こっせつ</small> 骨折・ <small>てんとう</small> 転倒 |
| 12. <small>せきついそんしょう</small> 脊椎損傷  | 13. 高齢による <small>すいじゃく</small> 衰弱                         | 14. その他 ( )  |
| 15. 不明   |   |  |

**【(2) において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】**
**②主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)**

- |                |            |          |
|----------------|------------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻)    | 2. 息子      | 3. 娘     |
| 4. 子の配偶者       | 5. 孫       | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 ( ) |          |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか		
1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	
(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか		
1. 持家（一戸建て）	2. 持家（集合住宅）	
3. <small>こうえいちんたいじゅうたく</small> 公営賃貸住宅	4. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> 民間賃貸住宅（一戸建て）	
5. <small>みんかんちんたいじゅうたく</small> 民間賃貸住宅（集合住宅）	6. 借家	
7. その他		

<b>問2</b>	<b>からだを動かすことについて</b>
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(3) 15分位続けて歩いていますか	
1. できるし、している	2. できるけどしていない 3. できない
(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	
1. 何度もある	2. 1度ある 3. ない



(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)		
1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク
4. 自動車 (自分で運転)	5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス	9. 車いす
10. 電動車いす (カート)	11. 歩行器・シルバーカー	
12. タクシー	13. その他 ( )	

<b>問3</b>	<b>食べることについて</b>				
(1) 身長・体重を教えてください					
身長	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> cm				
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> kg				
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか					
1. はい	2. いいえ				
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか					
1. はい	2. いいえ				
(4) 口の渇きが気になりますか					
1. はい	2. いいえ				
(5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか					
1. はい	2. いいえ				



(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか		
1. はい	2. いいえ	
(4) バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(6) 自分で食事の用意をしていますか		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか		
1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
(9) 年金などの書類 (役所や病院などに出す書類) が書けますか		
1. はい	2. いいえ	
(10) 新聞を読んでいますか		
1. はい	2. いいえ	
(11) 本や雑誌を読んでいますか		
1. はい	2. いいえ	

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	
1. はい	2. いいえ
(13) 友人の家を訪ねていますか	
1. はい	2. いいえ
(14) 家族や友人の相談にのっていますか	
1. はい	2. いいえ
(15) 病人を見舞うことができますか	
1. はい	2. いいえ
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	
1. はい	2. いいえ
(17) 趣味はありますか (「1. 趣味あり」の方は ( ) 内に趣味を記入ください)	
1. 趣味あり	—————→ ( )
2. 思いつかない	
(18) 生きがいがありますか (「1. 生きがいあり」の方は ( ) 内に生きがいを記入ください)	
1. 生きがいあり	—————→ ( )
2. 思いつかない	

問5 地域での活動について						
(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか ※① - ⑧それぞれに回答してください						
	週4回 以上	週2 ～3回	週1回	月1 ～3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ (いきいき百歳体操など) 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 高齢者クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6
(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>参加者として参加してみたい</u> と思いますか						
1. 是非参加したい    2. 参加してもよい    3. 参加したくない    4. 既に参加している						
(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営(お世話役)として参加してみたい</u> と思いますか						
1. 是非参加したい    2. 参加してもよい    3. 参加したくない    4. 既に参加している						

**問6 就労について**

(1) 現在のあなたの就労状態はどれですか (いくつでも)

- |                     |         |               |
|---------------------|---------|---------------|
| 1. 職に就いたことがない       | 2. 引退した | 3. 常勤 (フルタイム) |
| 4. 非常勤 (パート・アルバイト等) | 5. 自営業  | 6. 求職中        |
| 7. その他              |         |               |

【(1)において「2. 引退した」の方のみ】

あなたはいつ引退しましたか

- |   |   |   |
|---|---|---|
| 1. 昭和 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 | 2. 平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 | 3. 令和 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 |
|---|---|---|

**問7 たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人 (いくつでも)

- |                |           |           |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人     |
| 7. その他 ( )     |           |           |
| 8. そのような人はいない  |           |           |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人 (いくつでも)

- |                |           |           |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人     |
| 7. その他 ( )     |           |           |
| 8. そのような人はいない  |           |           |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (いくつでも)

- |                |           |           |
|----------------|-----------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣     | 6. 友人     |
| 7. その他 ( )     |           |           |
| 8. そのような人はいない  |           |           |

<b>(4) 反対に、看病や世話をしあける人 (いくつでも)</b>		
1. 配偶者	2. 同居の子ども	3. 別居の子ども
4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫	5. 近隣	6. 友人
7. その他 ( )	8. そのような人はいない	
<b>(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (いくつでも)</b>		
1. 自治会・町内会・高齢者クラブ	2. 社会福祉協議会・民生委員	
3. ケアマネジャー	4. 医師・歯科医師・看護師	
5. 地域包括支援センター・市役所	6. その他	
7. そのような人はいない		
<b>(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか</b>		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	
<b>(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか (同じ人には何度会っても1人と数えることとします)</b>		
1. 0人 (いない)	2. 1～2人	3. 3～5人
4. 6～9人	5. 10人以上	
<b>(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか (いくつでも)</b>		
1. 近所・同じ地域の人	2. 幼なじみ	3. 学生時代の友人
4. 仕事での同僚・元同僚	5. 趣味や関心が同じ友人	
6. ボランティア等の活動での友人		
7. その他	8. いない	

**問8 健康について****(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか**

1. とてもよい      2. まあよい      3. あまりよくない      4. よくない

**(2) あなたは、現在どの程度幸せですか  
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)**

とても 不幸											とても 幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	

**(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか**

1. はい      2. いいえ

**(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか**

1. はい      2. いいえ

**(5) お酒は飲みますか**

1. ほぼ毎日飲む      2. 時々飲む      3. ほとんど飲まない  
4. もともと飲まない

**(6) タバコは吸っていますか**

1. ほぼ毎日吸っている      2. 時々吸っている      3. 吸っていたがやめた  
4. もともと吸っていない



**問10** その他

その他、蕨市の高齢者福祉サービスについて、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

---

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。■■■

## 2 在宅介護実態調査 調査票

第10期

No.

## 在宅介護実態調査 調査票

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、11月13日（木）までに郵便ポストに投函してください。
- 返信用封筒には調査票以外を封入しないでください。

記 入 日	令和	年	月	日
----------	----	---	---	---

この調査票は、令和7年10月1日現在、蕨市在住の①要支援又は要介護認定を受けている方かつ②在宅で生活をしている方を対象に、無作為に抽出してお送りしております。お手元に到着した時の状況と異なる場合もありますことをご了承ください。

①②の状況と異なる場合は回答の必要はございません。

蕨市 健康福祉部 健康長寿課

電話 048-433-7835

048-433-7756

## 個人情報の取り扱いについて

在宅介護実態調査に係る個人情報（要介護認定データ）の保護および利用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、返信用封筒でのご返送による本調査票のご提出をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

### 【個人情報の保護および利用目的について】

- 本調査を実施するにあたり、調査票番号で個人を特定し、要介護認定データと本調査でご回答いただいた内容を結び付けることで、本市による高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定と高齢者等支援施策検討の際の基礎資料とすることを目的に使用させていただきます。ご本人の許可なく、目的以外の使用はいたしません。また、本調査で得られた情報については、個人が識別されない形で集計・分析等を外部業者に委託しますが、本市において適切に管理いたします。
- ただし、高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定時および効果評価時に本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理するデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析など、個人が識別されない形で利用することがあります。

## 調査対象者様ご本人についてお伺いします

問 1 現在、この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。（複数選択可）該当する番号に○をつけてください

1. 封筒あて名のご本人（調査対象者様）
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. 担当のケアマネジャー
5. その他

問 2 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. その他

問 3 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

1. ない → 問 9 へ
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
3. 週に1～2日ある
4. 週に3～4日ある
5. ほぼ毎日ある

問 4 へ

問 4 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

1. 配偶者
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 兄弟・姉妹
6. その他

問 5 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

1. 男性
2. 女性

**問 6 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）**

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代   | 3. 30代   |
| 4. 40代   | 5. 50代   | 6. 60代   |
| 7. 70代   | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

**問 7 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）**

**〔身体介護〕**

- |                |                         |                |
|----------------|-------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄       | 2. 夜間の排泄                | 3. 食事の介助（食べる時） |
| 4. 入浴・洗身       | 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）       |                |
| 6. 衣服の着脱       | 7. 屋内の移乗・移動             |                |
| 8. 外出の付き添い、送迎等 | 9. 服薬                   |                |
| 10. 認知症状への対応   | 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等） |                |

**〔生活援助〕**

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| 12. 食事の準備（調理等）       | 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等） |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |                        |

**〔その他〕**

- |         |           |
|---------|-----------|
| 15. その他 | 16. わからない |
|---------|-----------|

**問 8 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）**

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

●ここから再び、全員の方にお伺いします。

**問 9** 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

- |                       |             |          |
|-----------------------|-------------|----------|
| 1. 配食                 | 2. 調理       | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物（宅配は含まない）       | 5. ゴミ出し     |          |
| 6. 外出同行（通院、買い物など）     |             |          |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ  |          |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場     |             |          |
| 10. その他               | 11. 利用していない |          |

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

**問 10** 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

- |                       |            |          |
|-----------------------|------------|----------|
| 1. 配食                 | 2. 調理      | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物（宅配は含まない）       | 5. ゴミ出し    |          |
| 6. 外出同行（通院、買い物など）     |            |          |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |          |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場     |            |          |
| 10. その他               | 11. 特になし   |          |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

**問 11** 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

1. 入所・入居は検討していない
2. 入所・入居を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問 12 ご本人（調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

- |                            |             |
|----------------------------|-------------|
| 1. 脳血管疾患（脳卒中）              | 2. 心疾患（心臓病） |
| 3. 悪性新生物（がん）               | 4. 呼吸器疾患    |
| 5. 腎疾患（透析）                 |             |
| 6. 筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）  |             |
| 7. 膠原病（関節リウマチ含む）           | 8. 変形性関節疾患  |
| 9. 認知症                     | 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病（パーキンソン病を除く）         | 12. 糖尿病     |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの） |             |
| 14. その他                    | 15. なし      |

問 13 ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問 14 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか（1つを選択）

- |           |   |
|-----------|---|
| 1. 利用している | 2. 利用していない → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">問 15 へ</span> |
|-----------|---|

問 15 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
2. 本人にサービス利用の希望がない
3. 家族が介護をするため必要ない
4. 以前、利用していたサービスに不満があった
5. 利用料を支払うのが難しい
6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない
7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
8. サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない
9. その他

- 問3で「1. ない」を選択された方は **問 21** へお進みください。
- 問3で「2. 」～「5. 」を選択された方は **問 16** へお進みいただき、主な介護者様にご回答・ご記入をお願いいたします。

(主な介護者様が調査票の投函期限日(11月13日(木))までにご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様によるご回答・ご記入、もしくは無回答としていただいても問題ございません。)

## 主な介護者の方についてお伺いします

問 16 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. フルタイムで働いている
  - 2. パートタイムで働いている
  - 3. 働いていない
  - 4. 主な介護者に確認しないと、わからない
- } **問 17 へ**
- } **問 20 へ**

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問 17 問 16で「1. 」「2. 」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか(複数選択可)

- 1. 特に行っていない
- 2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
- 3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
- 4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
- 5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
- 6. 主な介護者に確認しないと、わからない

**問 18** 問 16 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）
5. 働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）
6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
8. 介護をしている従業員への経済的な支援
9. その他
10. 特にない
11. 主な介護者に確認しないと、わからない

**問 19** 問 16 で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

1. 問題なく、続けていける
2. 問題はあるが、何とか続けていける
3. 続けていくのは、やや難しい
4. 続けていくのは、かなり難しい
5. 主な介護者に確認しないと、わからない

●ここから再び、全員の方にお伺いします。

問 20 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）  
（3つまで選択可）

〔身体介護〕

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄       |
| 3. 食事の介助（食べる時）           | 4. 入浴・洗身       |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）        | 6. 衣服の着脱       |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応   |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等） |                |

〔生活援助〕

- 12. 食事の準備（調理等）
- 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）
- 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

- 15. その他
- 16. 不安に感じていることは、特にない
- 17. 主な介護者に確認しないと、わからない

問 21 その他蕨市の介護保険サービス等に関することでご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

■■■調査は以上です。ご協力ありがとうございました。■■■



---

---

蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画  
(第10期)策定のための実態調査結果報告書

令和8年3月

蕨市 健康福祉部健康長寿課  
〒335-8501 埼玉県蕨市中央5丁目14番15号  
TEL:048-432-3200(代表)

---

---